

平成23年度

学生による授業評価実施報告書

平成24年12月

鳴門教育大学 学校教育学部

はしがき

平成 24 年 8 月に中央教育審議会は、「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」答申した。その要点は次の通りである。

現状と課題

- グローバル化など社会の急速な進展の中で人材育成像が変化しており、21 世紀を生き抜くための力を育成するため、思考力・判断力・表現力等の育成など新たな学びに対応した指導力を身に付けることが必要。
- 学校現場における諸課題の高度化・複雑化により、初任段階の教員が困難を抱えており、養成段階における実践的指導力の育成強化が必要。

改革の方向性

- 「学び続ける教員像」の確立が必要：新たな学びを支える教員の養成と、学び続ける教員の仕組みの構築。
- 教員養成の改革の方向性＝教員養成を修士レベル化し、高度専門職業人として位置付ける。
- 教員免許制度の改革の方向性：「一般免許状（仮称）」、「基礎免許状（仮称）」、「専門免許状（仮称）」の創設。

以上の答申によると、これからの教員養成は修士レベル化されるが、学部段階を含め求められる教員の資質・能力は、思考力・判断力・表現力等の新たな学びに対応した指導力、学校現場の諸課題に対応できる実践的指導力である。この実践的指導力については、本学は平成 17 年度から学部の教育課程として「教育実践学を中核とする教員養成コア・カリキュラム—鳴門プラン—」を導入し、この能力育成に取り組んでいる。

前者の思考力・判断力・表現力等の新たな学びに対応した指導力については、学部の授業の在り方として、学生が主体的に問題を発見し解を見出していく能動的学習（アクティブラーニング）や双方向の講義等の授業を中心とした授業改善によって、この能力育成に取り組むことが求められる。

ともあれ、学部教育の質の向上のためには、「学生による授業評価」は不可欠であり、現在、教員の共通理解のもとに、原則全科目に授業評価を行っている。今後は、授業評価のマンネリ化を防ぎ、これをより実行性のあるものにするための方策を検討することが求められる。

そこで、平成 23 年度の教育実践コア科目学生授業評価について取り上げてみる。そして、これまでと比較するために括弧内に平成 22 年度の授業評価を示している。授業評価は 5 段階である。「初等中等教育実践基礎演習」（13 科目）の評価は、平均 4.3 点(4.1)、「初等中等教科教育実践Ⅰ」（9 科目）の評価は、平均 4.5 点(4.4)、「初等中等教科教育実践Ⅱ」（11 科目）の評価は、平均 4.5 点(4.5)、「初等中等教科教育実践Ⅲ」（10 科目）の評価は、平均

4.5点(4.1)であり、いずれも昨年と同じか、又はよりよい結果となっている。授業担当教員のご努力の賜と言えよう。

次に、他の分野の授業評価について、同様に取り上げてみる。教養基礎科目(計39科目)の平均は、4.2点(4.2)であり、教職共通科目(計74科目)の平均は、4.2点(4.1)であり、専修専門科目(計246科目)の平均は、4.3点(4.3)である。いずれも、4点以上であり、授業評価としては、高い評価であり合格点といえよう。

以上によると、本学の教育課程の全分野の授業(卒業研究と自由選択科目を除く)、すなわち、教育実践コア科目、教養基礎科目、教職共通科目、専修専門科目の授業評価が5段階評価の平均で4点以上である。これは授業担当教員の授業改善の結果の表れであり、喜ばしい限りである。

最後になったが、本報告書の作成にあたっては、学部教務委員会ならびに学生による授業評価専門部会委員各位、FD推進事業専門部会委員各位、学部授業担当教員および学生諸君、関係の事務職員にご尽力・ご協力いただいたことを記すとともに、改めてこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

平成24年12月 学校教育学部教務委員会 委員長 西園芳信

目 次

はしがき

I 学生による授業評価の意義	1
II 学生による授業評価の結果と考察	3
1. 調査の方法と種類・形態別回答数	3
2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴	5
3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴	6
4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴	7
5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴	9
6. アンケート様式	14
III 学部授業評価の結果報告書	17

あとがき

I

学 生 に よ る
授 業 評 価 の 意 義

I 学生による授業評価の意義

鳴門教育大学は、大学の機能別分化の方向性をふまえ、高度専門職業人としての教員の養成を大学の目的としている。教員養成目的大学としての本学の教育の質を確保し、その成果を学生や学校、そして地域社会に還元していくためには、大学として常に学生の学修成果の評価と、それをふまえた教育評価（カリキュラム・授業評価）に取り組んでいかねばならない。特に今日、大学教育の質保障に関しては、「教員の視点に立った教育（教員が何を教えるか、教えたか）」から「学生の視点に立った教育（学生がどのような知識・能力・態度を身に付けたか）」への視点の転換が強く求められている。

こうした現状認識と問題意識のもとで、本学の教員養成教育の質の評価・改善のために重要な役割を担っているのが、学生による授業評価である。本学では、平成8年よりFD（Faculty Development）に取り組んでおり、その一環として学生による授業評価が位置づけられている。平成17年度からのコア・カリキュラムの実施以後は、教育実践コア科目の評価項目を加え、より一層学生の教育実践力の向上に資する教育・授業の展開のために、学生による授業評価を活かそうと努めてきた。平成19年度からはレーダーグラフを用い、教員の授業の進め方等と学生の授業への取り組みを区別して把握できるようにした。さらに平成21年度から本学の全科目を対象として授業評価を行うこととし、様式を統一するとともに、評価結果をWebで公表している。

学生による授業評価がより有効に機能するには、学生においてはキャリア形成の課題意識に支えられて自ら学修した知識・能力・意欲・態度を省察すること、教員においては教員養成の目的をふまえて授業の内容や進め方を構想・実践し、より積極的に評価・改善していくことが望まれる。いずれにおいても評価結果に対して真摯な態度で臨むとともに、自己省察し次なる改善につなげていくことが肝要である。本年度は現行の評価項目で実施する最後の授業評価となる。本年度中に「学生による授業評価専門部会」において、本学の目的及びカリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーと結びつきをふまえたより簡潔で機能的な評価項目が策定され、学部教務委員会の承認を経て、平成24年度からの「学生による授業評価」に活用されることとなった。ここに報告する平成23年度における授業評価の総括と反省にもとづいて、次年度からよりよい授業評価がなされ、学部教育がさらに充実したものになることが期待される。

II

学生による授業評価の 結果と考察

Ⅱ 学生による授業評価の結果と考察

1. 調査の方法と種類・形態別回答数

平成 23 年度の授業評価は、学生によるアンケート調査結果を、本学のウェブページにおいて公表するという形態を採った。

調査は教養基礎科目・教育実践コア科目・教職共通科目・専修専門科目の授業科目について、各教員が原則として前期、後期の全てで実施することとした。アンケート用紙は、平成 22 年度で全科目対象に評価するという事で統一した様式を本年度も使用した。質問項目の変更はせず、全ての授業科目に共通する 20 項目と、教育実践コア科目にのみ関連する 6 項目を設定した。従来どおり、教員が授業に合わせて、質問項目を加筆・削除できる。実地教育関連科目（「ふれあい実習」を含む）に対するアンケート調査は、別途実地教育専門部会で行われるため、本報告書には含まれていない。

質問紙の大枠は次のとおりである。以下の大項目の下に質問項目が設けられた。

1. 授業概要について（質問項目：2）
2. 授業の内容等について（質問項目：4）
3. あなたの授業への取り組みについて（質問項目：6）
4. 教員の授業の進め方について（質問項目：7）
5. 教育実践コア科目について（コア科目のみ回答）（質問項目：6）
6. 授業に対する満足度（質問項目：1）

質問紙は、各質問項目に「5. そう思う」「4. ややそう思う」「3. どちらとも言えない」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」の 5 件法で答える形式になっている。有効回答数は次のとおりである。大項目 1, 2, 4, 5, 6 の平均点を総合評価としている。

学生による授業評価の種類別有効回答数

	有効回答人数
教養基礎科目	998
教育実践コア科目	411
教職共通科目	3,847
専修専門科目	4,444
合計	9,700

学生による授業評価の種類別実施授業科目数

	授業科目数
教養基礎科目	39
教育実践コア科目	43
教職共通科目	74
専修専門科目	246
合 計	402

2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成23年度に実施された教養基礎科目に対する授業評価の実施授業科目数は39 (34) 科目、有効回答人数は998 (873) 名であった。21年度から質問項目の「3 あなたの授業への取り組みについて」は、受講者の取り組みに対する評価であるため総合評価から外して集計することになった。

評価結果については、図1に示している。この図では、全20 の質問項目を「1 授業概要について」、「2 授業の内容等について」、「3 あなたの授業への取り組みについて」、「4 教員の授業の進め方について」、「5 授業に対する学生の満足度」の5つの大項目に区分した。各質問は5段階評価に分類して回答を求め、その実数と帯グラフで表示している。これらの図と大項目ごとの平均値や質問項目ごとの平均値をもとに以下に調査結果の概要を述べる。

教養基礎科目の授業に対する評価の総合平均値は昨年度と同じく「4.2」であった。「1 授業概要について」の2つの質問項目の平均値は「4.3(4.2)」, 「2 授業の内容等について」の4つの質問項目の平均値は「4.2(同)」であった。「3 あなたの授業への取り組み」についての6つの質問項目の平均値は「4.0 (同)」であり、前項目の質問項目と比較すると低かった。中でも「授業内容をよく理解するために予習や復習をした」、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」の3項目については、それぞれ「3.6(同)」、「3.7(同)」、「3.7 (同)」と評価が低かった。「4 教員の授業の進め方について」の7つの質問項目の平均値は「4.2(4.3)」, 「5 授業に対する満足度」は「4.3 (同)」であった。

2) 評価結果の特徴

質問項目毎の特徴をみると次のようになるだろう。

「1 授業概要について」の「目標などが明確に示されていた」では、「どちらとも言えない」を含めると14 (17) %の学生が、「評価の方法は明確に示されていた」では、17 (22) %の学生が否定的な回答をよせている。前年に比べて改善のきざしが見られるが、成績評価については引き続き工夫の必要性があるといえる。

「2 授業の内容などについて」では、「授業内容は教育に対する見方や考え方を学べるものだった」の項目では、「どちらとも言えない」を含めると29 (35) %の学生が否定的な回答をよせている。教養基礎科目の特性として、教育とは直接関連性のない内容の展開がなされているという点を考えると、「教育」との関連性を前提とした調査項目自体にも問題があり、24年度の調査から変更が加えられた。

「3 あなたの授業への取り組みについて」は、若干の改善が認められるものの「受動的な学生像」の傾向がみられる。たとえば「予習や復習」に関連した項目では、23 (29) %の学生が、「調べ学習」に関する項目についてみると、27 (30) %の学生が、「どちらとも言えない」と回答している。「教員との話し合い」という項目も、23 (26) %が同じような回答をよせている。教養科目の性格上、それぞれの学術分野の知見を深めるとともに、広い教養基礎を築くことが狙いとなるだろう。したがって、講義の内容と方法という点から、こうした「課題まち」状態という現状をどのようにとらえるのか、あらためて問われるところである。

「4 教員の授業の進め方について」では、「熱心な指導」を実感している学生が全体の86%となっている。それ以外の項目では、「どちらとも言えない」を含めると、一割弱の学生が否定的な回答をよせており、こうした学生をどのように視野にいれるかが授業改善のポイントになるだろう。

*注：（ ）内数字は22年度のものである。

3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成23年度の教育実践コア科目における学生による授業評価の実施授業科目数は43であり、有効回答人数は411人であった。評価結果については、図2に示されている。

本科目に対する26の評価項目のうち、4.0以上の評価を得たものが24項目あり、総合評価は4.4であった。授業に対する学生の満足度を示す第26項目の平均値は4.4である。これらの結果から、授業全体に対して学生からは概ね良好な評価を得ることができていると言える。授業の内容に関わる第3項目から第6項目の平均値は4.5、教員の授業の進め方・態度に関わる第13項目から第19項目の平均値は4.4であった。教育実践コア科目について特設の質問をした第20項目から第25項目に関して個別にみていくと、「教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった」に対して4.5、「関連した授業で学んだことや体験をふまえて、各教科等における内容が理解できる授業であった」に対して4.4、「学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった」に対して4.3、「授業実践を観察する視点が示された授業内容であった」に対して4.4、「授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった」に対して4.4、「教科の目標・内容・指導法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった」に対して4.4の平均値が得られ、いずれも高い評価が示されている。

これに対して、学生の授業への取り組みに関する質問のうち、第8項目の「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」に対して平均値が3.9、第11項目の「分からないことや疑問に思ったことは調べた」に対して平均値が3.9となっており、他の評価項目と比べて相対的に低い結果が出ている。

2) 評価結果の特徴

本科目は、教科の成立と人間理解を通して、教師という職業について様々な側面から理解し、あるべき教師像を考える「教育実践基礎演習」と、学習指導要領を基盤とする教科内容の柱立ての理解、授業構成や指導方法、子ども理解など、教師として必要な実践的指導力を育成する「教科教育実践」及び「特別支援教育実践」で構成したもので、「教育実習」と並ぶ教育実践のためのコアとなる科目として開設している。上記1)の評価結果は、平成17年度より開設している本科目の目的・内容・方法が担当する教員に浸透し、教員養成コア科目としての意義が受講する学生たちから高く評価されてきていることの証左と言えよう。

学生の本科目への取り組みに関する自己評価では、3.9の平均値が出ているが、学生は科目の趣旨のもと、学校現場での豊かな実践の姿に触れ、それらの分析・検討を経てグループで授業を構想し、実践し、評価・改善していく活動に取り組んでいる。そのことから、学生の取り組みは自己評価以上に意欲的で真摯なものであったと判断できる。教員が、科目の目的をふまえて学生に取り組みせる作業課題を明示し実践していくことを通して、学生を主体的な学びに導く具体的な道筋が見えてくるのではなかろうか。

教育実践コア科目については、担当教員がその開設の理念・内容・方法を共通に理解して授業を実践していくとともに、学生による授業評価の蓄積と分析・評価を重ねていく中で、その意義と課題を明確にして、たゆみなき改善を図っていかねばならない。

4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

教職共通科目の評価結果は、図3に示されている。

学生の評点の平均値（以下、「学生の評点」）が高い項目（4ポイント以上を基準とする）は、「目標・授業計画・内容は、明確に示されていた」（4.3）、「成績評価の方法は、明確に示されていた」（4.2）、「授業内容は、授業概要に沿っていた」（4.3）、「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」（4.3）、「授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった」（4.3）、「授業内容は、興味・関心を引くものだった」（4.1）、「授業によく出席した」（4.5）、「授業中に積極的に取り組んだ」（4.0）、「教員の説明をよく聞いた」（4.1）、「学生の理解状況を確認しながら授業を行った」（4.0）、「熱心に指導した」（4.3）、「授業内容をわかりやすく指導した」（4.1）、「教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった」（4.1）、「教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった」（4.1）、「教員の声は、聞き取りやすかった」（4.2）、「授業の進む速さは適切だった、または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった」（4.1）、「この授業は、自分自身にとって満足できるものであった」（4.1）の17項目であり、全20項目の85%を占めた。前年度と比べ、1項目（5%）の向上である。学生の評点が中程度（3.5ポイント以上4ポイント未満）の項目は、「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」（3.7）、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」（3.7）、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」（3.7）の3項目であり、学生の評点が低い項目（3.7ポイント未満）は、皆無であった。

2) 評価結果の特徴

平成22年度において教職共通科目のうち授業評価を行った授業科目の数は71、有効回答者数は3,593名であったのに対し、平成23年度においては74科目、3847名であり、評価実施科目数は微増し、有効回答者数は大幅に増加した。平成22年度の報告書においても、21年度との間で同様の増加傾向が認められたという記述があり、これと合わせて考えると、教員ならびに学生の授業評価への参加度が着実に上昇していることがわかる。

授業概要についての項目（4.3と4.2）と授業の内容等についての項目（4.1～4.3）では、概して評価が高い。また、教員の授業の進め方についての項目は、7項目中の全項目について評点が4ポイントを超えている値を示したことから、教員の努力の程がうかがえる。一方、学生の授業への取り組みについての項目には、「授業によく出席した」（4.5）、「授業中に積極的に取り組んだ」（4.0）、「教員の説明をよく聞いた」（4.1）といった評価の高い項目と、「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」（3.7）、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」（3.7）、「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」（3.7）といった評価のやや低い項目があった。

これらの結果から、授業概要についての説明や授業内容等については評価が高く、授業にはよく出席し、教員の説明をよく聞き、授業中に積極的に取り組んでいるという意識はあるが、具体的な取り組みや努力は、必ずしも十分ではないという学生像がうかがえる。平成23年度も前年度までと同様に、「授業中に積極的に取り組んだ」という項目に対する学生の評点の平均値が4ポイントに到達したにもかかわらずこのように考察するのは、具体的な取り組みや努力の内容を

示した項目（「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」，「分からないことや疑問に思ったことは調べた」，「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」）に対する評点が 3.7 のレベルにとどまっていたためである。

しかしながら，平成 23 年度における学生の授業への取り組みについては，前年度との比較において，いくつかの改善が認められる。すなわち，この領域の 6 項目のうち，「授業中に積極的に取り組んだ」（4.0），「教員の説明をよく聞いた」（4.1），「授業内容をよく理解するために予習や復習（または準備やまとめ）をした」（3.7），「分からないことや疑問に思ったことは調べた」（3.7），「授業に関連した内容について友人や教員と話し合った」（3.7）の 5 項目に対する学生の評点は，平成 22 年度よりも 0.1 ポイント高くなっている。これは，一定の成果であるといえよう。

平成 23 年度の学生による授業評価の結果から，教員には，学生の具体的な取り組みや努力をいっそう促す工夫が求められる。そのためには，各教員が個々の授業のデータを分析・考察し，授業の形式とその内容に応じた改善の方策を検討する必要があると考えられる。

5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 23 年度に実施された専修専門科目に対する授業評価科目数は 246 科目、有効回答人数は 4,444 名であった。専修専門科目の評価結果については、図 4 に示している。総合評価の平均は 4.3 で、「授業に対する満足度」の評価平均も 4.3 であり、前年度と同様に概ね良好な評価を得ていると思われる。個別の評価項目で 4.5 以上の高い評価を得ている項目は、「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」(4.5)、「授業によく出席した」(4.6) であった。一方、評価が 4 未満のやや低い評価項目は「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」(3.8)、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」(3.8)、「授業に関連した内容について友人と教員と話し合った」(3.9) であった。高い評価項目も、やや低い評価項目とも、平成 21 年度から類似した結果が得られている。

2) 評価結果の特徴

評価結果を大項目別に検討すると、教員の授業への取り組みに関わる大項目「授業概要について」、「授業内容等について」、「教員の授業の進め方について」のすべての下位項目の評価は 4 以上であった。それに対して、学生の授業への取り組みに関わる大項目「あなたの授業への取り組みについて」では、評価が 4 以上の高い評価を得たのが「授業によく出席した」(4.6)、「授業中に積極的に取り組んだ」(4.2)、「教員の説明をよく聞いた」(4.2) であり、評価が 4 未満のやや低い評価項目は「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」(3.8)、「分からないことや疑問に思ったことは調べた」(3.8)、「授業に関連した内容について友人と教員と話し合った」(3.9) であった。この結果は、平成 21 年度から同様な傾向が続いている。

このことから、平成 21 年度から指摘されているように、学生は授業によく出席し、教員の説明をよく聞き、授業に積極的に取り組むが、授業外での予習や復習などを行わない、授業で分からなかったことを調べるなどの活動が少ないなど、学生の主体的な学習に関する課題が改善されていないことが明らかになった。この課題に対して様々な原因が考えられるが、例えば、本学の特徴として、2 種類以上の教員免許状取得のため受講科目数が多いこと、実践教育を重視するため教育実習の時間数が多いこと、さらに、ボランティア活動・クラブ活動・アルバイト等で忙しいなどが考えられる。これらの原因に対して、平成 21 年度の報告では、教員が適切な内容と量の宿題を定期的に学生に課し、提出された宿題に対して採点、添削、コメントなどの適切なフィードバックを行うといった現実的な解決策が提案された。また、平成 22 年度の報告では、授業外において学生が主体的な学習を行わない原因と理由を明確にするため、学生の実態に応じた調査項目の再検討が提案された。これらの改善提案を継続的に行うことに加え、学生の学習に対する意識改革が必要であると考えられる。教職を目指す学生たちは、数年後には、予習・復習の大切さ、分からないことを調べることの大切さ、自分の意見を述べたり他人の意見を参考にしたりして共同で学習することの大切さなど、児童・生徒が主体的に学習に取り組む態度を指導する立場になる。このことを自覚するためには、学生たちは「学ぶ立場」として学んでいるのではなく、「指導する立場」として学んでいることを意識し、日々の授業において主体的に学習に取り組むべきである。我々教員は、学生たちの学習に対する意識改革を行うために努力する必要があるのではないだろうか。

□ そう思う ■ ややそう思う □ どちらとも言えない □ あまりそう思わない □ そう思わない

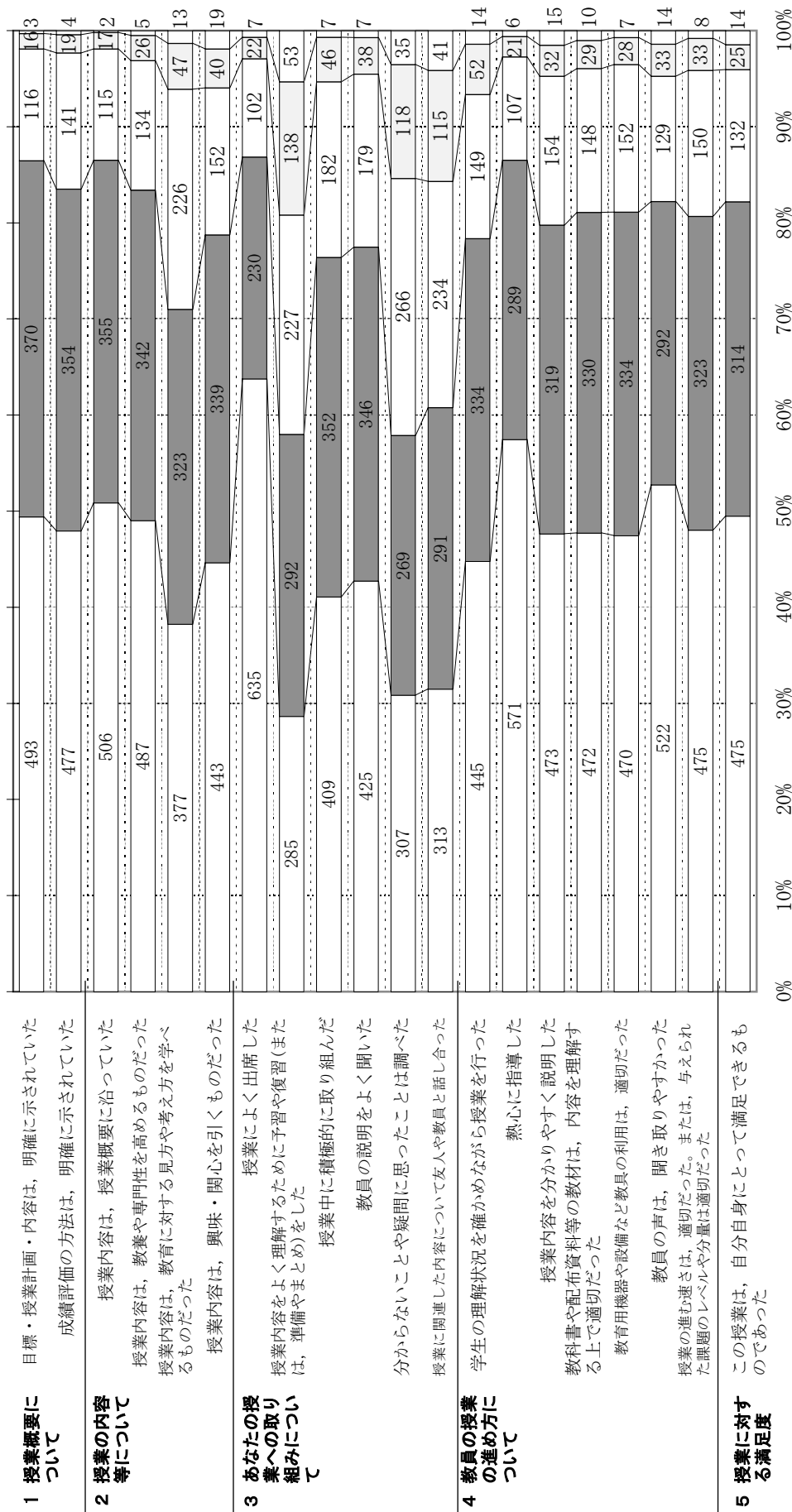


図1 教養基礎科目に対する評価結果

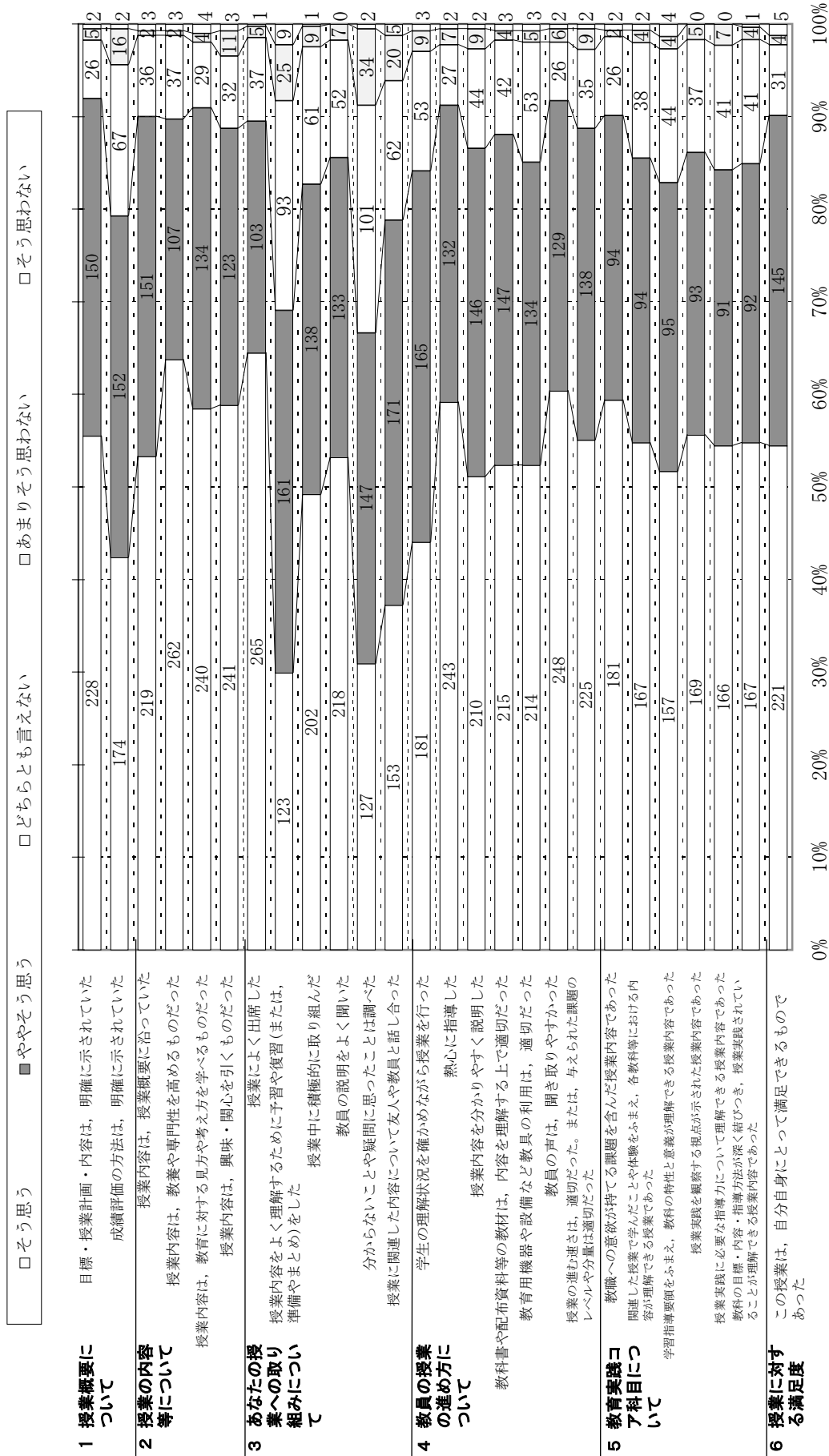


図2 教育実践コア科目に対する評価結果

そう思う ややそう思う どちらとも言えない あまりそう思わない そう思わない

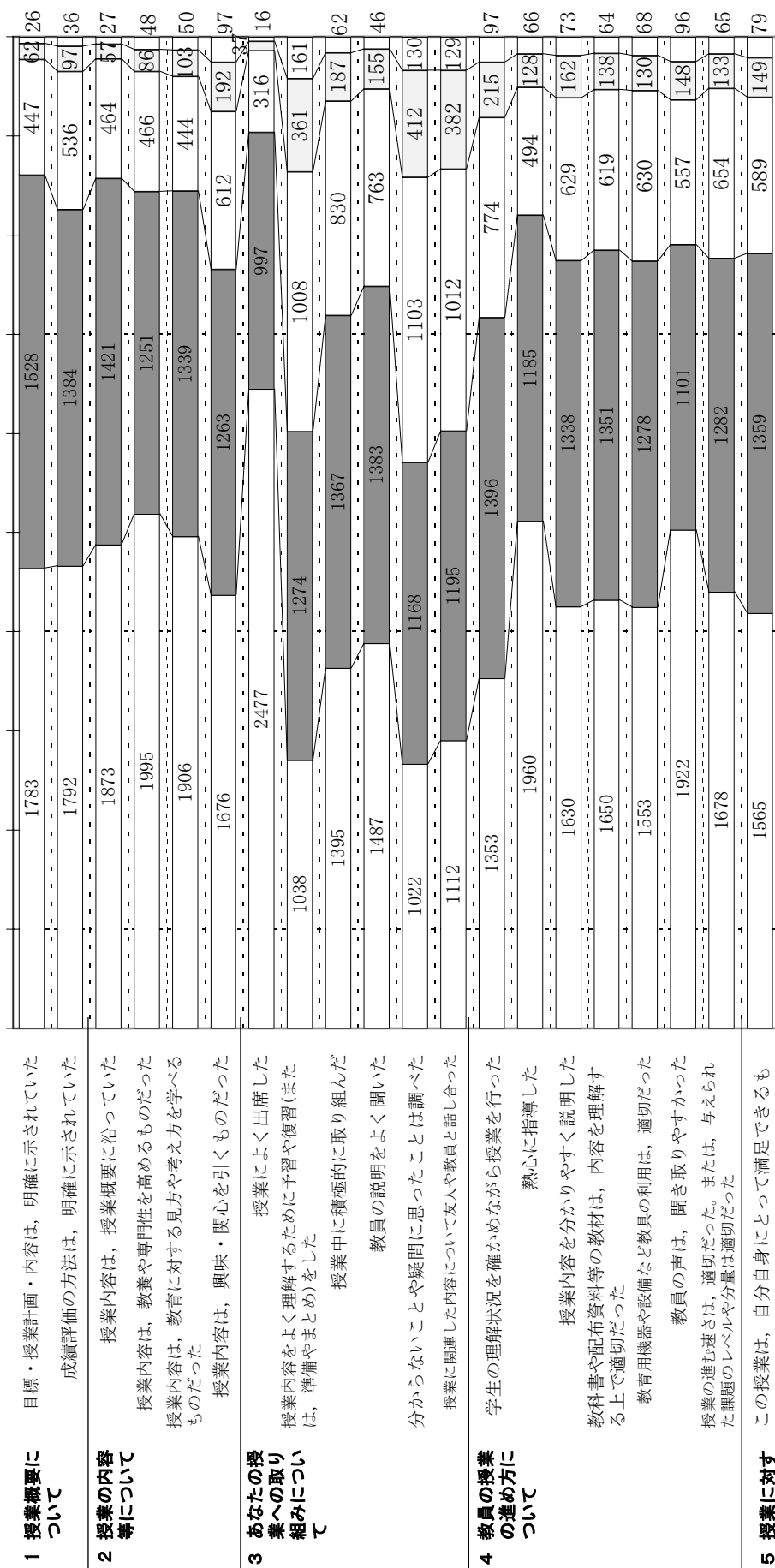


図3 教職共通科目に対する評価結果

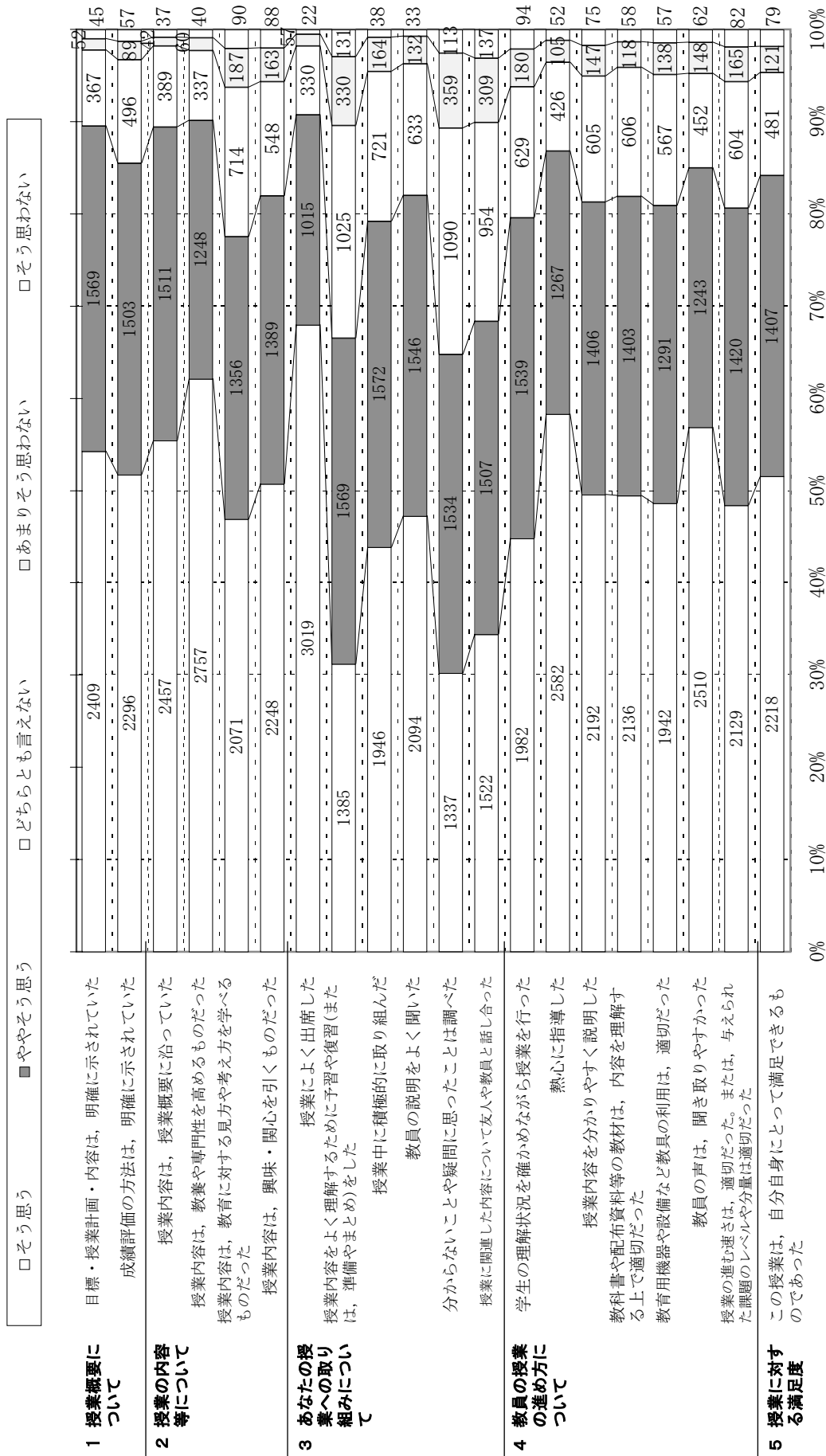


図4 専修専門科目に対する評価結果

様式（共通）

平成 23 年度 授業 評価 アンケート

評価実施日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

授業科目名 _____

前期・後期 _____ 曜日 _____ 時限 _____

授業区分 1. 教養基礎科目 2. 教育実践コア科目 3. 教職共通科目 4. 専修専門科目

担当教員名 _____ 受講者数 _____ 名

このアンケート調査は、今後の授業の改善に役立てることを目的として行うものです。
 以下の各項目について、次の5段階で回答し、その該当する番号をマークしてください。
 アンケート回収後にコンピュータ処理を行いますので、下記の「マークのしかた（良い例）」のとおりマークしてください。なお、このアンケートの結果が皆さんの成績などに影響することはありませんので、率直に回答してください。

5. そう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. そう思わない



- | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| 1 授業概要について | | | | | |
| (1) 目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (2) 成績評価の方法は、明確に示されていた。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 2 授業の内容等について | | | | | |
| (3) 授業内容は、授業概要に沿っていた。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (4) 授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (5) 授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (6) 授業内容は、興味・関心を引くものだった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 3 あなたの授業への取り組みについて | | | | | |
| (7) 授業によく出席した。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (8) 授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (9) 授業中に積極的に取り組んだ。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (10) 教員の説明をよく聞いた。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (11) 分からないことや疑問に思ったことは調べた。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (12) 授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 4 教員の授業の進め方について | | | | | |
| (13) 学生の理解状況を確認しながら授業を行った。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (14) 熱心に指導した。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (15) 授業内容を分かりやすく説明した。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (16) 教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (17) 教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (18) 教員の声は、聞き取りやすかった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (19) 授業の進む速さは、適切だった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。 | | | | | |
| 5 教育実践コア科目について（コア科目以外の場合は(26)へ） | | | | | |
| (20) 教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (21) 関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における
内容が理解できる授業であった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (22) 学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (23) 授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (24) 授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (25) 教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが
理解できる授業内容であった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| 6 授業に対する満足度 | | | | | |
| (26) この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

7 あなたからの提言

(27)この授業でよかったことを書いてください。

(28)この授業で改善したほうがよいと思うことを書いてください。

8 先の(1)から(28)の項目以外で、本授業で設定する項目

(1) ⑤ ④ ③ ② ①

(2) ⑤ ④ ③ ② ①

【ご協力ありがとうございました。】

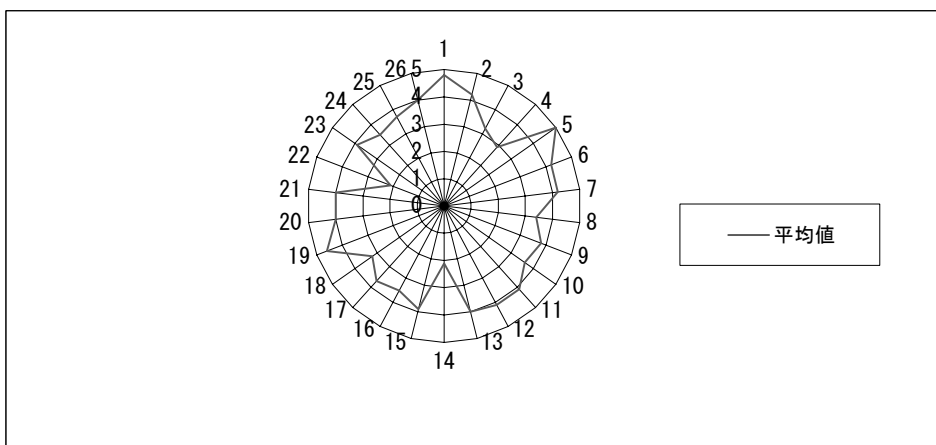
注

この頁は、8の項目を増減しても結構です。先生方の独自の授業評価アンケートに加工することが可能な頁です。ただし、7の(27)(28)の項目に相当する提言は必ず学生に書かせてください。

授業科目名 ○○○○教育論
 評価実施日 平成 年 月 日
 担当教員名 ○○ ○○

回答者数 ○○名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2	
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.2	
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						2.9	
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0	
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2	
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2	
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.4	
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8	
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.6	
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1	
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1	
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0	
	(14)熱心に指導した。						2.1	
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.9	
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.5	
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.7	
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.2	
	(19)授業の進む速さは適切だった。 または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6	
	5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						4.0
		(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.0
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							2.1	
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							3.9	
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							3.5	
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							3.7	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0	



総合評価 3.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

III

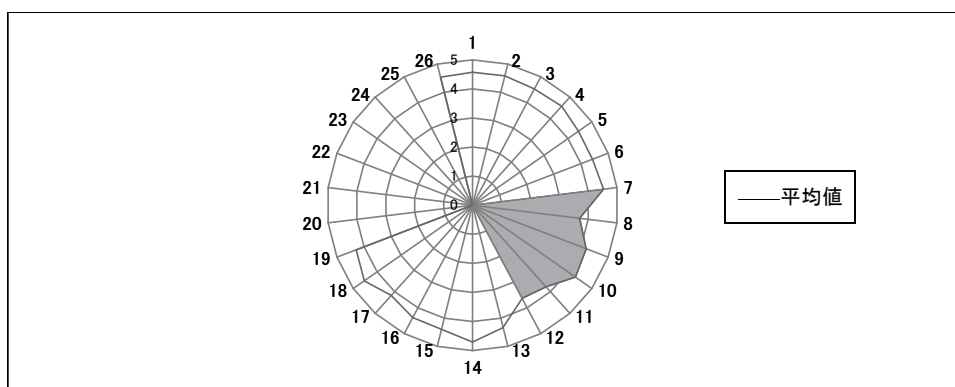
学部授業評価の 結果報告書

教 養 基 礎 科 目

授業科目名 日本国憲法
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 133名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5

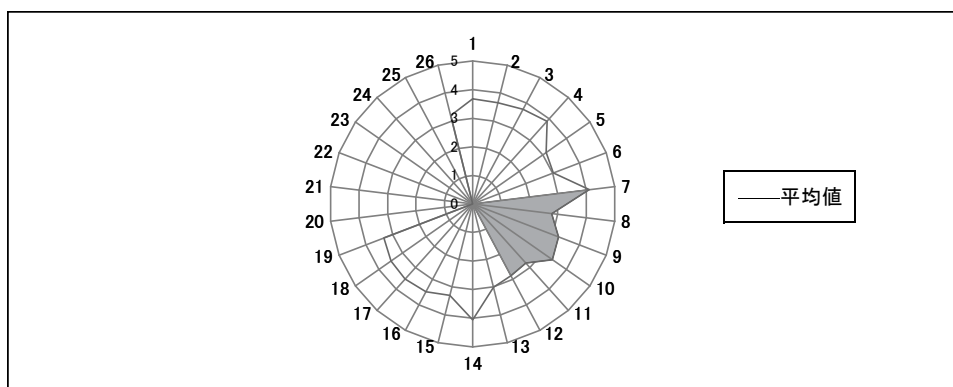


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 科学と環境
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 武田 清, 工藤 慎一, 近森 憲助

回答者数 37名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					2.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.0
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.2

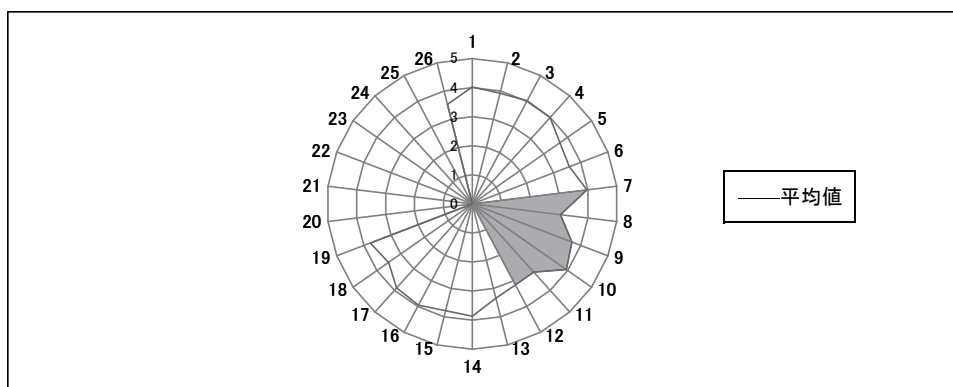


総合評価 3.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生体メカニズムと生命倫理
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 田中 淳一, 廣瀬 政雄, 井上 和臣, 乾 信之

回答者数 37名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値	
		5	4	3	2	1		N.A
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	12	14	11	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	10	15	11	1	0	0	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	12	15	9	1	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	12	15	8	2	0	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	8	14	3	1	0	3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	15	9	4	2	0	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	17	10	4	4	2	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	8	11	10	3	0	3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	9	14	4	0	0	3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	17	8	2	0	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	10	3	9	13	2	0	3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	7	11	9	3	0	3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	8	11	9	1	0	3.4
	(14)熱心に指導した。	13	12	7	4	1	0	3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	14	14	1	0	0	3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	18	7	1	1	0	3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	10	16	8	3	0	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	12	9	7	1	0	3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	10	13	9	5	0	0	3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	11	14	2	2	1	3.5

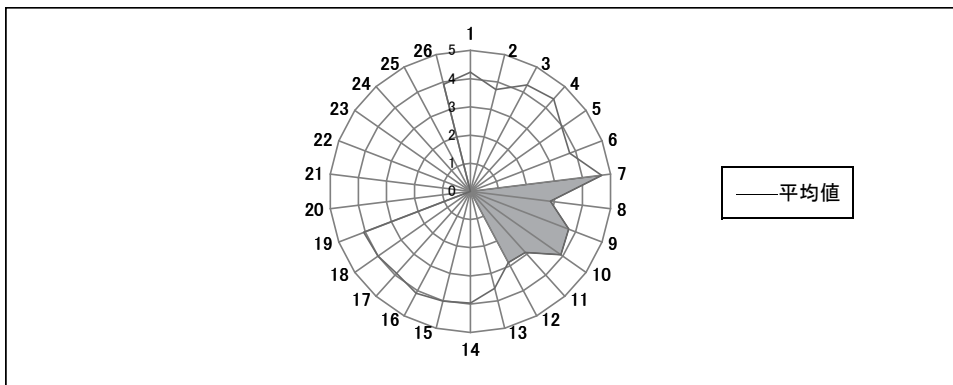


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 市民社会と公共性
 評価実施日 平成23年7月11日
 担当教員名 青葉 暢子, 山本 準, 小西 正雄, 高原 光恵, 浜崎 隆司

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	10	7	5	0	0	4.2
	5	8	7	2	0	3.7
2 授業の内容等について	10	8	4	0	0	4.3
	11	10	0	1	0	4.4
	6	10	5	1	0	4.0
	6	8	6	1	1	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	16	5	1	0	0	4.7
	2	3	8	8	1	2.9
	4	9	8	1	0	3.7
	5	10	7	0	0	3.9
	2	4	7	8	1	2.9
	2	4	8	5	3	2.9
4 教員の授業の進め方について	5	5	9	3	0	3.5
	8	7	5	2	0	4.0
	7	8	7	0	0	4.0
	9	7	5	1	0	4.1
	7	8	5	2	0	3.9
	8	7	6	1	0	4.0
	7	9	6	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	7	9	4	1	1	3.9

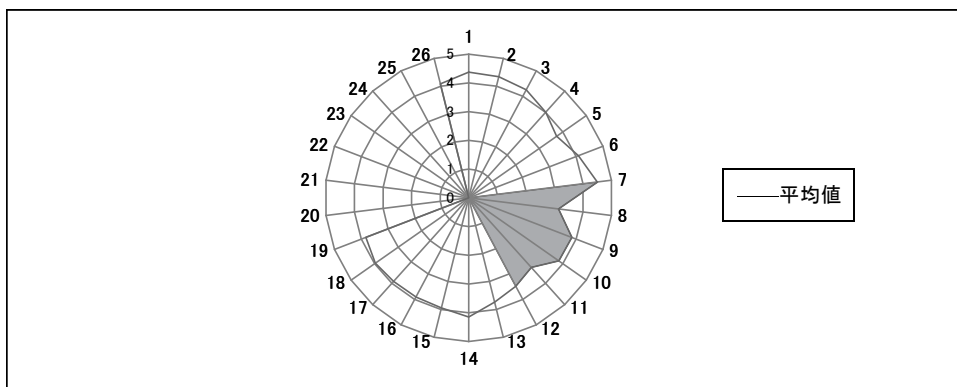


総合評価 4.0
 ※上記項目の平均値(大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 阿波学(地域文化研究)
 評価実施日 平成23年6月27日
 担当教員名 米澤 義彦, 今倉 康宏, 町田 哲

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1



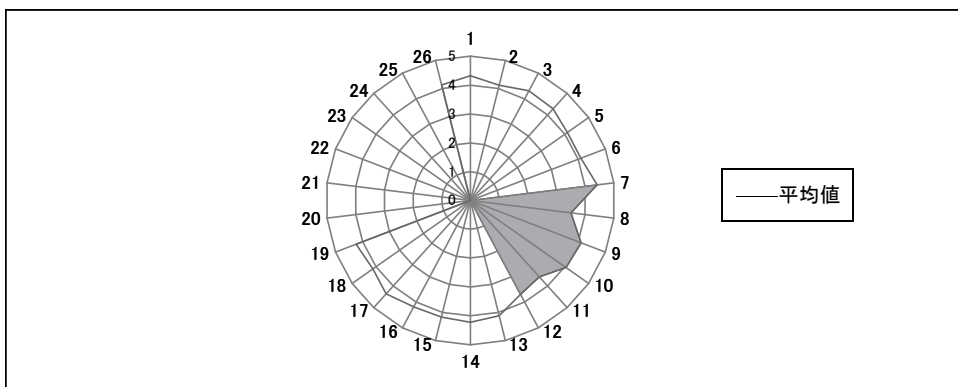
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 基礎情報教育
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 林 秀彦, 藤村 裕一, 曾根 直人

回答者数 107名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	50	45	9	2	1	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	39	45	19	2	1	1	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	48	46	11	2	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	50	40	14	3	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	41	40	22	4	0	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	40	45	16	4	2	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	66	26	10	4	1	0	4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	24	38	22	14	9	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	38	47	17	5	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	38	42	21	6	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	27	30	31	14	5	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	28	40	19	15	4	1	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	43	42	16	4	2	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	46	43	14	3	1	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	46	38	20	1	2	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	46	43	11	5	2	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	54	42	5	4	1	1	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	42	44	13	6	1	1	4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	43	49	12	1	1	1	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	40	44	15	3	2	3	4.1

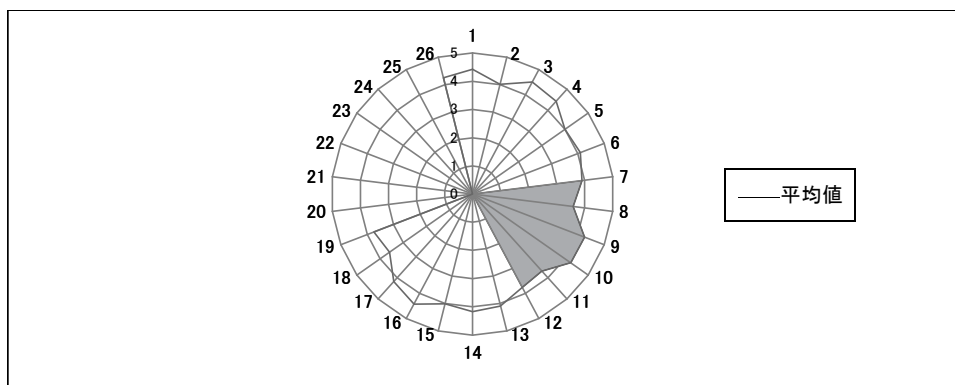


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 実践情報教育 I A
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						3.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3



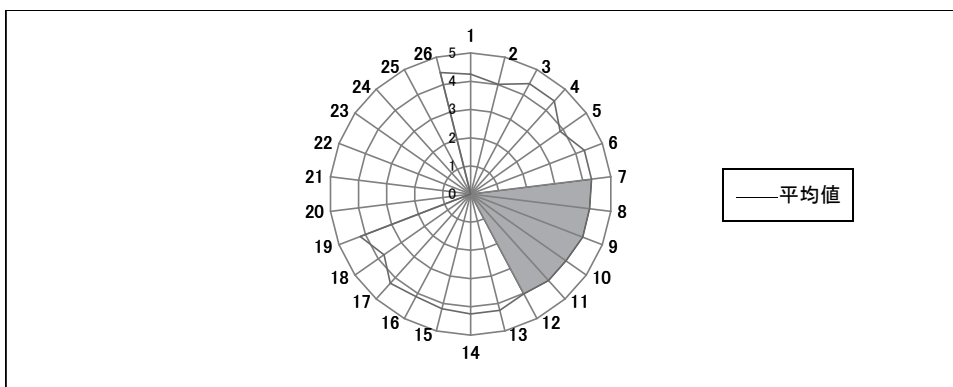
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 実践情報教育 I B
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



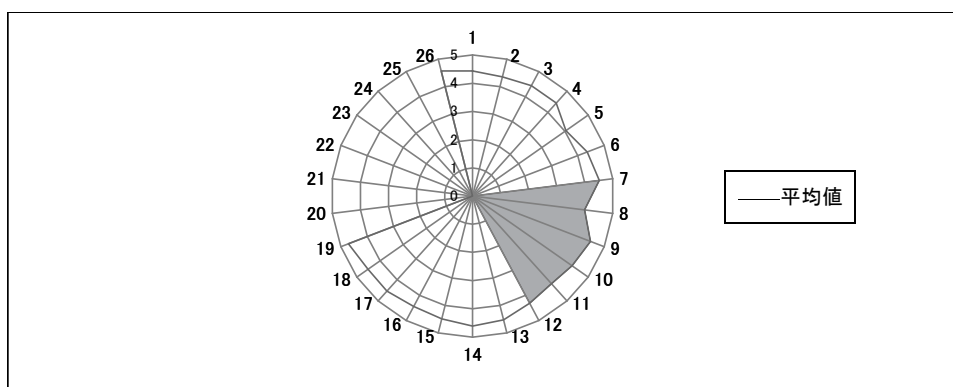
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 実践情報教育ⅡA
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 曾根 直人

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6



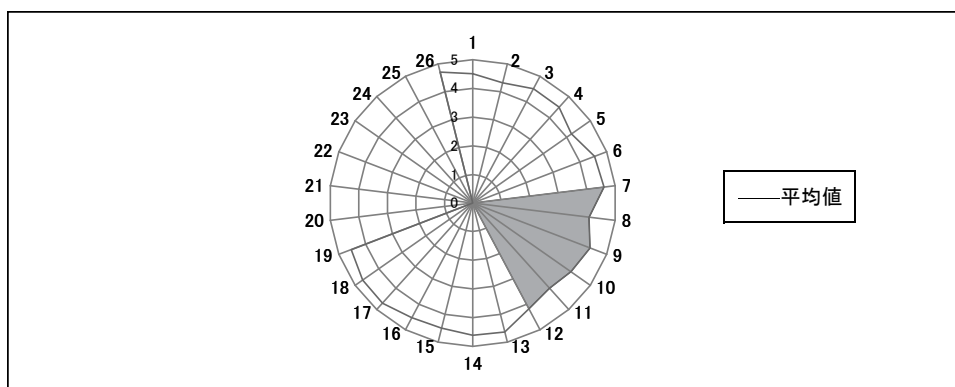
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 実践情報教育ⅡB
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 曽根 直人

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	18	17	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	13	20	2	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	21	11	3	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	19	13	2	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	14	15	4	0	1	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	20	13	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	23	9	2	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	13	13	7	0	1	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	19	10	4	1	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	13	15	5	1	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	13	11	8	1	1	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	14	13	6	1	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	24	6	3	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	23	9	2	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	20	11	3	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	21	10	3	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	25	8	1	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	23	11	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	20	12	2	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	25	8	1	0	0	4.7

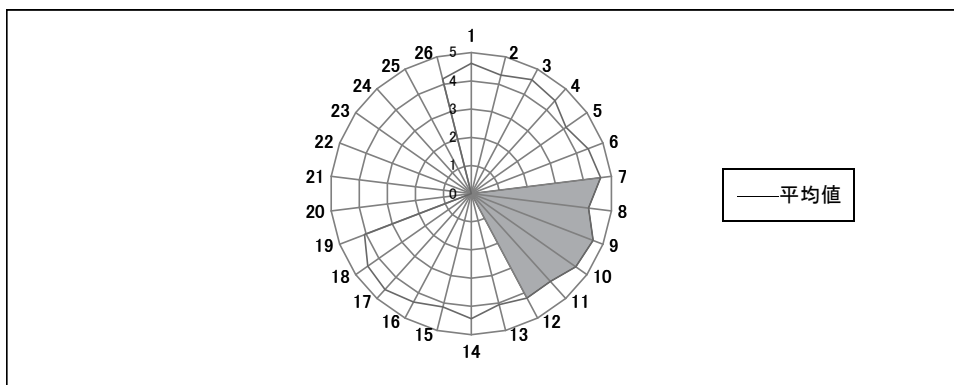


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 実践情報教育Ⅲ
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 松島 正矩, 内藤 隆, 山田 芳明, 山根 秀憲

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

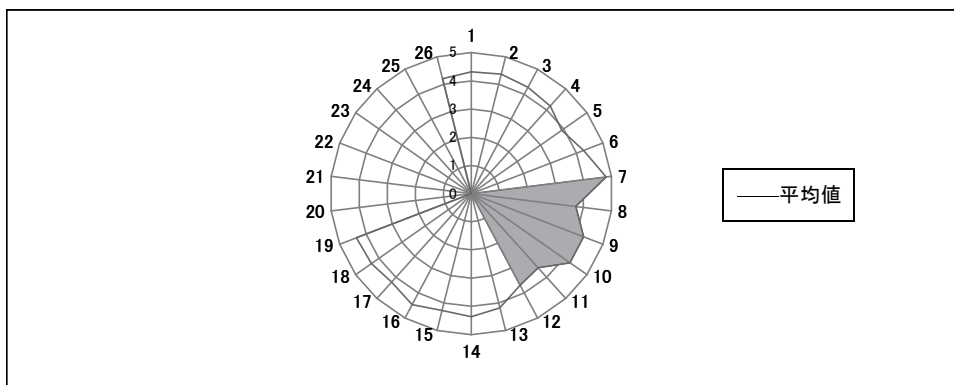


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーション I C
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 アーレン ニムチャック

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	8	2	1	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	11	8	3	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	7	3	1	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	11	6	4	0	1	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	8	3	2	1	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	11	8	2	0	1	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	19	2	1	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	4	9	2	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	11	6	5	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	8	4	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	5	6	5	0	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	7	3	4	1	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	11	6	4	0	1	4.2
	(14)熱心に指導した。	13	5	3	1	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	8	2	0	1	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	14	6	1	0	1	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	11	6	4	1	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	12	6	3	1	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	12	7	2	1	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	10	6	3	0	1	4.2



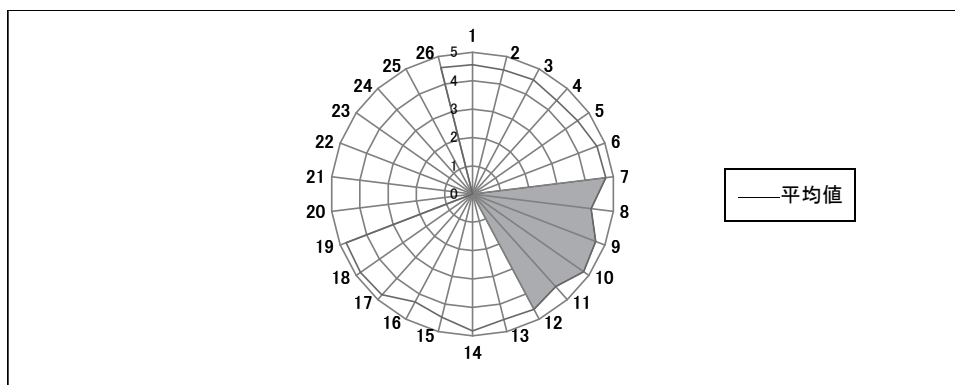
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I D
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6

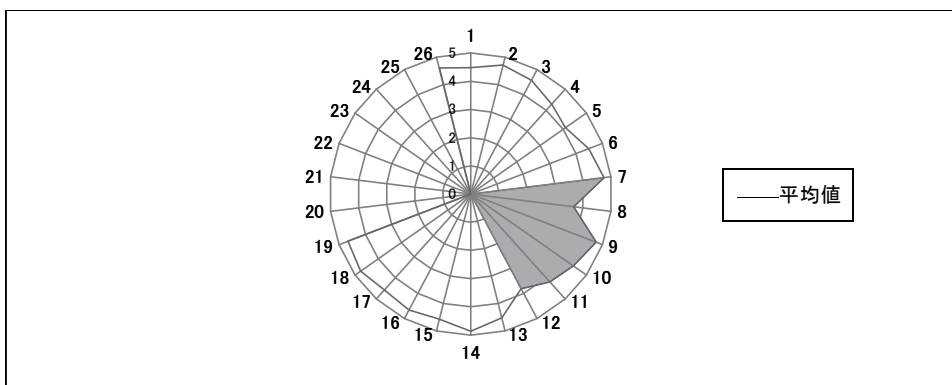


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーション I E
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 鎌田-スザーン

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1) 目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	13	5	3	0	0	4.5
	(2) 成績評価の方法は、明確に示されていた。	16	4	1	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3) 授業内容は、授業概要に沿っていた。	15	4	1	1	0	4.6
	(4) 授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	8	2	1	0	4.3
	(5) 授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	4	4	1	1	4.1
	(6) 授業内容は、興味・関心を引くものだった。	16	1	2	2	0	4.5
	(7) 授業によく出席した。	17	3	1	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	9	3	2	7	0	3.7
	(9) 授業中に積極的に取り組んだ。	18	1	2	0	0	4.8
	(10) 教員の説明をよく聞いた。	13	4	4	0	0	4.4
	(11) 分からないことや疑問に思ったことは調べた。	12	4	3	1	1	4.2
	(12) 授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	10	2	6	1	2	3.8
	(13) 学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	13	7	0	1	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(14) 熱心に指導した。	19	1	1	0	0	4.9
	(15) 授業内容を分かりやすく説明した。	17	0	3	1	0	4.6
	(16) 教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	15	3	2	0	0	4.7
	(17) 教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	17	1	2	0	1	4.6
	(18) 教員の声は、聞き取りやすかった。	16	5	0	0	0	4.8
	(19) 授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	16	3	2	0	0	4.7
	(20) 教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21) 関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22) 学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23) 授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24) 授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25) 教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26) この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	12	5	1	0	0	4.6



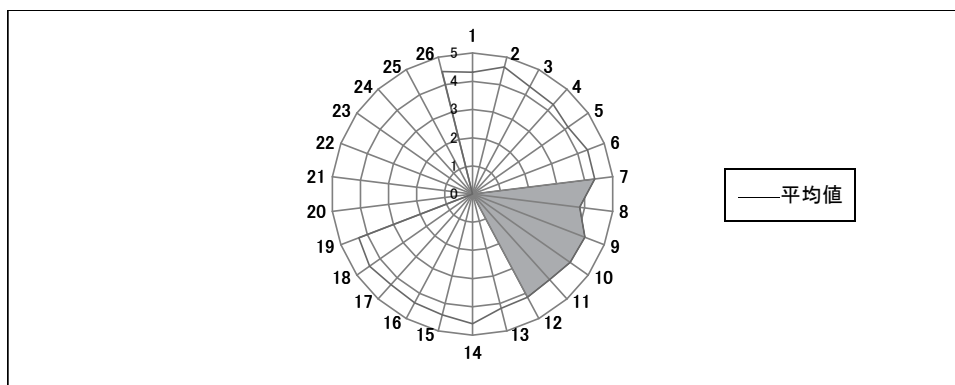
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーションⅢA
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 アーレン ニムチャック

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



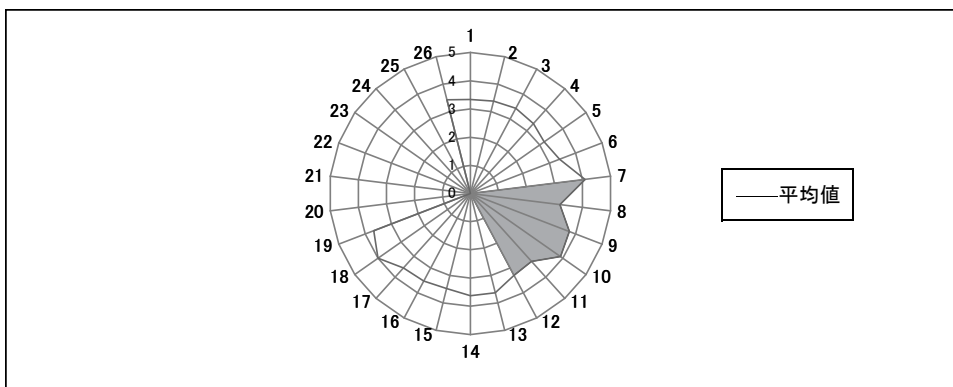
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 英語コミュニケーションⅢB
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	6	8	3	1	0	3.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	7	5	3	2	0	3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	6	9	3	0	0	3.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	6	8	3	1	0	3.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	7	9	3	1	0	3.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	7	9	3	0	0	3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	5	7	0	0	0	4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	7	6	5	1	0	3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	9	7	1	0	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	6	7	1	0	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	5	8	4	1	0	3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	6	7	4	1	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	10	6	1	1	0	3.6
	(14)熱心に指導した。	6	7	4	2	2	0	3.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	7	9	1	1	0	3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	10	9	1	0	0	3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	9	7	2	0	1	3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	6	4	1	1	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	10	4	2	1	0	3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	10	5	3	1	0	3.4



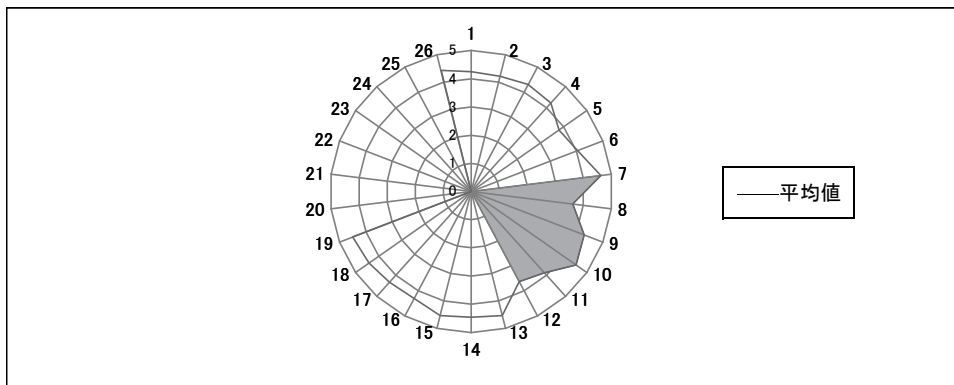
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢD
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 鎌田スザン

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

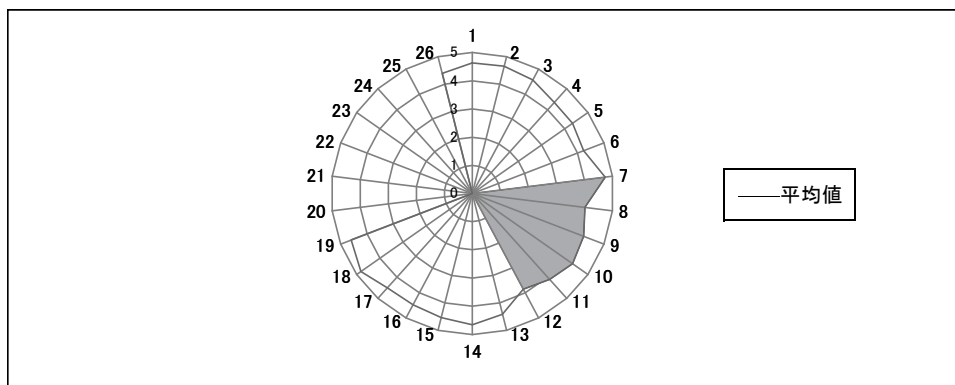


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 英語リーディング I B
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



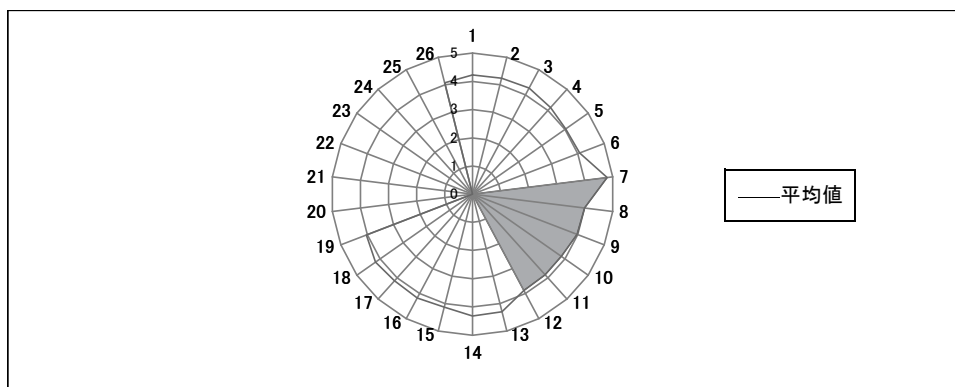
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語リーディング I C
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

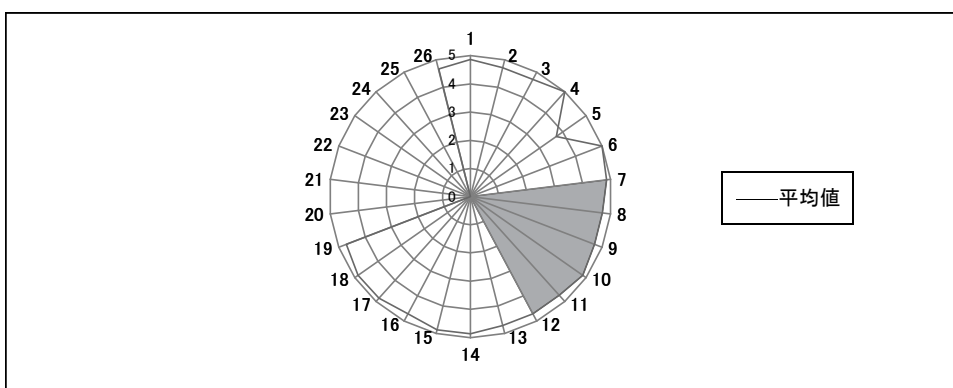


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語リーディングⅢ
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 7名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	2	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	2	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	0	3	1	0	3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	2	0	0	0	4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	2	0	0	0	4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	2	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	0	1	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	6	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	1	0	0	1	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	2	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	2	0	0	1	4.7

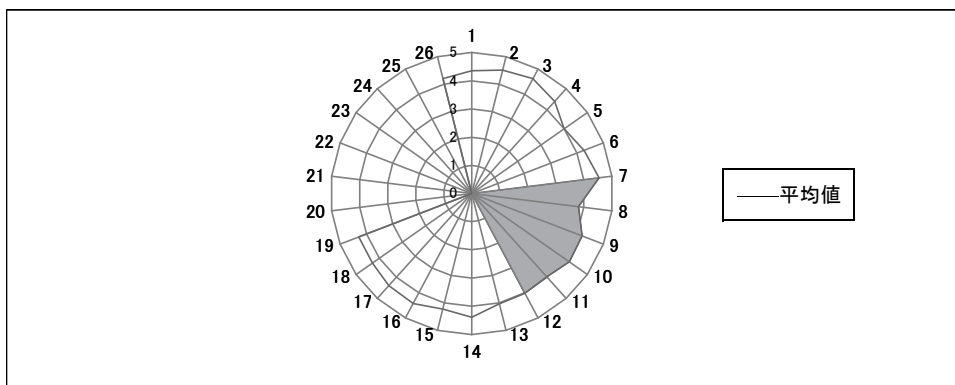


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 西洋の文化研究
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 小川 勝, ブラッドリー・バーマン, 松岡 貴史

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	17	8	6	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	21	5	5	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	20	10	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	17	10	3	1	0	4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	14	5	10	2	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	15	9	7	0	0	4.3
	(7)授業によく出席した。	20	8	3	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	11	7	9	4	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	12	14	4	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	14	11	5	1	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	12	9	7	3	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。	13	8	7	3	0	4.0
	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	12	11	5	3	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(14)熱心に指導した。	17	10	3	1	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	13	13	4	1	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	16	12	3	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	16	11	4	0	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	17	6	8	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	14	12	5	0	0	4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	14	9	4	2	0	4.2



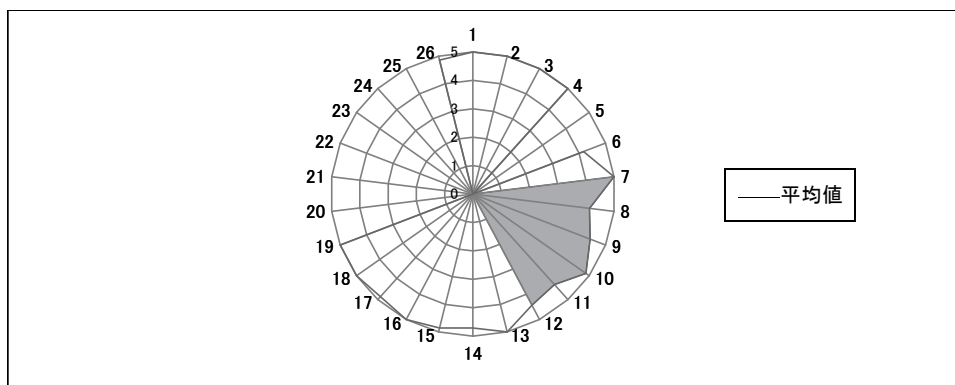
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 日本事情・日本文化
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 永田 良太

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



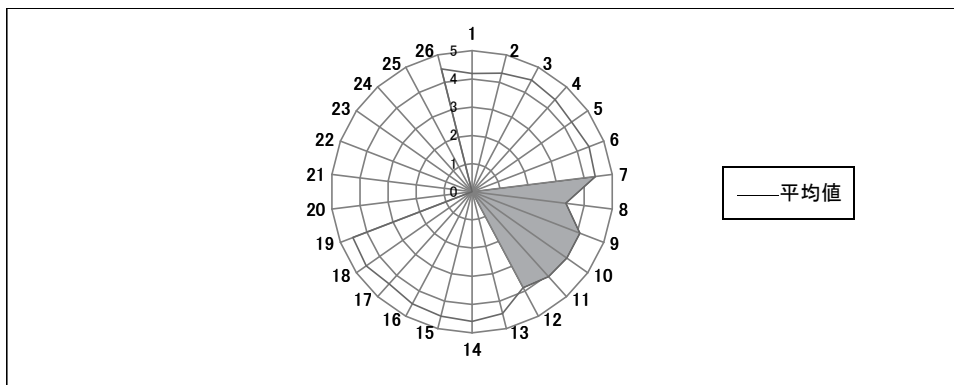
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーションⅡA
 評価実施日 平成24年2月7日
 担当教員名 鎌田-スザン

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

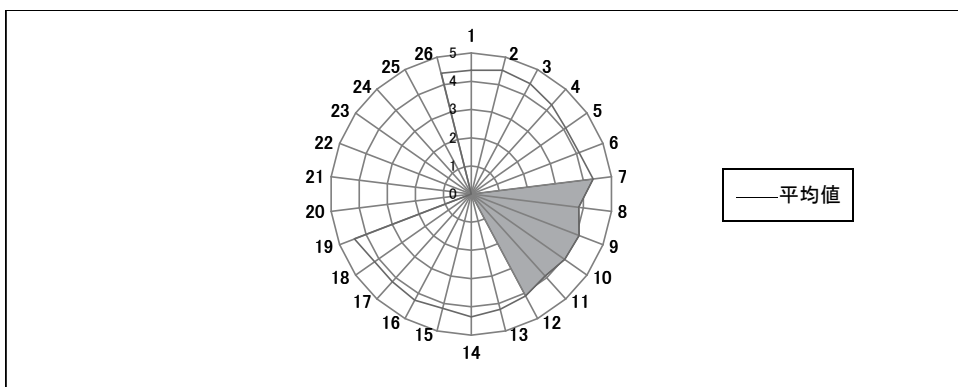


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 英語コミュニケーションⅡB
 評価実施日 平成24年2月7日
 担当教員名 アーレン ニムチャック

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	12	1	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	13	9	1	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	11	1	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	9	4	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	10	5	0	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	11	5	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	13	5	5	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	8	5	3	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	10	4	1	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	5	7	1	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	11	7	0	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	9	7	7	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	9	10	4	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	13	6	3	1	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	12	2	1	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	9	4	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	9	5	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	11	6	5	1	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	12	9	2	0	0	4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	11	9	2	0	0	4.4



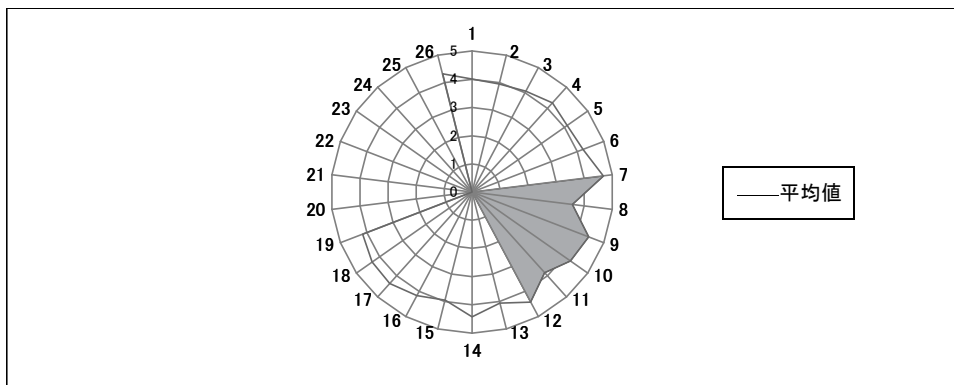
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーションⅡC
 評価実施日 平成24年2月7日
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

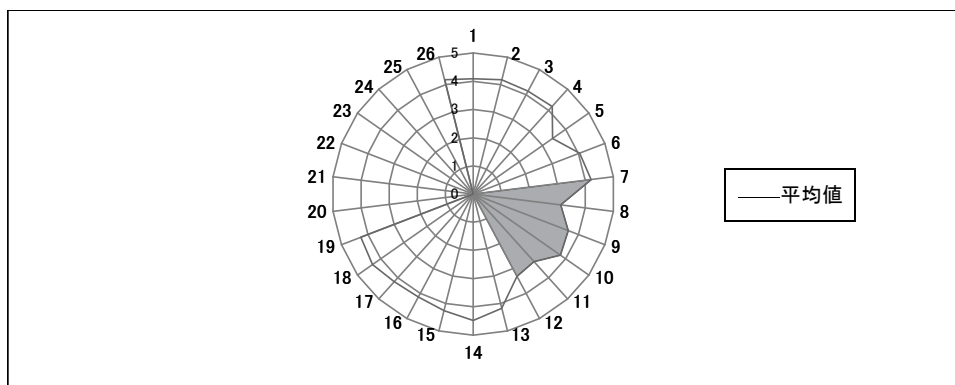


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 英語コミュニケーションIVC
 評価実施日 平成24年2月7日
 担当教員名 鎌田-スザン

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
	(7)授業によく出席した。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.3
	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.5
4 教員の授業の進め方について	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

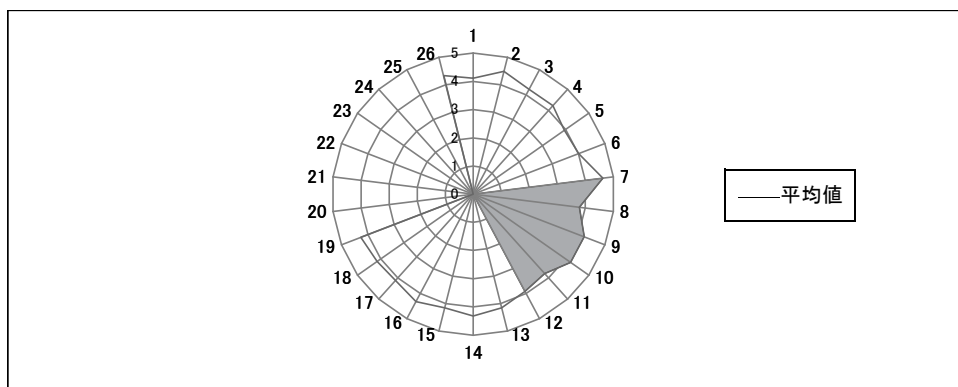


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語コミュニケーションIVD
 評価実施日 平成24年2月7日
 担当教員名 アーレン ニムチャック

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	11	3	0	0	4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	10	8	1	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	13	1	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	11	2	0	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	13	2	1	0	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	13	3	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	7	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	10	2	3	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	13	1	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	12	0	1	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	12	2	1	1	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	10	1	3	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	11	1	1	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	7	11	1	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	11	1	1	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	11	1	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	15	1	0	0	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	12	0	0	1	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	12	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	10	1	0	0	4.3

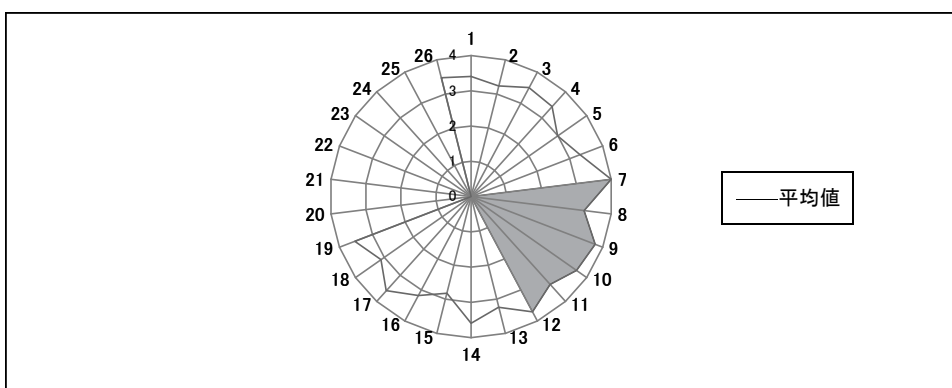


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅣE
 評価実施日 平成24年2月7日
 担当教員名 ブレント ロジャース

回答者数 17名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	5	6	2	1	0	3.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	5	6	3	1	0	3.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	7	5	1	1	1	3.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	6	4	1	2	1	3.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	5	3	3	3	1	3.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	6	2	3	2	1	3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	6	2	1	1	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	5	4	3	2	0	3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	7	5	0	1	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	5	7	0	1	0	3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	3	6	3	1	0	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	4	4	2	1	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	5	4	3	2	0	3.2
	(14)熱心に指導した。	4	5	6	1	1	0	3.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	4	5	3	0	2.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	5	3	4	2	0	3.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	8	3	2	1	0	3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	4	4	0	5	0	3.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	7	4	2	1	0	3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	7	3	3	1	0	3.5

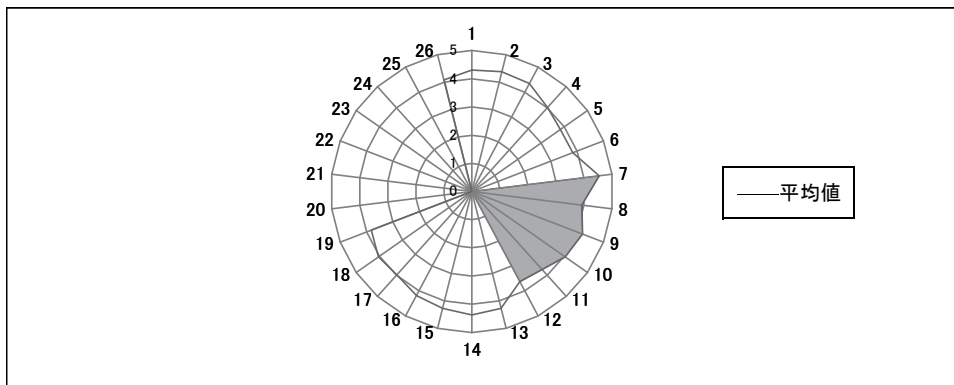


総合評価 **3.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語リーディングⅡA
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1

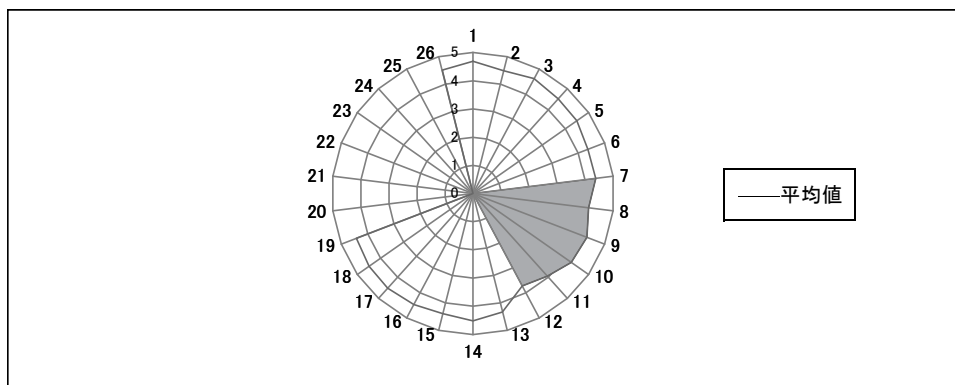


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 英語リーディングⅡC
 評価実施日 平成24年3月2日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5



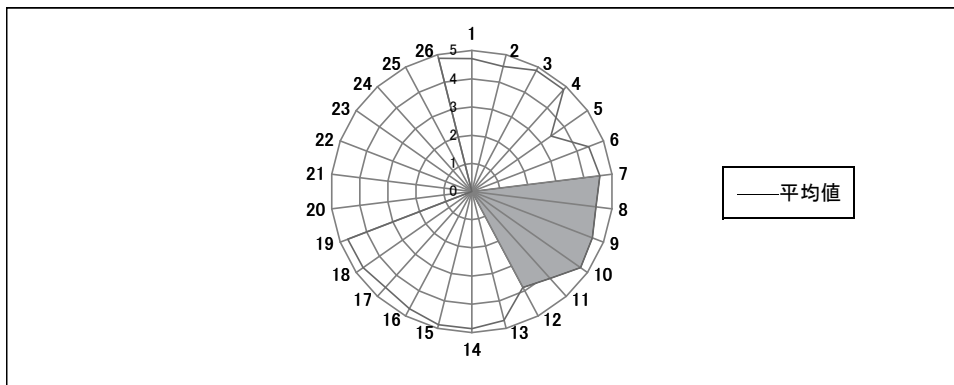
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語リーディングⅣ
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 7名

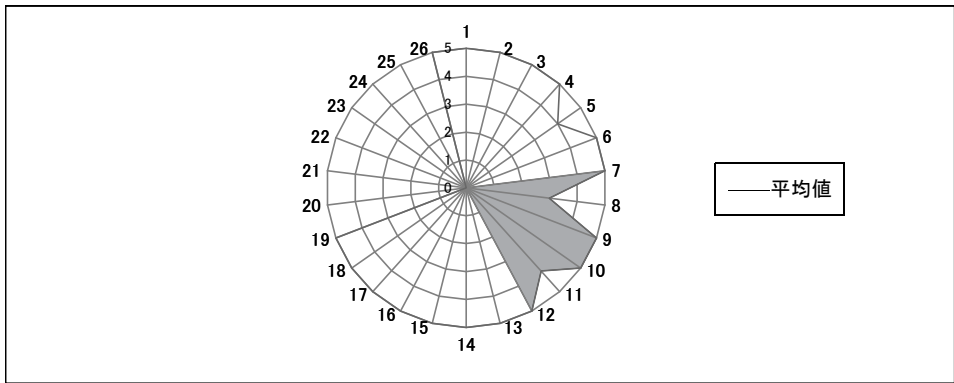
質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.9



総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 表現コミュニケーション基礎演習
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 吉井 健治, 今田 雄三, 葛西 真記子, 栗飯原 良造, 小倉 正義 回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	0	1	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	0	0	0	1	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	0	1	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話した。	2	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	0	0	0	0	5.0

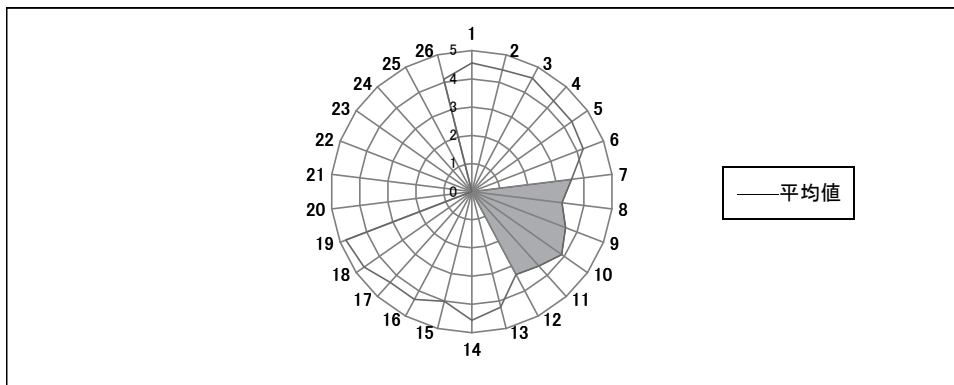


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 ドイツ語 I
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 桂 修治

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					3.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

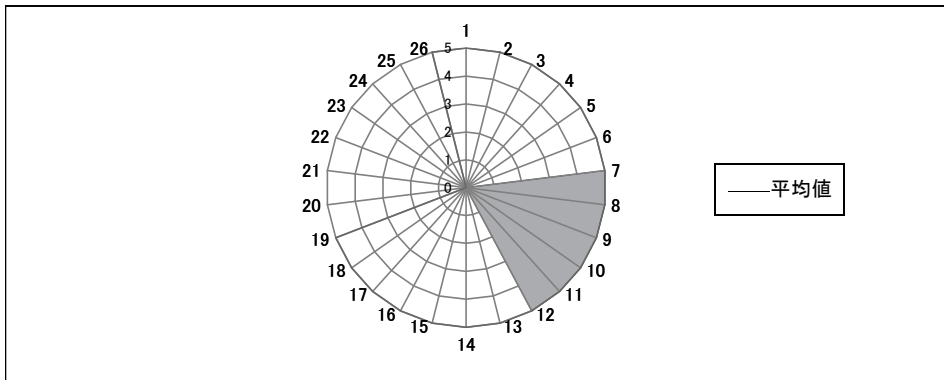


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 ドイツ語Ⅱ
 評価実施日 平成24年 月 日
 担当教員名 桂 修治

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1		N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	0	0	0	0	5.0	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	0	0	0	0	5.0	
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	0	0	0	0	5.0	
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	0	0	0	0	5.0	
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	0	0	0	0	5.0	
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	0	0	0	0	5.0	
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	0	0	0	0	5.0	
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	0	0	0	0	5.0	
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	0	0	0	0	5.0	
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	0	0	0	0	5.0	
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	0	0	0	0	5.0	
	(14)熱心に指導した。	1	0	0	0	0	5.0	
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	0	0	0	0	5.0	
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	0	0	0	0	5.0	
	5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
		(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。								
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。								
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	0	0	0	0	5.0	



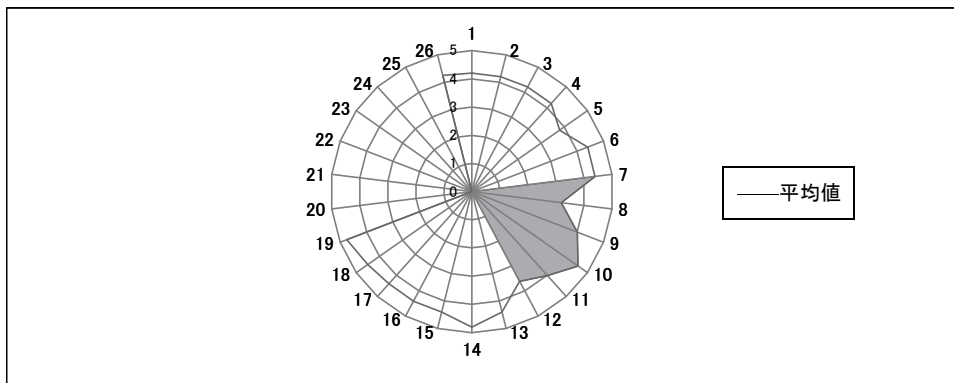
総合評価	5.0
------	-----

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 フランス語 I
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

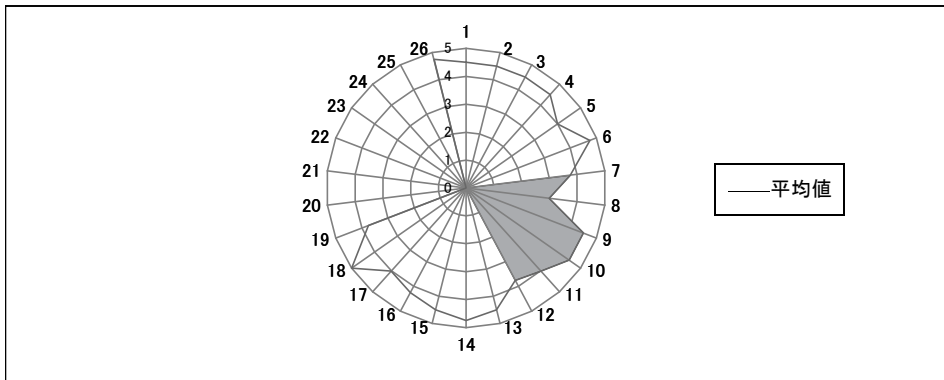


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 フランス語Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 4名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1		N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	0	1	0	0	4.5	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	2	0	0	0	4.5	
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	2	0	0	0	4.5	
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	1	0	0	4.5	
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	0	2	0	0	4.0	
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	1	0	0	0	4.8	
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	2	0	1	0	3.8	
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	0	4	0	0	3.0	
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	0	1	0	0	4.5	
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	0	1	0	0	4.5	
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	4	0	0	0	4.0	
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	3	1	0	0	3.8	
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	0	1	0	0	4.5	
	(14)熱心に指導した。	3	1	0	0	0	4.8	
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	2	0	0	0	4.5	
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	1	0	0	4.3	
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	2	0	0	4.0	
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	0	0	0	0	5.0	
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	1	1	0	3.8	
	5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
		(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。								
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。								
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	0	0	0	4.8	



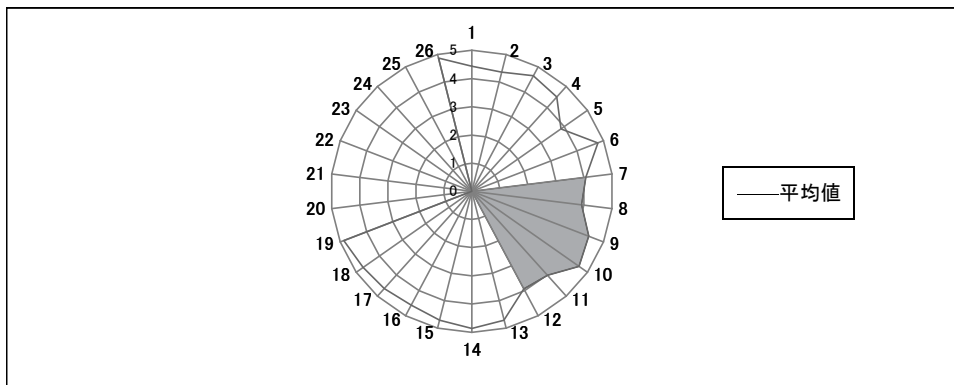
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中国語 I
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 金 英傑

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

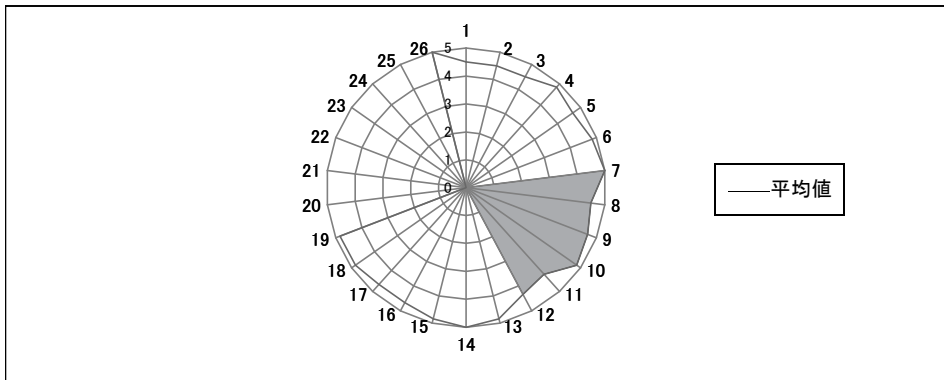


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中国語Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 金 英傑

回答者数 6名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		N.A
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	3	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	3	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	3	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	2	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	1	1	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	2	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	1	2	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	2	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	1	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	6	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	1	0	0	0	4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	0	0	0	0	5.0



総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

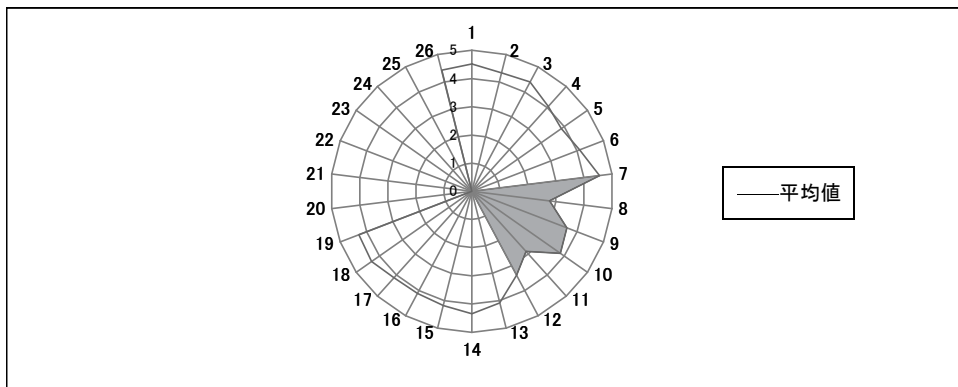
地域社会研究
平成23年10月5日

担任 一城 内藤 尾 佐藤 田川 尾丸 大石 藤野 山本 藤 山崎 藤人 中津 野子 久保 結子 山崎 秀藤 菅田 金子 大原 渡部 宮下 荒一 藤原 神原

回答者数

41名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	23	16	2	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	19	15	6	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	20	17	4	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	15	14	11	1	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	10	20	8	2	1	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	18	14	5	3	1	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	28	9	3	1	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	7	11	12	6	2.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	10	12	13	5	1	3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	11	15	12	3	0	3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	9	8	12	6	2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	9	12	9	7	4	3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	12	20	9	0	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	22	11	8	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	17	13	10	0	1	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	15	13	11	0	2	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	16	15	9	1	0	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	20	16	4	1	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	21	12	7	1	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	20	14	4	0	3	4.4



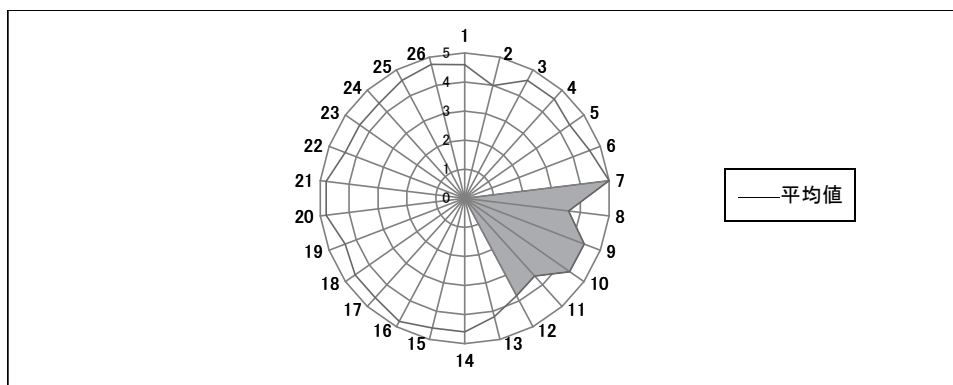
総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

教育実践コア科目

授業科目名 幼児教育実践基礎演習
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 田村 隆宏, 橋川 喜美代, 浜崎 隆司, 佐藤 公子, 塩路 晶子, 木村 直子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	2	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	0	1	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	3	0	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	2	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	4	0	1	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	1	1	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	1	1	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	3	2	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	2	2	0	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	4	0	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	3	2	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	0	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	2	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	3	0	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	4	1	0	0	0	4.8
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	4	1	0	0	0	4.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	3	1	1	0	0	4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	1	1	0	0	4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	2	3	0	0	0	4.4
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	3	2	0	0	0	4.6	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	0	0	1	4.8



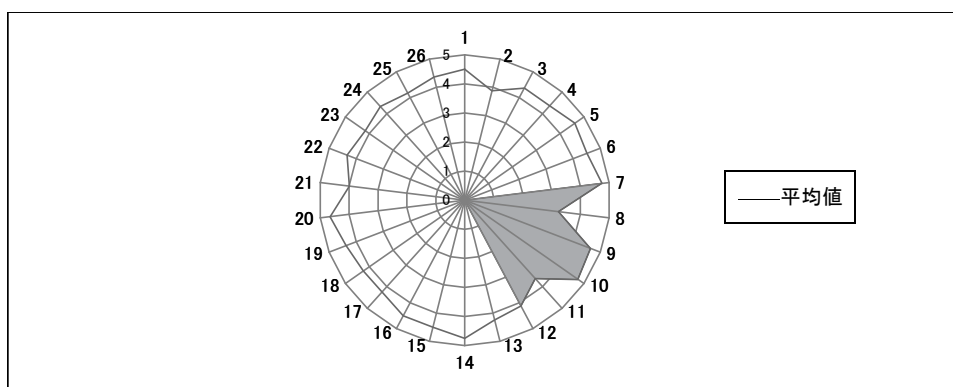
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(学校教育実践)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 阪根 健二, 佐藤 公子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.2
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.3
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.2
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名
評価実施日
担当教員名

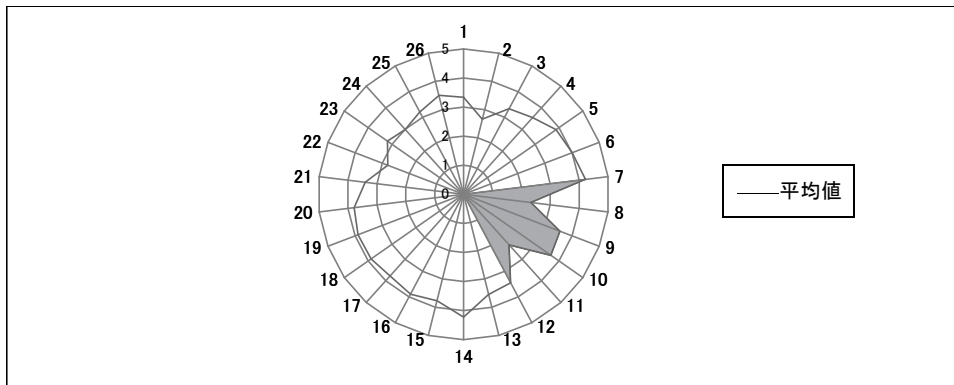
初等中等教育実践基礎演習(国語)
平成23年7月27日

原 卓志、茂木 俊伸、小野 由美子、永田 良太、村井 万里子、野口 哲也、佐藤 公子、小島 明子

回答者数

9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					2.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					2.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.8
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					2.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.2
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.0
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.2
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5



総合評価 **3.5**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名
評価実施日
担当教員名

初等中等教育実践基礎演習(英語)

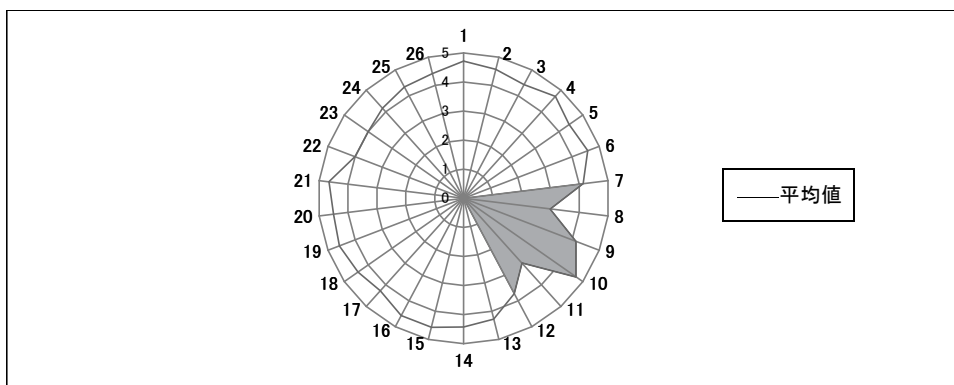
平成23年7月27日

前田 一平, 山森 直人, 眞野 美穂, 佐藤 公子

回答者数

7名

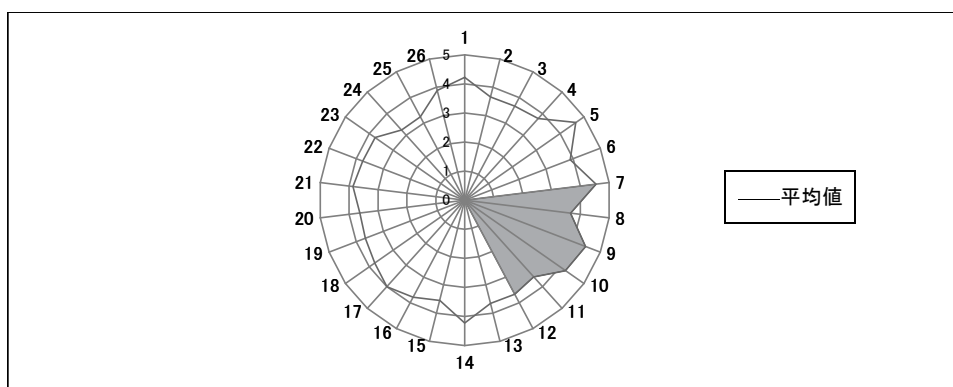
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.7
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.2
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.3
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(社会)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 山本 準, 佐藤 公子, 立岡 裕士, 梅津 正美 回答者数 9名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	3	2	0	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	4	2	0	1	0	3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	4	4	0	0	0	3.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	5	3	0	0	0	3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	1	1	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	5	1	1	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	0	2	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	2	3	3	1	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	3	1	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	4	0	1	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	3	5	0	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	4	2	0	1	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	2	4	1	2	0	0	3.7
	(14)熱心に指導した。	4	3	2	0	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	4	3	1	0	0	3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	2	0	1	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	5	2	0	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	4	2	1	0	0	3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	4	1	2	0	0	3.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	0	6	1	1	0	1	3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	3	1	4	0	0	1	3.9
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	1	4	3	0	0	1	3.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	1	4	3	0	0	1	3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	0	2	6	0	0	1	3.3
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	0	3	4	1	0	1	3.3
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	6	2	0	0	0	3.9



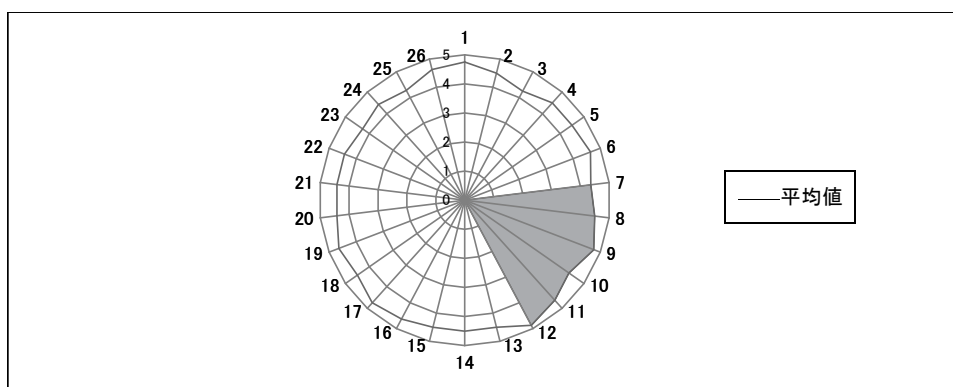
総合評価 3.8

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(数学)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 秋田 美代, 佐藤 公子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.3
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.4
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.3
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



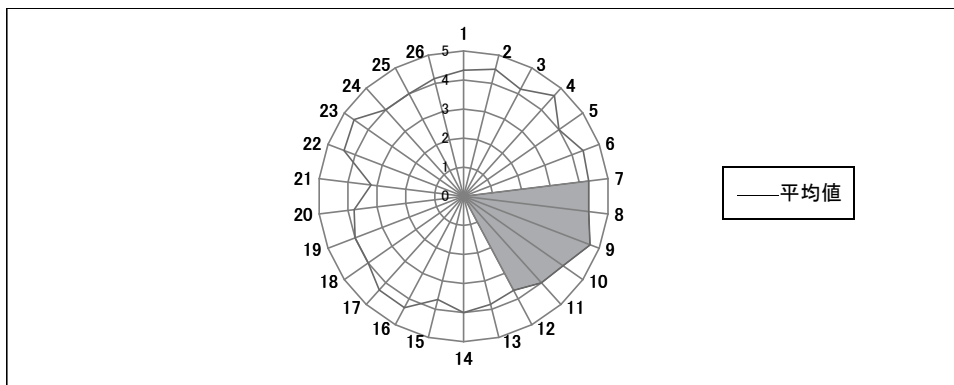
総合評価 4.5

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(理科)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 佐藤 勝幸, 佐藤 公子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	2	1	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	1	1	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	3	1	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	2	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	3	0	1	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	1	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	2	1	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	3	2	1	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	2	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	0	1	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	2	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	0	0	1	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	2	3	0	0	1	3.8
	(14)熱心に指導した。	2	3	0	1	0	4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	4	0	0	1	3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	4	0	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	4	0	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	3	0	1	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	2	2	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	1	2	2	0	0	3.8
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	1	1	2	0	1	3.2
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	2	3	0	0	0	4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	2	0	0	0	4.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	1	3	1	0	0	4.0
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	1	3	1	0	0	4.0	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	3	1	0	0	4.2

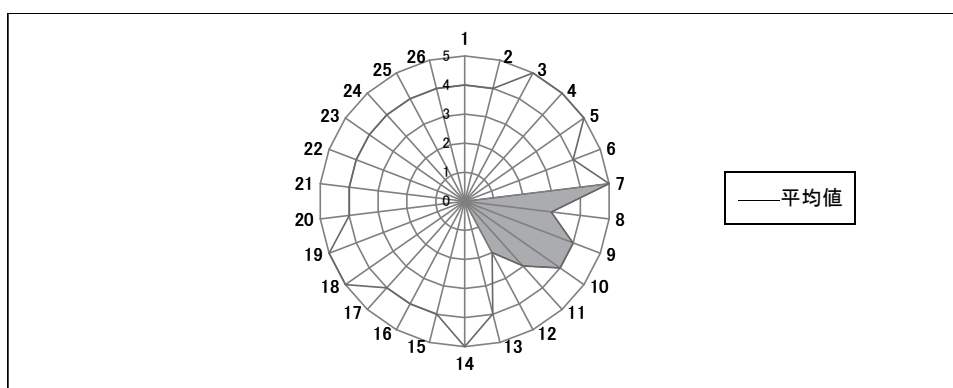


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(音楽)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 長島 真人, 山田 啓明, 佐藤 公子

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	1	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	1	0	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	0	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	0	0	1	0	0	3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	0	1	0	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	0	1	0	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	0	1	0	0	3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	0	0	1	0	2.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	1	0	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	1	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	1	0	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	1	0	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	1	0	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	0	1	0	0	0	4.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	0	1	0	0	0	4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	0	1	0	0	0	4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	0	1	0	0	0	4.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	0	1	0	0	0	4.0
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	0	1	0	0	0	4.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	0	1	0	0	0	4.0

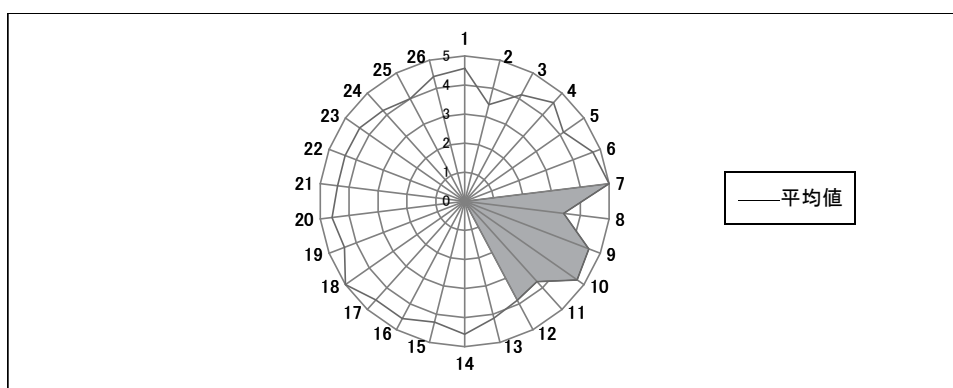


総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(美術)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 長岡 強, 武市 勝, 小川 勝, 西田 威汎, 松島 正矩, 佐藤 公子 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.6
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.2
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

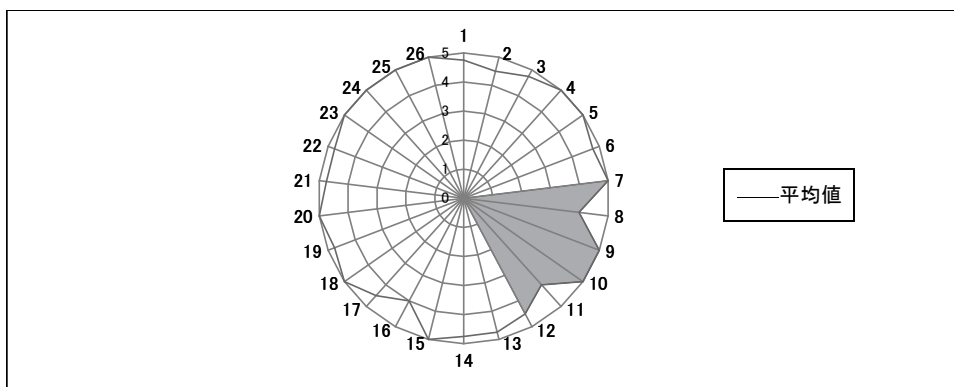


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(体育)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 梅野 圭史, 佐藤 公子, 藤田 雅文

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						4.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						5.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						5.0
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						5.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0



総合評価 4.8

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名
評価実施日
担当教員名

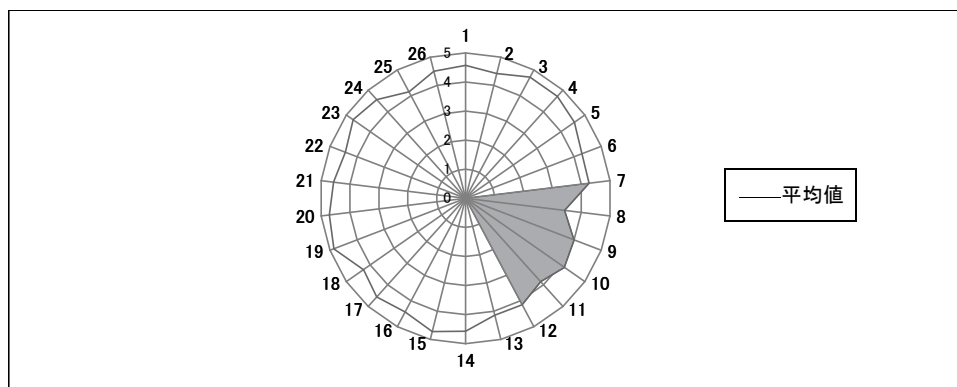
初等中等教育実践基礎演習(技術)
平成23年7月27日

尾崎 士郎、伊藤 陽介、菊地 章、宮下 晃一、米延 仁志、宮本 賢治、畑中 伸夫、佐藤 公子

回答者数

7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.7
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.7
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.6
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.1
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5	

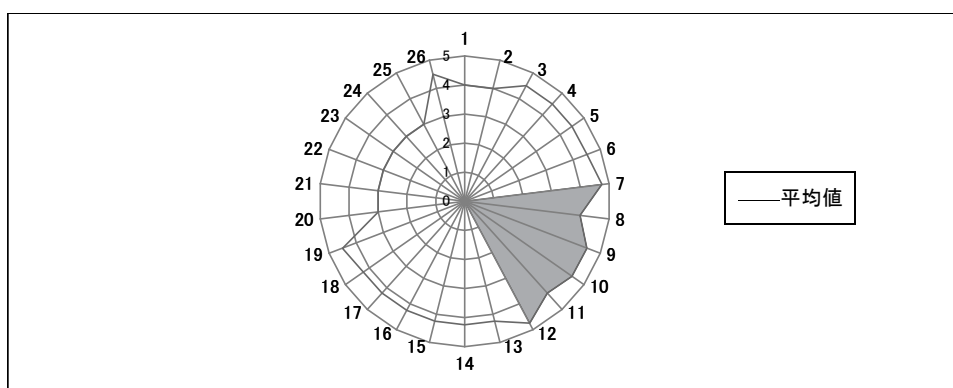


総合評価 4.5

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(家庭)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 西川 和孝, 黒川 衣代, 金 貞均, 佐藤 公子 回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.0
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



総合評価 **3.9**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名
評価実施日
担当教員名

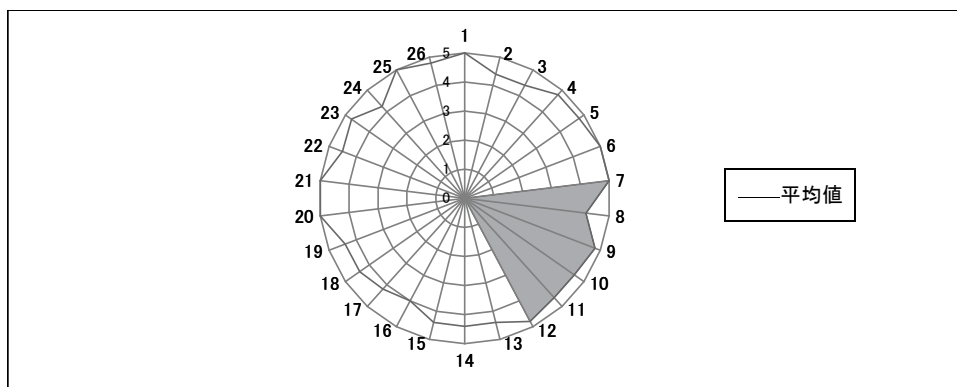
特別支援教育実践基礎演習
平成23年7月27日

大谷 博俊、八幡 ゆかり、井上 とも子、島田 恭仁、津田 芳見、高原 光恵、田中 洋一、佐藤 公子

回答者数

5名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	1	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	1	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	1	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	0	1	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	1	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	3	0	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	3	1	1	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	1	1	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	2	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	2	1	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	3	0	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	1	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	4	0	0	0	1	5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	4	0	0	0	1	5.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	2	2	0	0	1	4.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	1	0	0	1	4.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	2	1	1	0	1	4.3
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	4	0	0	0	1	5.0	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	1	0	0	0	4.8



総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名
評価実施日
担当教員名

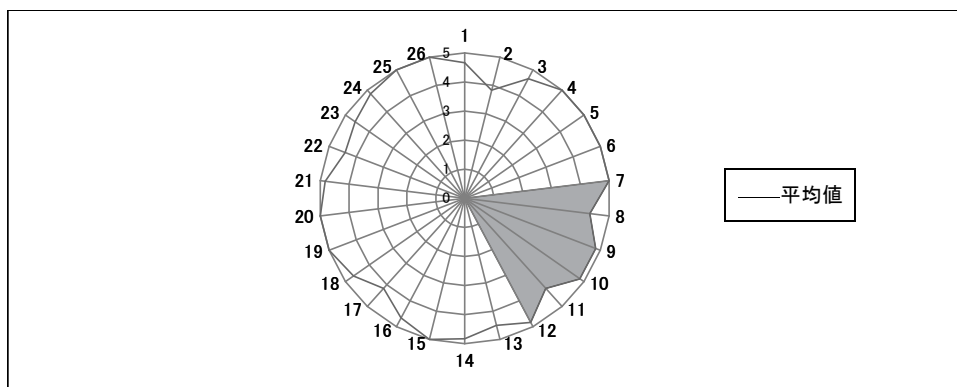
特別支援教育実践 I
平成23年7月13日

大谷 博俊, 八幡 ゆかり, 井上 とも子, 島田 恭仁, 津田 芳見, 高原 光恵, 田中 淳一

回答者数

6名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	2	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	2	1	1	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	2	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	4	0	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	5	0	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	1	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	3	0	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	5	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	3	1	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	2	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	6	0	0	0	0	5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	5	1	0	0	0	4.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	3	1	1	0	0	4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	2	0	0	0	4.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	5	1	0	0	0	4.8
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	6	0	0	0	0	5.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	0	0	0	0	5.0



総合評価 4.7
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名
評価実施日
担当教員名

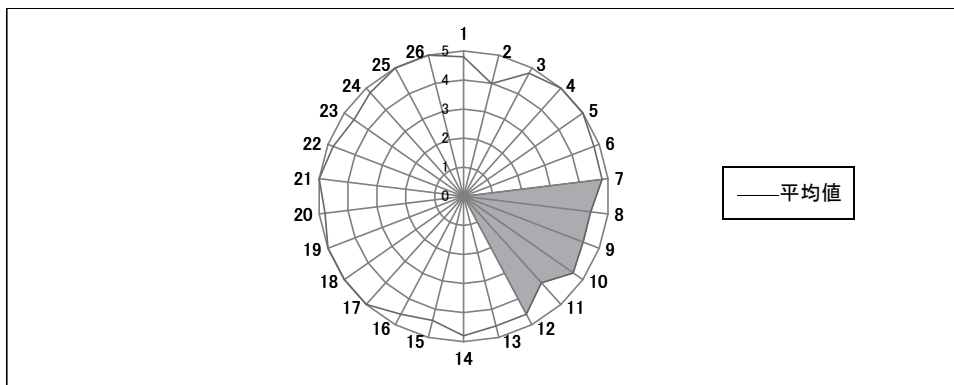
特別支援教育実践Ⅱ
平成23年7月7日

大谷 博俊, 八幡 ゆかり, 井上 とも子, 島田 恭仁, 津田 芳見, 高原 光恵, 田中 淳一

回答者数

5名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	(項目別)
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	3	1	0	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	3	0	0	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	3	0	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	3	1	0	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	2	0	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	1	1	0	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	0	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、特別支援教育における内容が理解できる授業であった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(22)学習指導要領をふまえ、特性と意義が理解できる授業内容であった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	5	0	0	0	0	0	5.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	0	5.0

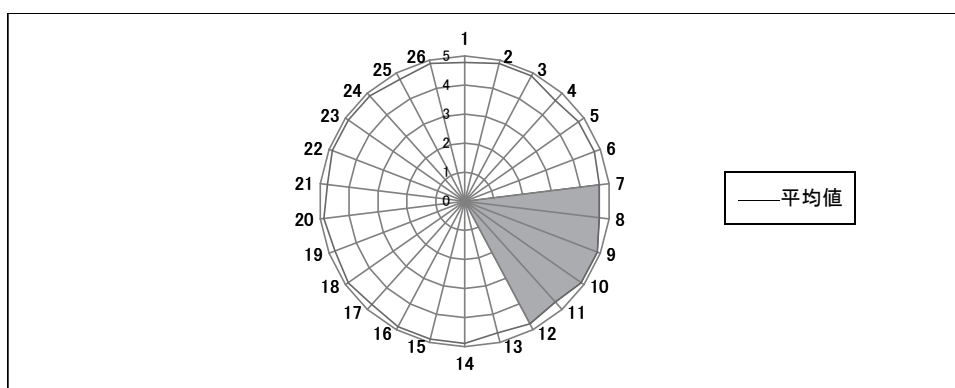


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 学校教育実践Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 久米 禎子, 曾川 京子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.9
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.9
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

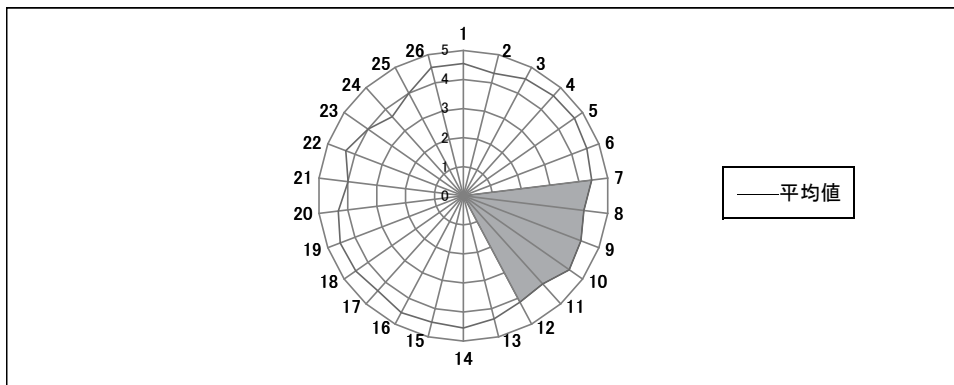


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(国語)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 幾田 伸司, 野口 哲也

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.3
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.7
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

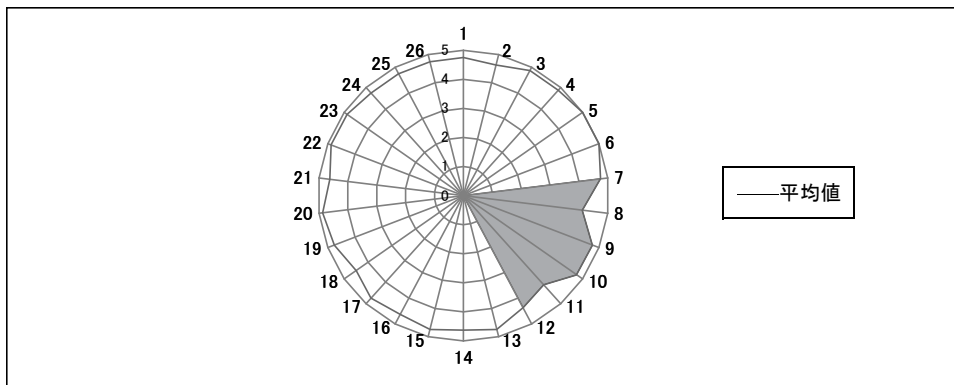


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(英語)
 評価実施日 平成23年7月21日
 担当教員名 山森 直人, 杉浦 裕子, 附属学校教員

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	3	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	2	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	3	3	2	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	2	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	3	2	0	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	3	1	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	5	3	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	2	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	0	2	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	7	1	0	0	0	4.9
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	5	3	0	0	0	4.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	7	1	0	0	0	4.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	7	1	0	0	0	4.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	7	0	1	0	0	4.8
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	6	2	0	0	0	4.8
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	2	0	0	0	4.8

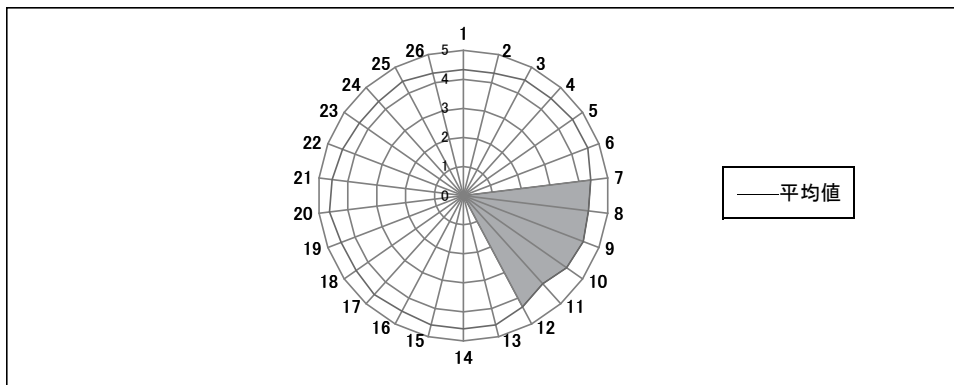


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外した平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(社会)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 麻生 多聞, 井上 奈穂

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.6
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.4
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.5
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

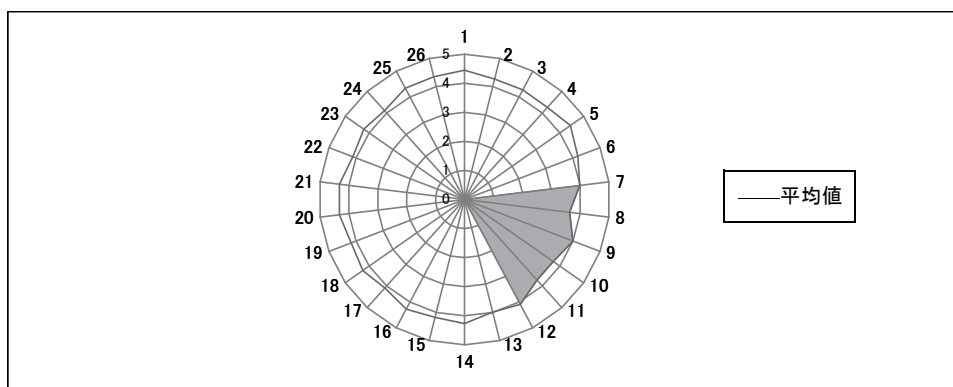


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(数学)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 松岡 隆, 秋田 美代, 坂井 武司

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.3
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.1
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.2
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.1
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.3
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名
評価実施日
担当教員名

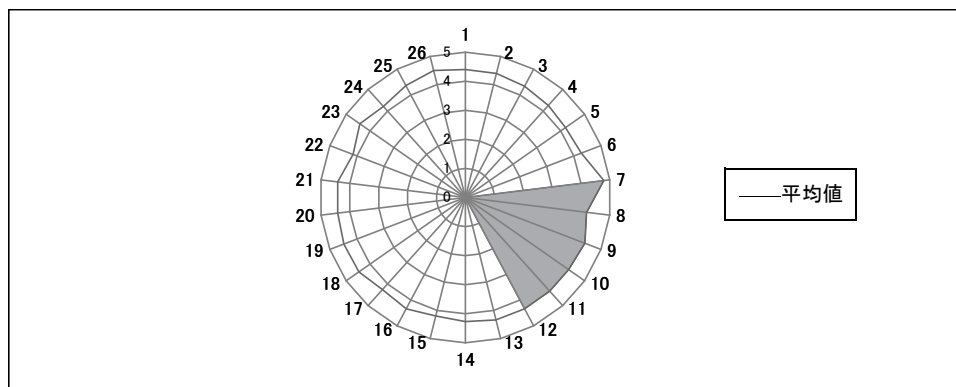
初等中等教科教育実践Ⅲ(理科)
平成23年7月28日

本田 亮, 武田 清, 香西 武, 佐藤 勝幸, 工藤 慎一, 村田 守, 米澤 義彦, 早藤 幸隆, 日下 正幸

回答者数

15名

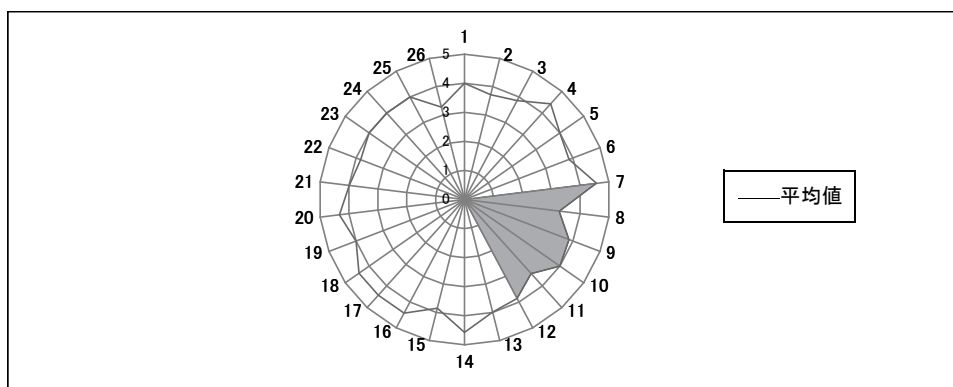
質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	7	1	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	7	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	6	2	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	3	4	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	8	2	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	7	2	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	3	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	7	5	2	1	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	7	1	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	6	2	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	8	5	1	1	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話合った。	7	6	2	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	6	8	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	6	7	2	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	8	2	0	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	8	1	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	5	3	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	6	1	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	8	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	7	6	1	0	0	4.4
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	6	8	0	0	0	4.4
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	5	6	3	0	0	4.1
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	6	8	0	0	0	4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	5	7	2	0	0	4.2
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	5	9	0	0	0	4.4	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	5	1	0	0	4.5



総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(音楽)
 評価実施日 平成23年7月14日
 担当教員名 長島 真人, 松岡 貴史, 堀川 昌宏, 武田 由加里 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.8
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.0
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.3

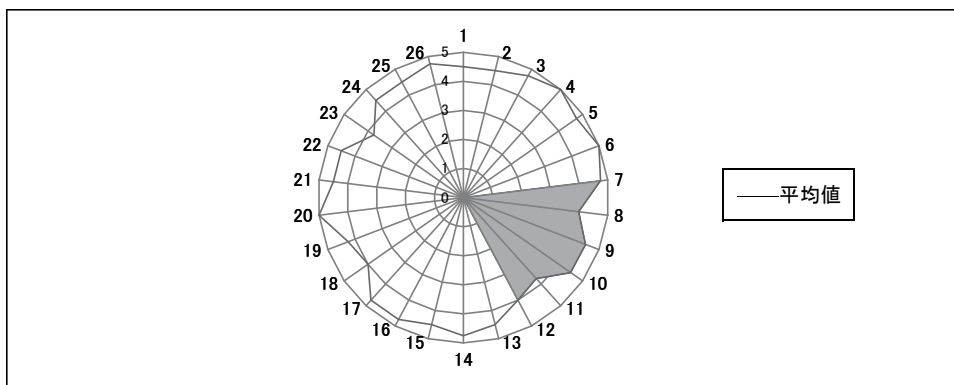


総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(美術)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 小川 勝, 西田 威汎, 内藤 隆, 山木 朝彦, 小浜 かおり 回答者数 4名

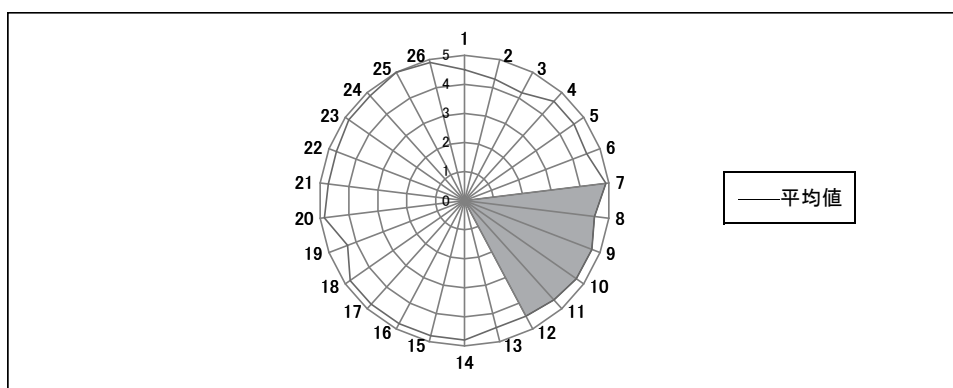
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	2	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	2	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	1	2	1	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	0	1	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	2	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	3	1	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	0	2	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	0	1	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	3	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	0	1	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	4	0	0	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	3	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	4	0	0	0	0	5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	2	2	0	0	0	4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	2	2	0	0	0	4.5
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	1	1	2	0	0	3.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	3	0	1	0	0	4.5
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	3	0	1	0	0	4.5
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	0	0	0	4.8



総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(体育)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 松井 敦典, 田中 弘之, 乾 信之, 福田 一敏 回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.9
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.7
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.7
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.9
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					5.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

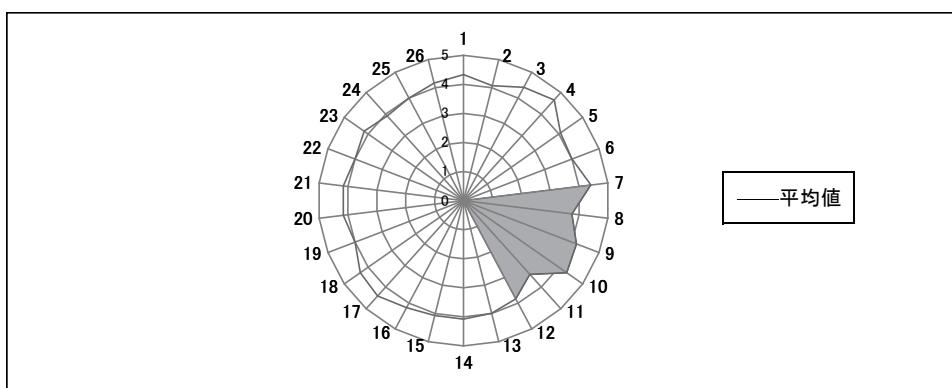


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(技術)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 菊地 章, 伊藤 陽介, 谷 陽子

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.2
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.2
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.2
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.9
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

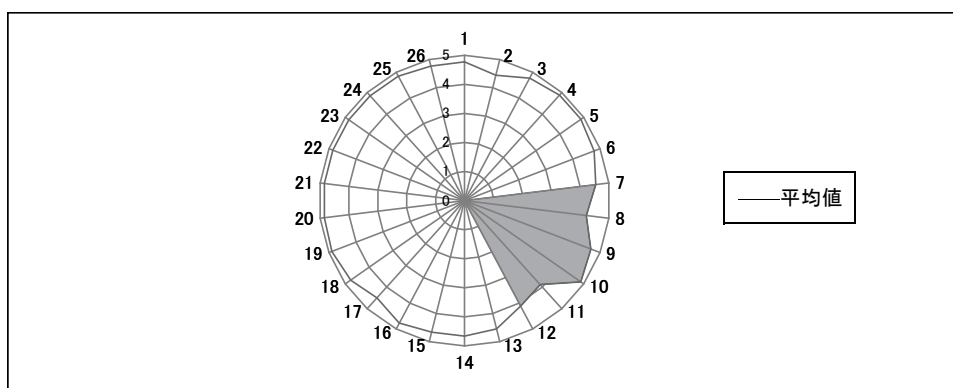


総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(家庭)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 速水 多佳子, 西川 和孝, 金 貞均, 島田 郁子, 東條 良栄 回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	3	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	0	2	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	5	1	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	3	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	6	2	0	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	6	1	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	2	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	6	3	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	3	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	2	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	2	1	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	2	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	6	1	0	0	2	4.9
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	6	1	0	0	2	4.9
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	6	1	0	0	2	4.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	6	1	0	0	2	4.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	6	1	0	0	2	4.9
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	6	1	0	0	2	4.9	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	2	0	0	0	4.8



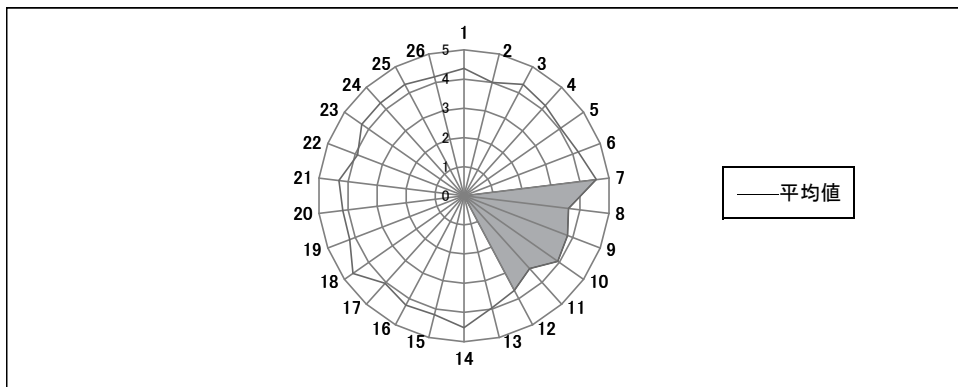
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (国語)
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 余郷 裕次, 原 卓志, 浜崎 隆司

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.2
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.3
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.3
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.3
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.3
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

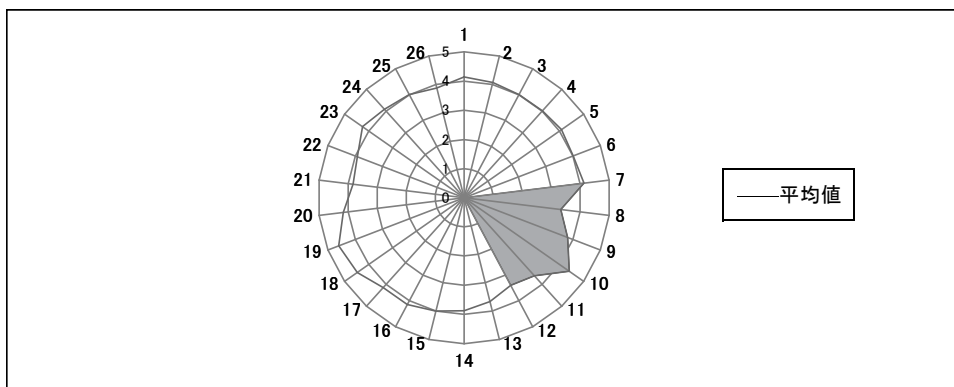


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (英語)
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 伊東 治己, 藪下 克彦, 浜崎 隆司

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.2
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.8
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.3
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.1
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9



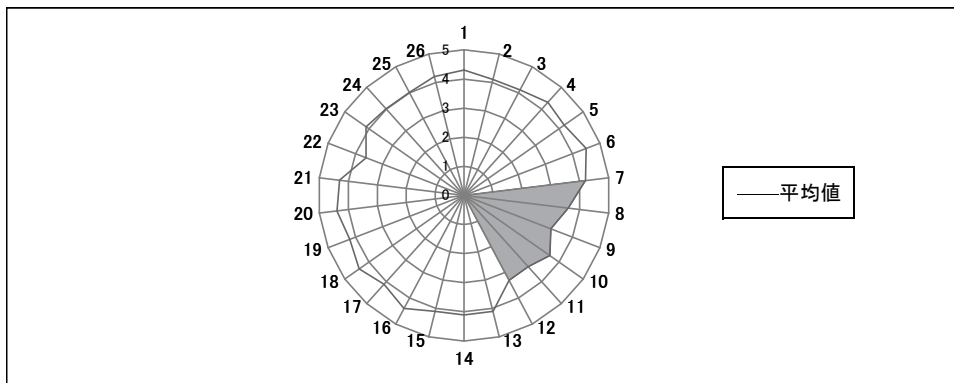
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (算数・数学)
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 坂井 武司, 佐伯 昭彦, 浜崎 隆司

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.3
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.6
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.1
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.0
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

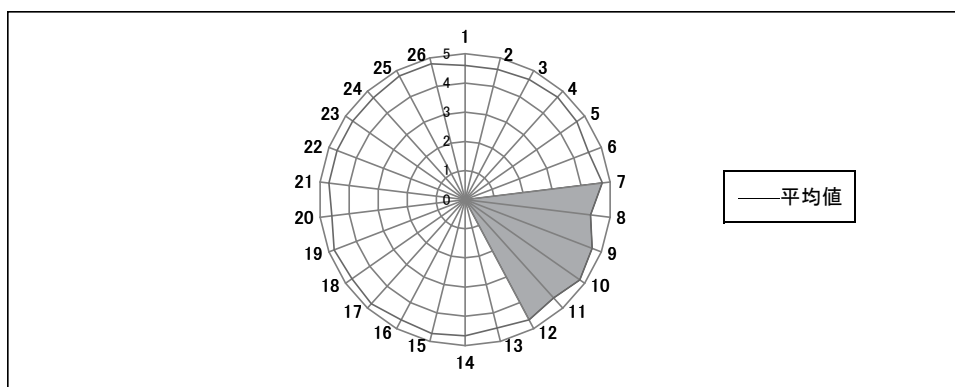
初等中等教科教育実践 I (理科)
平成24年2月8日

香西 武, 工藤 慎一, 武田 清, 村田 守, 本田 亮, 浜崎 隆司, 早藤 幸隆

回答者数

15名

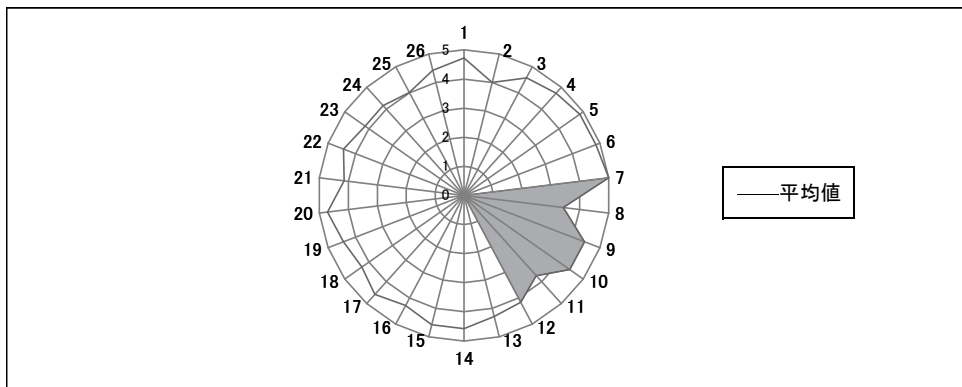
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.7
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.7
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.7
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.7
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.8
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (図工・美術)
 評価実施日 平成24年1月25日
 担当教員名 山木 朝彦, 武市 勝, 野崎 窮, 浜崎 隆司, 加藤 由恵 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	2	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	3	2	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	3	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	2	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	0	5	1	0	1	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	2	1	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	0	2	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	5	2	0	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	4	1	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	2	5	0	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	4	3	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	3	0	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	5	0	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	5	0	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	4	0	0	0	4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	5	2	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	3	2	2	0	0	4.1
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	3	4	0	0	0	4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	3	2	2	0	0	4.1
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	3	2	2	0	0	4.1
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	2	3	2	0	0	4.0
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	4	0	0	0	4.4

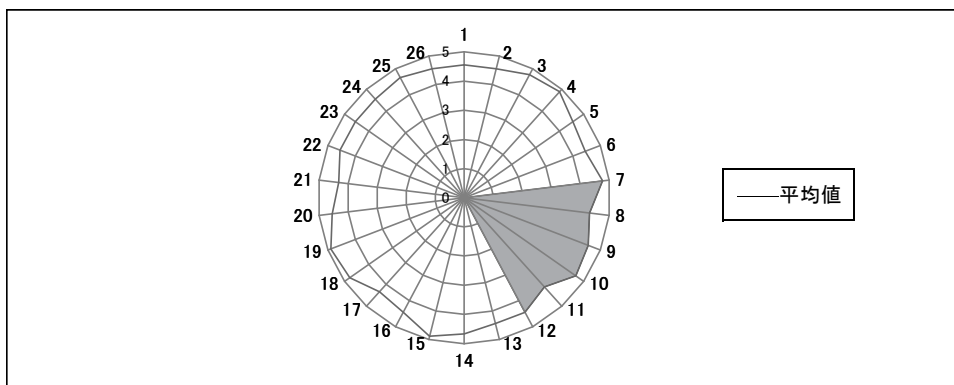


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (技術)
 評価実施日 平成24年2月29日
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志, 浜崎 隆司

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について		6	2	1	0	0	4.6
		5	4	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について		7	2	0	0	0	4.8
		8	1	0	0	0	4.9
		5	4	0	0	0	4.6
		4	5	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて		7	2	0	0	0	4.8
		3	6	0	0	0	4.3
		5	4	0	0	0	4.6
		7	1	1	0	0	4.7
		3	4	2	0	0	4.1
		4	5	0	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について		5	3	1	0	0	4.4
		6	3	0	0	0	4.7
		8	1	0	0	0	4.9
		5	3	1	0	0	4.4
		5	2	2	0	0	4.3
		7	2	0	0	0	4.8
		8	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)		6	2	1	0	0	4.6
		3	6	0	0	0	4.3
		7	1	0	1	0	4.6
		6	2	1	0	0	4.6
		5	4	0	0	0	4.6
		6	3	0	0	0	4.7
6 授業に対する満足度		5	4	0	0	0	4.6



総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

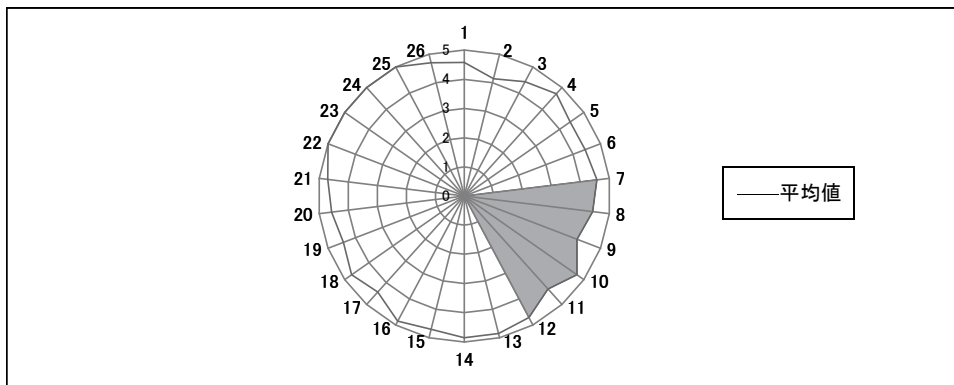
初等中等教科教育実践 I (家庭)
平成24年2月1日

渡邊 廣二, 前田 英雄, 黒川 衣代, 金 貞均, 速水 多佳子, 浜崎 隆司, 香川 敦子, 江西 昭子

回答者数

7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.9
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						4.6
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						4.7
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						5.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						5.0
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						5.0
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						5.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

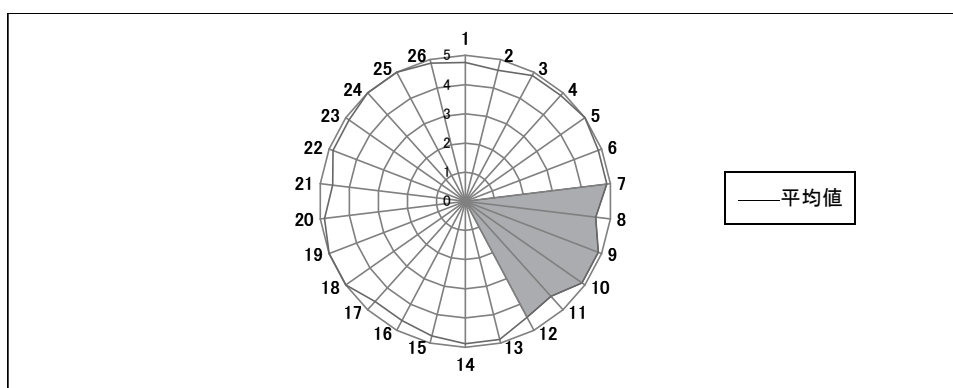


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (音楽)
 評価実施日 平成24年2月22日
 担当教員名 長島 真人, 頃安 利秀, 浜崎 隆司

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	1	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	4	4	0	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	5	0	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	4	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	7	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	1	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	6	1	0	0	1	4.9
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	4	3	0	0	1	4.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	6	1	0	0	1	4.9
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	6	1	0	0	1	4.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	7	0	0	0	1	5.0
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	7	0	0	0	1	5.0	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	1	0	0	0	4.9



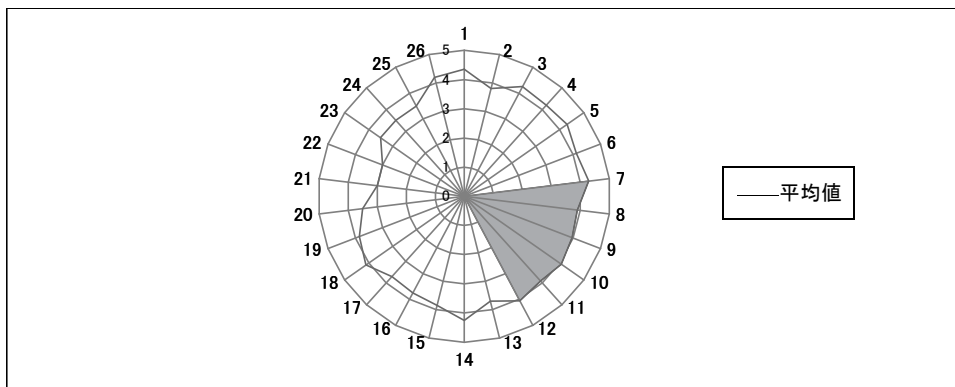
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(国語)
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 村井 万里子, 小島 明子

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					3.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.5
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.5
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.5
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

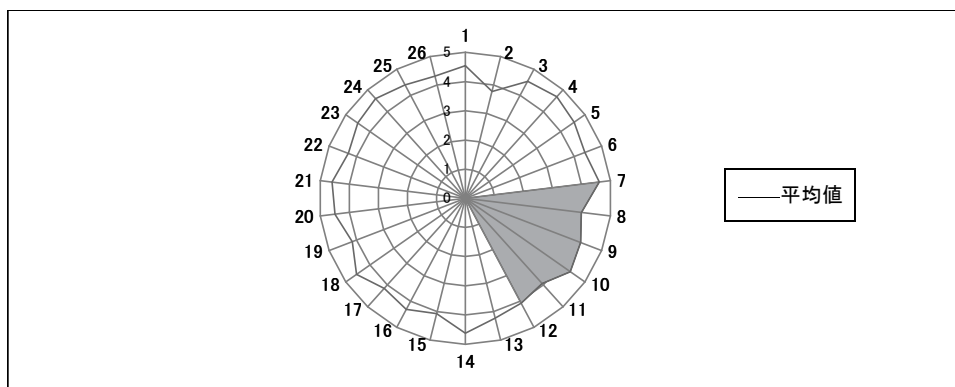


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(社会)
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 梅津 正美, 町田 哲

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	6	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	5	4	1	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	6	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	4	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	4	1	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	6	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	5	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	5	4	3	1	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	5	1	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	4	2	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	4	2	2	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	4	2	0	1	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	4	3	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	8	5	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	7	1	1	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	3	3	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	3	4	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	2	2	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	3	4	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	5	5	0	0	3	4.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	6	4	0	0	3	4.6
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	4	5	1	0	3	4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	5	5	0	0	3	4.5
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	6	4	0	0	3	4.6
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	5	4	1	0	3	4.4	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	7	1	0	0	4.3



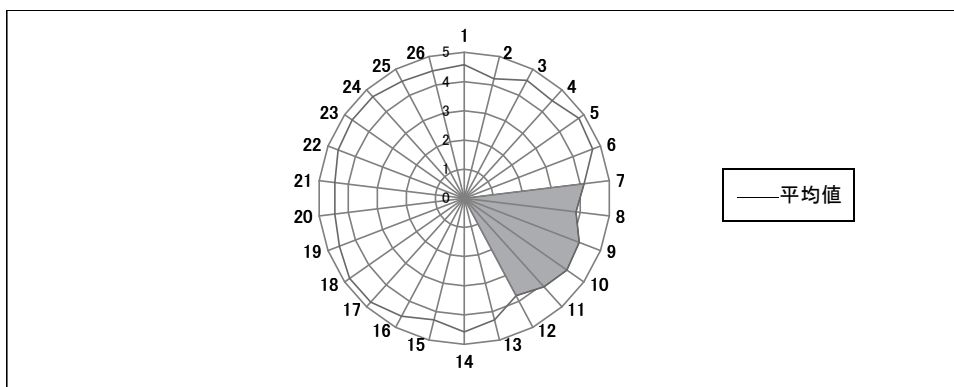
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(算数・数学)
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 松岡 隆, 秋田 美代, 坂井 武司

回答者数 14名

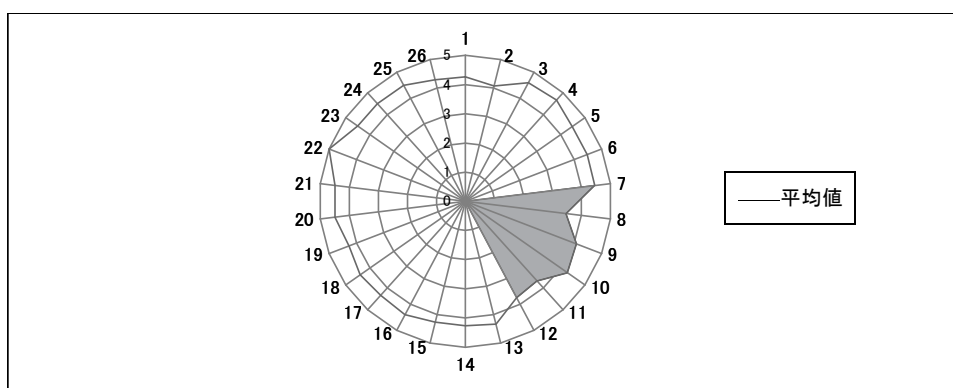
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.6
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.7
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(理科)
 評価実施日 平成24年2月22日
 担当教員名 佐藤 勝幸, 今倉 康宏, 香西 武, 村田 守, 粟田 高明, 早藤 幸隆 回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	11	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	10	2	0	0	4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	6	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	5	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	8	0	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	6	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	5	0	1	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	2	7	2	4	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	6	4	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	5	3	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	9	1	3	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	7	3	2	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	8	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	5	9	1	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	7	2	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	9	0	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	8	1	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	9	0	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	9	1	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	1	1	0	0	13	4.5
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	1	1	0	0	13	4.5
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	2	0	0	0	13	5.0
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	1	1	0	0	13	4.5
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	1	1	0	0	13	4.5
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	1	1	0	0	13	4.5	
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	10	0	0	1	4.3

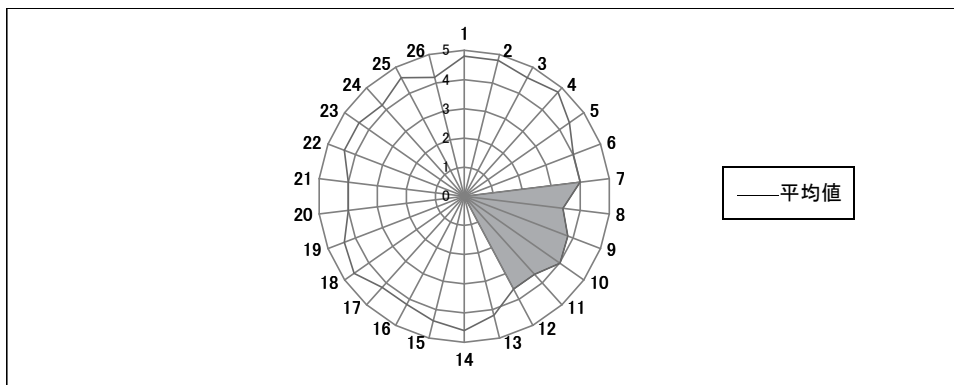


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(音楽)
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 長島 真人, 森 正

回答者数 5名

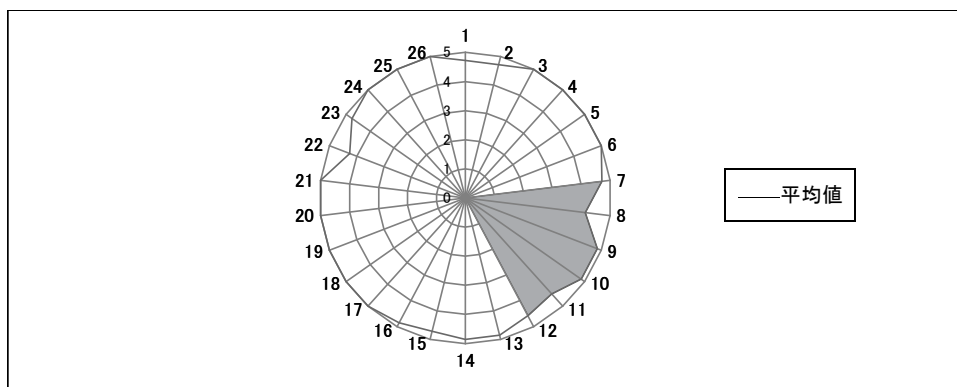
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.4
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.4
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.2
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.6
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(図工・美術)
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 山田 芳明, 松島 正矩, 長岡 強, 鈴木 久人 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					5.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					5.0
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.3
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.8
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					5.0
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					5.0
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

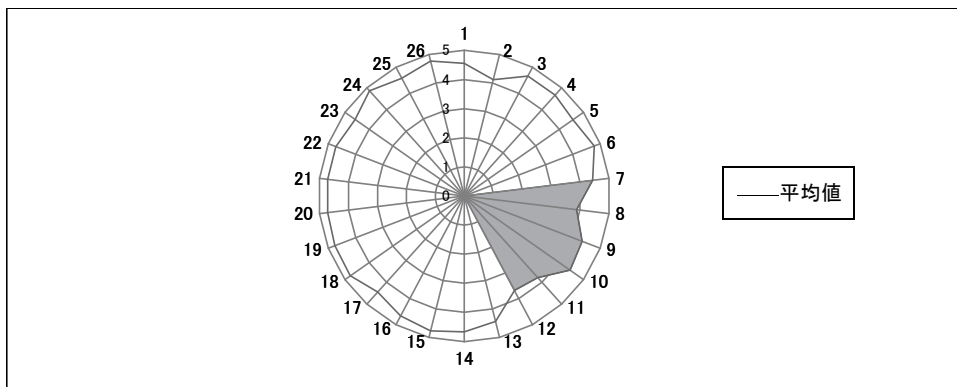
授業科目名
評価実施日
担当教員名

初等中等教科教育実践Ⅱ(体育・保体)
平成24年1月31日
梅野 圭史, 藤田 雅文, 月本 直樹, 福田 一敏

回答者数

9名

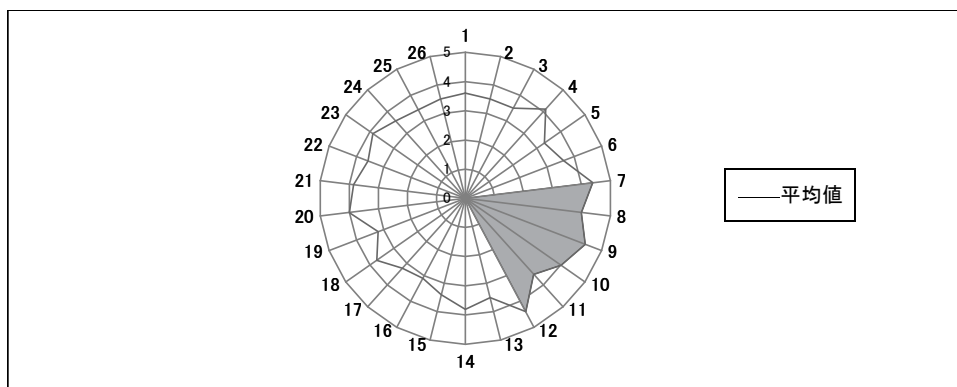
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.7
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					4.7
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					4.7
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					4.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					4.9
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					4.6
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(技術)
 評価実施日 平成24年1月31日
 担当教員名 宮下 晃一, 尾崎 士郎, 宮本 賢治, 畑中 伸夫 回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.5
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					4.0
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					3.9
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					3.6
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					3.9
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					3.6
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					3.4
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5



総合評価 3.6
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名
評価実施日
担当教員名

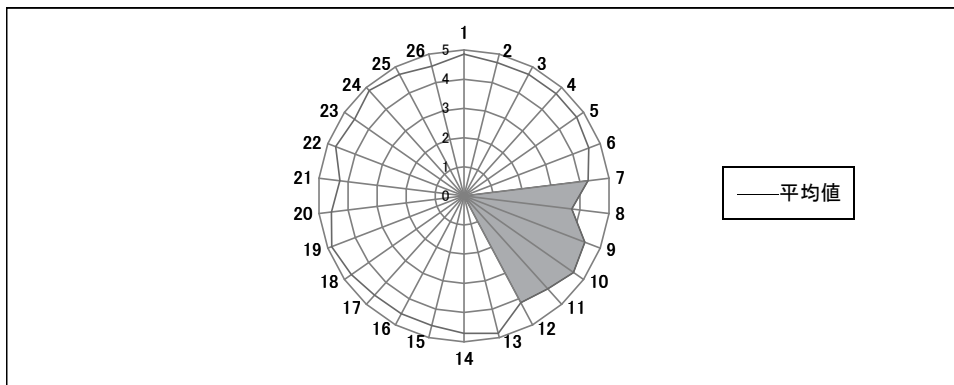
初等中等教科教育実践Ⅱ(家庭)
平成24年1月31日

福井 典代, 黒川 衣代, 渡邊 廣二, 速水 多佳子, 井原 和美, 東條 良美

回答者数

7名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1		N.A
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	2	0	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	2	0	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	2	0	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	2	0	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	3	1	0	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	1	4	1	1	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	4	0	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	0	0	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	6	0	0	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	5	2	0	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	2	0	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	1	0	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。	3	3	1	0	0	0	4.3
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。	5	2	0	0	0	0	4.7
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。	5	2	0	0	0	0	4.7
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	3	0	0	0	0	4.6



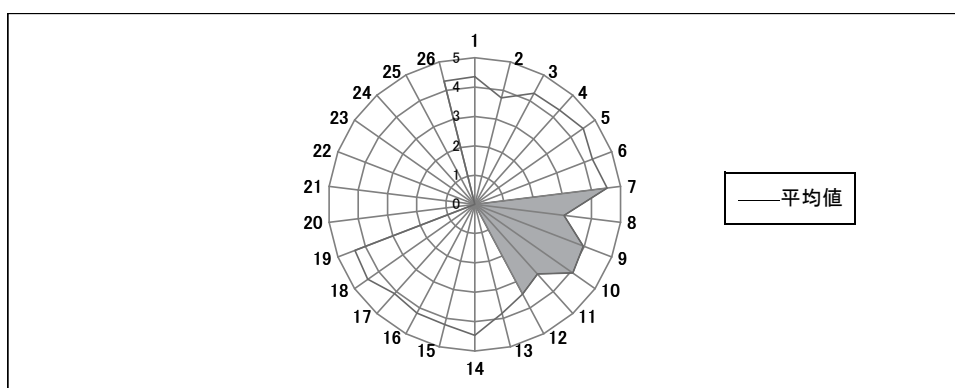
総合評価 4.7
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

教 職 共 通 科 目

授業科目名 教職論
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 阪根 健二, 曾川 京子, 塩路 晶子

回答者数 149名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3



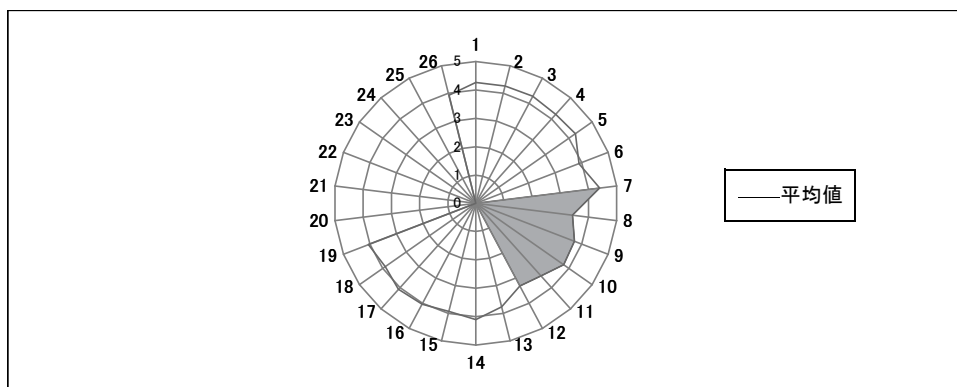
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 人間形成原論
 評価実施日 平成23年8月1日
 担当教員名 木内 陽一, 梶井 一暁

回答者数 169名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1		
1 授業概要について		75	68	22	3	1	0	4.3
	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。							
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	87	48	26	7	1	0	4.3
2 授業の内容等について		74	70	24	0	1	0	4.3
	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。							
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	77	61	23	7	1	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	78	66	18	6	0	1	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	64	44	43	15	3	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて		102	39	22	5	1	0	4.4
	(7)授業によく出席した。							
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	35	46	54	26	8	0	3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	52	49	43	19	6	0	3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	48	58	41	19	2	1	3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	40	37	58	24	9	1	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	32	42	53	27	14	1	3.3
4 教員の授業の進め方について		43	68	40	11	7	0	3.8
	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。							
	(14)熱心に指導した。	71	54	34	10	0	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	54	60	46	6	3	0	3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	62	62	35	9	1	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	63	62	37	5	1	1	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	60	48	47	11	3	0	3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	68	53	39	7	2	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)								
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度		54	67	30	10	5	3	3.9
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。							

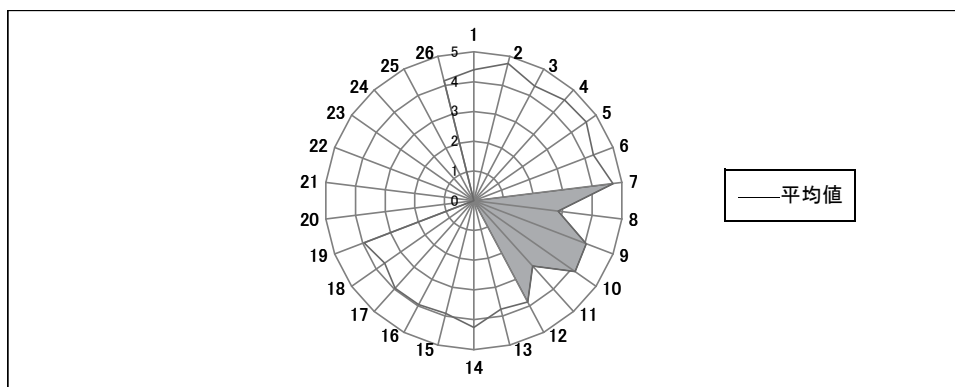


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 教育心理学A
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	9	10	1	0	0	4.4
	15	5	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	8	11	1	0	0	4.4
	13	5	2	0	0	4.6
	13	6	1	0	0	4.6
	9	8	3	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	15	4	1	0	0	4.7
	0	5	9	4	2	2.9
	6	9	5	0	0	4.1
	7	9	4	0	0	4.2
	1	5	6	8	0	3.0
	6	7	5	2	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	6	7	3	4	0	3.8
	11	5	2	2	0	4.3
	5	9	5	1	0	3.9
	7	8	3	1	1	4.0
	7	8	3	1	1	4.0
	2	11	5	2	0	3.7
	4	13	2	0	1	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	5	14	0	1	0	4.2



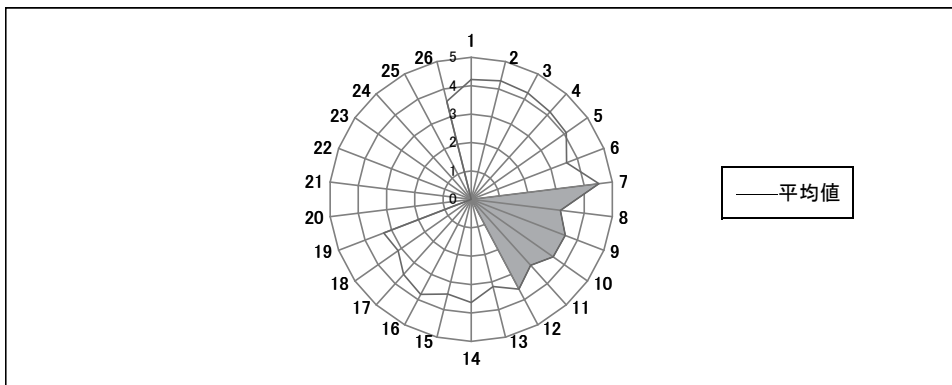
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 教育心理学B
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 63名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	(項目別)	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	33	15	12	2	1	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	35	15	11	1	1	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	35	15	8	3	2	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	34	12	12	2	3	0	4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	31	17	7	5	3	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	24	15	9	5	10	0	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	41	15	6	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	13	11	21	9	9	0	3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	16	19	17	5	6	0	3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	13	22	19	3	6	0	3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	12	16	15	8	12	0	3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	21	17	9	10	6	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	14	13	14	11	10	1	3.2
	(14)熱心に指導した。	22	16	10	7	7	1	3.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	21	14	7	11	9	1	3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	26	15	8	8	5	1	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	19	13	17	9	4	1	3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	14	15	11	10	12	1	3.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	17	8	20	8	8	2	3.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	18	20	11	7	7	0	3.6

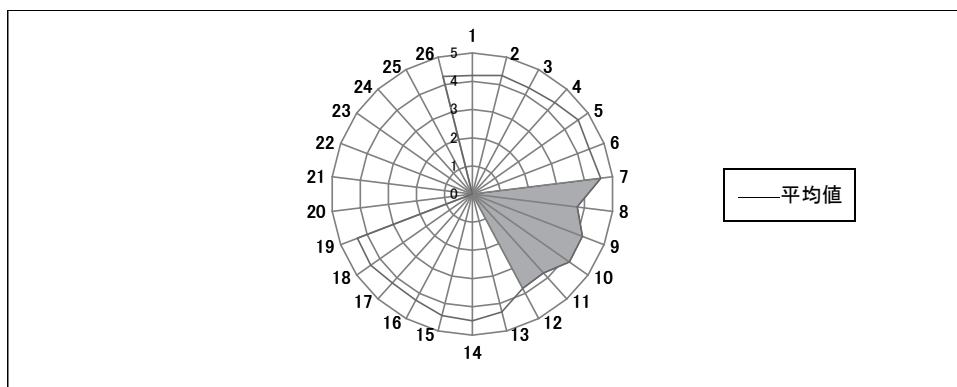


総合評価 **3.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 教育制度・経営論
 評価実施日 平成23年8月1日
 担当教員名 石村 雅雄

回答者数 102名

質問項目	評価選択人数					平均値
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

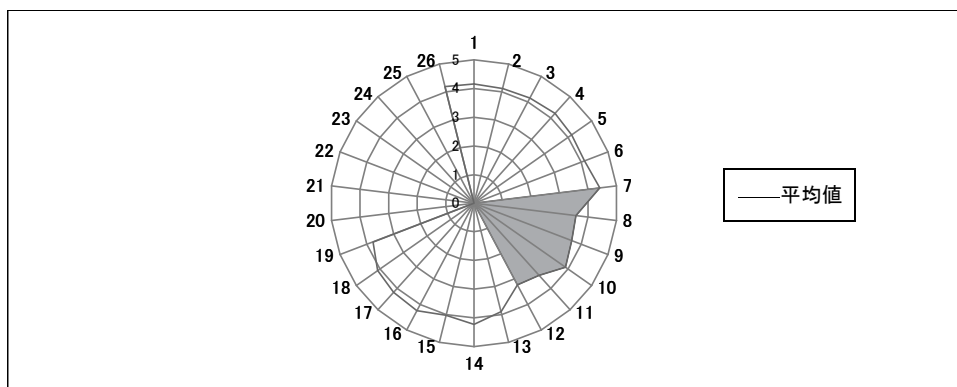


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 教育社会学
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 伴 恒信

回答者数 57名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

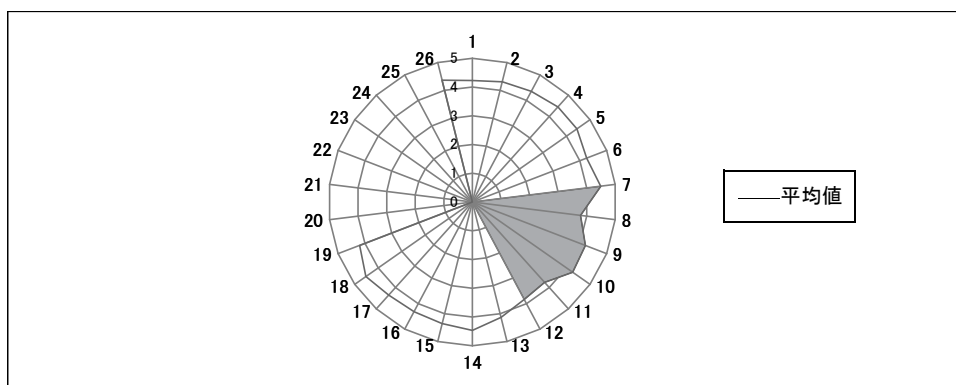


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 教育課程論
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 村川 雅弘, 前田 洋一

回答者数 84名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

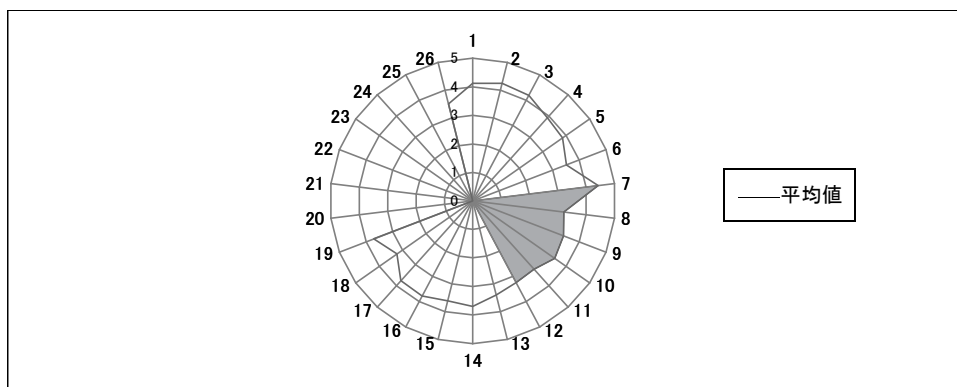


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 教科教授学習論
 評価実施日 平成23年8月4日
 担当教員名 小野瀬 雅人

回答者数 146名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.4
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5

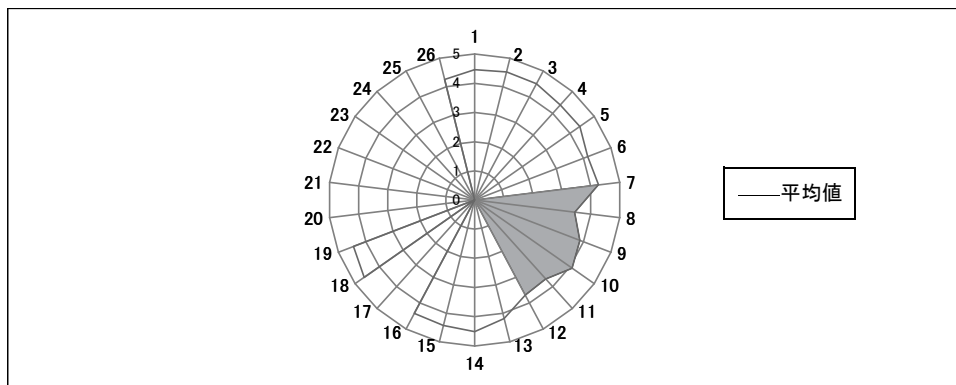


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等国語科教育論A
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 89名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

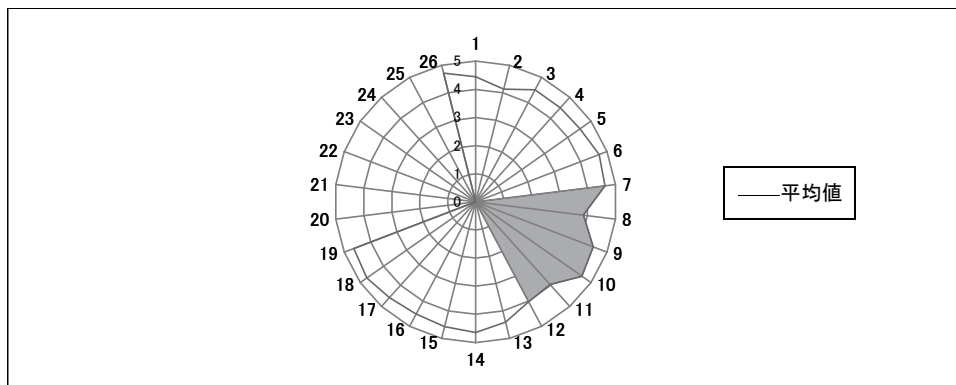


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等国語科教育論B
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 72名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7



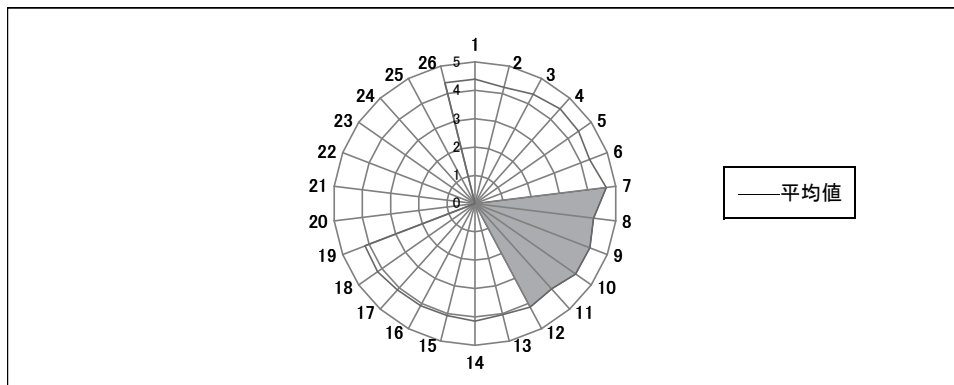
総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

初等理科教育論
平成23年7月27日
本田 亮, 佐藤 勝幸, 武田 清, 香西 武, 早藤 幸隆

回答者数 170名

質問項目	評価選択人数	平均値					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	85	67	18	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	71	67	32	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	86	61	22	1	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	101	52	16	1	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	97	56	15	2	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	87	56	23	1	2	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	125	34	10	1	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	77	62	22	8	1	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	87	56	25	2	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	91	52	21	5	1	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	71	46	43	7	2	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	81	46	32	8	3	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	61	63	40	2	4	4.0
	(14)熱心に指導した。	71	63	30	2	4	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	62	65	36	4	2	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	57	74	34	2	2	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	61	69	35	4	1	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	72	64	31	1	2	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	73	58	35	2	2	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	87	64	13	4	0	4.4

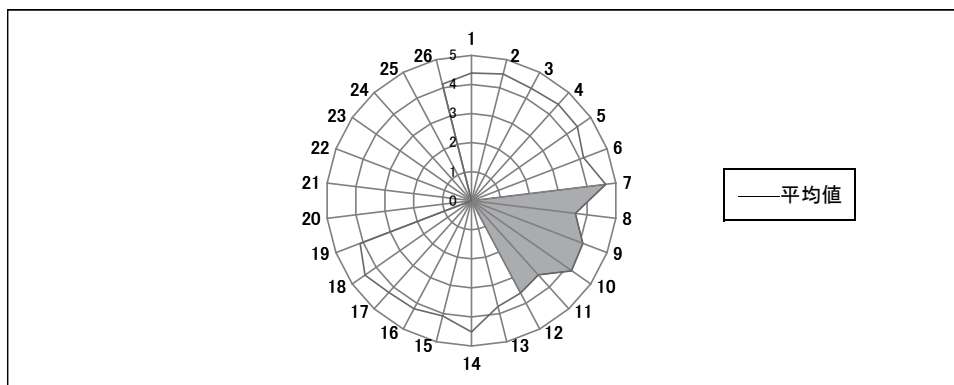


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 体育科教育論
 評価実施日 平成23年6月9日
 担当教員名 吉本 佐雅子, 梅野 圭史

回答者数 172名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1



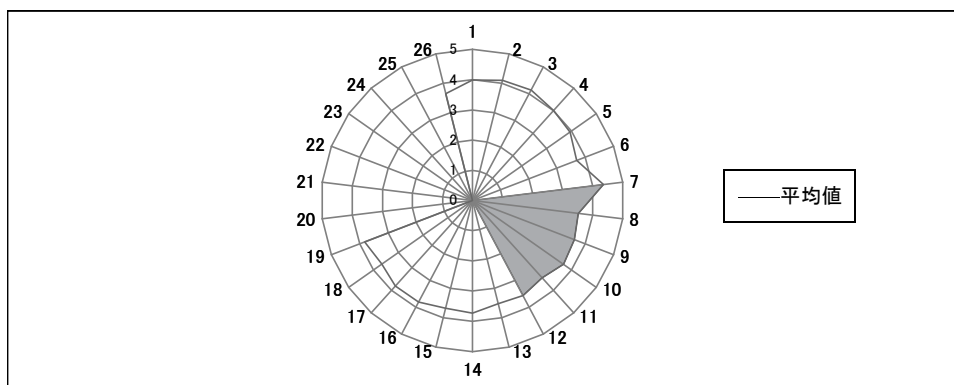
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 特別活動指導論
 評価実施日 平成23年8月1日
 担当教員名 葛上 秀文

回答者数 189名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.5
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6



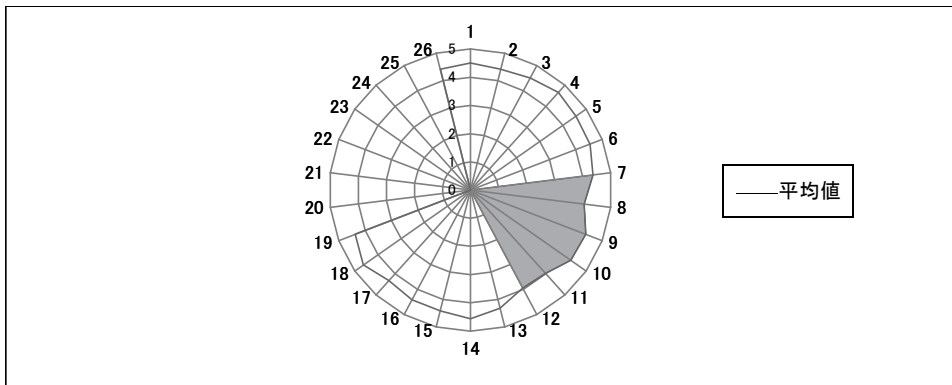
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 幼児教育課程論
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 橋川 喜美代

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

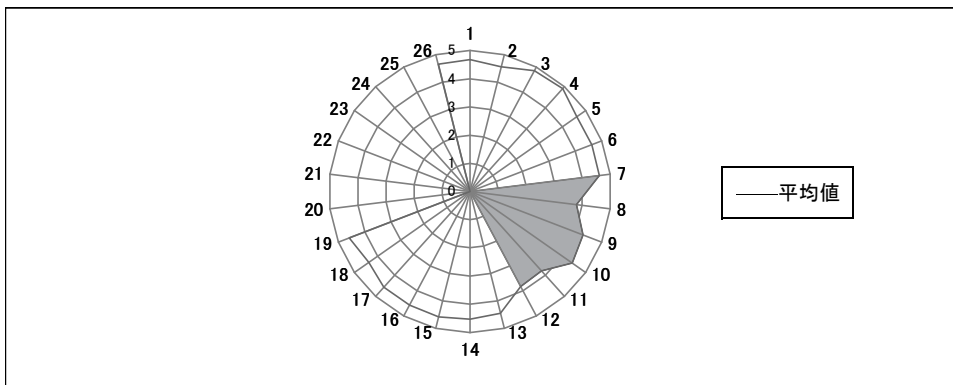


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 保育内容(環境)
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 34名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	23	11	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	20	13	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	29	5	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	31	3	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	23	9	2	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	23	9	2	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	23	9	2	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	13	4	14	3	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	16	12	6	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	17	13	3	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	9	11	10	3	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	10	13	7	3	1	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	18	13	3	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	20	12	2	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	23	8	3	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	21	11	2	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	19	15	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	19	9	6	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	20	14	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	22	12	0	0	0	4.6

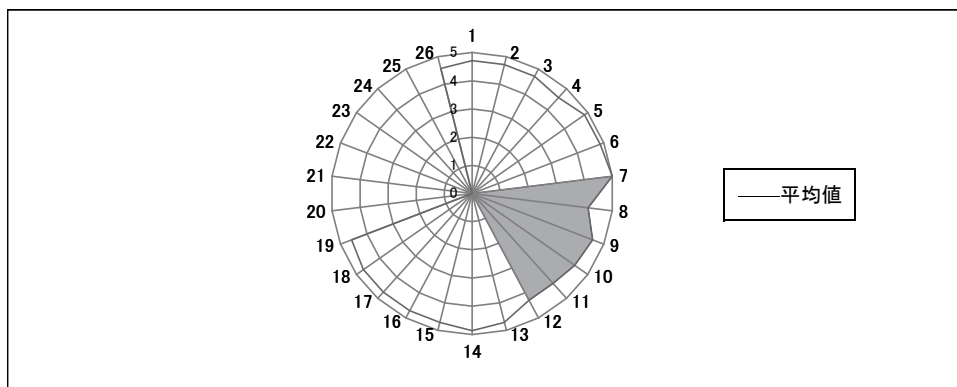


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 保育内容(表現Ⅰ)
 評価実施日 平成23年8月4日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6

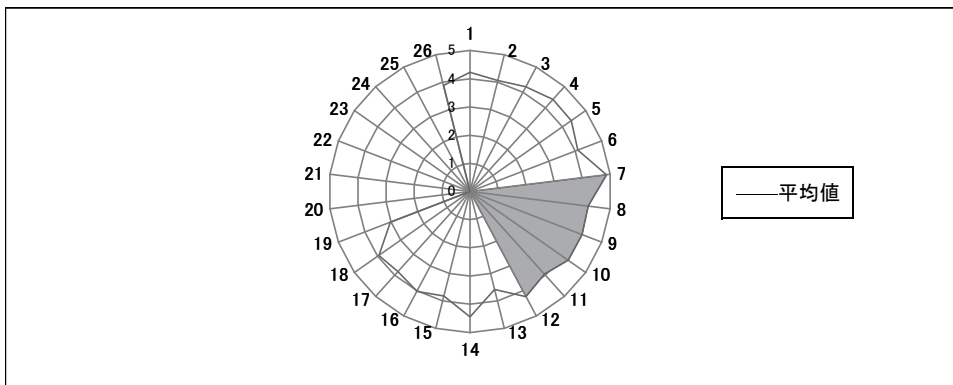


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 保育内容(健康)
 評価実施日 平成23年8月26日
 担当教員名 棟方 百熊

回答者数 40名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

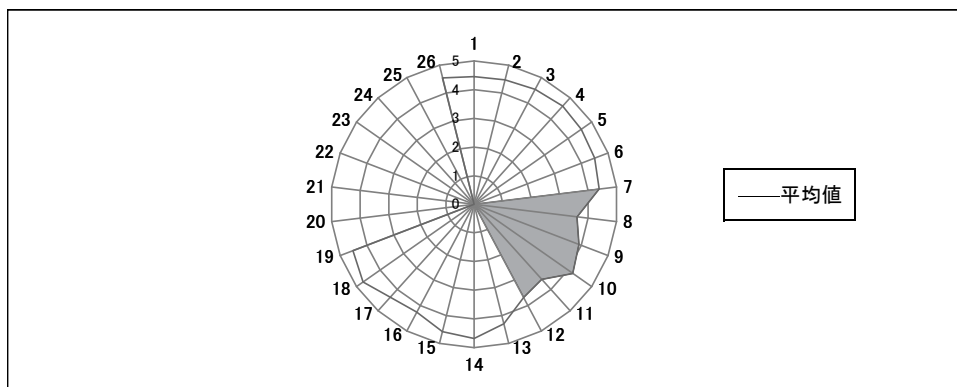


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 教育評価論
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 前田 洋一

回答者数 112名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5	



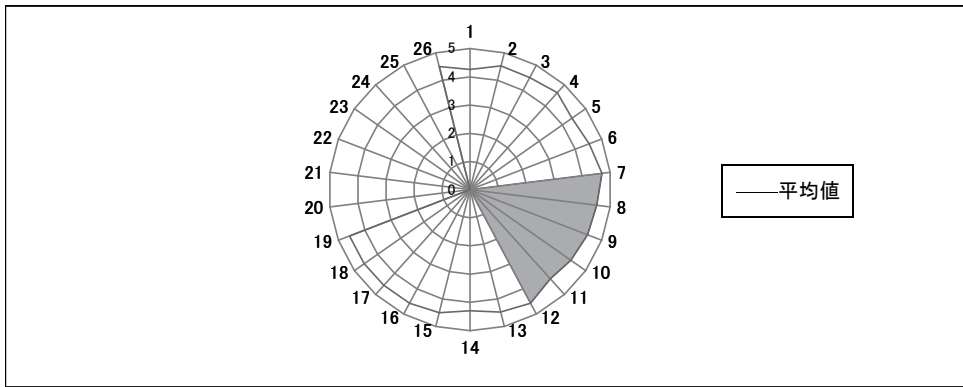
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 乳幼児心理学
 評価実施日 平成23年7月11日
 担当教員名 田村 隆宏

回答者数 34名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

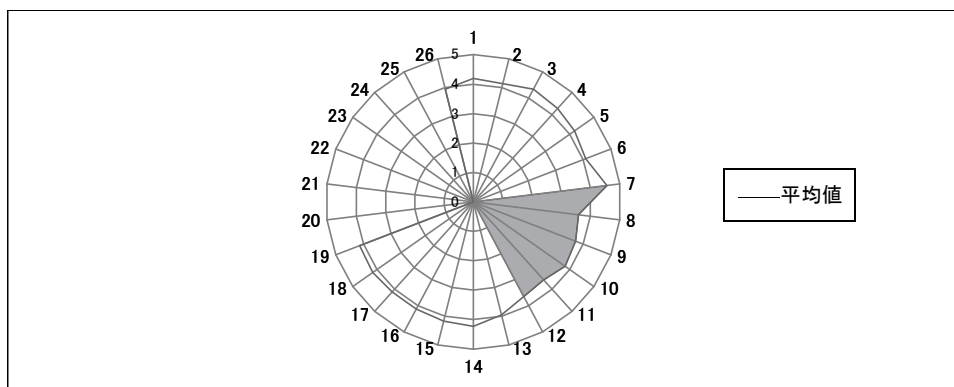


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 カウンセリング論A
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 小倉 正義, 吉井 健治, 久米 禎子

回答者数 110名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。						4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.9

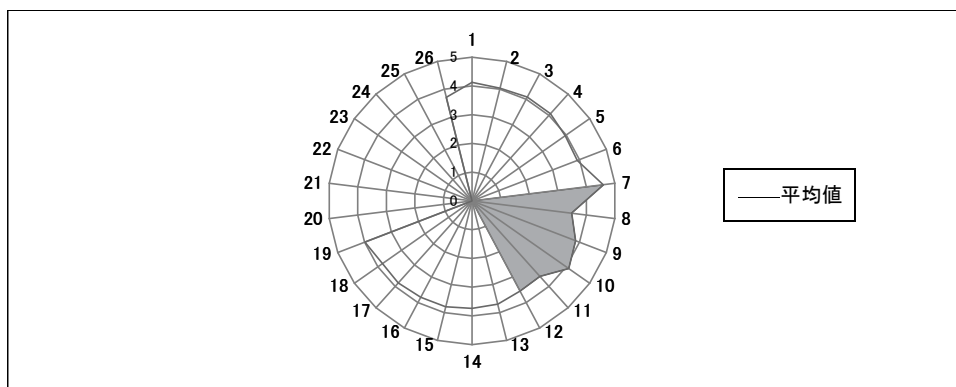


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 カウンセリング論B
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 久米 禎子, 吉井 健治, 小倉 正義

回答者数 100名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.7
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7

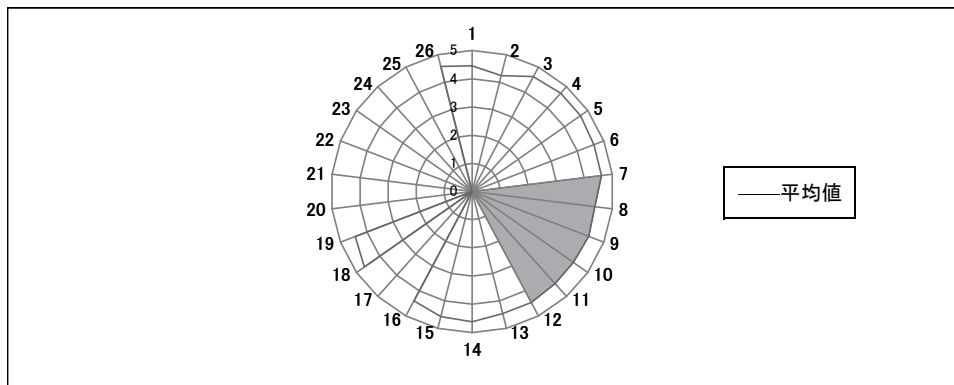


総合評価 **3.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等国語科教育論
 評価実施日 平成23年8月3日
 担当教員名 村井 万里子, 原 卓志

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6

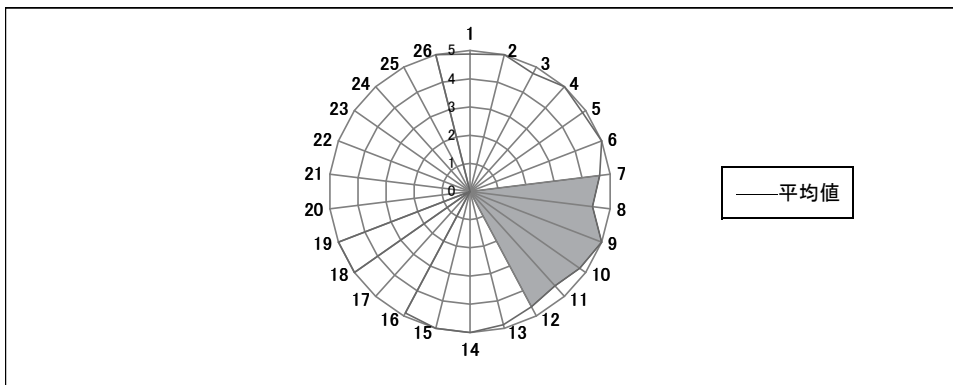


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国語科教育特論
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	3	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	0	1	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	0	2	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	1	1	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	7	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	8	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	0	0	0	0	5.0

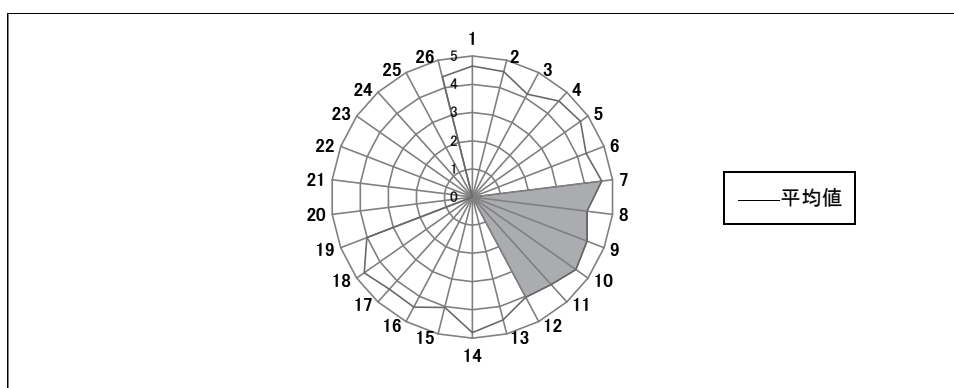


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語科教育論 I
 評価実施日 平成23年8月3日
 担当教員名 山森 直人

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

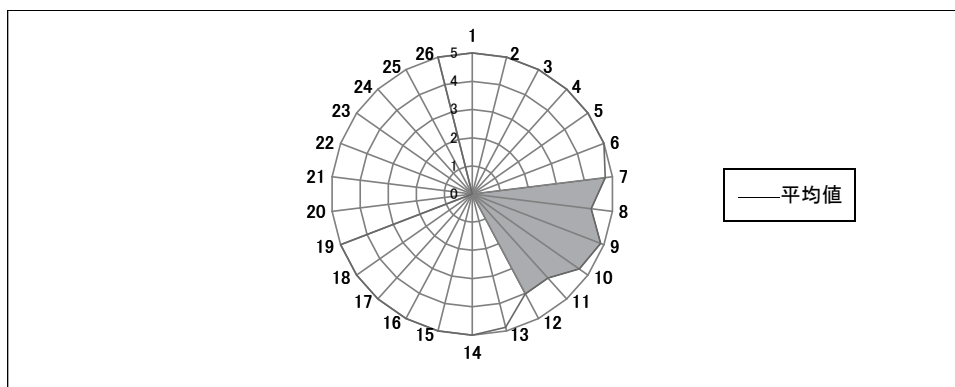


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		N.A
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	0	1	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	4	1	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	0	0	1	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	3	1	1	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	3	1	1	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	7	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	8	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	0	0	0	1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	0	0	0	0	5.0

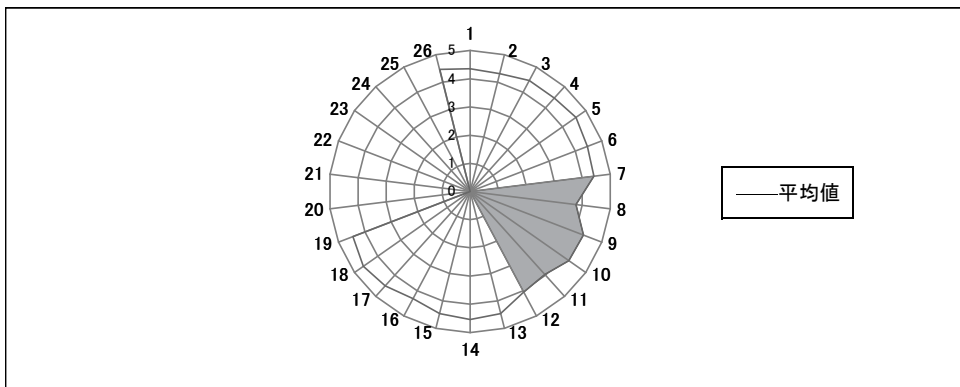


総合評価 **5.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等社会科授業論
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5

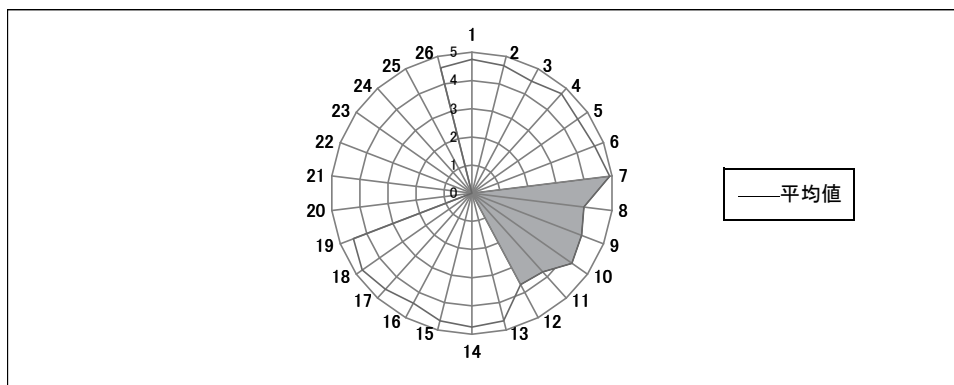


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地理歴史科教育論
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

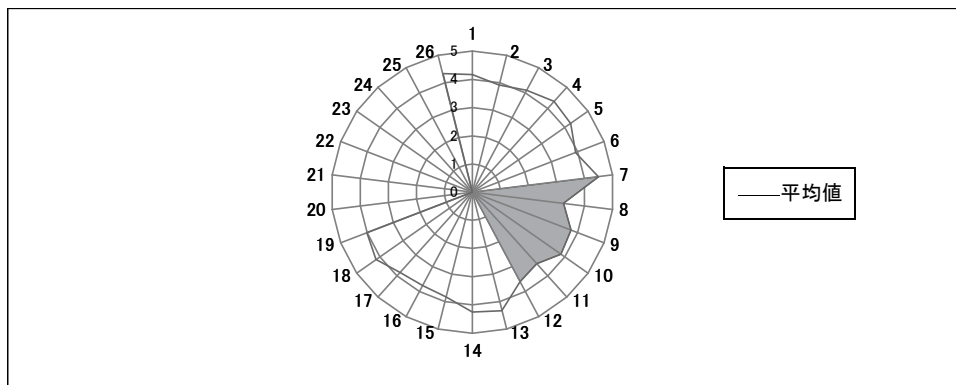


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 公民科教育論
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 井上 奈穂, 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

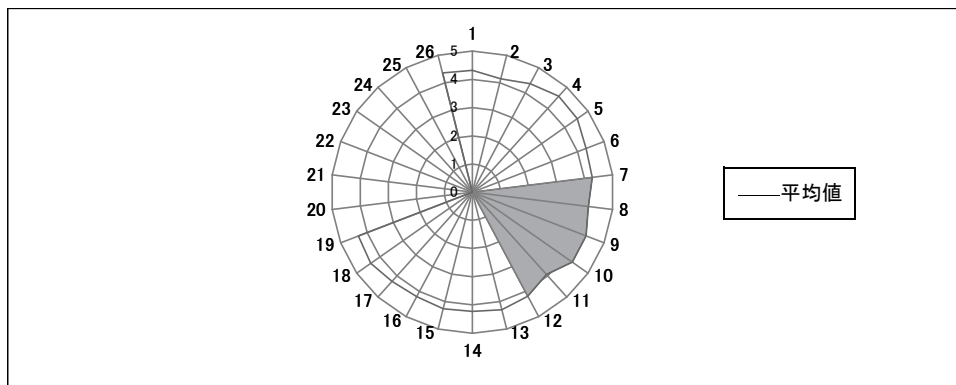


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 数学科教材論
 評価実施日 平成23年8月3日
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4	

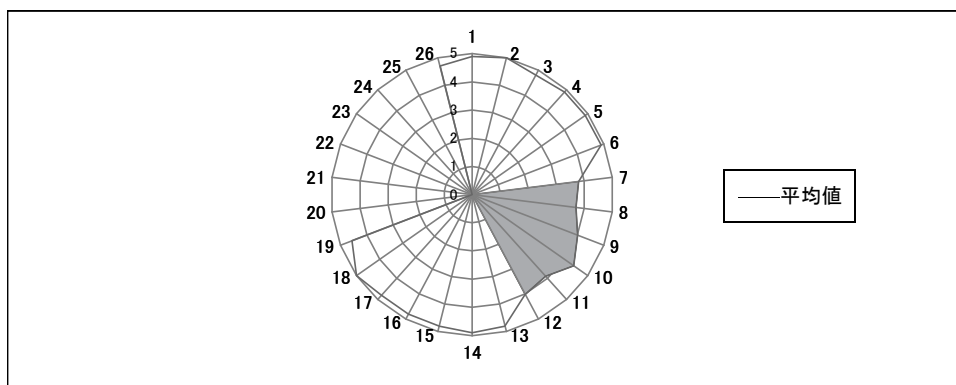


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 数学科授業論
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 秋田 美代, 坂井 武司

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					3.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7



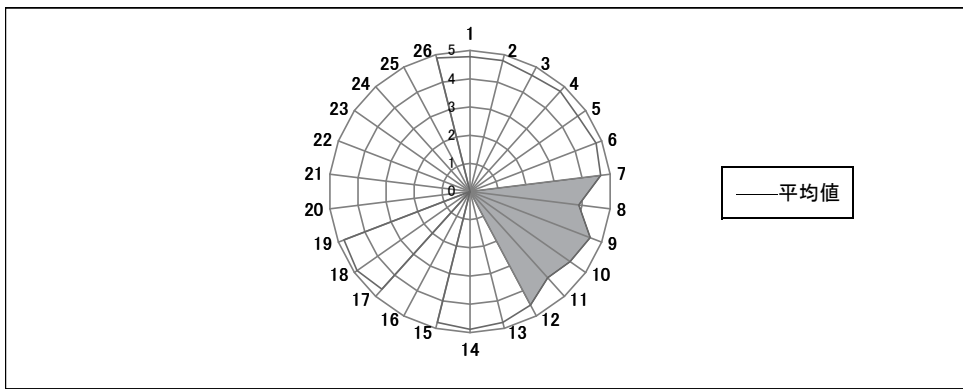
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 数学科教育学特論
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 秋田 美代

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



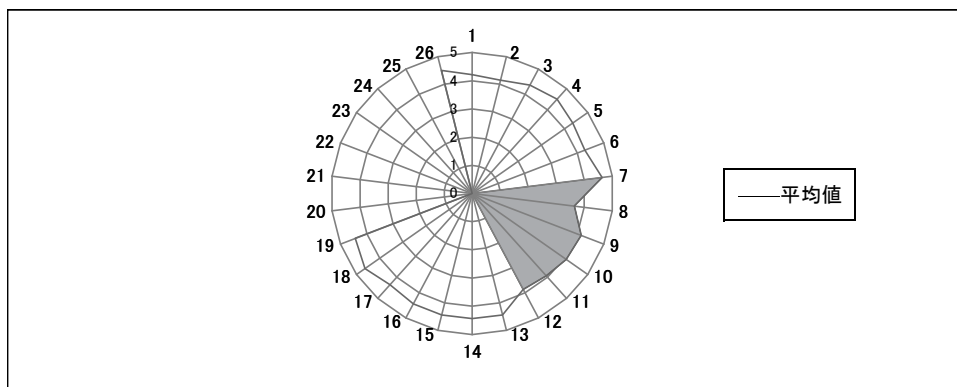
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等理科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 栗田 高明, 武田 清, 早藤 幸隆

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5



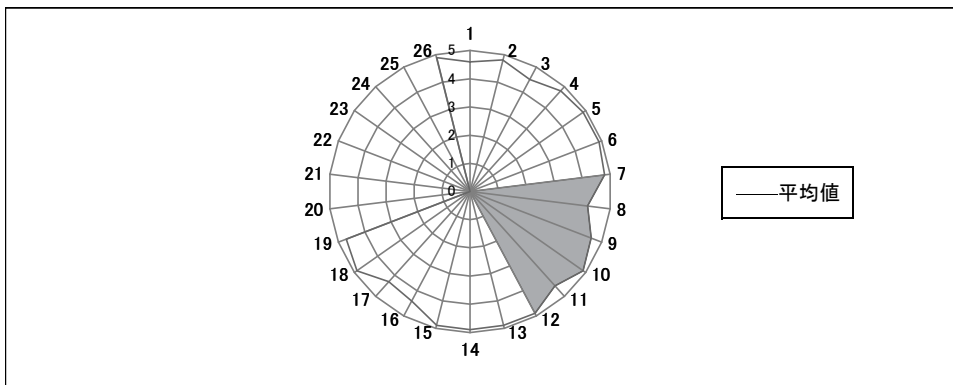
総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

中等理科教育論Ⅳ
平成23年7月11日
香西 武, 武田 清, 松川 徳雄, 工藤 慎一, 早藤 幸隆

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

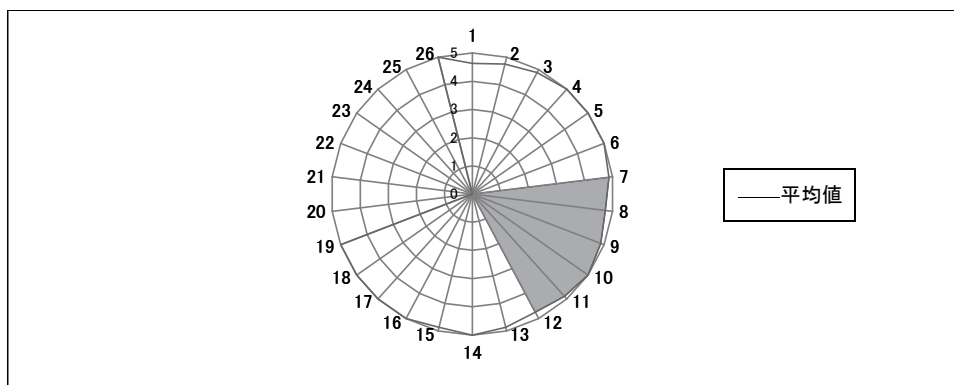


総合評価 4.7
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 中等音楽科授業論
 評価実施日 平成23年 月 日
 担当教員名 川内 由子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	5	3	0	0	0	4.6
	6	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	7	1	0	0	0	4.9
	8	0	0	0	0	5.0
	8	0	0	0	0	5.0
	8	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	7	1	0	0	0	4.9
	6	2	0	0	0	4.8
	7	1	0	0	0	4.9
	8	0	0	0	0	5.0
	7	1	0	0	0	4.9
	6	2	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	7	1	0	0	0	4.9
	8	0	0	0	0	5.0
	7	1	0	0	0	4.9
	8	0	0	0	0	5.0
	8	0	0	0	0	5.0
	8	0	0	0	0	5.0
	8	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	8	0	0	0	0	5.0

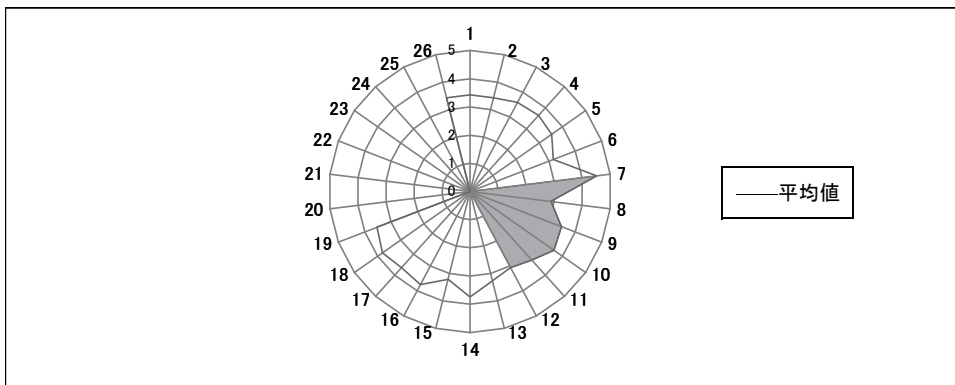


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 保健体育科教育論 I
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 綿引 勝美

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					2.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.3
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.4

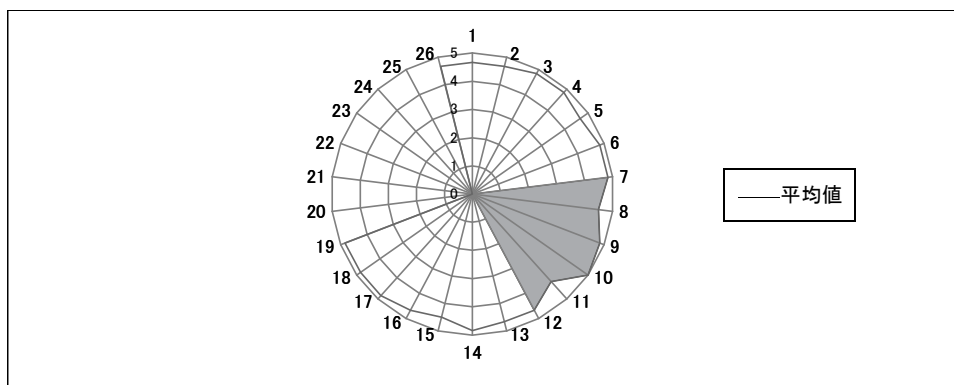


総合評価 **3.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 保健体育科教育論Ⅳ
 評価実施日 平成23年8月26日
 担当教員名 原 妃斗美

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	4	2	0	0	0	4.7
	4	2	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	5	1	0	0	0	4.8
	5	1	0	0	0	4.8
	4	2	0	0	0	4.7
	5	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	5	1	0	0	0	4.8
	3	3	0	0	0	4.5
	5	1	0	0	0	4.8
	6	0	0	0	0	5.0
	2	3	1	0	0	4.2
	4	2	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について	4	2	0	0	0	4.7
	5	1	0	0	0	4.8
	3	3	0	0	0	4.5
	4	2	0	0	0	4.7
	5	1	0	0	0	4.8
	5	1	0	0	0	4.8
	5	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	2	1	0	0	3	4.7

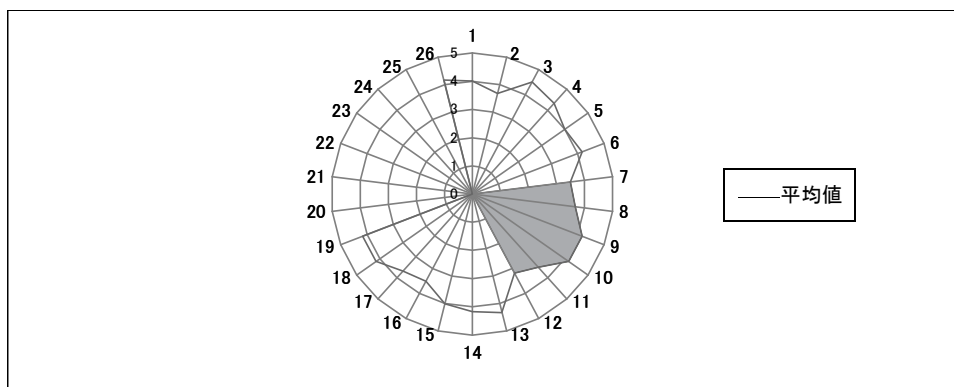


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 技術科教育論演習Ⅱ
 評価実施日 平成23年8月1日
 担当教員名 尾崎 士郎

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	2	2	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	3	0	0	3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	3	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	4	0	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	2	2	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	1	2	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	2	2	1	0	3.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	1	0	1	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	1	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	0	1	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	0	1	1	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	2	1	1	1	3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	2	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	3	1	2	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	2	2	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	3	3	0	0	3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	3	1	1	0	3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	2	0	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	2	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	2	0	0	4.2

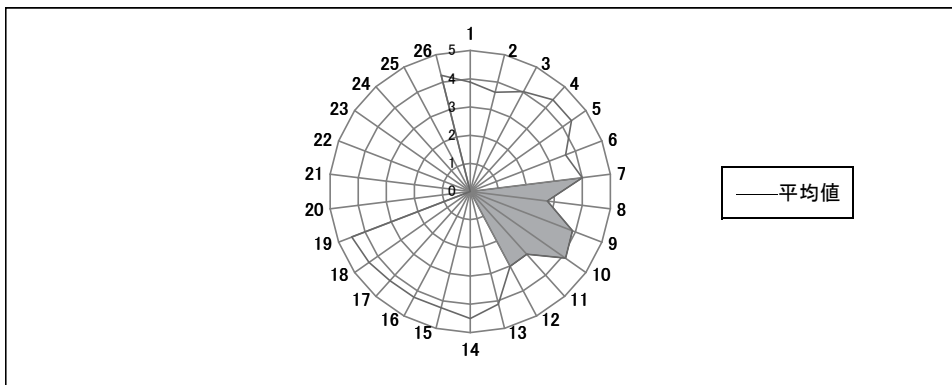


総合評価 4.1
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 工業科教育論 I
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 8名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	5	2	0	0	3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	3	1	2	0	3.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	4	2	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	3	1	0	0	4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	5	0	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	3	1	2	0	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	4	2	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	2	4	0	2.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	2	2	1	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	3	0	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	3	3	0	3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	2	2	2	1	3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	4	0	1	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	4	4	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	4	1	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	2	2	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	4	1	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	3	1	0	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	4	0	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	3	0	1	0	4.3

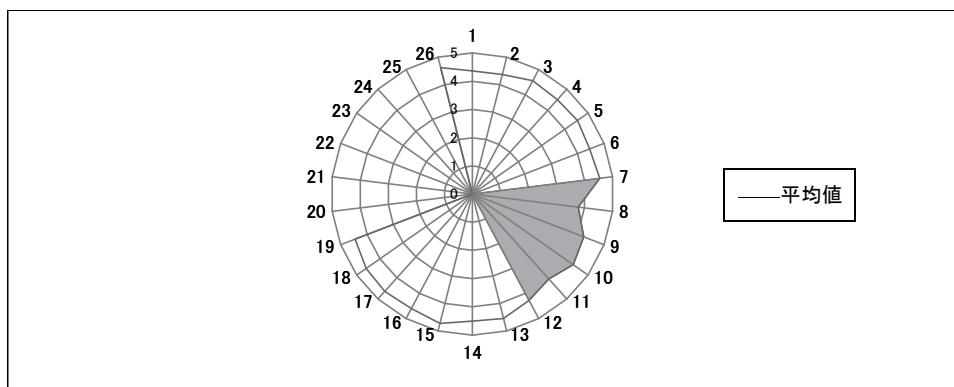


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 情報科教育論 I
 評価実施日 平成23年8月25日
 担当教員名 森山 潤

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



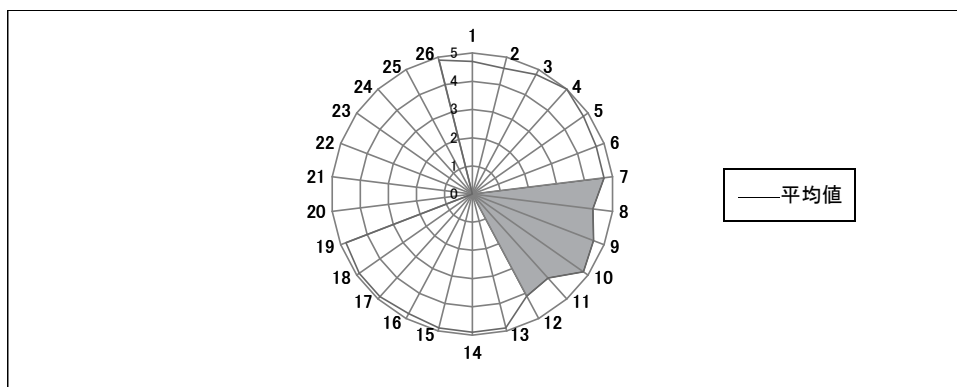
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 中等家庭科教育論
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	7	3	0	0	0	4.7
	6	4	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について	8	2	0	0	0	4.8
	10	0	0	0	0	5.0
	8	2	0	0	0	4.8
	7	3	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	7	3	0	0	0	4.7
	4	5	1	0	0	4.3
	6	4	0	0	0	4.6
	8	2	0	0	0	4.8
	3	4	3	0	0	4.0
	3	5	2	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について	9	1	0	0	0	4.9
	9	1	0	0	0	4.9
	9	1	0	0	0	4.9
	8	2	0	0	0	4.8
	9	1	0	0	0	4.9
	9	1	0	0	0	4.9
	8	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	9	1	0	0	0	4.9

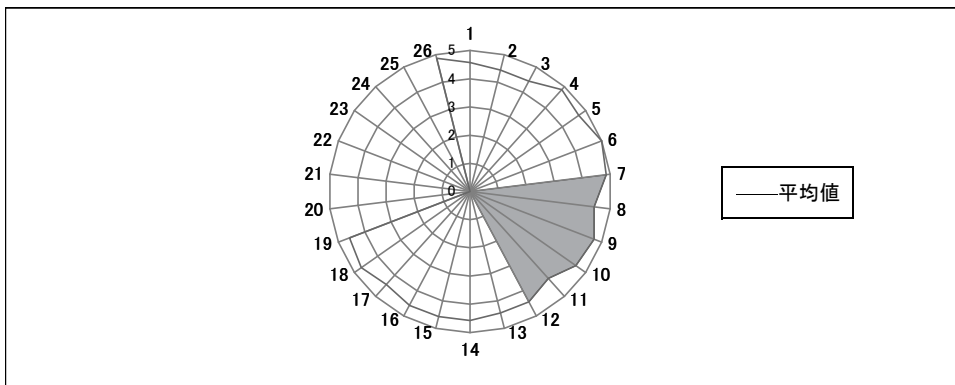


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 中等家庭科教材論
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 金 貞均, 福井 典代, 西川 和孝

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

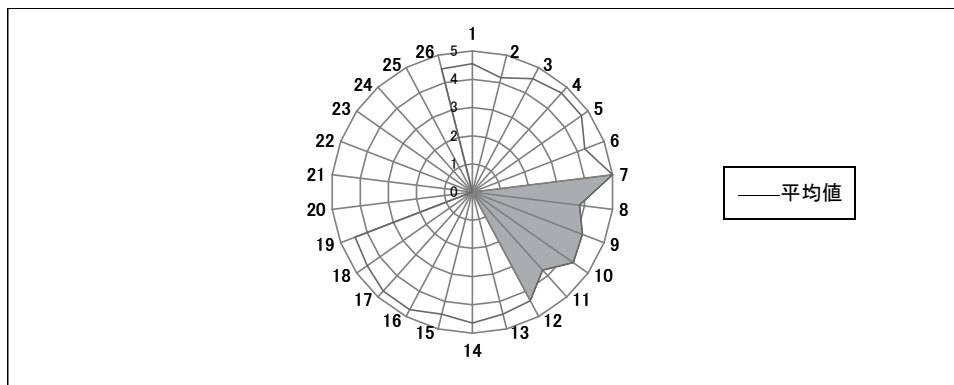


総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 美術科教育論
 評価実施日 平成23年8月30日
 担当教員名 永守 基樹

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	7	3	1	0	0	4.5
	5	3	3	0	0	4.2
2 授業の内容等について	7	3	1	0	0	4.5
	9	1	1	0	0	4.7
	8	3	0	0	0	4.7
	6	3	1	1	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	11	0	0	0	0	5.0
	3	4	3	1	0	3.8
	5	3	3	0	0	4.2
	5	5	1	0	0	4.4
	3	3	4	1	0	3.7
	6	3	2	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	5	6	0	0	0	4.5
	7	4	0	0	0	4.6
	7	2	2	0	0	4.5
	8	3	0	0	0	4.7
	8	3	0	0	0	4.7
	6	5	0	0	0	4.5
	6	4	1	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	4	4	0	0	3	4.5



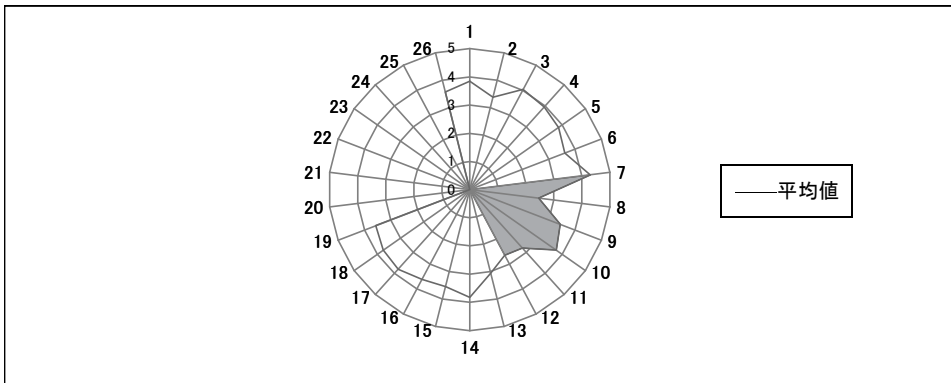
総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

発達心理学
平成24年2月2日
皆川 直凡, 田村 隆宏, 浜崎 隆司, 山崎 勝之, 島田 恭仁, 久米 禎子

回答者数 39名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	10	14	14	1	0	3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	13	18	2	2	3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	12	16	11	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	12	16	8	3	0	3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	18	9	3	0	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	18	11	2	2	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	18	15	6	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	4	15	11	8	2.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	10	22	1	1	3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	21	11	2	0	3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	8	14	10	5	2.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	6	16	10	6	2.6
	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	9	17	7	3	3.1
4 教員の授業の進め方について	(14)熱心に指導した。	11	12	14	2	0	3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	16	12	3	2	3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	18	13	2	1	3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	20	10	1	1	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	17	13	2	0	3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	19	12	3	1	3.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	22	11	4	0	3.6



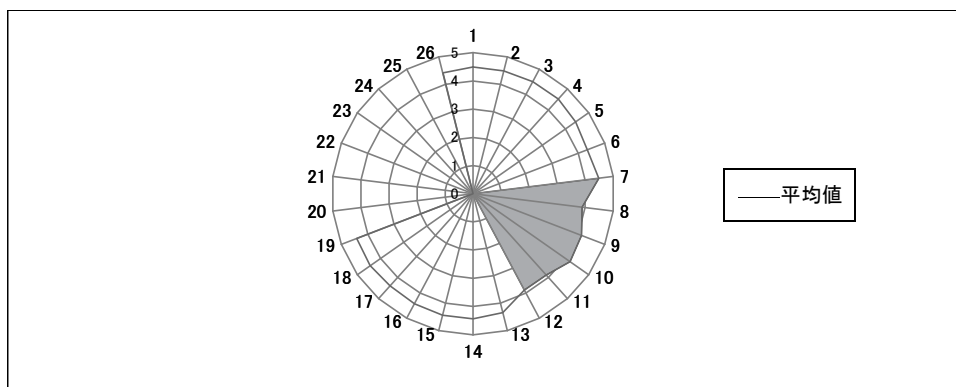
総合評価 3.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 初等社会科教育論A
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 伊藤 直之

回答者数 103名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	60	34	9	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
	58	37	7	1	0	4.5
	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	61	33	9	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	55	38	10	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
	50	40	12	0	1	4.3
	(7)授業によく出席した。					4.5
	60	34	8	1	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	36	31	27	8	1	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	41	40	15	7	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	47	34	17	5	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	33	37	19	13	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
	36	30	23	10	2	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	51	38	12	2	0	4.3
	(14)熱心に指導した。					4.4
	59	31	11	2	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	56	38	7	2	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
56	36	9	2	0	4.4	
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4	
57	33	10	3	0	4.4	
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4	
61	29	11	2	0	4.4	
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4	
58	31	12	2	0	4.4	
6 授業に対する満足度	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4	
54	37	10	1	0	4.4	

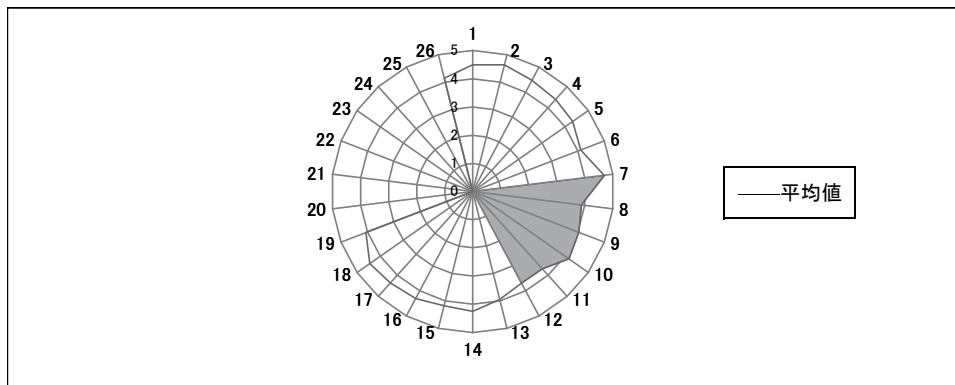


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 算数科教育論A
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 坂井 武司, 佐伯 昭彦

回答者数 72名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	45	19	7	0	1	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	52	15	4	0	1	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	42	24	5	0	1	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	41	21	9	0	1	0	4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	37	25	8	1	1	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	33	21	12	5	1	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	56	10	6	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	23	26	18	2	3	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	25	26	19	2	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	30	26	14	2	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	21	19	23	7	2	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	20	19	24	8	1	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	23	27	18	3	1	0	3.9
	(14)熱心に指導した。	32	28	11	0	1	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	35	22	9	5	1	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	40	17	12	2	1	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	40	21	9	1	1	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	44	17	7	1	1	2	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	31	22	12	6	1	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	29	24	12	2	1	4	4.1

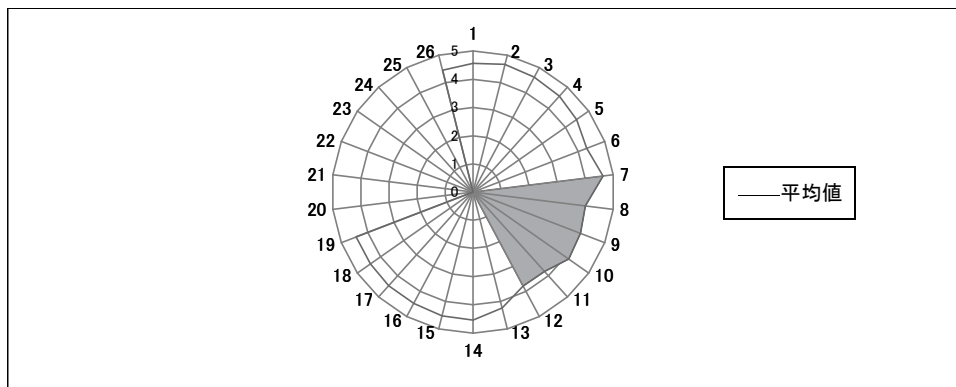


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 算数科教育論B
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 坂井 武司, 佐伯 昭彦

回答者数 91名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4	

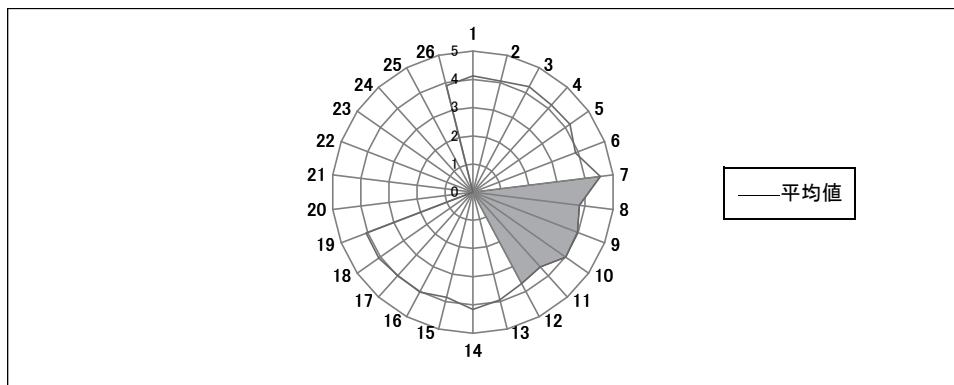


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生活科教育論
 評価実施日 平成24年2月22日
 担当教員名 村川 雅弘, 西村 公孝, 木下 光二

回答者数 64名

質問項目	評価選択人数					平均値	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	20	34	8	2	0	4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	19	30	14	1	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	27	25	12	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	24	28	10	2	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	23	31	10	0	0	4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	19	28	10	5	2	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	41	17	6	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	17	21	23	2	1	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	18	28	17	0	1	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	19	28	16	1	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	10	22	26	6	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	11	24	26	3	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	16	33	10	5	0	3.9
	(14)熱心に指導した。	27	24	10	2	1	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	16	31	10	5	2	3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	21	26	13	4	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	19	28	13	4	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	24	24	13	3	0	4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	19	31	12	2	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	18	26	14	4	1	3.9



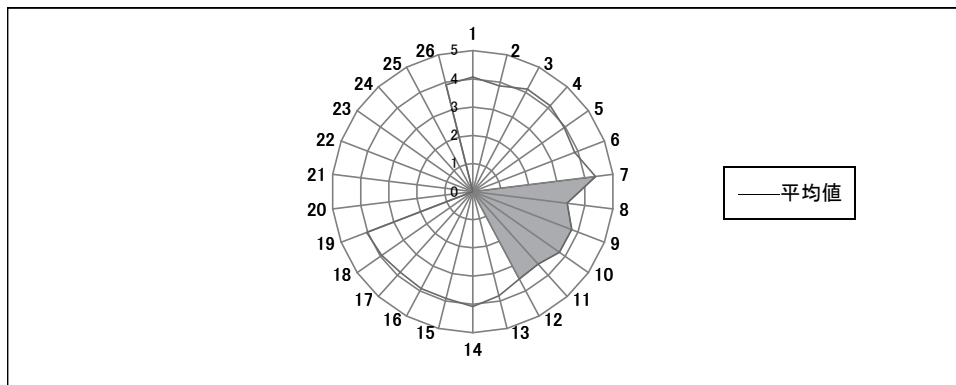
総合評価 4.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等音楽科教育論A
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 川内 由子

回答者数 100名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9	

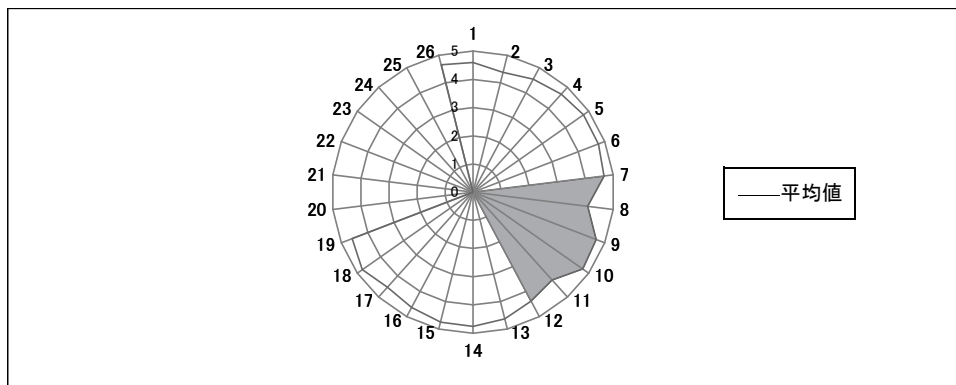


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等音楽科教育論B
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 高見 仁志

回答者数 59名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

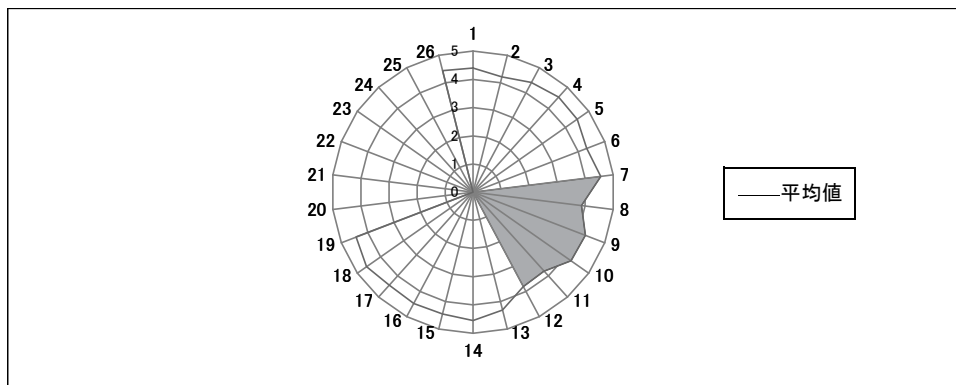


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 図画工作科教育論A
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 96名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

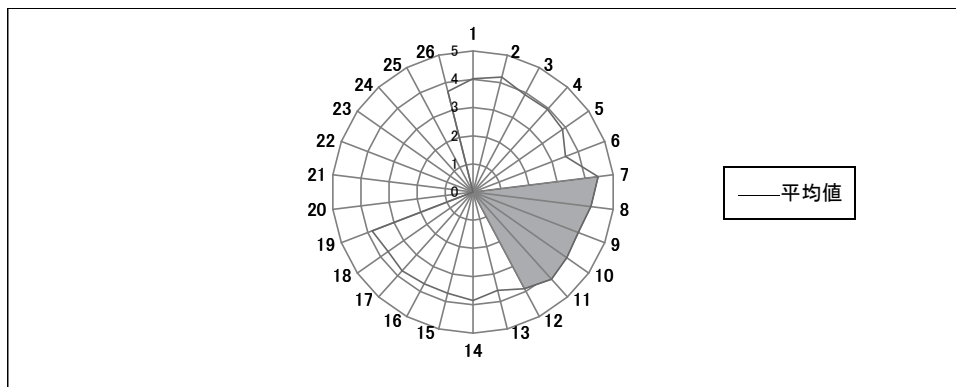


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 図画工作科教育論B
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 79名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.6
	(14)熱心に指導した。						3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.7

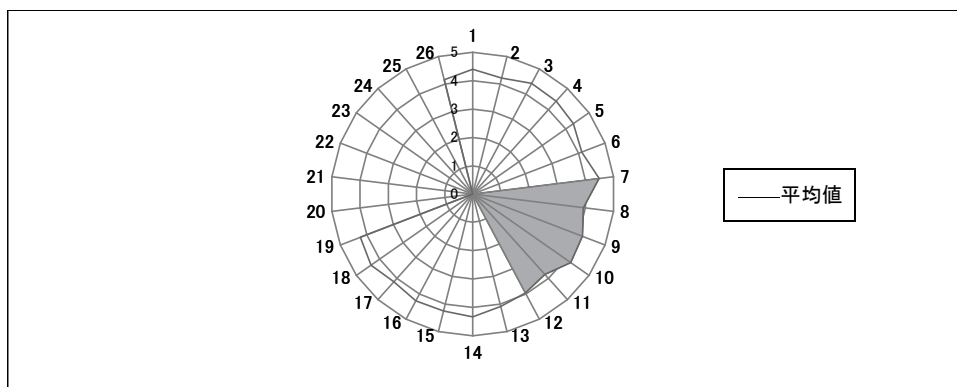


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等家庭科教育論
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 福井 典代, 速水 多佳子

回答者数 180名

質問項目	評価選択人数					平均値	
	5	4	3	2	1		N.A.
1 授業概要について	99	62	14	3	2	0	4.4
	84	60	27	5	3	1	4.2
2 授業の内容等について	101	60	11	6	1	1	4.4
	103	51	20	3	2	1	4.4
	95	57	20	5	2	1	4.3
	80	60	24	12	3	1	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	106	59	12	0	2	1	4.5
	64	60	41	8	6	1	3.9
	75	64	33	5	2	1	4.1
	81	61	33	2	2	1	4.2
	52	65	44	13	5	1	3.8
	68	50	46	11	3	2	3.9
4 教員の授業の進め方について	63	81	25	8	2	1	4.1
	93	59	22	3	2	1	4.3
	83	64	27	3	2	1	4.2
	85	64	25	3	2	1	4.3
	80	60	30	5	4	1	4.2
	104	48	19	7	1	1	4.4
	88	57	28	3	3	1	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	75	65	20	8	4	8	4.2



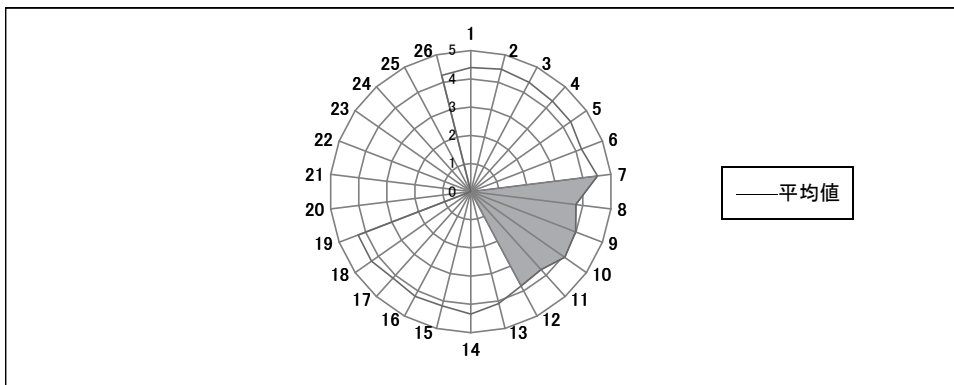
総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 道徳教育指導論A
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 兼松 儀郎

回答者数 97名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2	

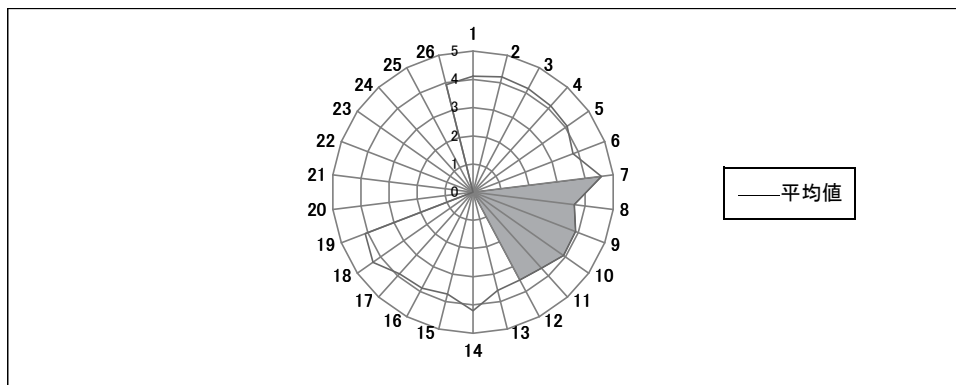


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 道徳教育指導論B
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 兼松 儀郎

回答者数 72名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

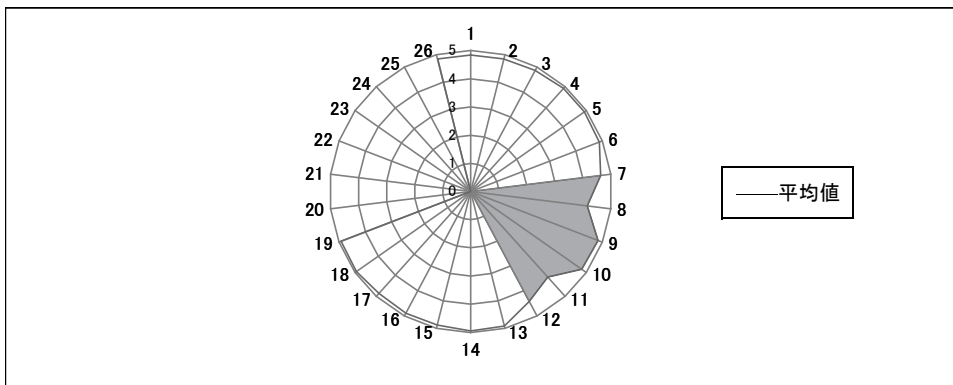


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 保育内容(言葉)
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 佐々木 晃

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	30	6	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	30	6	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	31	5	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	33	3	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	34	1	1	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	32	4	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	25	9	2	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	19	7	7	3	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	31	4	1	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	28	7	0	0	1	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	15	12	6	3	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	20	12	3	1	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	33	3	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	34	2	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	33	2	1	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	32	4	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	32	3	1	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	34	2	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	33	3	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	30	6	0	0	0	4.8

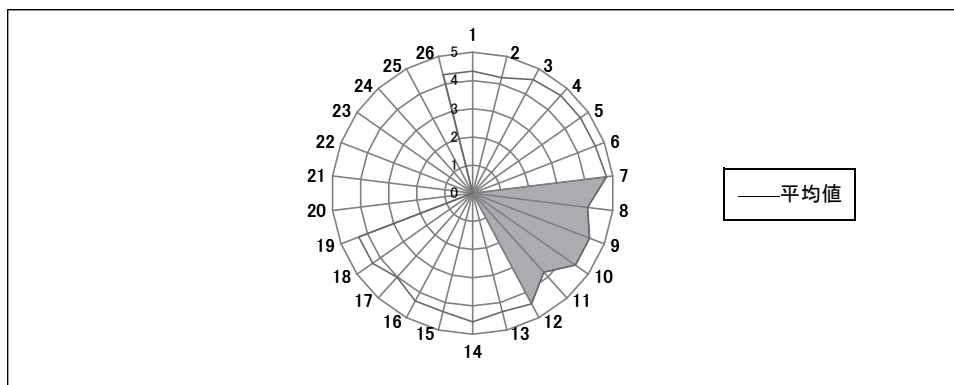


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 保育内容(表現Ⅱ)
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3



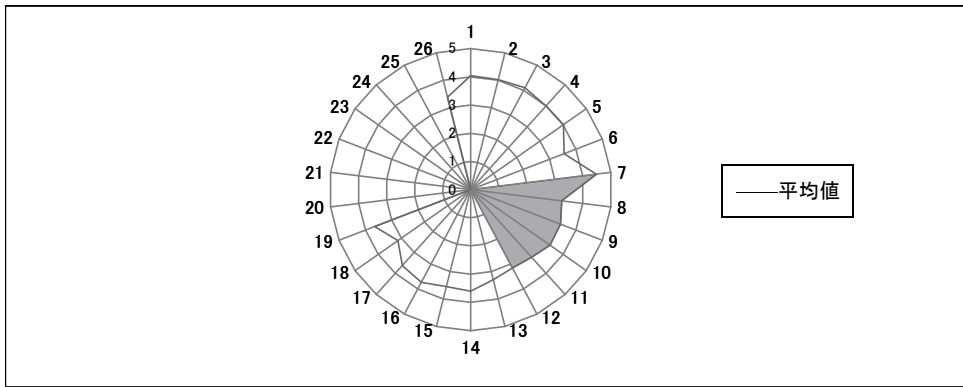
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 授業研究論
 評価実施日 平成24年3月2日
 担当教員名 小野瀬 雅人

回答者数 139名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.3
	(14)熱心に指導した。					3.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.4



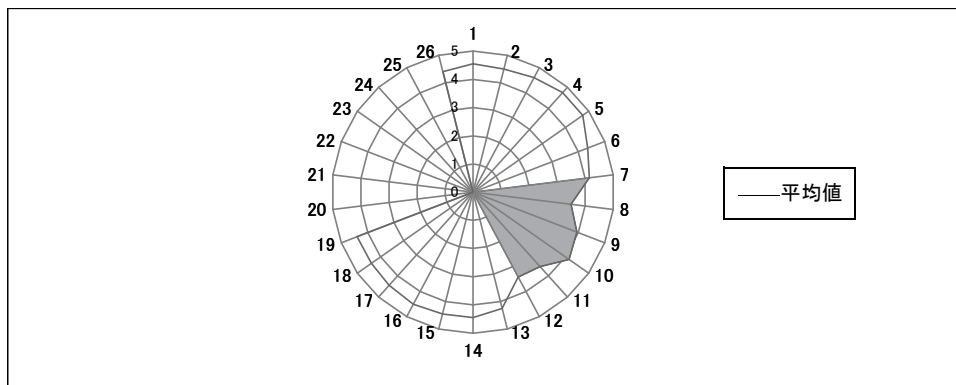
総合評価 3.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 教育工学
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 川上 綾子

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

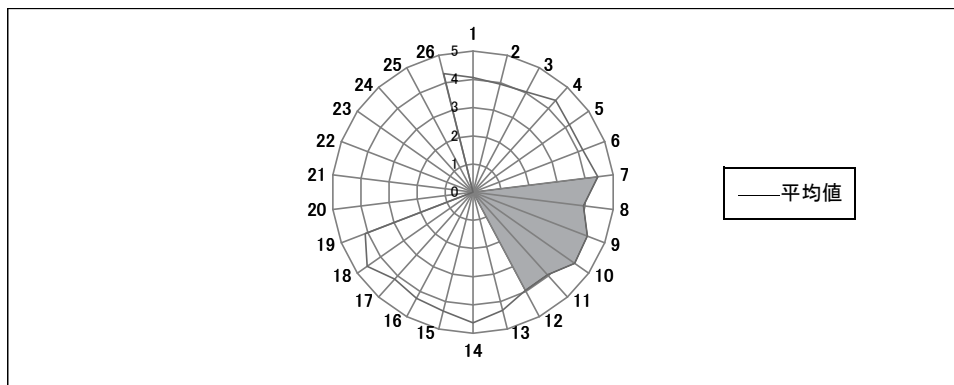


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等国語科教材論
 評価実施日 平成24年2月22日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

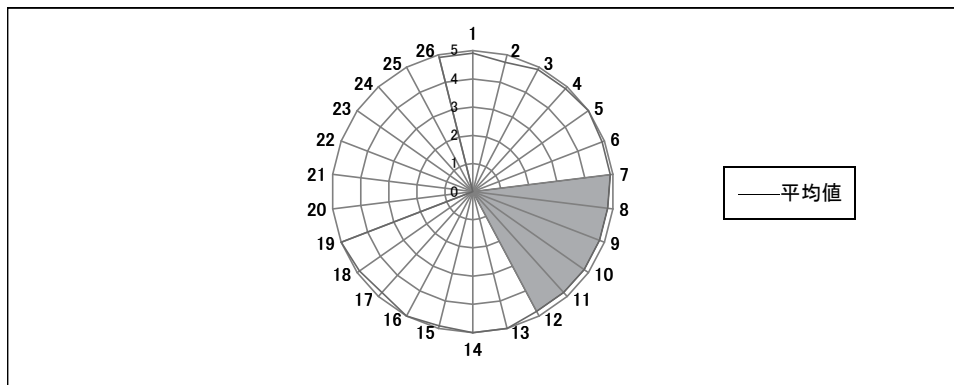


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 中等国語科授業論
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						5.0
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.9

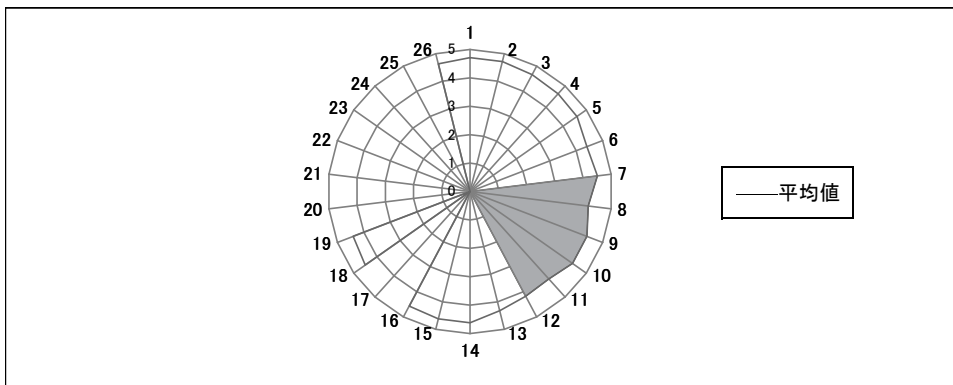


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月24日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

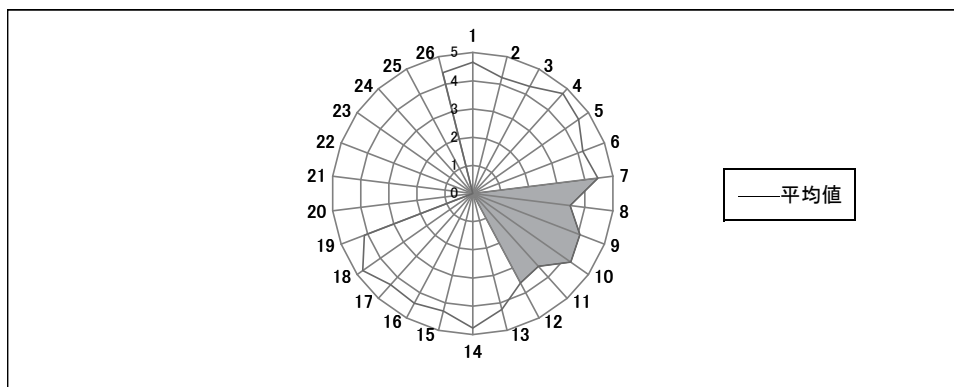


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等社会科教育論
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 梅津 正美

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

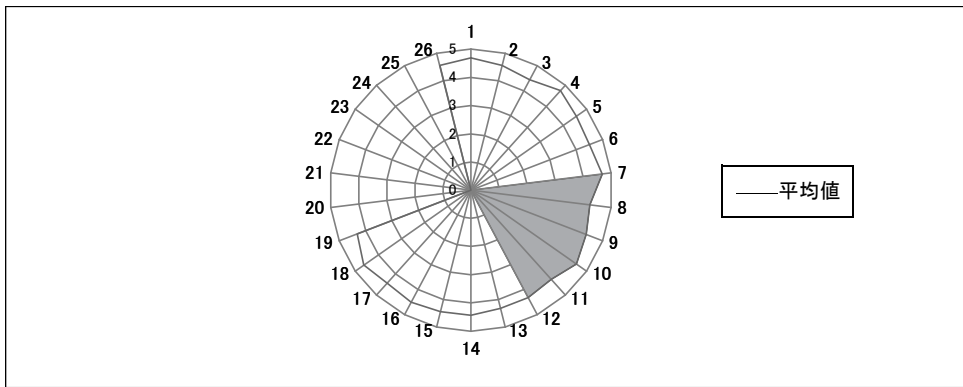


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 社会科・地理歴史科教材論
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



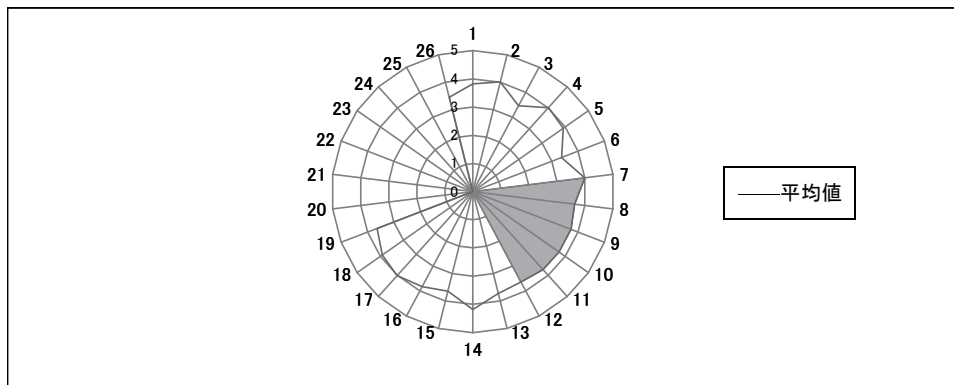
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 社会科・公民科教材論
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	3	5	0	0	3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	5	3	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	5	2	0	3.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	3	4	0	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	2	5	0	0	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	4	4	2	0	3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	2	3	1	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	6	3	1	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	4	5	0	0	3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	4	5	0	0	3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	2	6	0	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	3	6	0	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	4	5	0	0	3.7
	(14)熱心に指導した。	5	3	3	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	3	3	2	0	3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	2	4	1	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	4	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	1	4	1	0	3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	3	3	2	0	3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	2	6	1	0	3.5



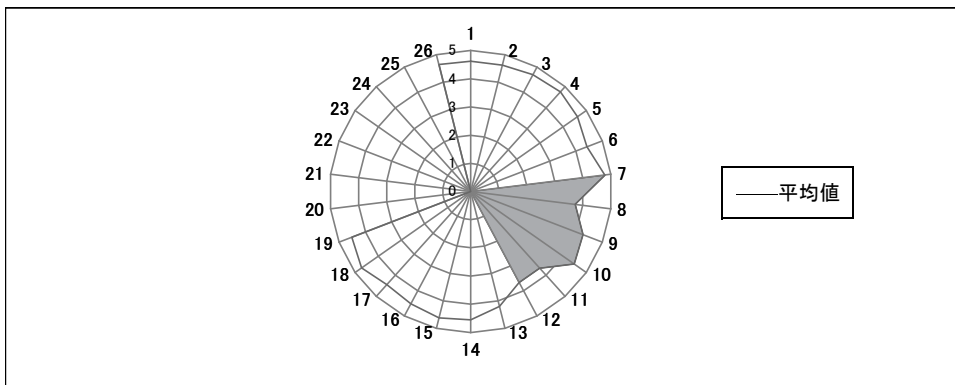
総合評価 3.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 数学科教育論
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 坂井 武司, 秋田 美代

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6	

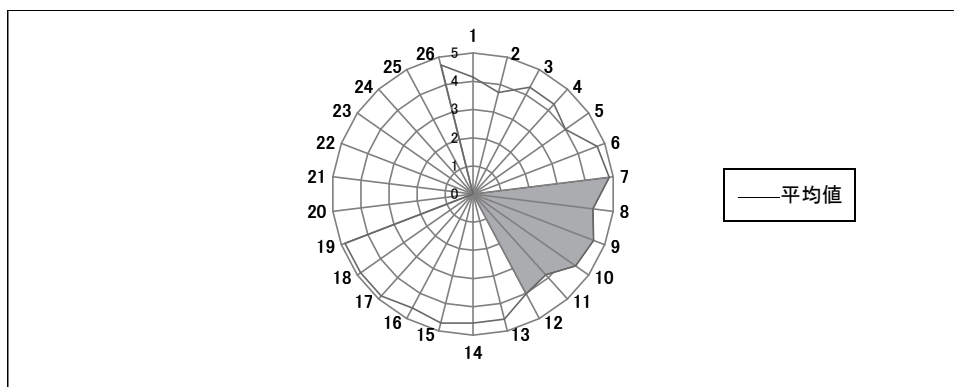


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 中等理科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 佐藤 勝幸, 香西 武

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	6	0	0	0	4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	3	3	0	0	3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	5	0	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	3	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	5	1	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	3	1	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	3	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	2	1	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	3	1	1	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	2	1	1	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	3	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	5	1	1	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	2	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	1	1	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	2	0	0	0	4.7



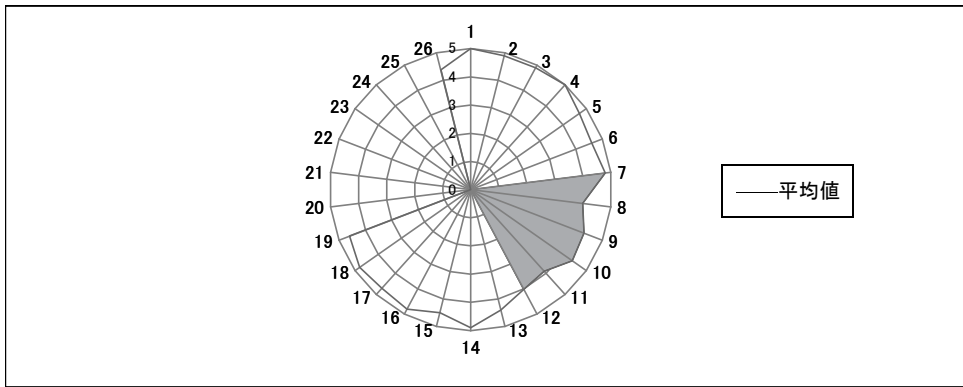
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 中等音楽科教育論
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4	



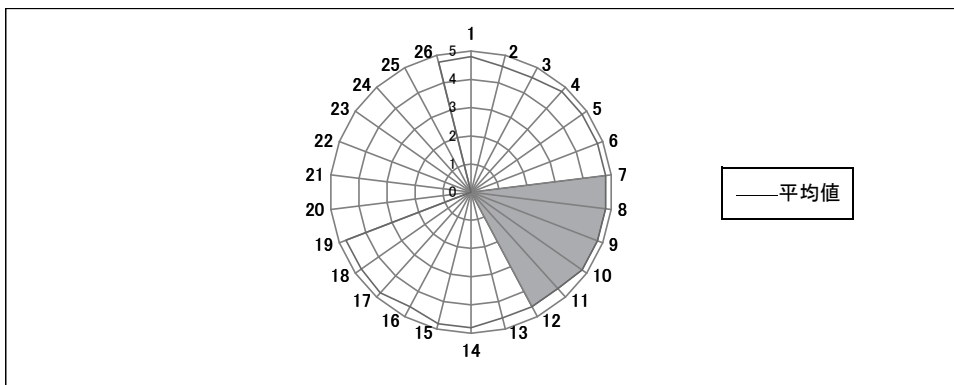
総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 美術科授業論
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	1	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	0	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	1	0	0	0	4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	2	0	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	2	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	2	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	4	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	2	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	0	0	1	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	0	0	1	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	1	0	0	1	4.8

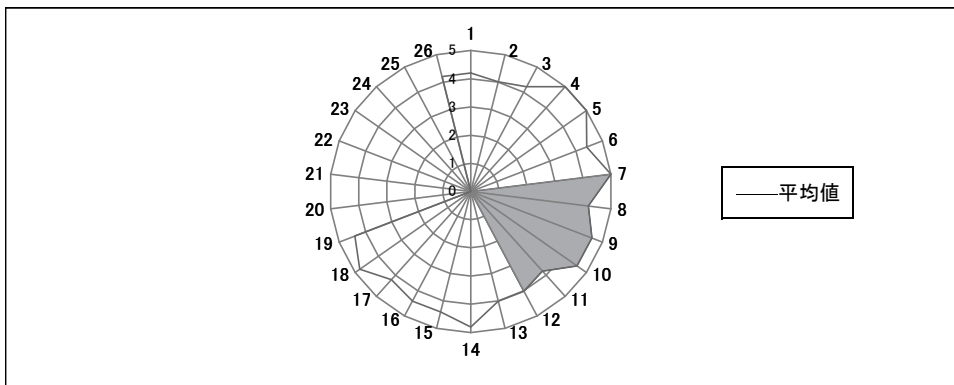


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 美術科教育特論
 評価実施日 平成24年2月7日
 担当教員名 山木 朝彦, 山田 芳明

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	4	0	0	0	4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	3	1	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	4	0	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	3	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	1	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	2	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	2	0	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	1	2	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	2	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	4	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	3	0	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	3	0	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	2	1	0	0	4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	3	0	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	4	0	0	0	4.2

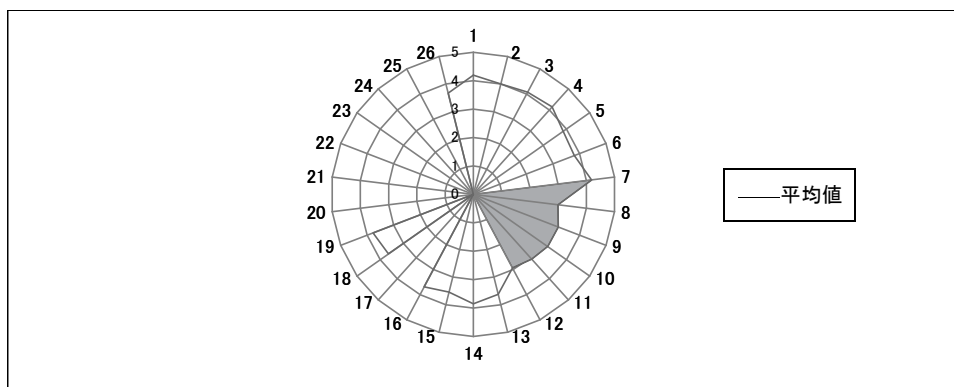


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 保健体育科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7

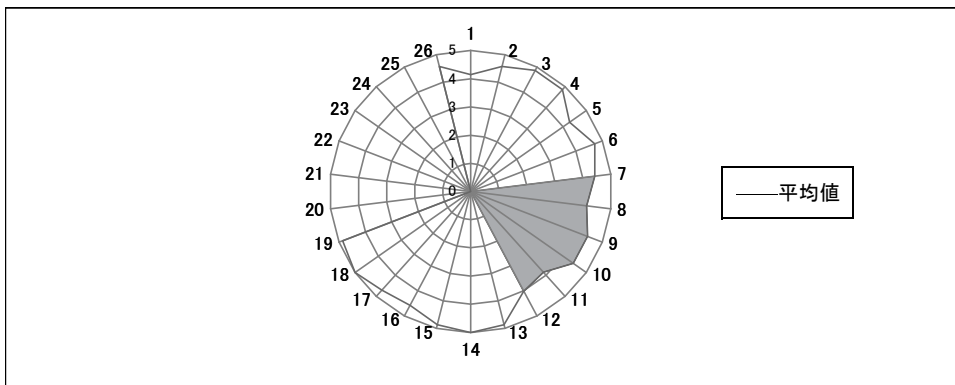


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 技術科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月28日
 担当教員名 尾崎 士郎, 宮下 晃一

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

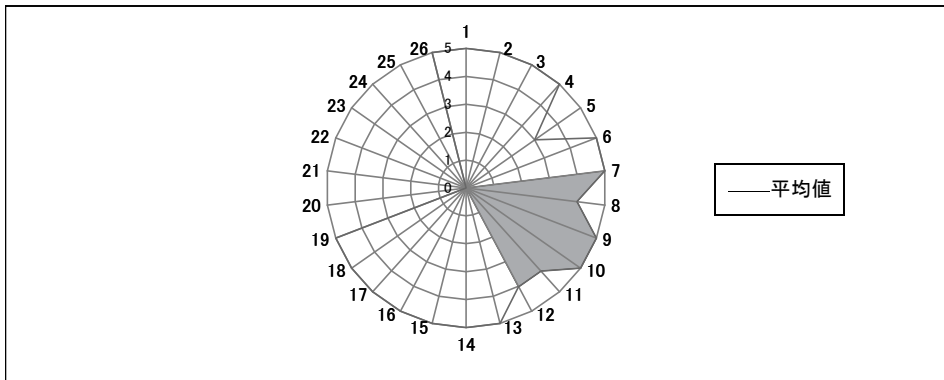


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 技術科教育論演習 I
 評価実施日 平成24年2月28日
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志

回答者数 1名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1		N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	0	0	0	0	5.0	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	0	0	0	0	5.0	
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	0	0	0	0	5.0	
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	0	1	0	0	3.0	
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	0	0	0	0	5.0	
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	0	0	0	0	5.0	
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	1	0	0	0	4.0	
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	0	0	0	0	5.0	
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	0	0	0	0	5.0	
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	1	0	0	0	4.0	
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	1	0	0	0	4.0	
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	0	0	0	0	5.0	
	(14)熱心に指導した。	1	0	0	0	0	5.0	
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	0	0	0	0	5.0	
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	0	0	0	0	5.0	
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	0	0	0	0	5.0	
	5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
		(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。								
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。								
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	0	0	0	0	5.0	

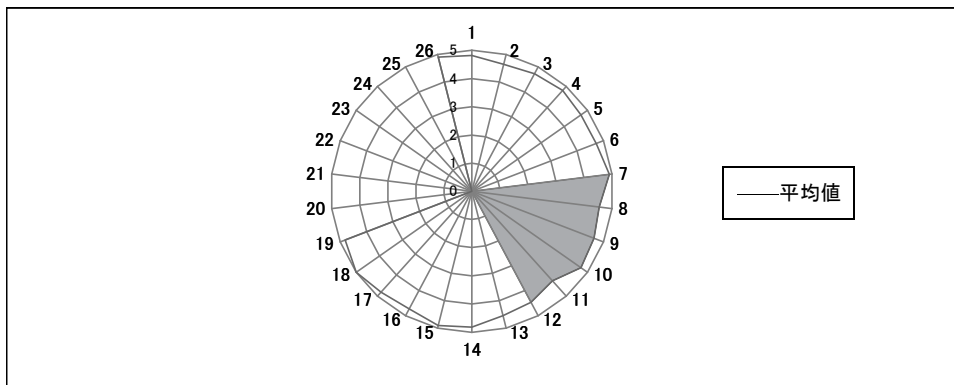


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等家庭科授業論
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



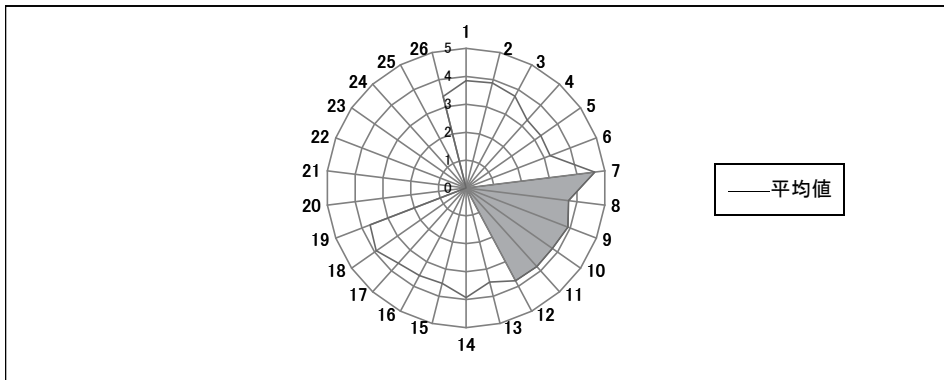
総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

総合演習
平成24年2月17日
田村 和之、小西 正雄、太田 直也、近森 憲助、藤村 裕一、谷村 千絵

回答者数 134名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1		N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	43	48	27	11	5	0	3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	41	52	27	12	2	0	3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	33	58	22	15	6	0	3.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	25	38	37	17	17	0	3.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	27	36	35	18	18	0	3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	28	33	34	19	20	0	3.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	98	27	7	1	1	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	35	49	31	12	7	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	42	48	35	6	3	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	39	41	43	7	4	0	3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	42	38	39	13	2	0	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	40	42	34	16	2	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	28	39	46	11	10	0	3.5
	(14)熱心に指導した。	51	46	19	12	6	0	3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	30	44	36	13	11	0	3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	36	39	33	15	11	0	3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	33	43	40	11	7	0	3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	50	45	23	8	7	1	3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	37	46	30	10	10	1	3.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。								
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。								
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。								
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	28	35	40	12	15	4	3.4



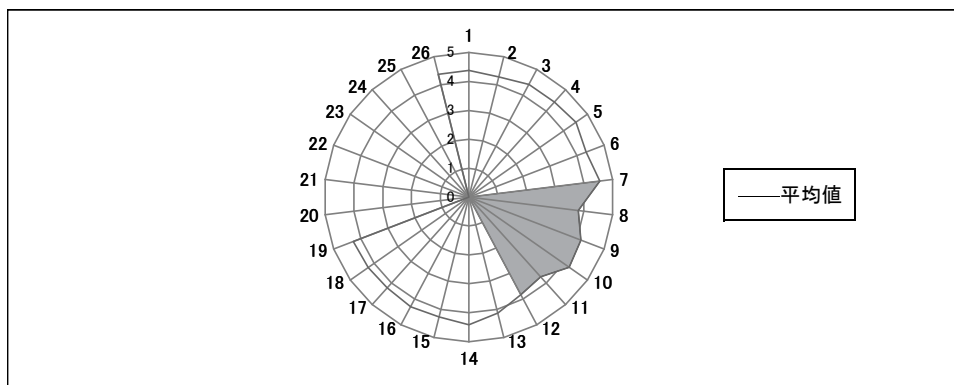
総合評価 3.6
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

專 修 專 門 科 目

授業科目名 学校の組織と集団
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 久我 直人, 芝山 明義, 佐古 秀一

回答者数 100名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

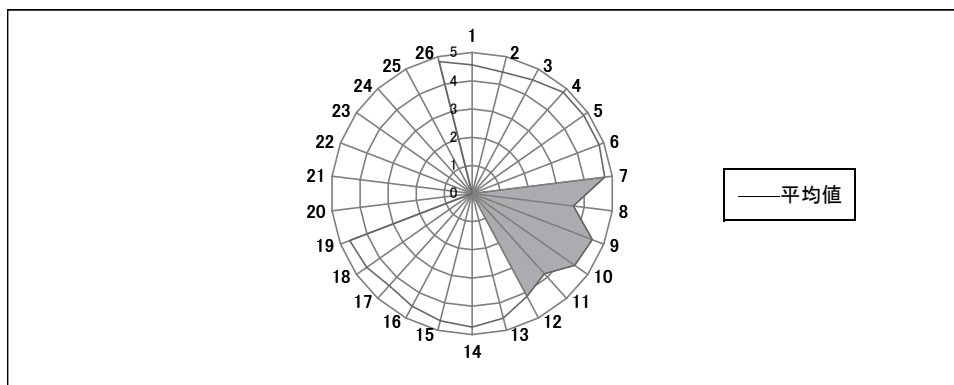


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 臨床心理学
 評価実施日 平成23年8月30日
 担当教員名 竹山 典子

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8



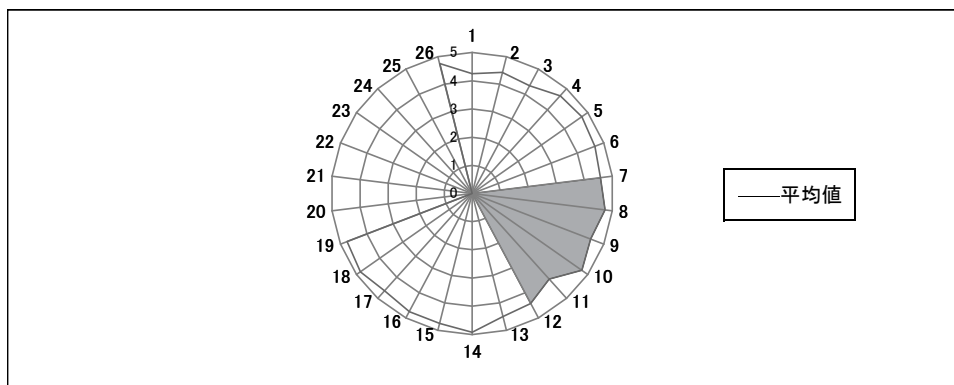
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 初等体育Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 河上 陽子

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



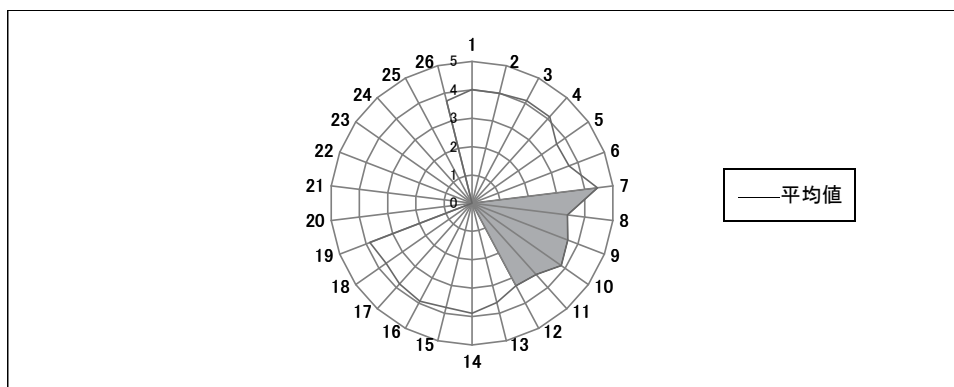
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 初等家庭
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 前田 英雄, 福井 典代, 金 貞均, 渡邊 廣二

回答者数 104名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7



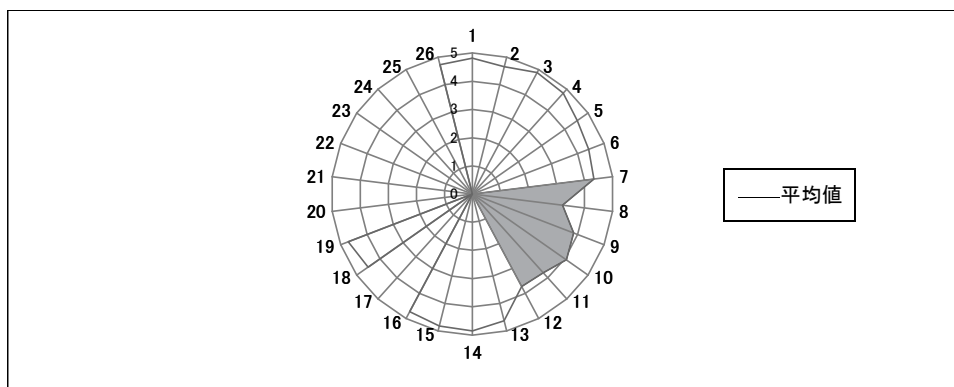
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 国語学概論(音声言語・文章表現を含む。)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

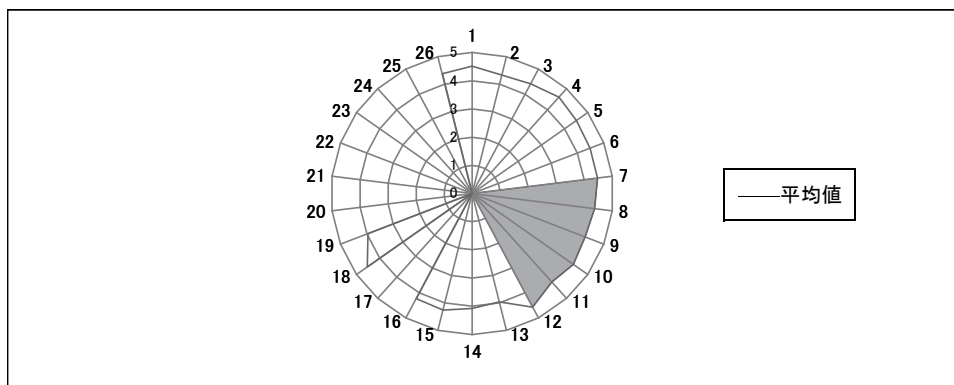


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 国語学Ⅱ
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



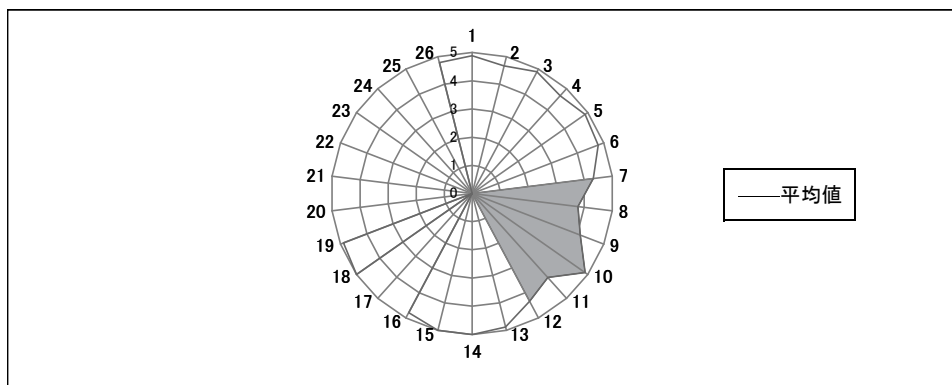
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 国語学特論ⅡA
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	3	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	1	1	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	3	0	1	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	5	1	0	1	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	4	2	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	2	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	4	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	9	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	2	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	2	0	0	0	4.8

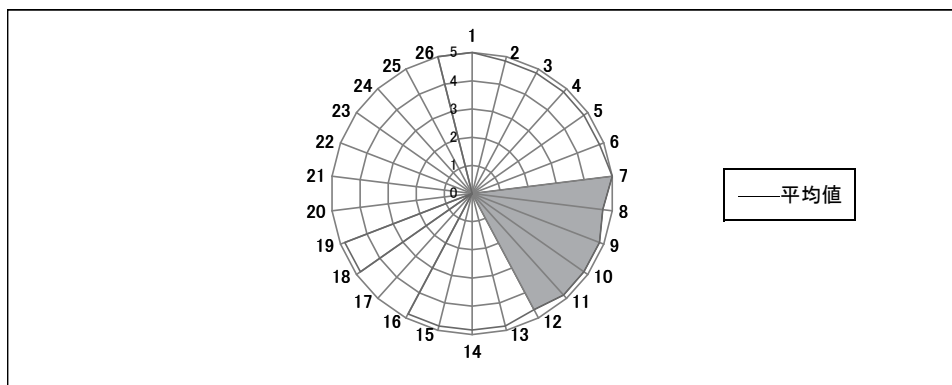


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国語学特論ⅡB
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

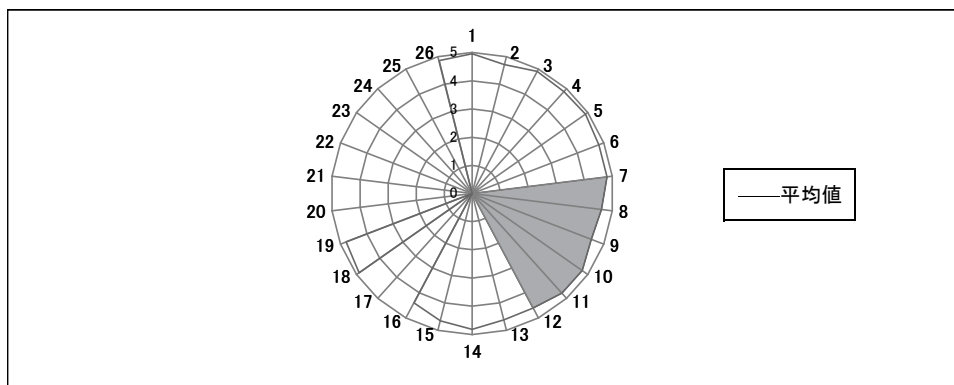


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 語学・文学総合演習 I (国語学)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 原 卓志, 茂木 俊伸

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	20	1	0	0	0	0	5.0
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	15	6	0	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	19	2	0	0	0	0	4.9
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	18	3	0	0	0	0	4.9
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	19	2	0	0	0	0	4.9
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	18	2	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	18	2	1	0	0	0	4.8
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	15	4	2	0	0	0	4.6
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	13	6	2	0	0	0	4.5
(10)教員の説明をよく聞いた。	17	3	1	0	0	0	4.8
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	16	5	0	0	0	0	4.8
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	15	2	3	0	0	1	4.6
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	14	6	1	0	0	0	4.6
(14)熱心に指導した。	17	4	0	0	0	0	4.8
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	15	3	2	0	0	1	4.7
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	9	2	0	0	0	4.4
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。							
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	17	2	0	0	0	2	4.9
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	14	4	0	0	0	3	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	17	3	0	0	0	1	4.9

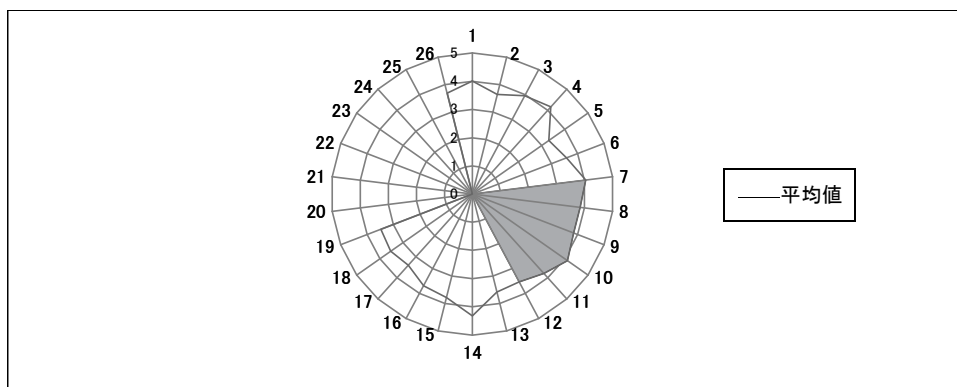


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国文学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 小島 明子

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.6
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.7	

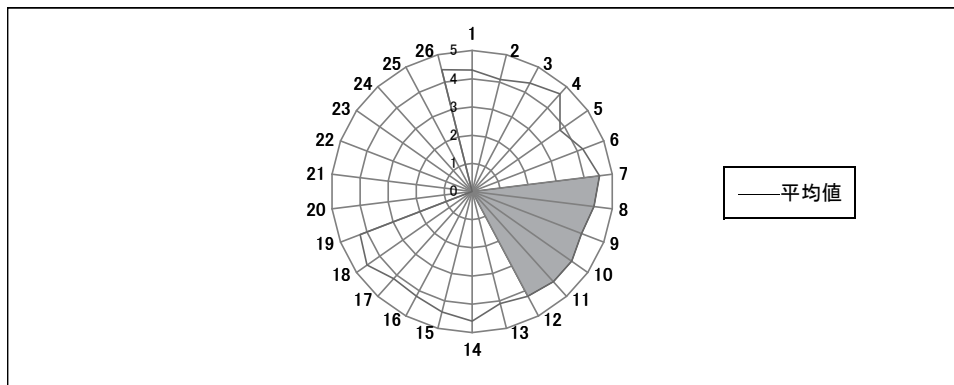


総合評価 **3.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 小島 明子, 野口 哲也

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5

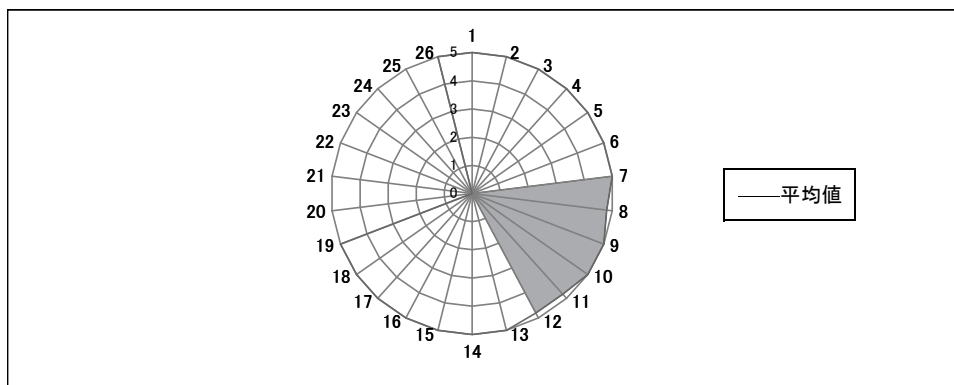


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 書写Ⅲ
 評価実施日 平成23年8月3日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	1	0	0	0	4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	1	0	0	0	4.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	1	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	5	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	5	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	5.0



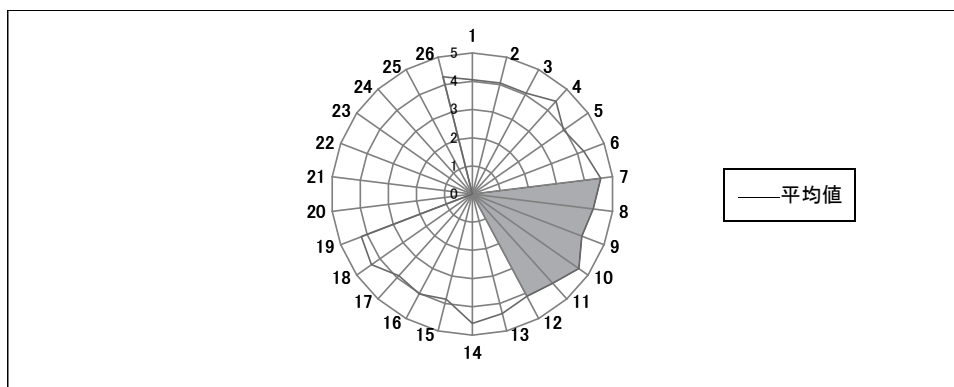
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 学習英文法
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	6	8	5	0	0	4.1
2 授業の内容等について	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
	7	7	4	1	0	4.1
	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	8	5	5	1	0	4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	6	8	3	2	0	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
	10	3	4	1	0	4.2
	(7)授業によく出席した。					4.6
	13	4	2	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	9	7	3	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	8	7	3	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	13	3	2	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	8	8	3	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
	8	6	4	1	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	9	8	2	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	12	6	1	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	7	4	6	2	0	3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	6	8	4	1	0	4.0
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9	
5	6	7	0	0	3.9	
6 授業に対する満足度	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	10	7	1	1	0	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
	10	5	2	2	0	4.2
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3	
11	2	4	1	0	4.3	



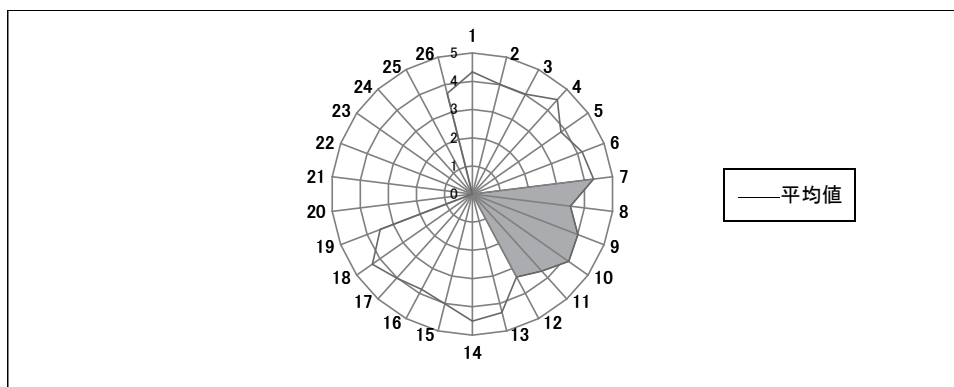
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語学研究 I
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	2	1	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	2	2	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	2	2	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	3	0	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	3	0	0	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	3	1	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	2	1	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	2	1	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	4	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	5	0	0	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	3	1	1	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	2	1	2	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	2	1	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	4	1	1	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	2	2	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	2	1	1	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	2	2	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	4	0	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	3	3	0	0	3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	0	4	2	0	0	3.7



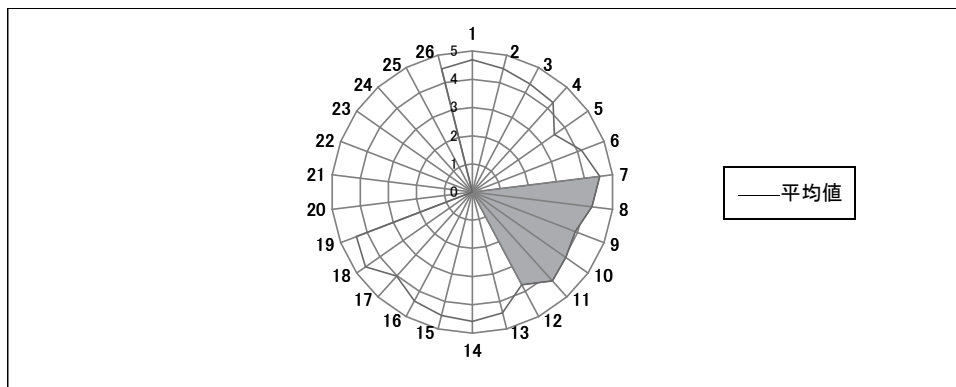
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英文講読
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

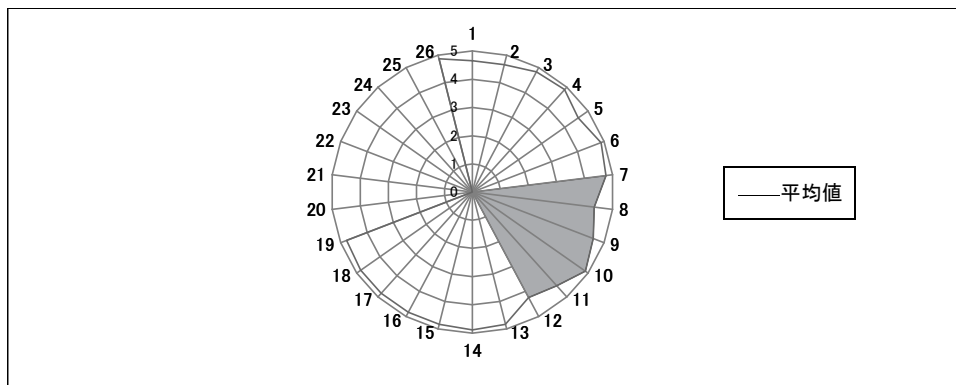


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 米文学史
 評価実施日 平成23年8月5日
 担当教員名 前田 一平

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

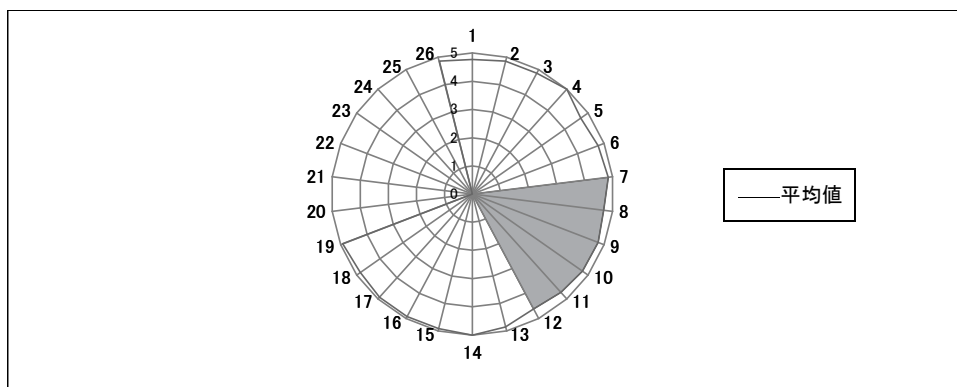


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 比較文化研究Ⅱ
 評価実施日 平成23年8月4日
 担当教員名 前田 一平

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

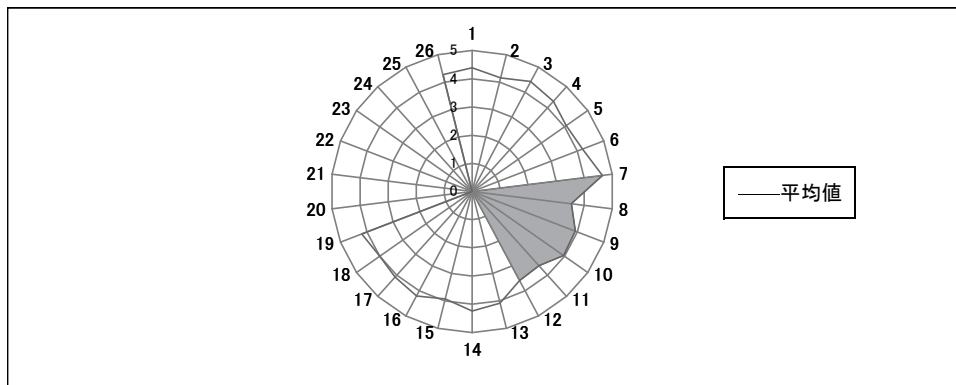


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 日本史学概論
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	15	6	5	0	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	13	6	5	2	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	15	7	4	0	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	12	10	4	0	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	10	9	6	1	0	0	4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	14	4	7	1	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	18	7	1	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	5	9	5	0	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	12	5	2	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	8	8	1	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	6	10	4	0	0	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	9	5	5	6	1	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	13	5	5	3	0	0	4.1
	(14)熱心に指導した。	13	8	3	2	0	0	4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	6	5	4	0	0	3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	14	6	3	3	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	14	4	4	4	0	0	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	14	3	6	1	2	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	12	7	7	0	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	13	8	4	1	0	0	4.3

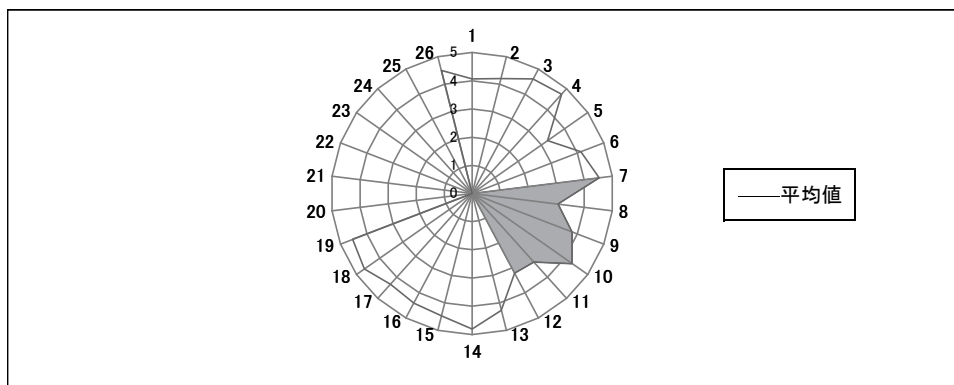


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 日本史学特論 I (古代・中世)
 評価実施日 平成23年7月14日
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



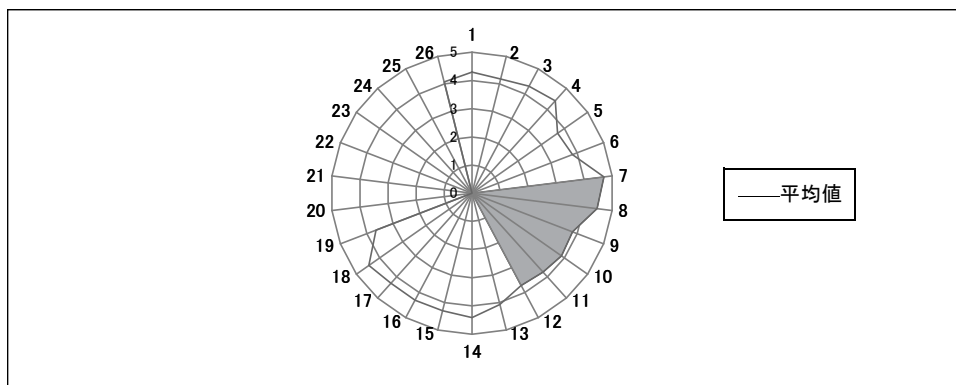
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 日本史学特論Ⅱ(近世・近代)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 町田 哲

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1



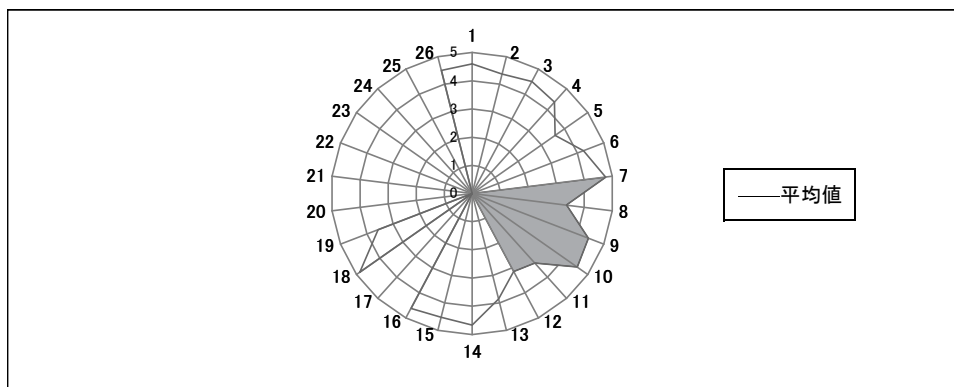
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 外国史概論
 評価実施日 平成23年6月9日
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5

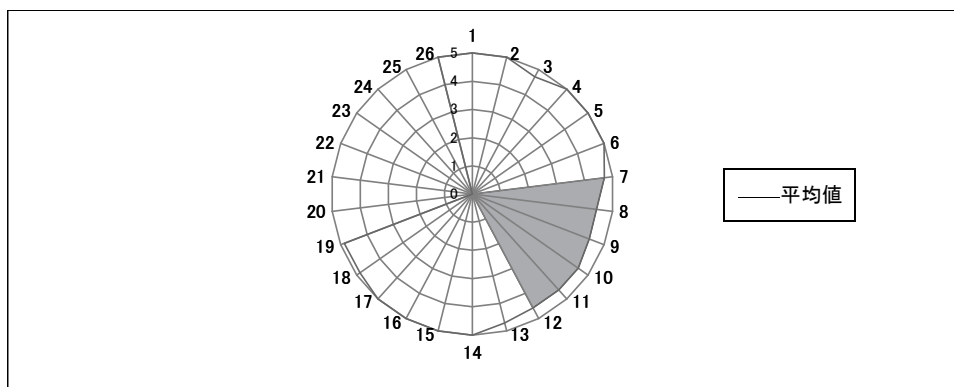


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 史学演習
 評価実施日 平成23年7月20日
 担当教員名 大石 雅章, 町田 哲, 原田 昌博

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	2	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	2	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	2	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	2	1	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	3	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	1	1	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	2	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	7	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	0	0	0	0	5.0



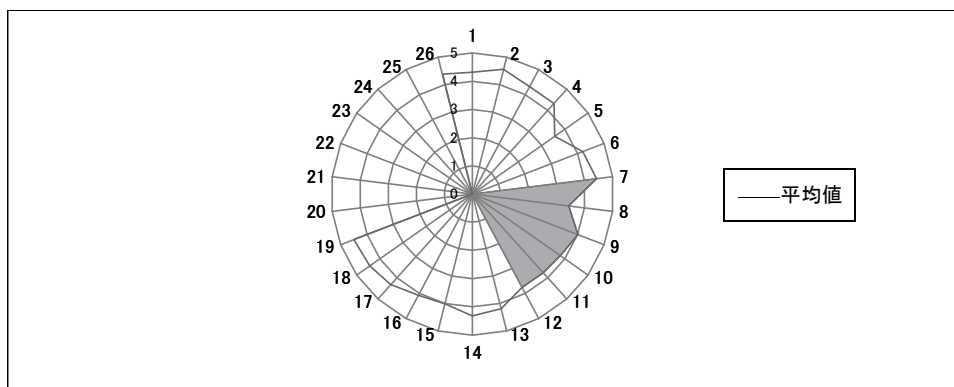
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 人文地理学特論
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 木原 克司

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



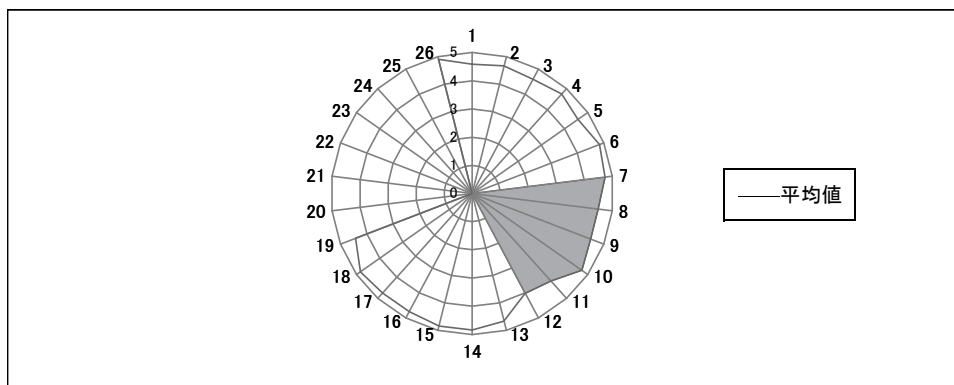
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 法律学特論
 評価実施日 平成23年8月3日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.9

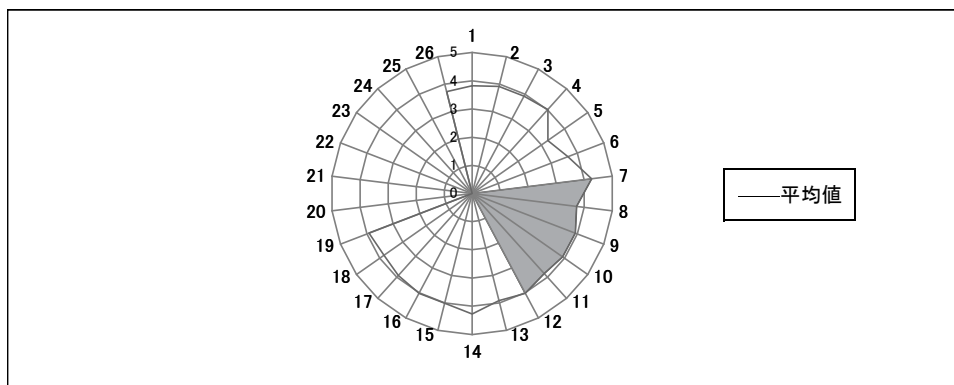


総合評価 4.7
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 経済学特論
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.7

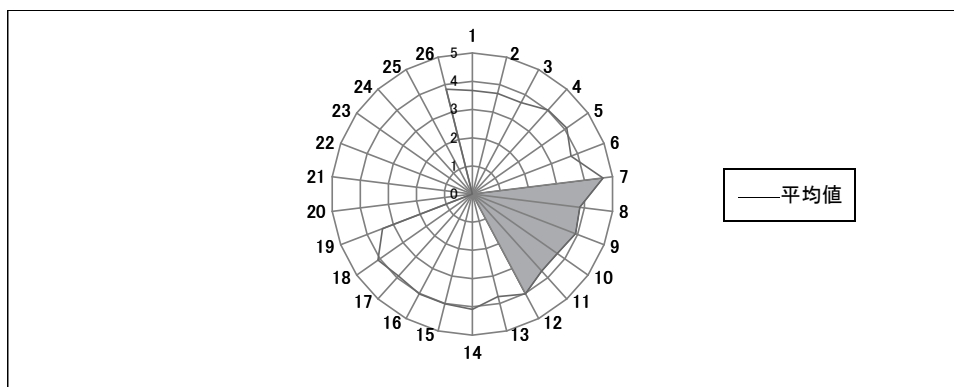


総合評価 3.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 経済学演習
 評価実施日 平成23年7月21日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	1	7	3	1	0	3.7
	1	7	3	1	0	3.7
2 授業の内容等について	1	7	3	1	0	3.7
	4	5	2	1	0	4.0
	4	6	1	1	0	4.1
	2	6	3	1	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	8	4	0	0	0	4.7
	4	4	3	0	1	3.8
	3	5	4	0	0	3.9
	2	5	4	1	0	3.7
	2	4	6	0	0	3.7
	2	8	2	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	3	4	4	1	0	3.8
	3	7	2	0	0	4.1
	4	4	4	0	0	4.0
	3	6	3	0	0	4.0
	3	5	4	0	0	3.9
	4	5	3	0	0	4.1
	1	4	6	1	0	3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	1	8	3	0	0	3.8



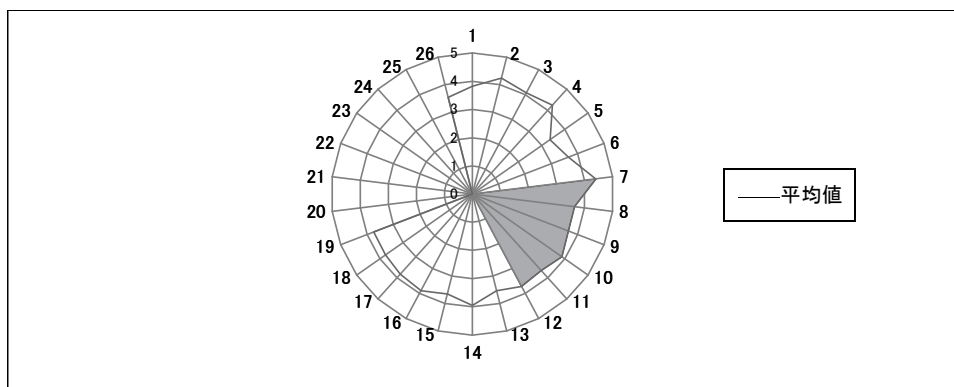
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 代数学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.5
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5



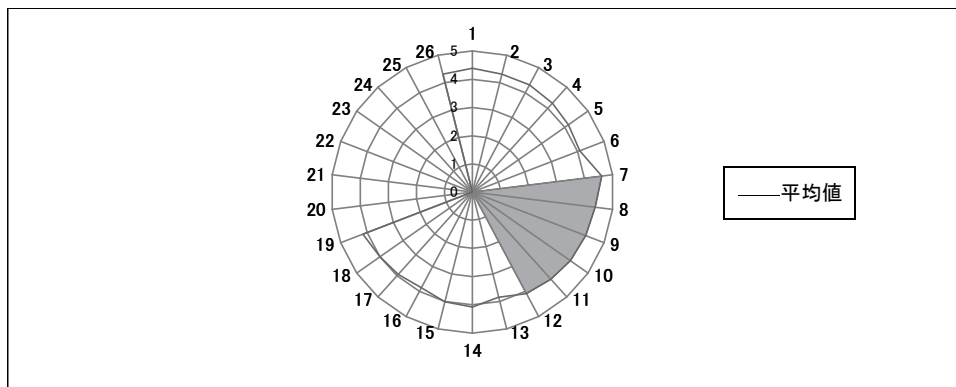
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 代数学Ⅲ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

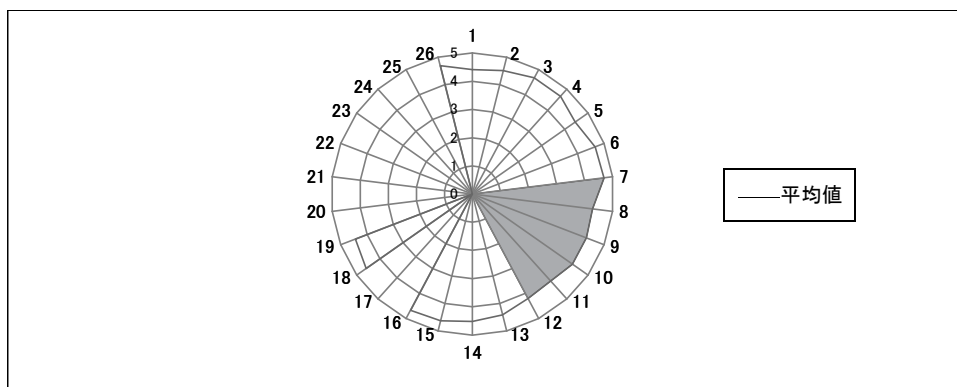


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 幾何学 I
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

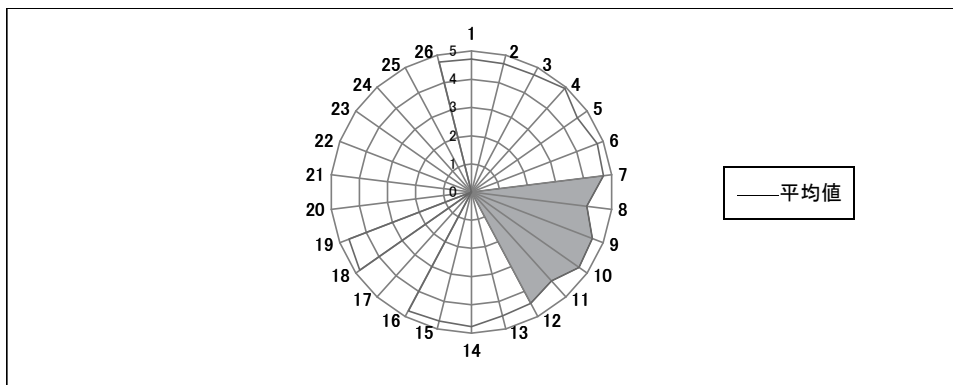


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 幾何学Ⅲ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	12	5	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	11	5	0	0	1	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	12	5	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	16	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	10	7	0	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	13	4	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	5	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	7	6	3	1	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	11	5	1	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	11	6	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	8	6	2	1	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	11	5	0	0	1	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	6	1	0	0	4.5
	(14)熱心に指導した。	13	4	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	12	5	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	13	4	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	14	3	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	12	4	1	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	12	4	0	0	1	4.8

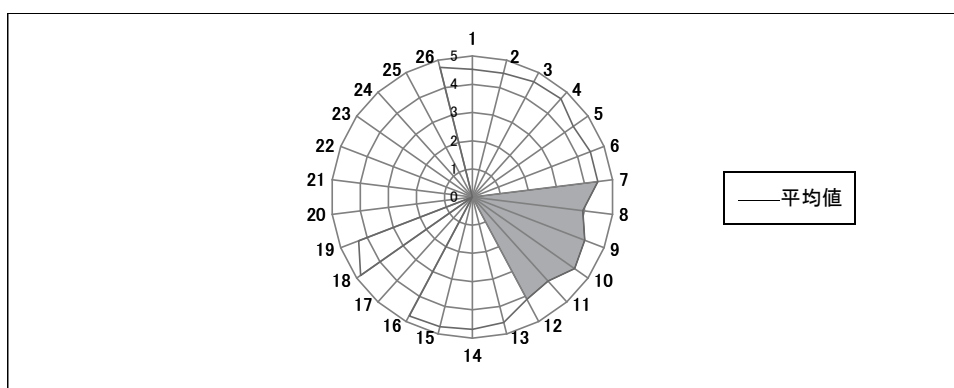


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 幾何学特論
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7



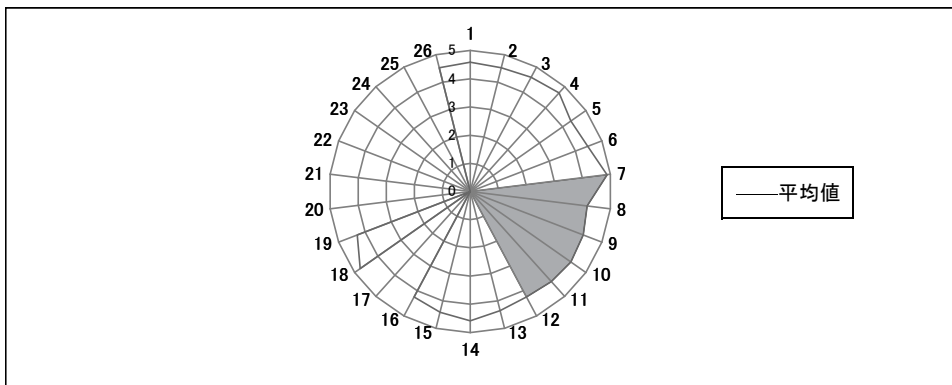
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 解析学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

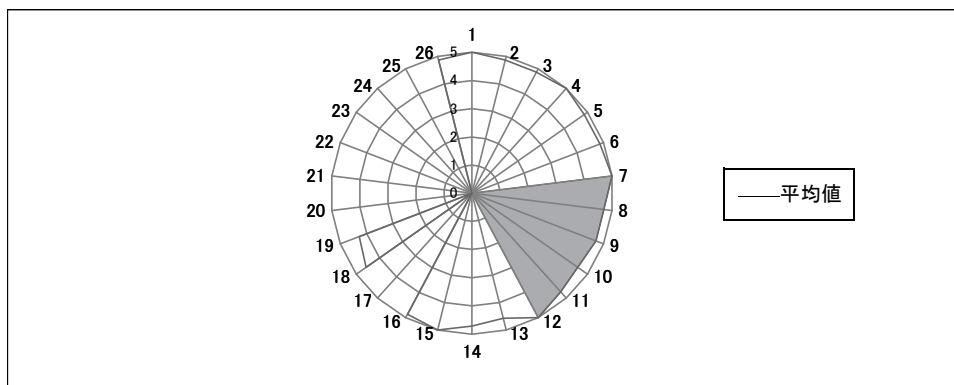


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 基礎数学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	2	0	0	0	4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	3	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	0	1	0	0	4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	3	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	5	2	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	3	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	5	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	1	0	0	0	4.9

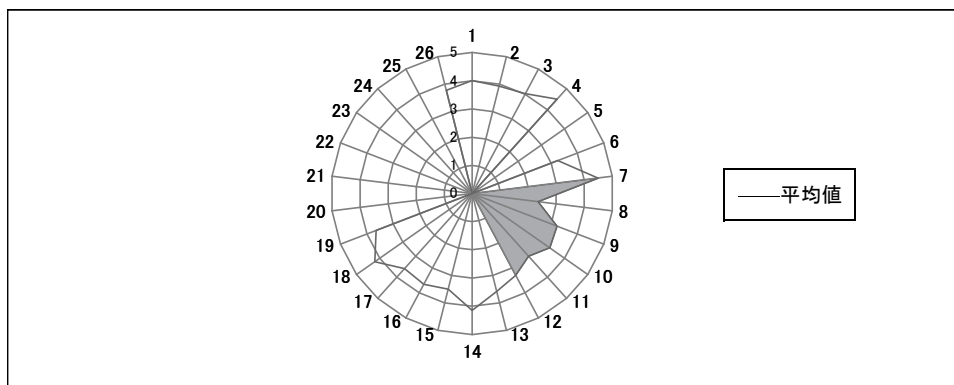


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 物理学 I
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 粟田 高明

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						2.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.6
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.8



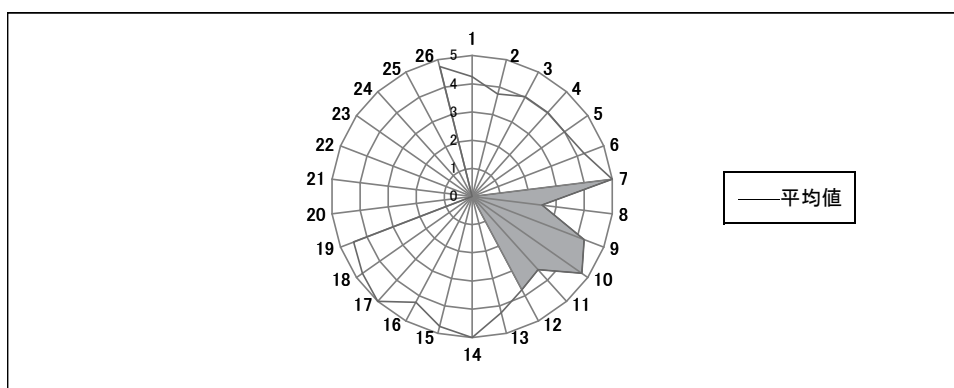
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 化学の基礎
 評価実施日 平成23年6月24日
 担当教員名 川添 和義

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						2.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8



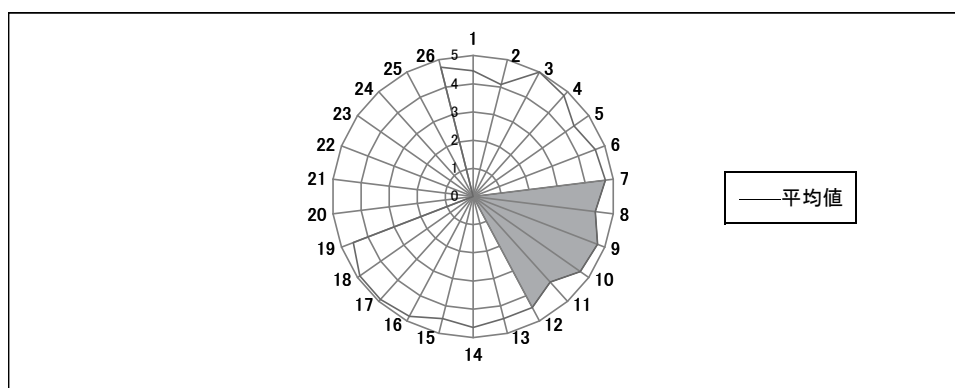
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 化学実験 I
 評価実施日 平成23年6月9日
 担当教員名 武田 清, 今倉 康宏, 早藤 幸隆

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

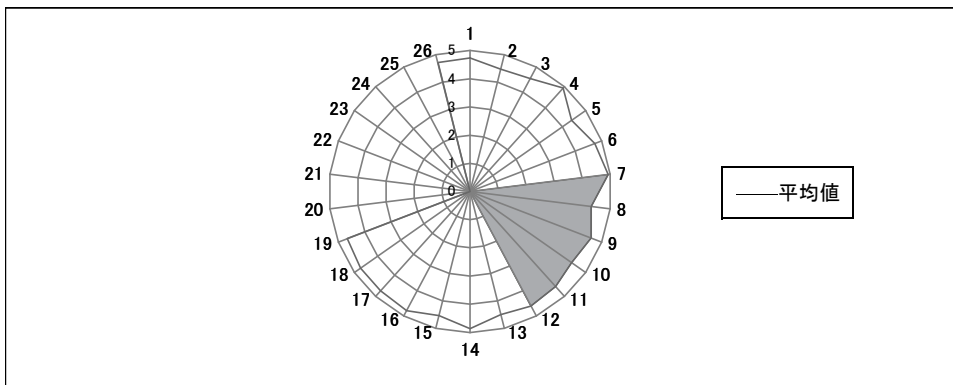


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 化学実験Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 今倉 康宏, 早藤 幸隆, 武田 清

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

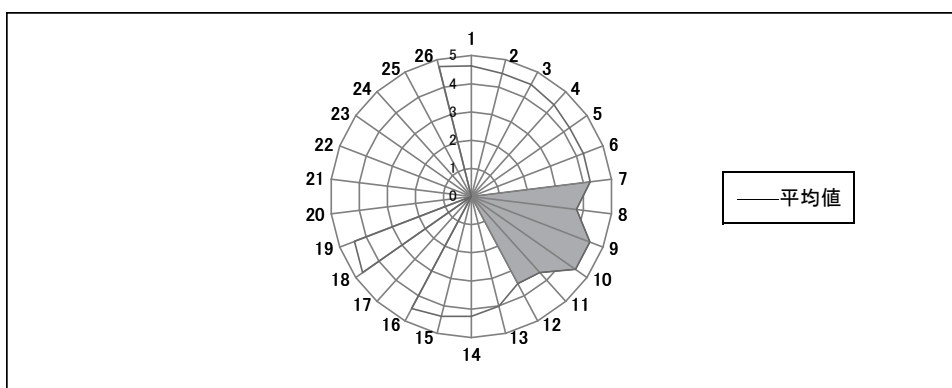


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 生物学の基礎
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	5	3	0	0	0	4.6
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	3	0	0	0	4.6
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	2	1	0	0	4.5
2 授業の内容等について	5	2	1	0	0	4.5
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	2	1	0	0	4.5
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	1	2	0	0	4.4
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	2	2	0	0	4.3
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	2	2	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	4	2	2	0	0	4.3
(7)授業によく出席した。	4	2	2	0	0	4.3
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	3	2	1	0	3.8
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	4	0	0	0	4.5
(10)教員の説明をよく聞いた。	5	2	1	0	0	4.5
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	3	1	0	3.6
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	2	3	0	1	3.5
4 教員の授業の進め方について	3	2	3	0	0	4.0
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	2	3	0	0	4.0
(14)熱心に指導した。	4	2	2	0	0	4.3
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	1	2	0	0	4.4
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	2	1	0	0	4.5
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	2	0	0	0	4.7
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	4	0	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	6	2	0	0	0	4.8
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	2	0	0	0	4.8

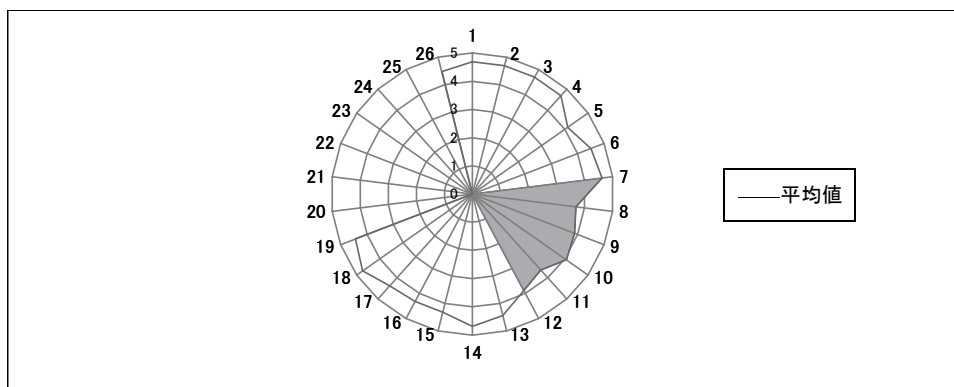


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生物学 I
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 米澤 義彦

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



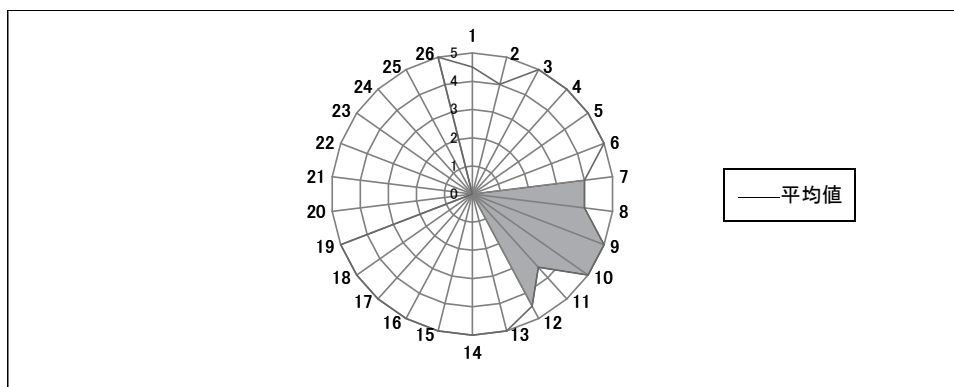
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 地学Ⅲ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 西村 宏

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	1	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	2	0	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	0	2	0	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	2	0	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	1	1	0	0	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	1	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	0	0	0	0	5.0



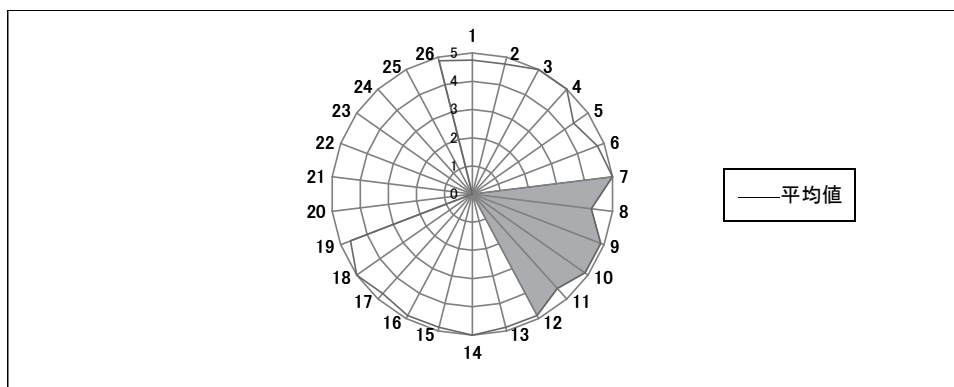
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 ソルフェージュ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



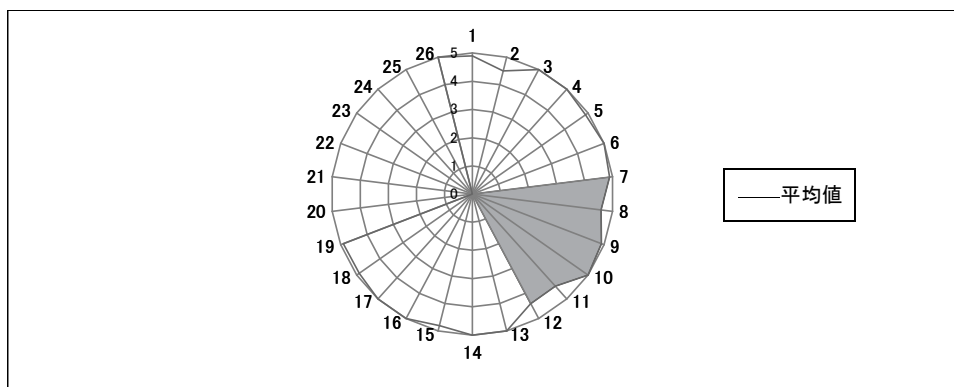
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 声楽(合唱を含む。)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 頃安 利秀, 眞鍋 美恵

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	1	2	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	10	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	1	0	0	0	4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	10	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	6	4	0	0	0	4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	10	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	4	1	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	4	1	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	10	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	10	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	8	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	10	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	10	0	0	0	0	5.0

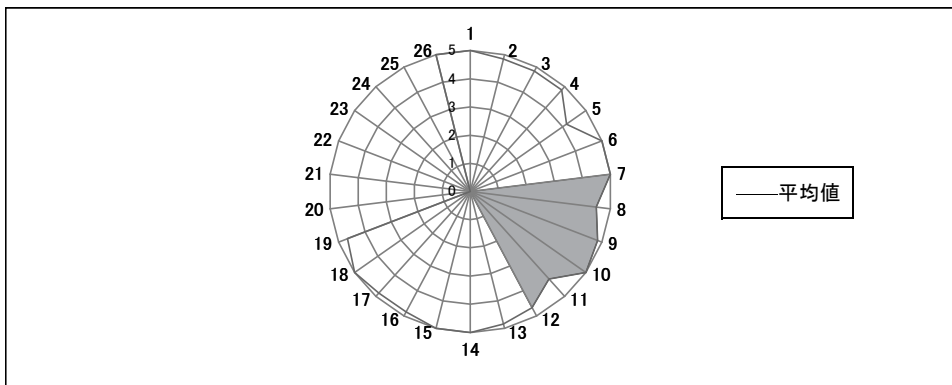


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 声楽基礎Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



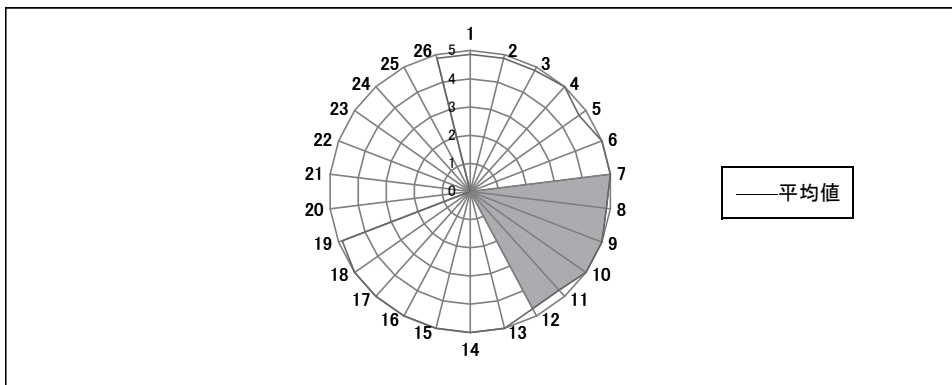
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 歌唱法Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

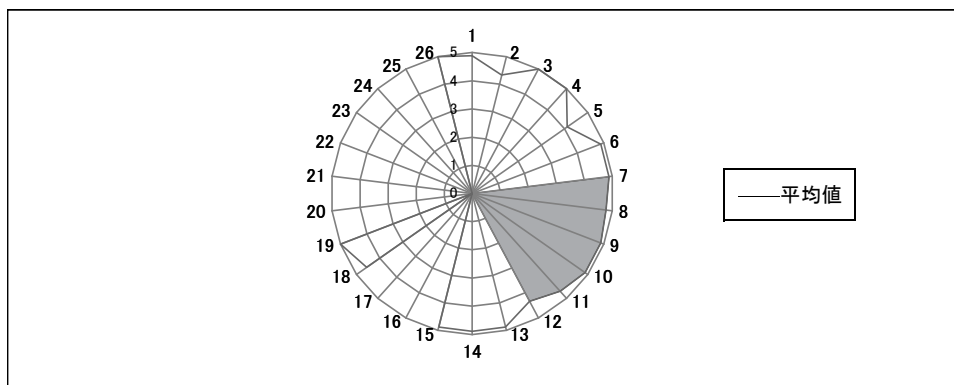


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 器楽(合奏及び伴奏を含む。)
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 森 正, 山根 秀憲, 加藤 佳子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.9
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



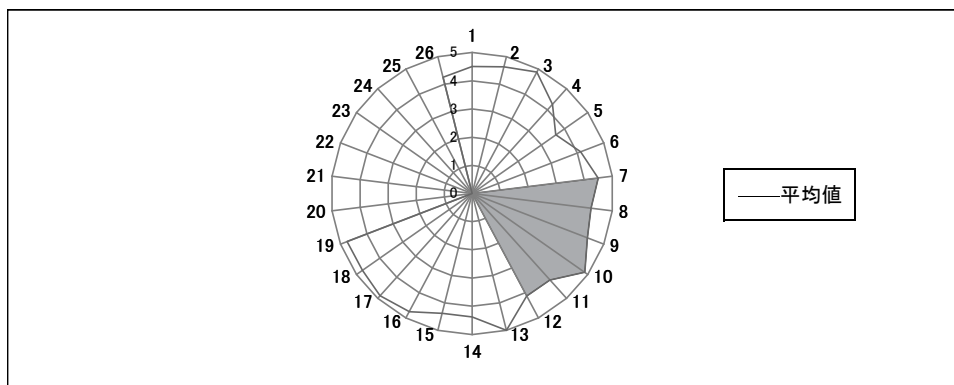
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 ピアノ基礎Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 森 正, 田中 巳穂

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	4	0	0	0	0	4.5
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	3	0	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	1	0	0	0	0	4.9
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	2	0	0	1	0	4.3
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	3	2	0	1	0	3.6
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	4	0	1	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	6	0	2	0	0	0	4.5
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	4	1	0	0	0	4.3
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	3	1	0	0	0	4.4
(10)教員の説明をよく聞いた。	7	1	0	0	0	0	4.9
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	1	0	0	0	4.1
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	5	1	0	0	0	4.1
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	0	0	0	0	0	5.0
(14)熱心に指導した。	6	1	0	0	1	0	4.4
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	3	1	0	0	0	4.4
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	2	0	0	0	0	4.8
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	1	0	0	0	0	4.9
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	2	0	0	0	0	4.8
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	2	0	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	2	2	0	0	0	4.3



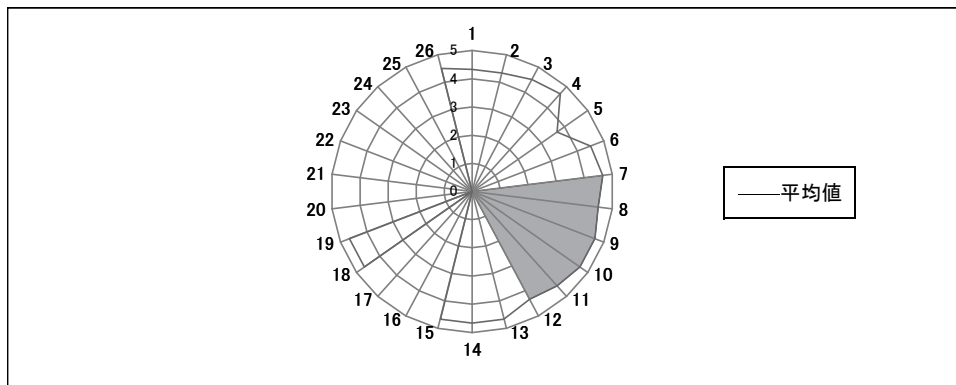
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 ピアノⅡ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 森 正

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5

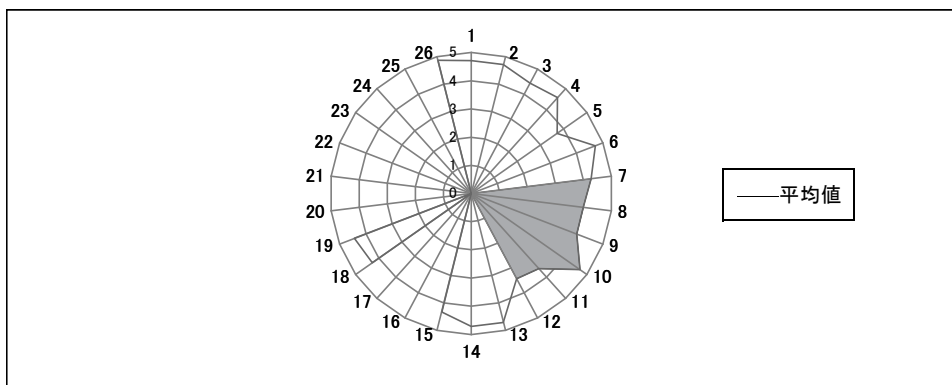


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 管弦打楽器基礎Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 7名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

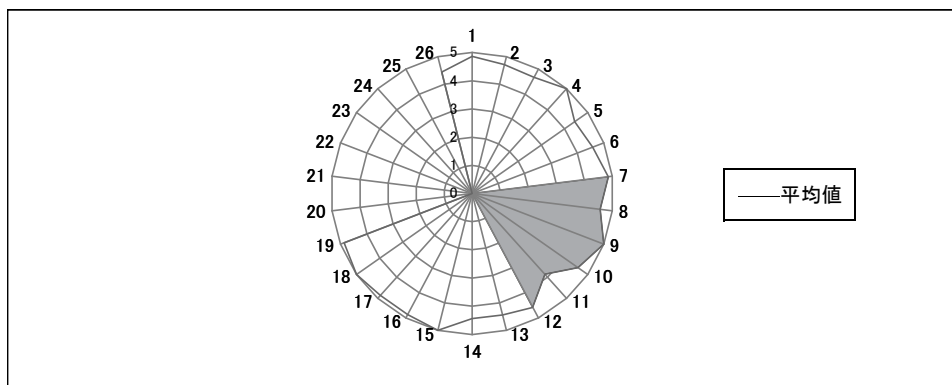


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 指揮 I
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	6	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	5	2	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	2	0	0	1	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	7	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	2	1	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	1	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	3	0	0	0	4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	7	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	1	1	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	4	0	0	1	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	4	0	0	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	4	2	1	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	2	1	0	0	4.4

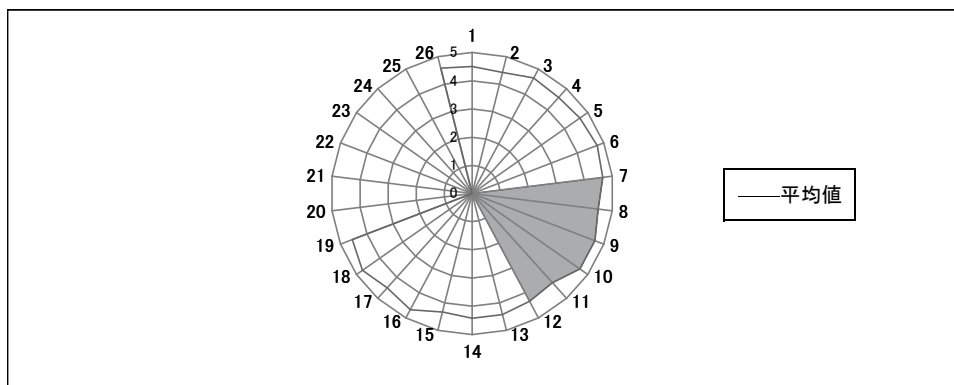


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 合唱
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.6



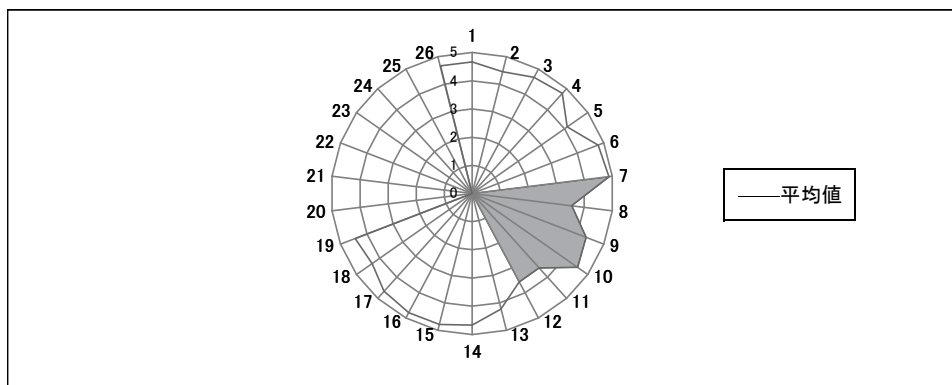
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 音楽の理論と歴史
 評価実施日 平成23年8月24日
 担当教員名 松岡 貴史, 片桐 功

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

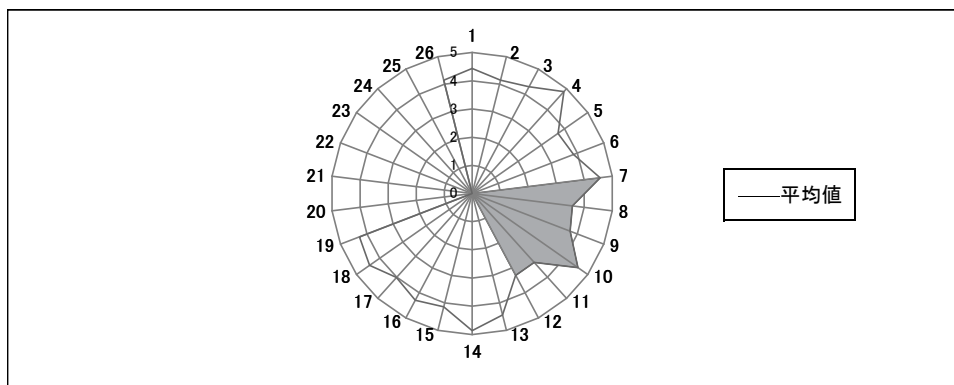


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 音楽通論Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	4	0	0	0	0	4.4
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	4	1	0	0	0	4.1
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	5	0	0	0	0	4.3
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	3	3	0	0	0	3.7
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	4	2	0	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	5	1	1	0	0	0	4.6
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	4	0	0	0	3.6
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	0	5	2	0	0	0	3.7
(10)教員の説明をよく聞いた。	4	3	0	0	0	0	4.6
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	2	5	0	0	0	3.3
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	0	6	0	0	0	3.3
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	4	0	0	0	0	4.4
(14)熱心に指導した。	6	1	0	0	0	0	4.9
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	2	2	0	0	0	4.1
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	1	2	0	0	0	4.3
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	3	2	0	0	0	4.0
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	4	0	0	0	0	4.4
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	5	0	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	4	1	0	0	0	4.1



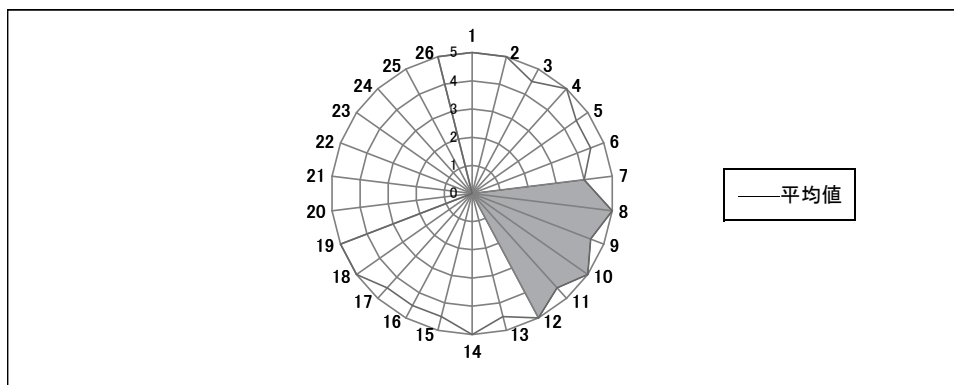
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 作曲法 I
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.5
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

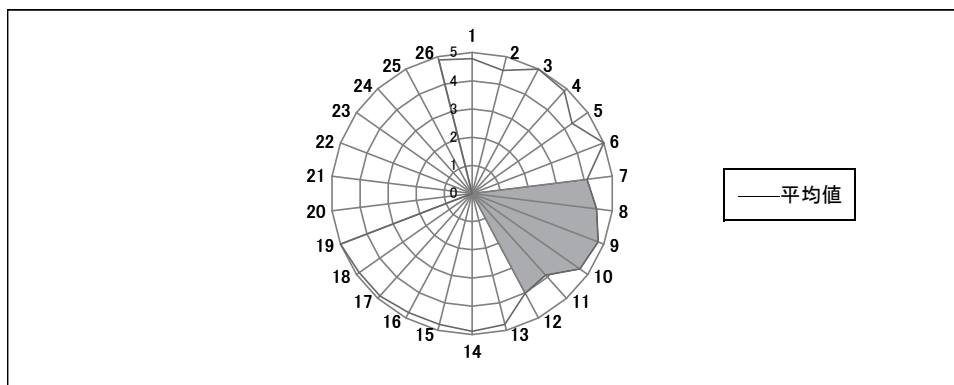


総合評価 4.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 絵画特別演習Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月21日
 担当教員名 武市 勝

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



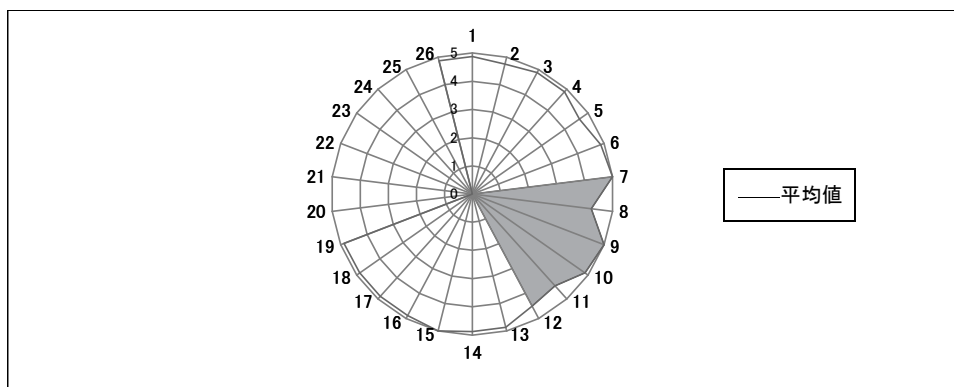
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 彫刻Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	7	1	0	0	0	4.9
	7	0	1	0	0	4.8
2 授業の内容等について	7	1	0	0	0	4.9
	7	1	0	0	0	4.9
	5	3	0	0	0	4.6
	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	8	0	0	0	0	5.0
	4	2	2	0	0	4.3
	8	0	0	0	0	5.0
	7	1	0	0	0	4.9
	3	5	0	0	0	4.4
	5	2	1	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	7	1	0	0	0	4.9
	7	1	0	0	0	4.9
	8	0	0	0	0	5.0
	7	1	0	0	0	4.9
	7	1	0	0	0	4.9
	7	1	0	0	0	4.9
	7	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	6	1	0	0	1	4.9

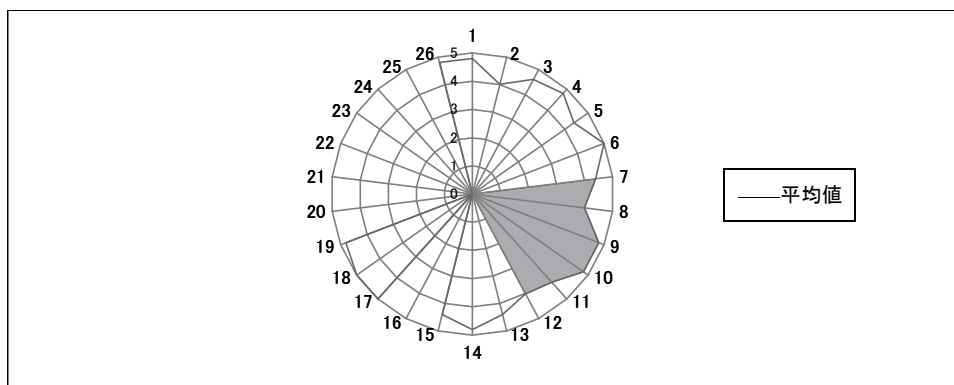


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 彫刻材料研究
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	4	1	0	0	0	4.8
	2	1	2	0	0	4.0
2 授業の内容等について	3	2	0	0	0	4.6
	4	1	0	0	0	4.8
	3	1	1	0	0	4.4
	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	2	3	0	0	0	4.4
	1	3	1	0	0	4.0
	4	1	0	0	0	4.8
	4	1	0	0	0	4.8
	2	2	1	0	0	4.2
	0	5	0	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	3	1	1	0	0	4.4
	4	1	0	0	0	4.8
	2	3	0	0	0	4.4
	5	0	0	0	0	5.0
	5	0	0	0	0	5.0
	4	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	4	1	0	0	0	4.8

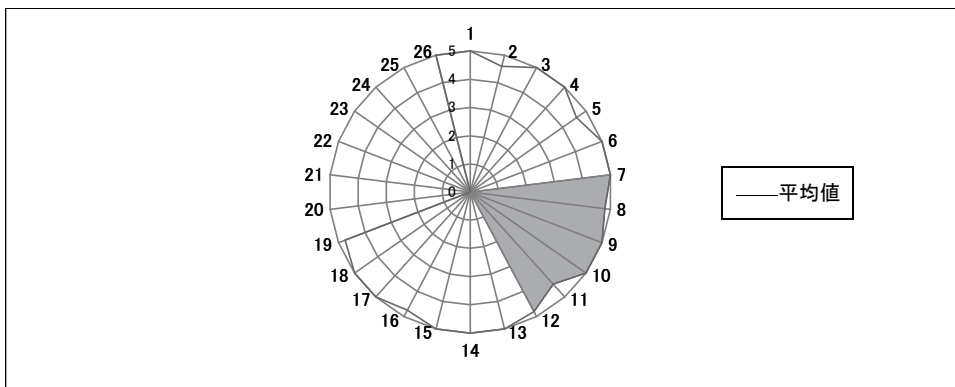


総合評価 4.7
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 彫刻特別演習
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 長岡 強

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	2	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	2	0	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	1	0	0	0	4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	1	1	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	1	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	4	0	0	0	1	5.0
	(14)熱心に指導した。	4	0	0	0	1	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	0	0	0	1	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	1	0	0	1	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	0	0	0	1	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	0	0	0	1	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	0	0	1	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	0	0	0	0	5.0

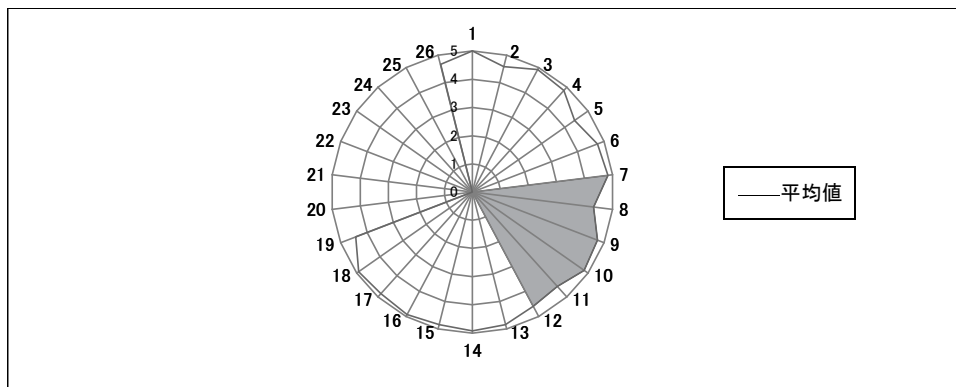


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 構成・デザイン I
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

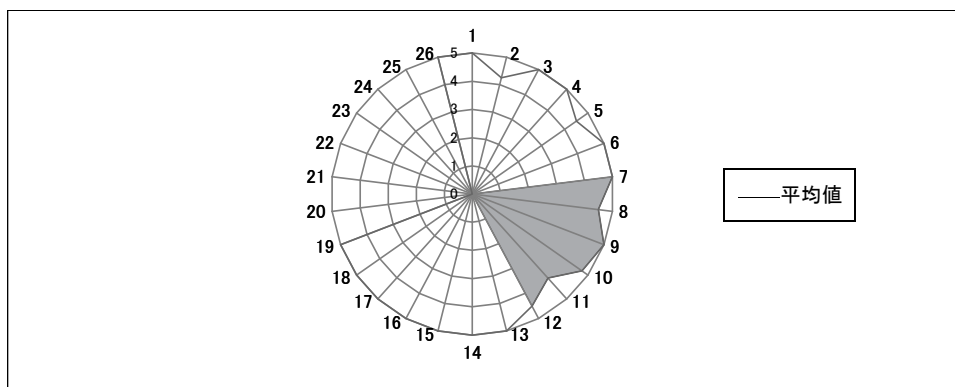


総合評価 4.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 構成・デザイン材料研究
 評価実施日 平成23年8月4日
 担当教員名 松島 正矩

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	3	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	2	0	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	0	0	0	4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	1	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	1	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	2	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	4	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	4	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	0	0	1	5.0

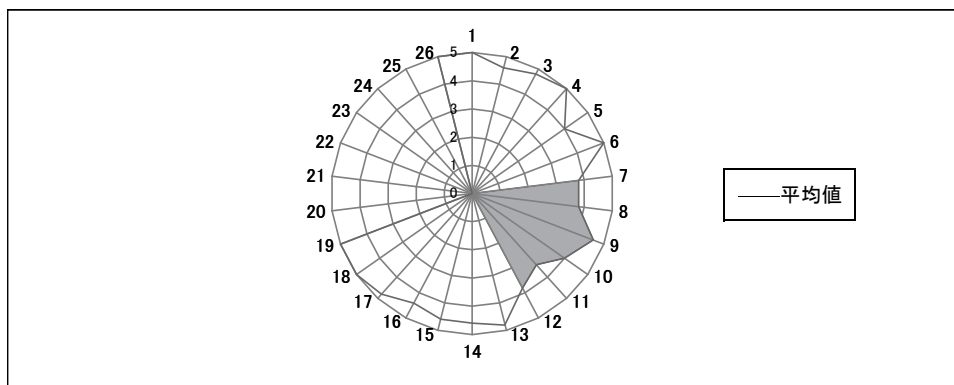


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 工芸特別演習
 評価実施日 平成23年 月 日
 担当教員名 上田 敦子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						3.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

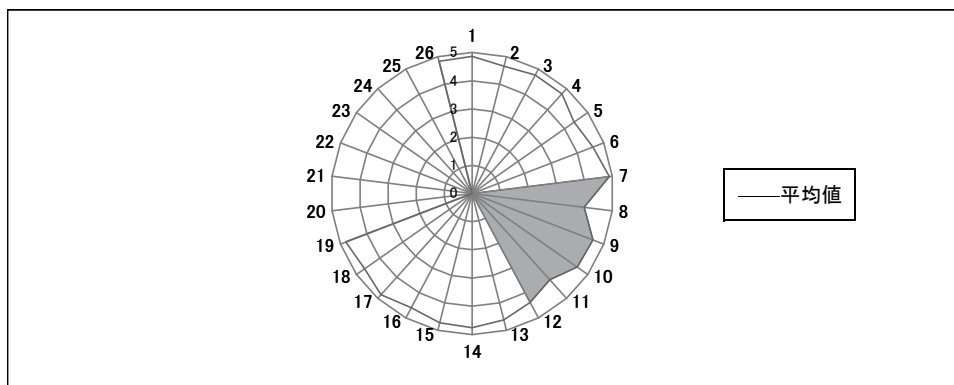


総合評価 4.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 運動方法実習Ⅳ
 評価実施日 平成23年8月8日
 担当教員名 松井 敦典

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	25	4	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	22	4	3	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	22	7	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	23	5	1	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	17	7	5	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	20	6	3	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	26	3	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	12	9	5	2	1	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	19	8	2	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	18	9	2	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	12	9	7	1	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	15	10	4	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	20	7	2	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	23	5	1	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	23	4	2	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	21	4	4	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	25	3	1	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	22	5	1	1	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	24	4	1	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	23	5	0	0	1	4.8



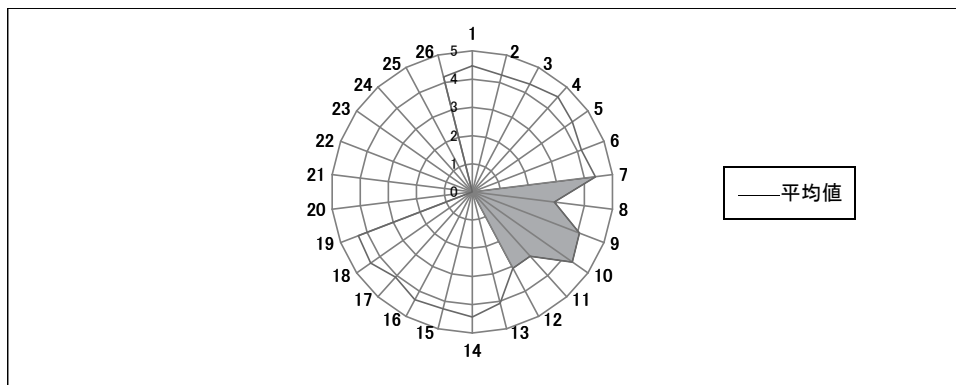
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 体育心理学 I
 評価実施日 平成23年6月9日
 担当教員名 賀川 昌明

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					2.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

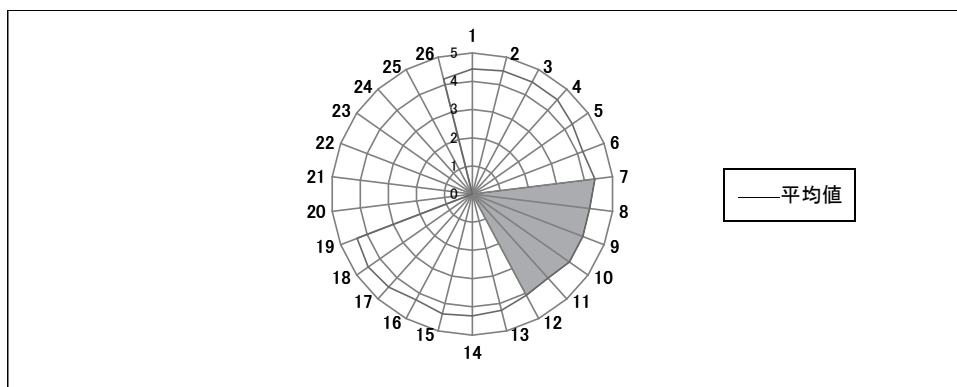


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 体育心理学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 賀川 昌明

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

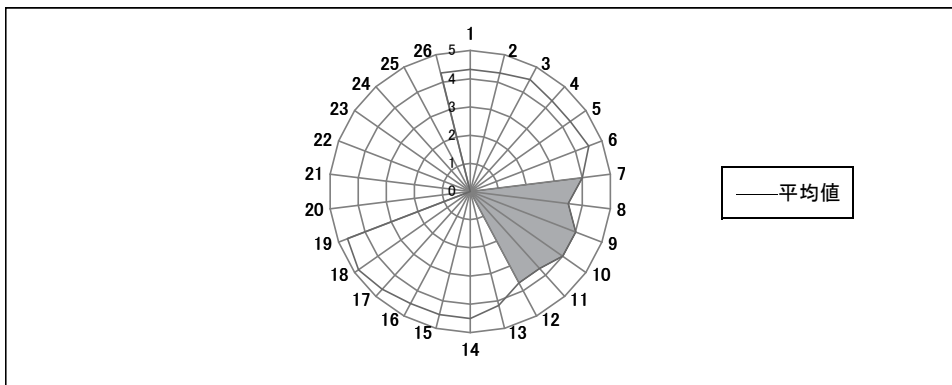


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 体育社会学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 木原 資裕

回答者数 6名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	4	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	4	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	3	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	2	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	2	1	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	3	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	4	1	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	2	1	0	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	4	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	4	1	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	3	1	1	0	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	3	1	1	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	3	1	0	0	4.2
	(14)熱心に指導した。	3	3	0	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	3	0	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	0	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	2	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	4	0	0	0	4.3

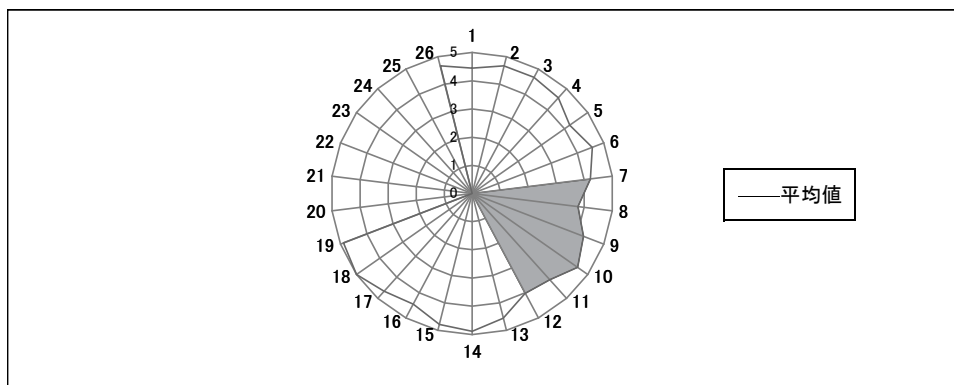


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 バイオメカニクス
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 松井 敦典

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

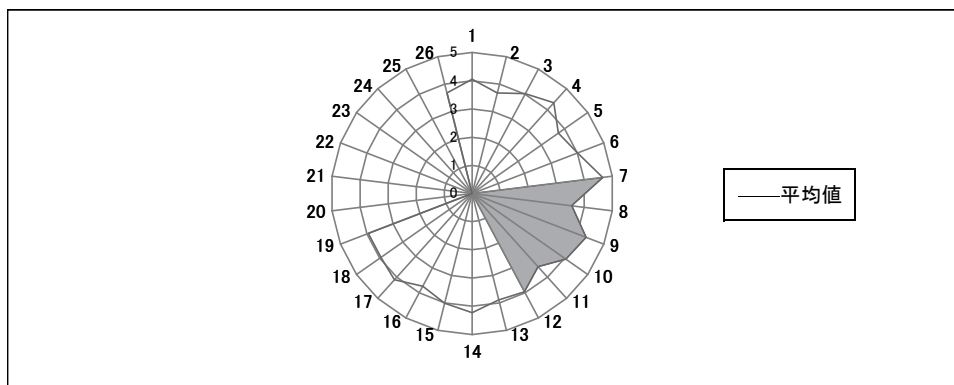


総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 材料加工学 I
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7

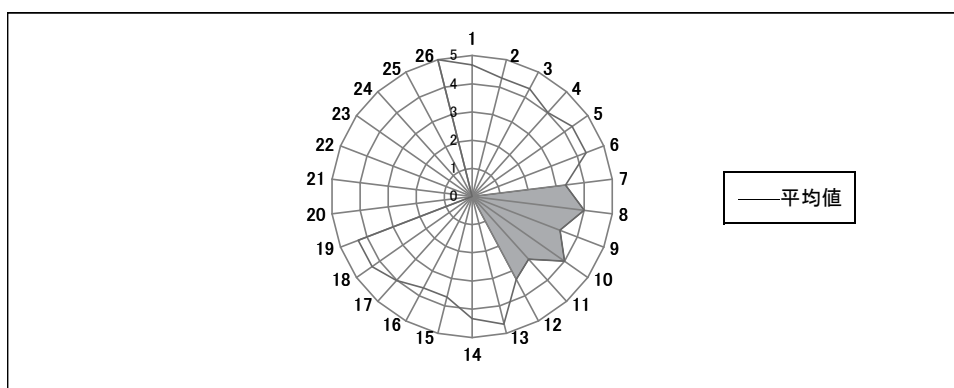


総合評価 **3.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生物材料機械学
 評価実施日 平成23年8月1日
 担当教員名 尾崎 士郎

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	1	2	0	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	1	1	0	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	2	0	0	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	2	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	0	1	1	0	3.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	3	0	0	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	0	2	0	1	0	3.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	0	3	0	0	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	0	3	0	0	3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	1	2	0	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	1	2	0	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	2	1	0	0	3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	2	1	0	0	3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	3	0	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	2	0	0	0	4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	2	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	0	0	0	5.0



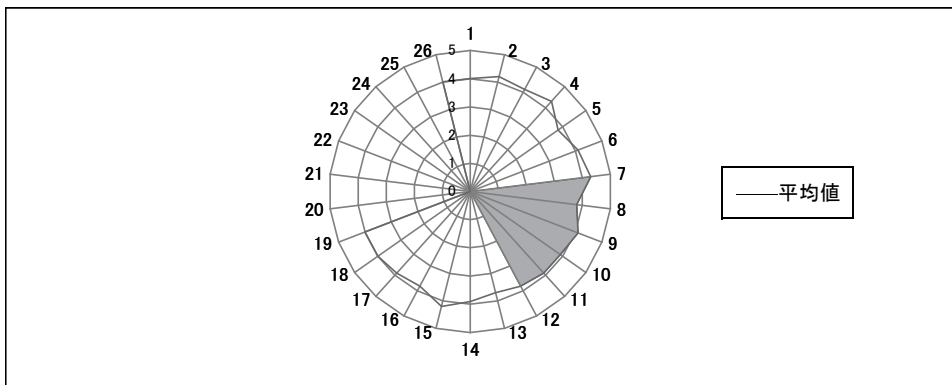
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 材料加工学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	10	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	8	0	0	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	3	3	0	0	4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	5	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	6	3	0	0	3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	5	2	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	5	1	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	8	2	0	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	7	1	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	7	2	0	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	3	0	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	4	4	0	0	3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	6	2	1	0	3.7
	(14)熱心に指導した。	1	7	2	0	0	3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	6	1	0	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	5	2	1	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	5	3	0	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	6	2	0	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	5	1	1	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	6	2	0	0	4.0

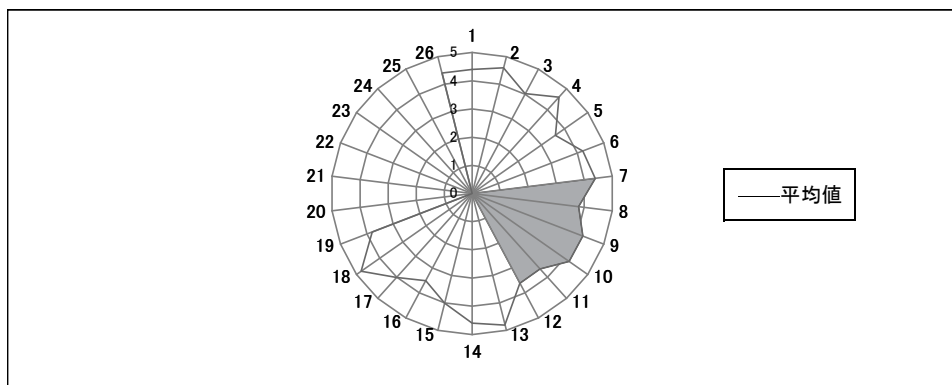


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 材料力学
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

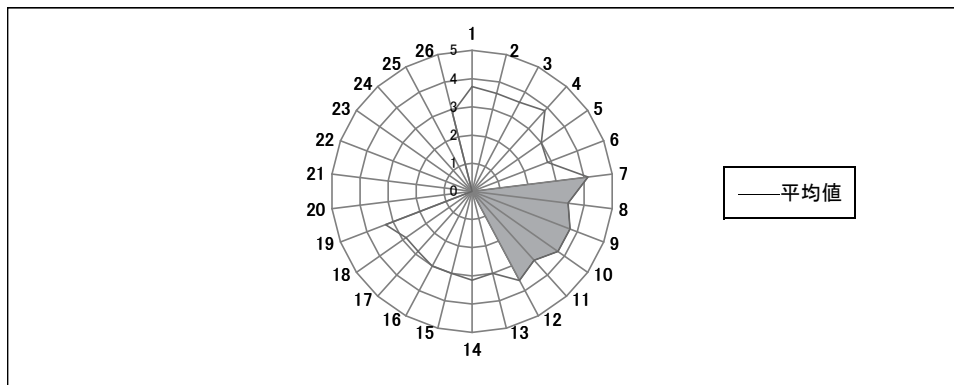


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 エネルギー変換工学
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	3	3	0	0	0	3.7
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	4	0	0	0	3.6
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	4	3	0	0	0	3.6
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	4	2	0	0	0	3.9
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	3	2	1	1	0	3.0
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	0	1	5	0	1	0	2.9
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	3	2	2	0	0	0	4.1
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	1	5	0	0	0	3.4
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	3	3	0	0	0	3.7
(10)教員の説明をよく聞いた。	1	3	3	0	0	0	3.7
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	4	1	0	0	3.3
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	4	3	0	0	0	3.6
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	2	3	2	0	0	3.0
(14)熱心に指導した。	0	2	4	1	0	0	3.1
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	3	2	1	1	0	3.0
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	2	4	0	1	0	3.0
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	2	3	1	1	0	2.9
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	1	4	2	0	0	2.9
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	4	1	2	0	0	3.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	0	1	5	0	1	0	2.9

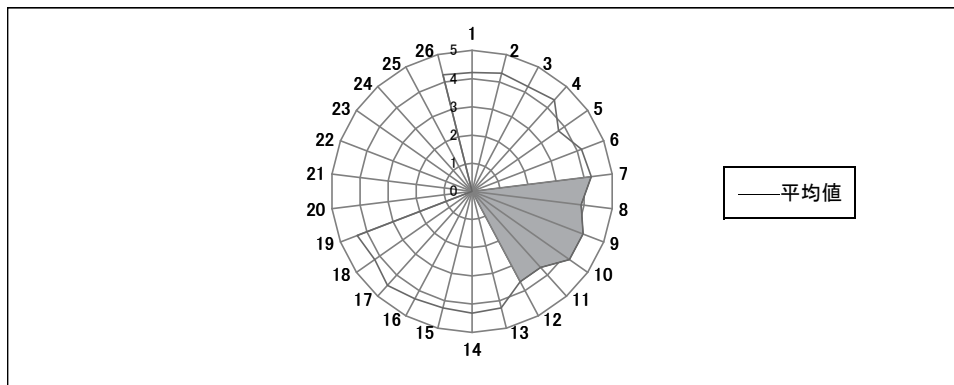


総合評価 3.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 電気工学
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3

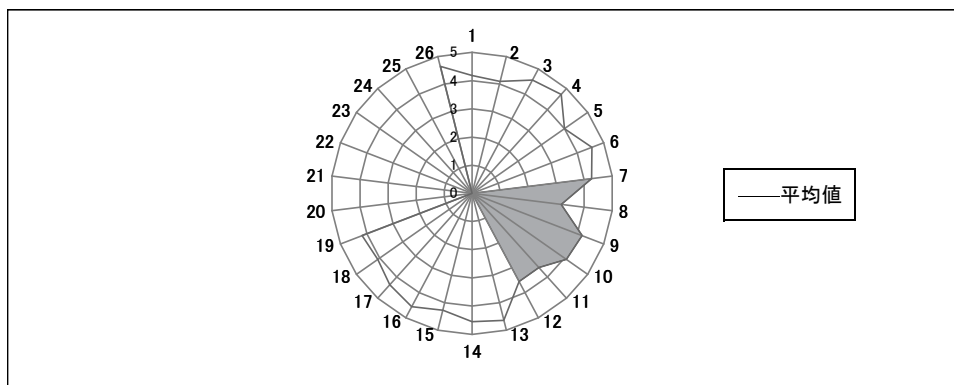


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 電子工学
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	5	2	0	0	0	4.2
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	6	2	0	0	0	4.1
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	5	0	0	0	0	4.5
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	3	0	0	0	0	4.7
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	4	2	1	0	0	4.0
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	3	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	6	3	1	1	0	0	4.3
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	4	5	2	0	0	3.2
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	5	2	0	0	0	4.2
(10)教員の説明をよく聞いた。	4	4	3	0	0	0	4.1
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	4	3	2	0	0	3.5
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	5	1	3	0	0	3.5
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	4	0	0	0	0	4.6
(14)熱心に指導した。	7	3	1	0	0	0	4.5
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	6	1	0	0	0	4.3
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	3	1	0	0	0	4.5
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	7	0	0	0	0	4.4
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	2	4	0	0	0	4.1
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	3	3	0	0	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	4	0	0	0	0	4.6



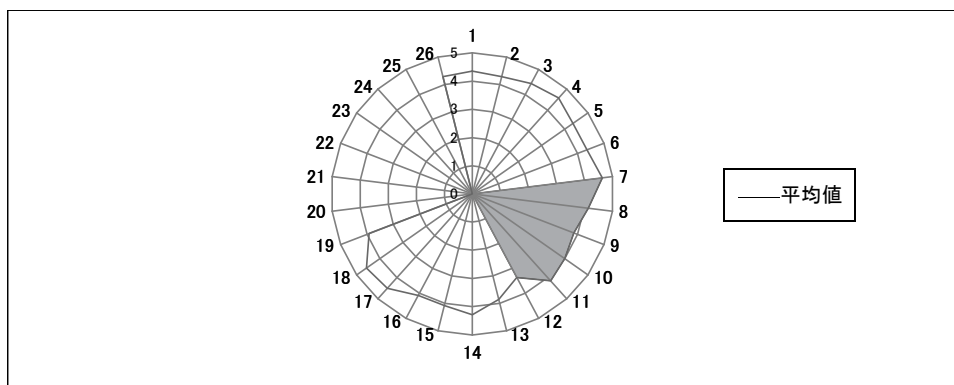
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 情報技術基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	5	2	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	3	2	1	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	4	2	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	4	1	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	3	3	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	5	2	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	3	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	6	5	2	1	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	3	2	3	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	4	2	2	0	4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	8	3	1	1	1	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	4	3	3	1	3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	2	4	2	0	3.9
	(14)熱心に指導した。	7	5	1	1	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	4	3	1	0	4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	3	5	0	0	4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	5	1	0	0	4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	4	1	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	4	4	1	0	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	4	3	0	0	4.3



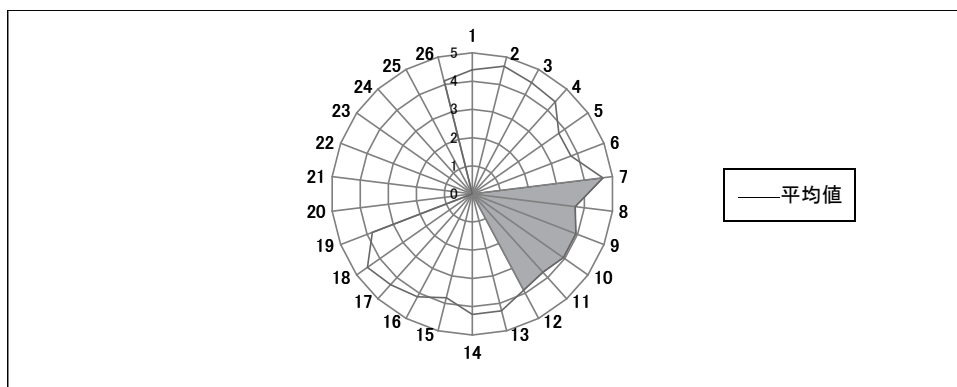
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 情報処理
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

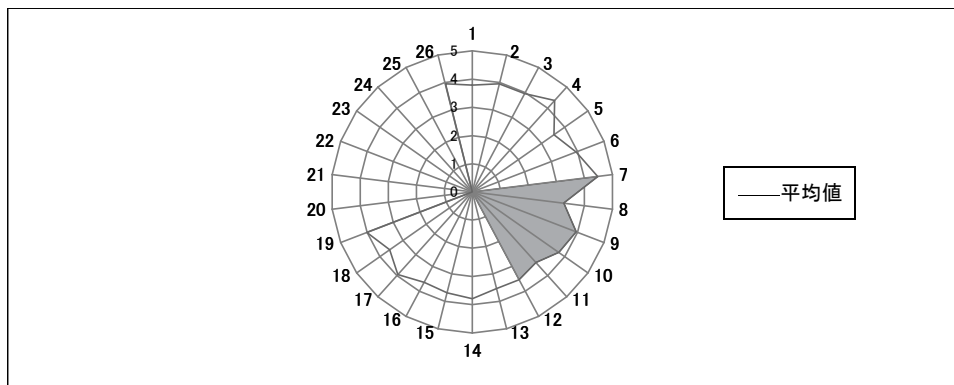


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 栽培(実習を含む。)
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 川口 公男

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.5
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

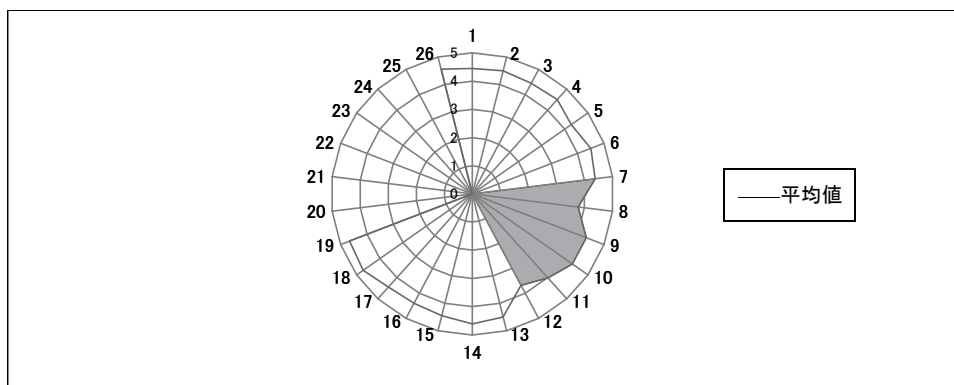


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 情報社会と情報倫理
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 藤村 裕一

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



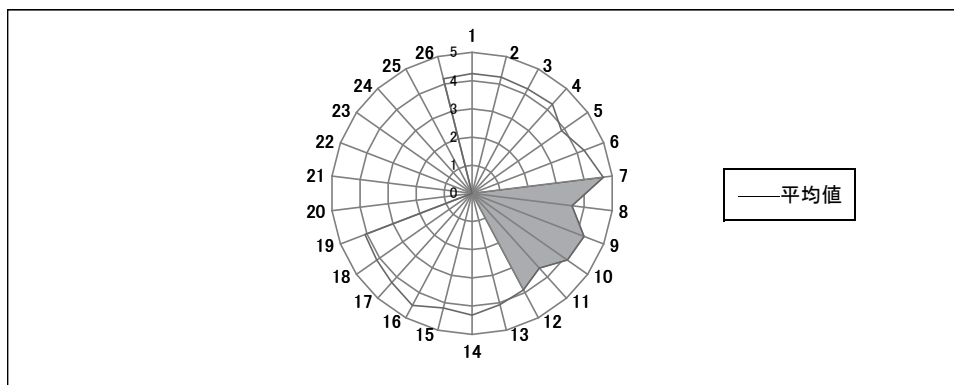
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 情報エレクトロニクスとコンピュータ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 宮本 賢治, 伊藤 陽介

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	4	12	0	0	0	0	4.3
	5	10	1	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	6	7	3	0	0	0	4.2
	6	8	2	0	0	0	4.3
	3	9	3	1	0	0	3.9
	5	10	1	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	12	3	1	0	0	0	4.7
	1	9	4	2	0	0	3.6
	5	10	1	0	0	0	4.3
	6	7	2	1	0	0	4.1
	2	9	3	0	2	0	3.6
	6	4	5	0	1	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	3	11	2	0	0	0	4.1
	5	11	0	0	0	0	4.3
	5	9	2	0	0	0	4.2
	9	6	1	0	0	0	4.5
	6	8	2	0	0	0	4.3
	4	10	2	0	0	0	4.1
	4	9	3	0	0	0	4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
6 授業に対する満足度	5	10	0	1	0	0	4.2



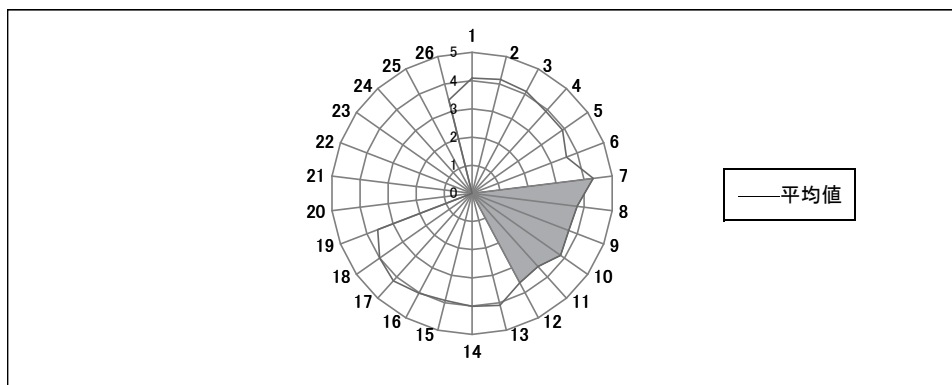
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 情報回路(実習を含む。)
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	7	2	0	0	4.1
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	8	1	0	0	4.2
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	7	2	0	0	4.1
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	5	4	0	0	3.9
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	6	2	1	0	3.9
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	7	3	0	1	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	7	2	3	0	0	4.3
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	2	7	2	0	1	3.8
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	5	2	1	1	3.7
(10)教員の説明をよく聞いた。	1	8	3	0	0	3.8
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	3	1	1	3.5
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	7	3	0	1	3.6
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	3	4	0	0	4.1
(14)熱心に指導した。	3	6	3	0	0	4.0
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	4	3	1	0	3.9
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	5	2	1	0	4.0
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	8	1	0	0	4.2
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	4	4	0	0	4.0
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	4	5	1	0	3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	6	3	1	1	3.4

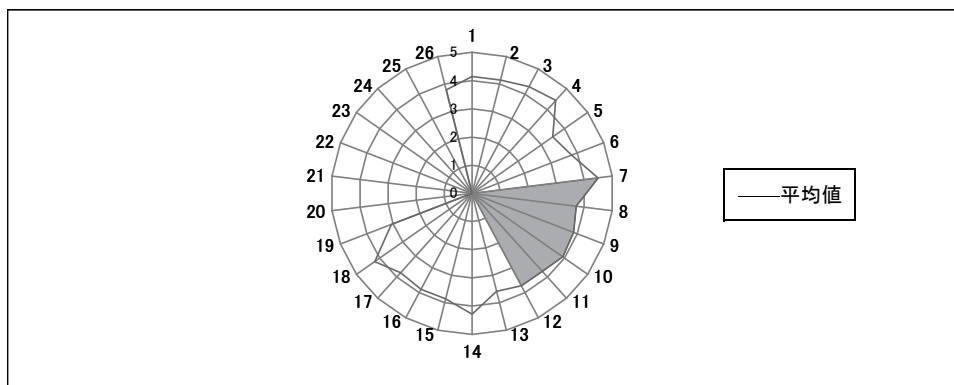


総合評価 **3.9**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 情報技術(実習を含む。)
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.8

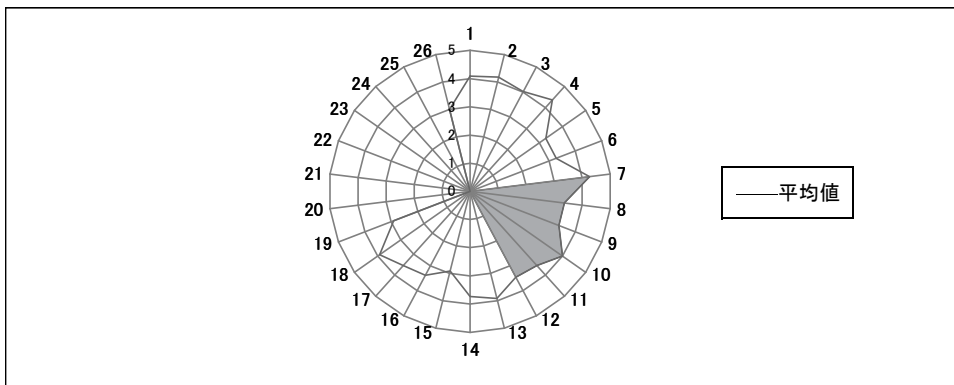


総合評価 3.9
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 情報通信(実習を含む。)
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						2.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						2.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.0	

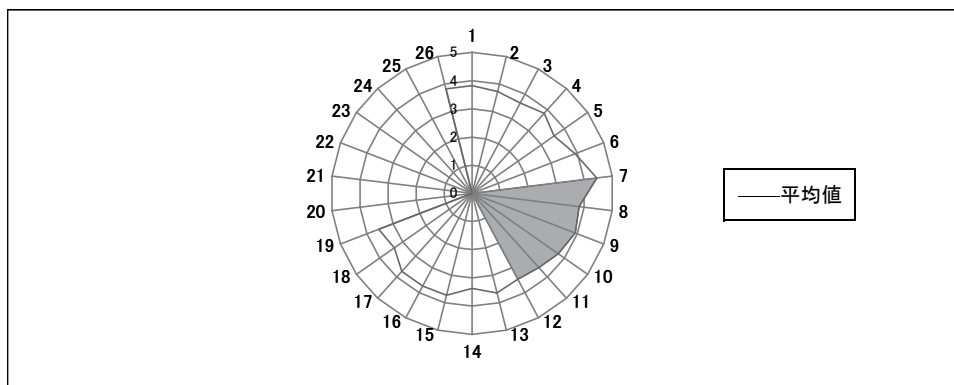


総合評価 3.6
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 マルチメディアと教育技術(実習を含む。)
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	7	3	0	0	3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	8	3	0	0	3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	3	6	0	0	3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	7	3	0	0	3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	7	3	1	0	3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	6	3	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	2	2	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	1	7	3	0	0	3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	6	3	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	5	3	1	0	3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	7	0	0	3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	6	2	1	1	3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	8	2	1	0	3.6
	(14)熱心に指導した。	0	5	5	1	0	3.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	4	5	0	0	3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	3	4	1	0	3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	3	4	1	0	3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	3	6	1	0	3.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	5	4	1	0	3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	1	7	3	0	0	3.8

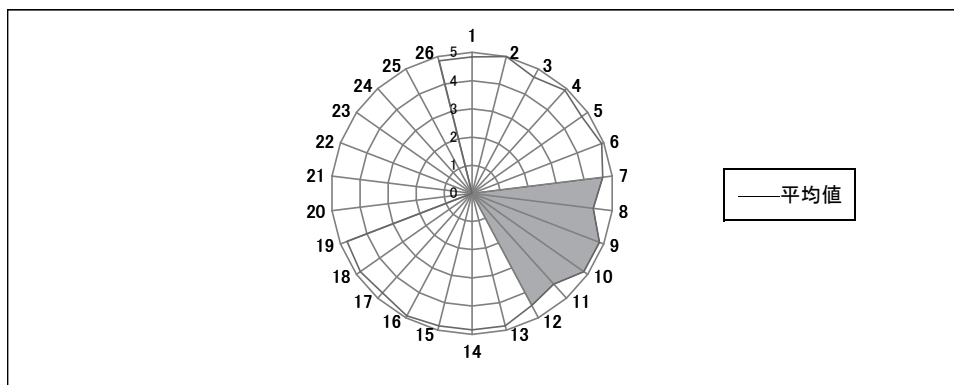


総合評価 **3.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を平均値

授業科目名 家族論
 評価実施日 平成23年8月5日
 担当教員名 黒川 衣代

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8

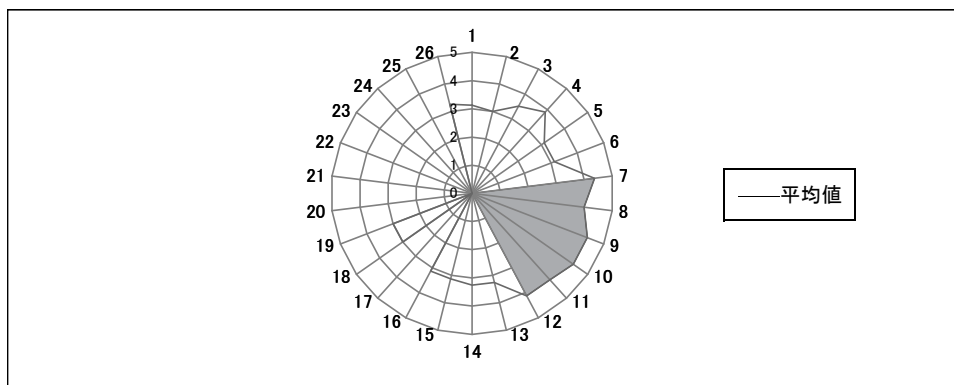


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 消費者経済学
 評価実施日 平成23年8月4日
 担当教員名 渡邊 廣二

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.3
	(14)熱心に指導した。						3.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.3



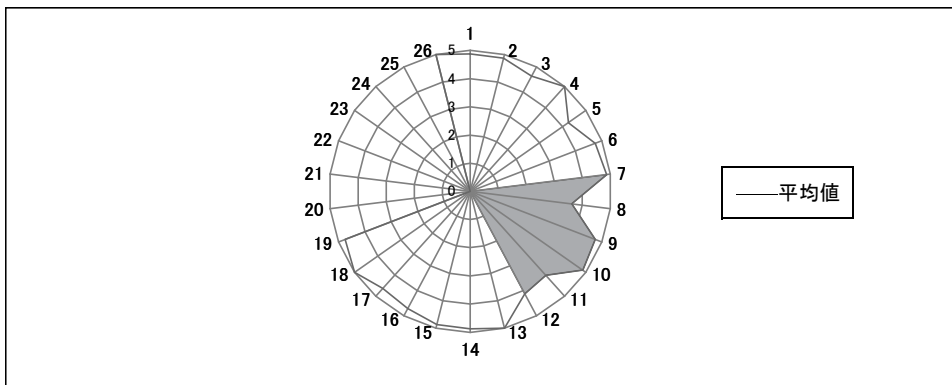
総合評価 **3.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 被服学概論(被服製作実習を含む。)
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 8名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	1	0	0	0	4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	1	1	0	0	4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	1	1	1	0	4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	2	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	0	2	1	1	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	2	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	1	0	1	1	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	1	1	0	1	4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	7	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	0	1	0	1	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	1	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	0	1	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	0	0	0	2	5.0



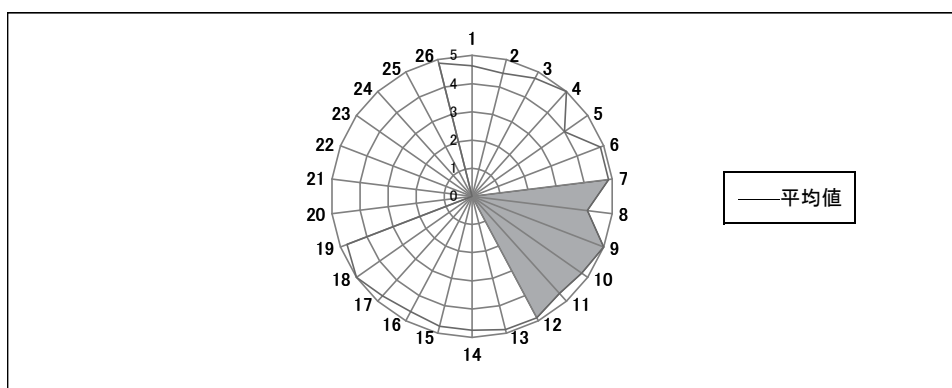
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 被服構成実習
 評価実施日 平成23年7月14日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	3	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	4	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	2	3	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	3	2	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	3	0	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	1	0	0	0	4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	7	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	6	2	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	5	3	0	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	2	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	1	0	0	0	4.9



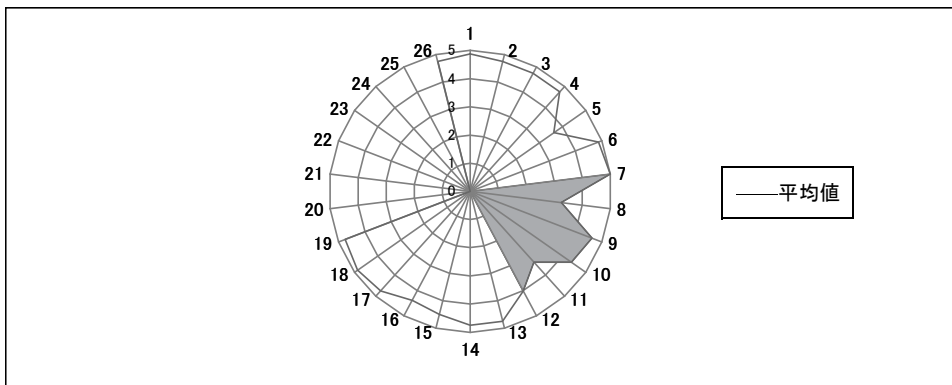
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 食物学概論
 評価実施日 平成23年7月21日
 担当教員名 西川 和孝, 前田 英雄

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	2	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	3	1	2	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	4	0	2	1	3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	3	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	1	2	0	0	4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	2	1	1	3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	4	2	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	6	2	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	2	1	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	3	1	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	2	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	2	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	2	0	0	0	4.8

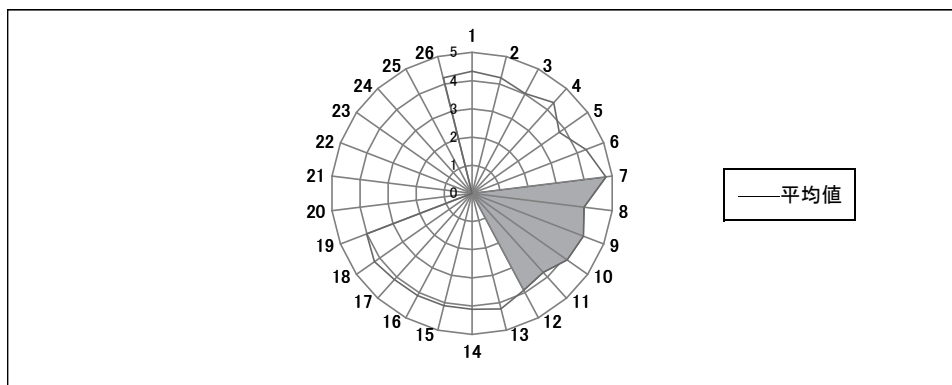


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 食品学
 評価実施日 平成23年8月1日
 担当教員名 前田 英雄

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	6	0	0	0	0	4.3
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	7	0	0	0	0	4.2
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	3	3	0	0	0	4.0
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	4	1	0	0	0	4.3
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	5	3	0	0	0	3.8
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	6	0	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	7	2	0	0	0	0	4.8
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	5	2	0	0	0	4.0
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	7	0	0	0	0	4.2
(10)教員の説明をよく聞いた。	2	6	1	0	0	0	4.1
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	5	3	0	0	0	3.8
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	6	2	0	0	0	3.9
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	3	2	0	0	0	4.2
(14)熱心に指導した。	3	5	0	1	0	0	4.1
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	6	1	0	0	0	4.1
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	4	2	0	0	0	4.1
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	6	1	0	0	0	4.1
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	5	1	0	0	0	4.2
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	4	1	1	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	5	1	0	0	0	4.2

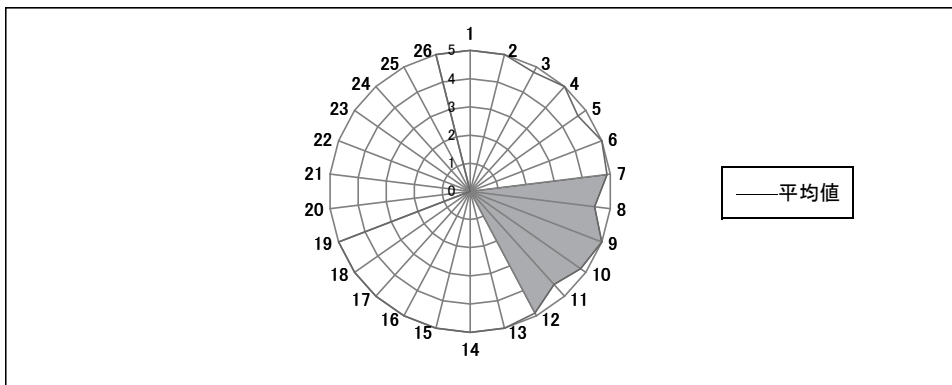


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 調理実習
 評価実施日 平成23年6月6日
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	3	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	5	3	1	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	9	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	1	2	0	0	4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	8	1	0	0	0	4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	9	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	9	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	0	0	0	1	5.0



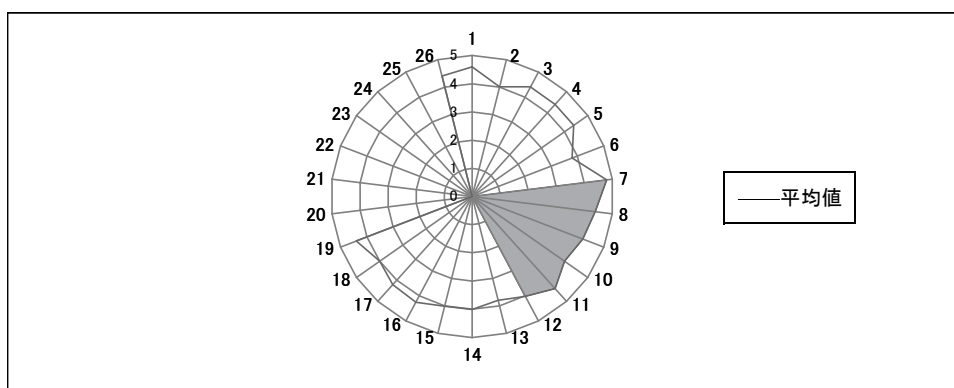
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 住生活学
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						3.8
	(14)熱心に指導した。						4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



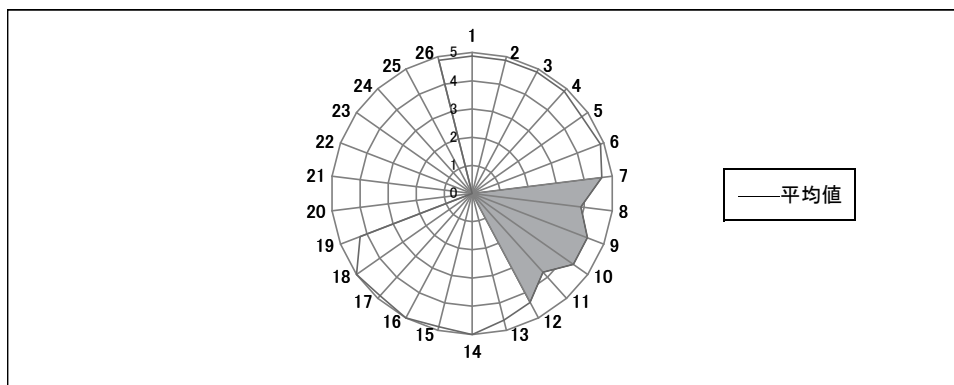
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 社会福祉論
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.6
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.9



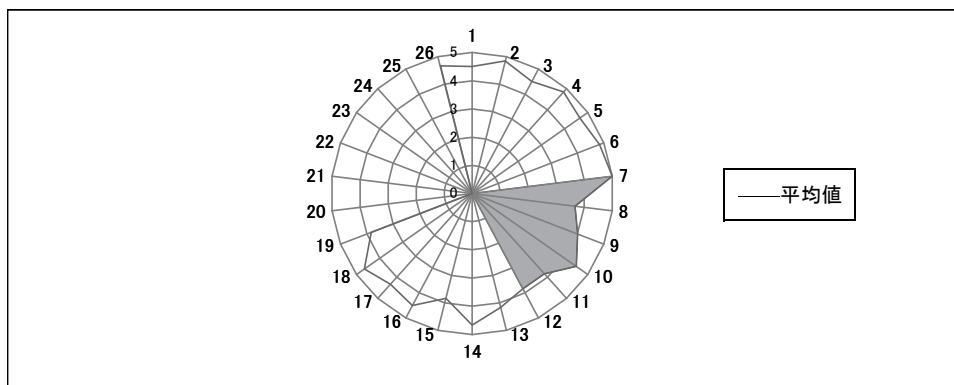
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 児童福祉論
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7



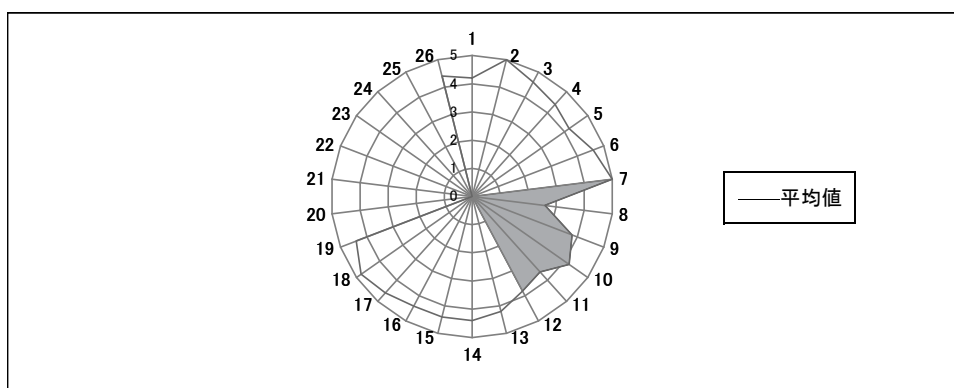
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 小児保健実習
 評価実施日 平成23年6月7日
 担当教員名 市岡 隆男

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						2.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



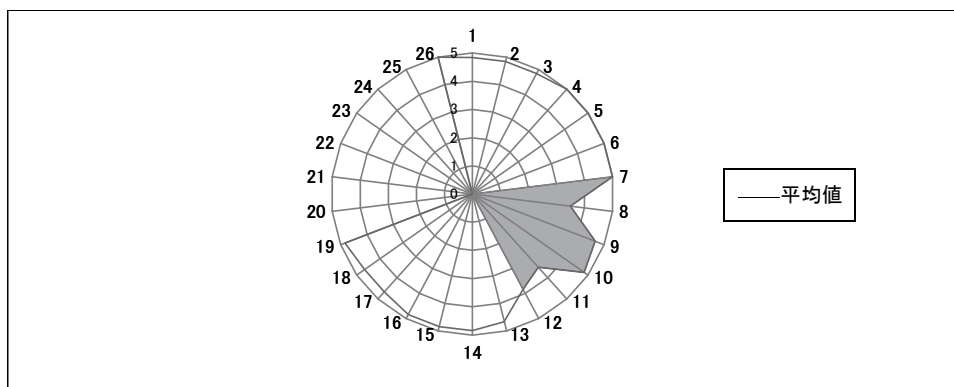
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 乳児保育
 評価実施日 平成23年7月27日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



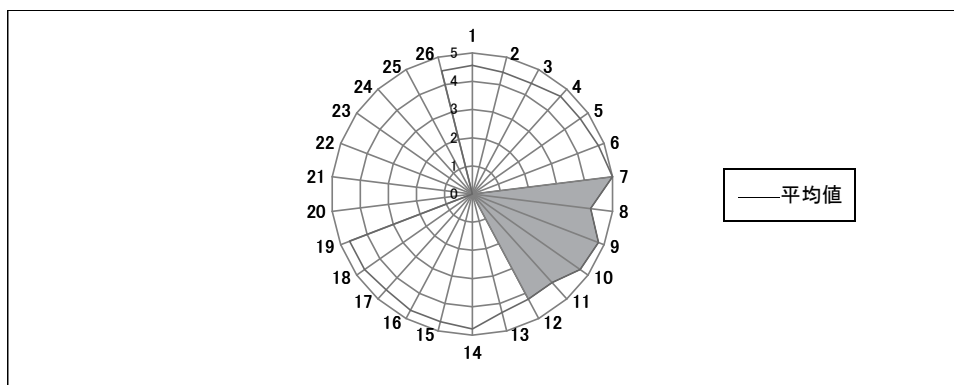
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 養護内容
 評価実施日 平成23年8月30日
 担当教員名 山崎 健二

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

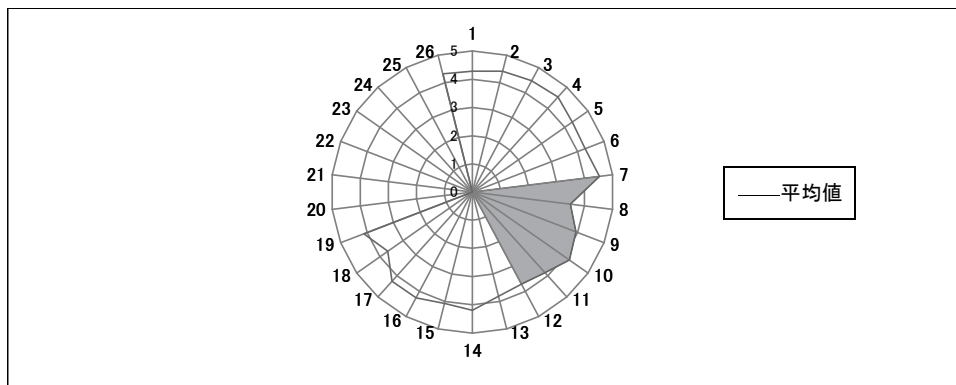


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 知的障害者の生理・病理
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 田中 淳一

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

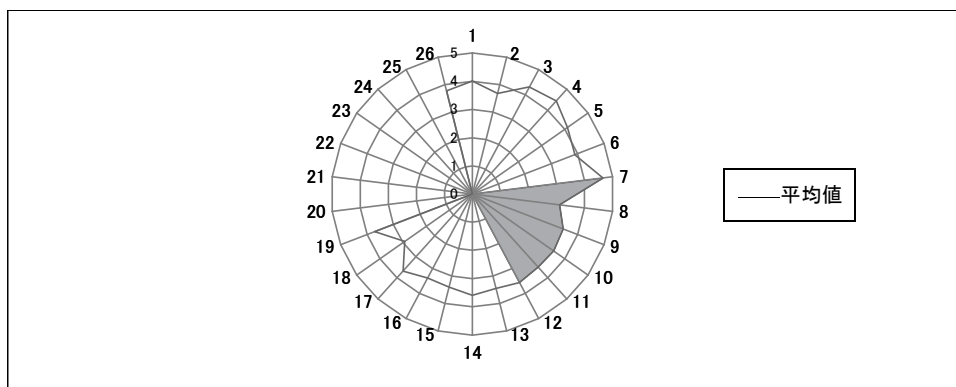


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 病弱者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 津田 芳見

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	9	11	5	2	0	4.0
	6	10	7	4	0	3.7
2 授業の内容等について	11	13	3	0	0	4.3
	16	7	4	0	0	4.4
	8	14	5	0	0	4.1
	9	8	8	2	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	20	5	2	0	0	4.7
	3	6	10	7	1	3.1
	4	10	8	4	1	3.4
	5	9	9	3	1	3.5
	6	7	9	4	1	3.5
	5	9	9	4	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	3	12	7	4	1	3.4
	4	10	11	2	0	3.6
	3	9	11	4	0	3.4
	3	6	16	2	0	3.4
	5	9	12	1	0	3.7
	3	7	6	7	4	2.9
	6	9	10	2	0	3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	9	7	7	4	0	3.8

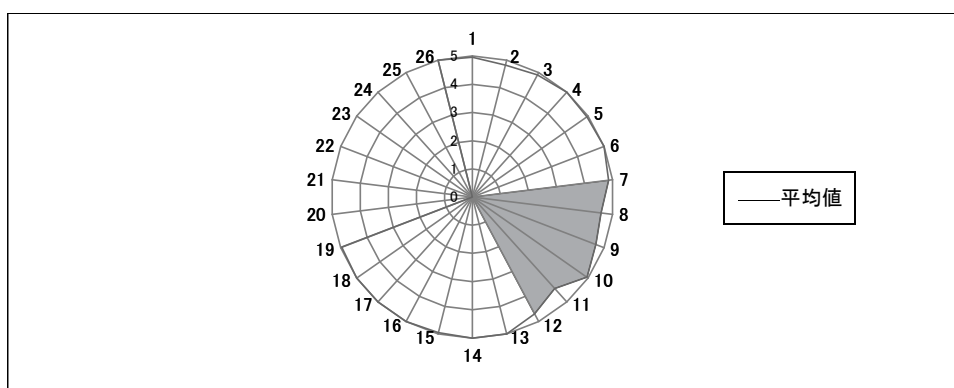


総合評価 **3.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 重複・LD等教育総論
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 井上 とも子

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



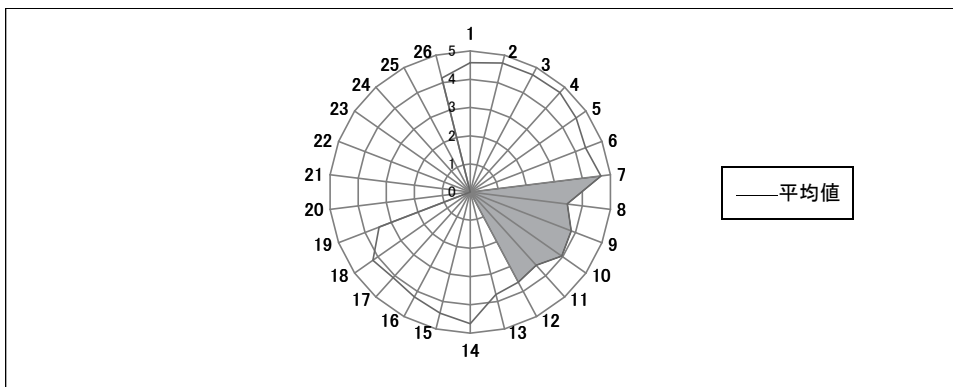
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 視覚障害者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 高原 光恵

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

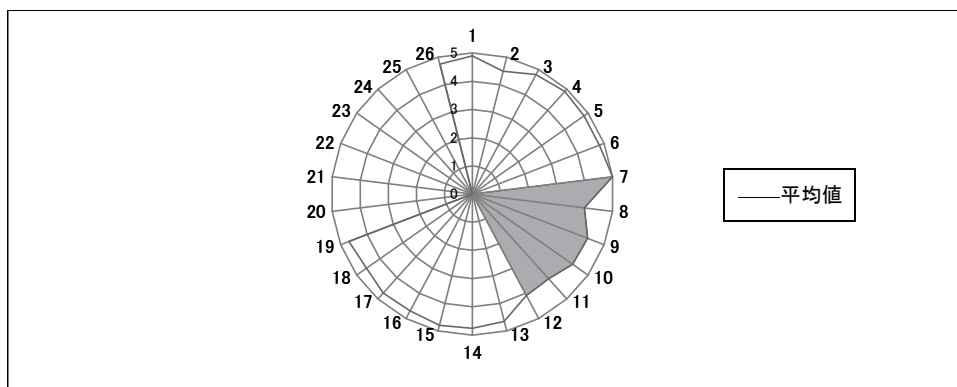


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 視覚障害者教育論
 評価実施日 平成23年8月30日
 担当教員名 牟田口 辰己

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

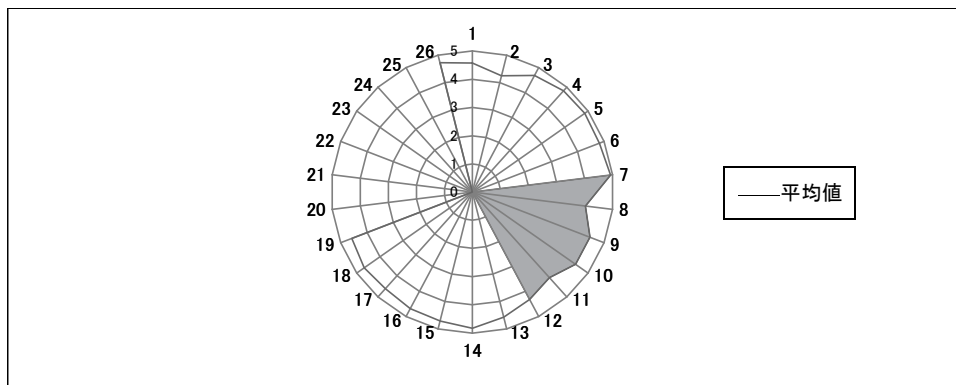


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 聴覚障害者教育論
 評価実施日 平成23年8月24日
 担当教員名 立入 哉

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

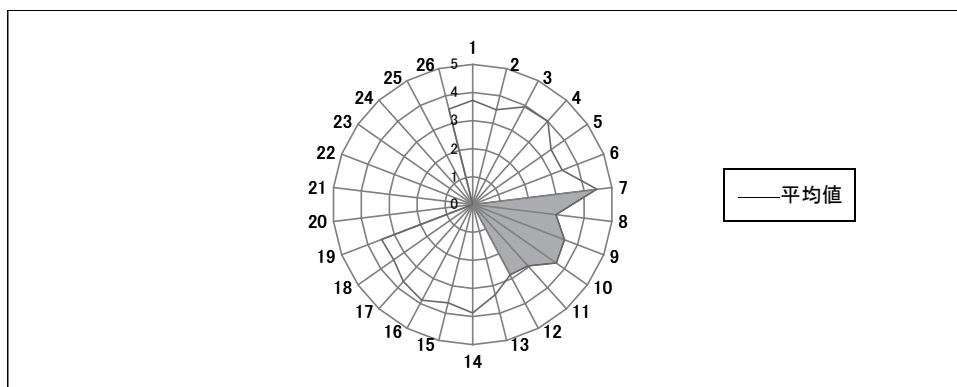


総合評価 4.7
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学校経営と学校図書館
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.3
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.5



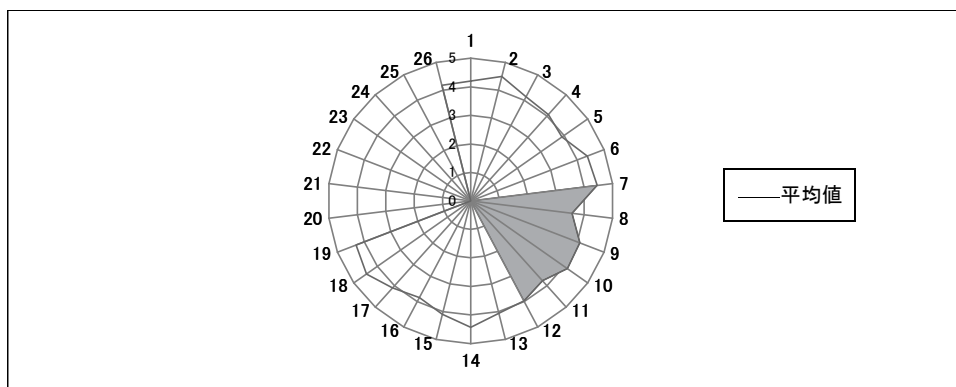
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 情報メディアの活用
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 金西 計英

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

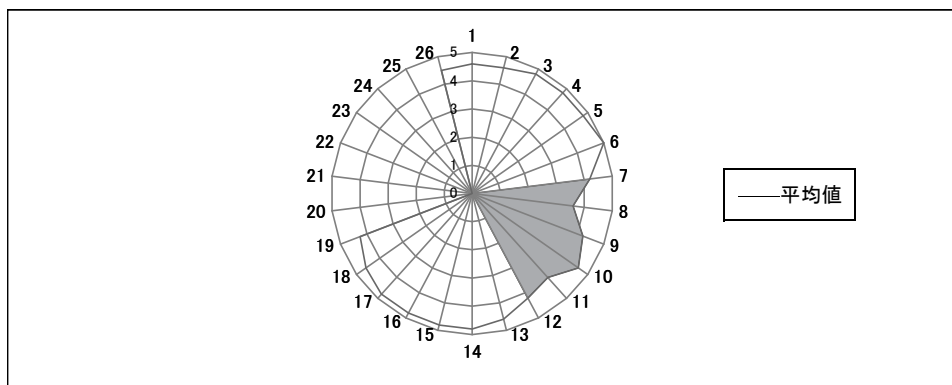


総合評価 **4.2**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生涯学習論
 評価実施日 平成23年8月30日
 担当教員名 立田 慶裕

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	2	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	2	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	4	1	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	0	0	0	1	4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	1	1	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	4	0	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	2	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	3	1	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	2	1	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	2	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	4	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	2	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	3	0	0	1	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	2	0	0	1	4.5

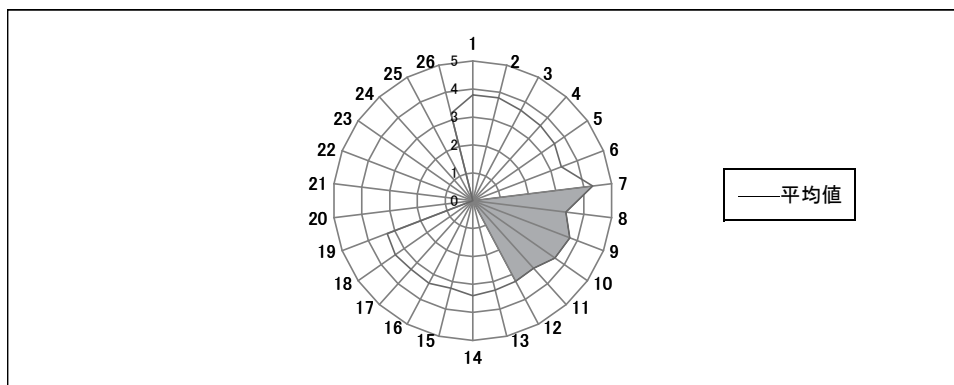


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生活A
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 小西 律子

回答者数 96名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	37	29	13	6	11	0	3.8
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	42	24	13	3	14	0	3.8
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	33	27	19	5	12	0	3.7
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	32	27	15	11	11	0	3.6
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	31	22	23	10	10	0	3.6
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	26	22	22	15	11	0	3.4
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	62	15	11	4	4	0	4.3
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	22	23	30	9	12	0	3.4
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	34	23	23	10	6	0	3.7
(10)教員の説明をよく聞いた。	29	26	21	11	9	0	3.6
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	19	23	29	13	12	0	3.3
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	23	19	31	7	16	0	3.3
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	23	25	21	11	16	0	3.3
(14)熱心に指導した。	27	26	17	10	16	0	3.4
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	23	22	21	13	17	0	3.2
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	27	19	25	10	15	0	3.3
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	23	26	19	12	16	0	3.3
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	30	20	17	14	15	0	3.4
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	28	20	18	11	19	0	3.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	27	12	25	7	20	5	3.2



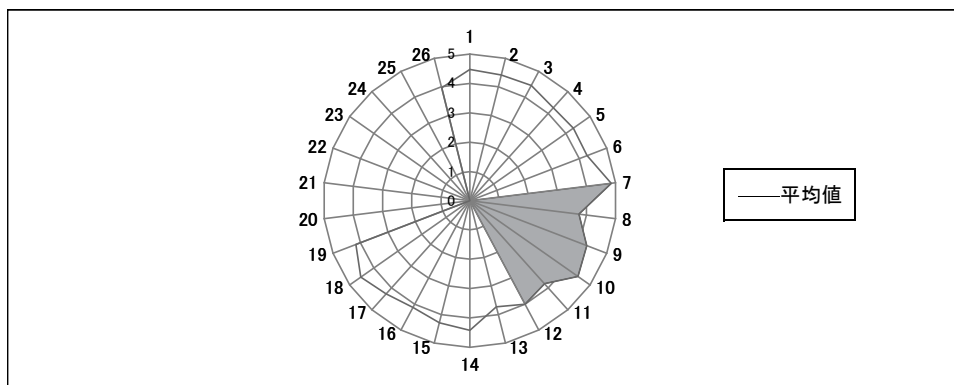
総合評価 3.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）を除外平均値

授業科目名 生活B
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 小西 律子

回答者数 48名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.7
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0



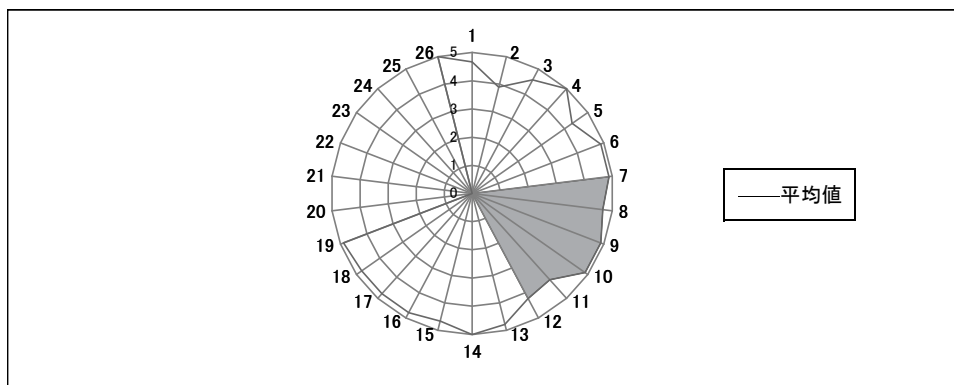
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 音楽の理論と歴史
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0



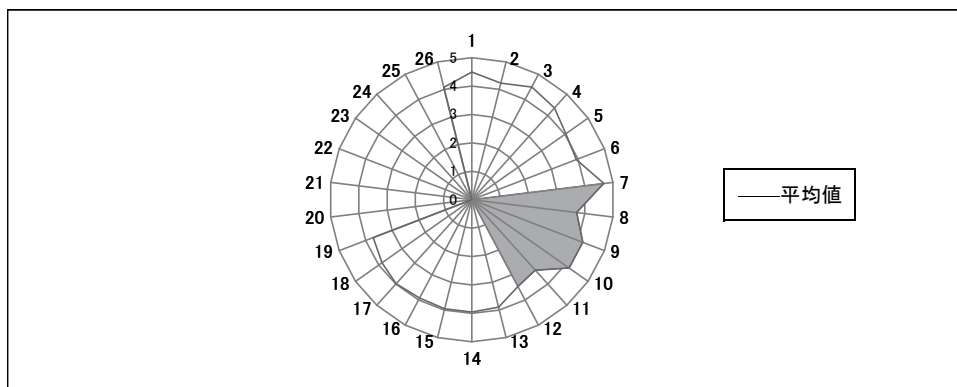
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 図画工作 I B
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 49名

質 問 項 目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.1	

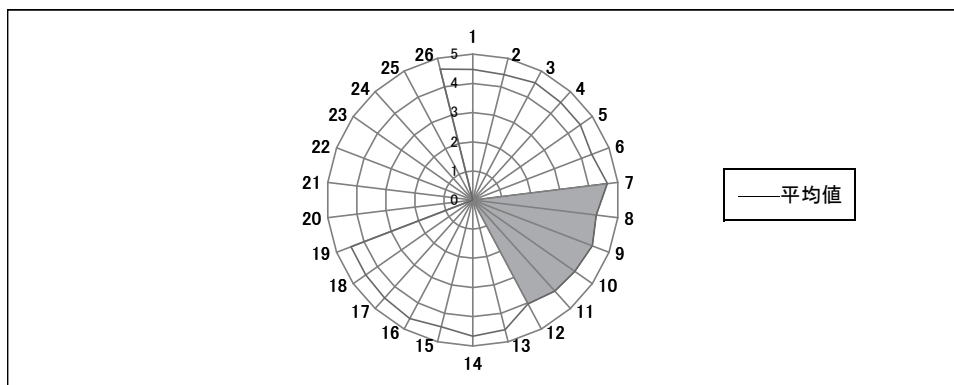


総合評価 4.1
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 算数A
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 42名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	22	18	2	0	0	4.5
	21	18	3	0	0	4.4
2 授業の内容等について	24	17	1	0	0	4.5
	23	17	2	0	0	4.5
	24	15	3	0	0	4.5
	18	21	3	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	29	12	0	1	0	4.6
	20	14	7	1	0	4.3
	23	14	4	0	1	4.4
	19	16	6	1	0	4.3
	17	18	5	2	0	4.2
	15	17	7	2	1	4.0
4 教員の授業の進め方について	27	12	3	0	0	4.6
	29	12	1	0	0	4.7
	22	18	2	0	0	4.5
	27	13	2	0	0	4.6
	25	14	3	0	0	4.5
	23	16	3	0	0	4.5
	24	14	4	0	0	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	26	16	0	0	0	4.6



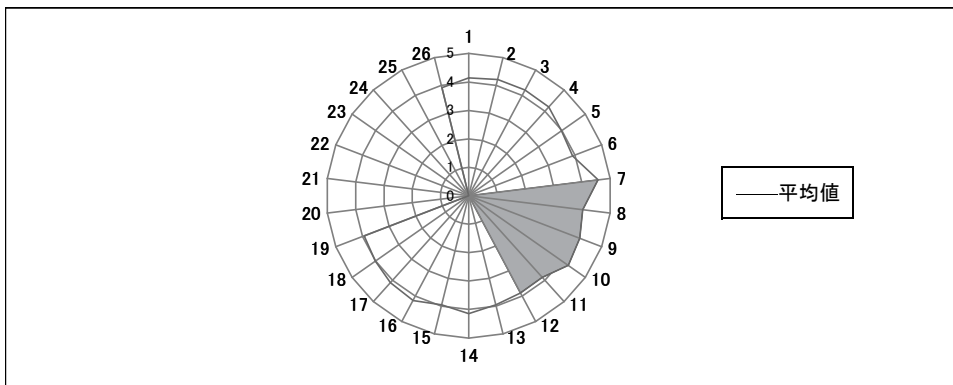
総合評価 4.5

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 算数B
 評価実施日 平成23年8月2日
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 100名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1		N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	33	52	13	0	2	0	4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	43	40	14	1	2	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	39	48	9	0	3	1	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	41	44	12	0	3	0	4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	37	33	24	3	3	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	37	38	11	7	7	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	66	26	8	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	36	40	18	4	2	0	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	39	44	13	3	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	45	39	14	2	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	31	36	25	5	3	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	34	32	23	8	3	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	34	39	17	5	4	1	3.9
	(14)熱心に指導した。	40	41	12	4	2	1	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	32	42	17	4	4	1	3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	42	39	12	4	2	1	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	37	43	13	4	2	1	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	32	41	22	2	2	1	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	32	38	23	2	4	1	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	31	38	17	5	4	5	3.9

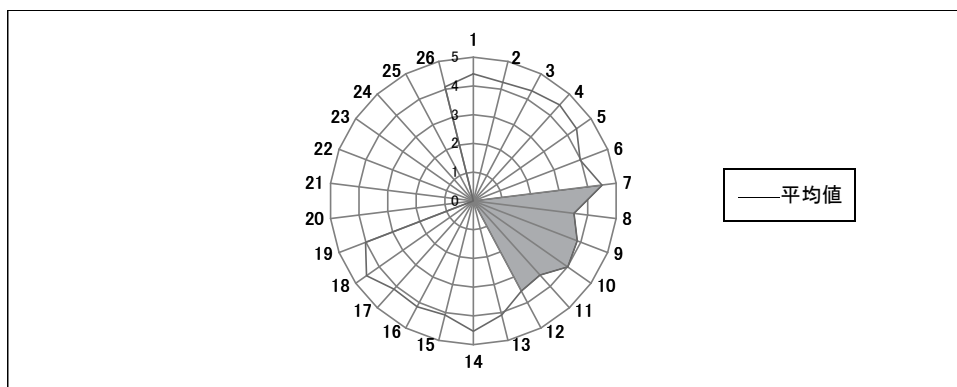


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等社会
 評価実施日 平成23年8月1日
 担当教員名 梅津 正美

回答者数 126名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教員の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

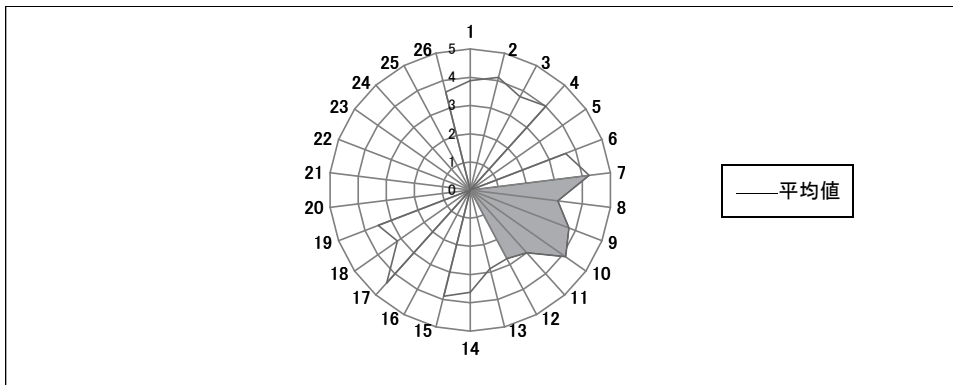


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地学の基礎
 評価実施日 平成23年6月2日
 担当教員名 村田 守

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					2.9
	(14)熱心に指導した。					3.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6

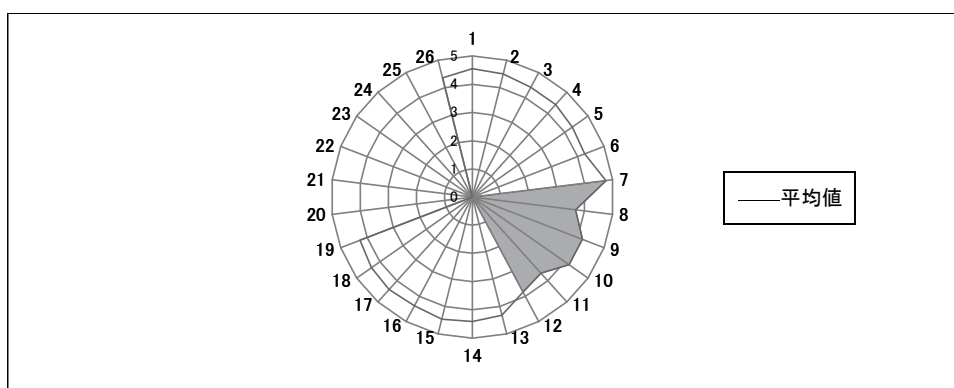


総合評価 **3.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 初等英語
 評価実施日 平成23年7月26日
 担当教員名 前田 (一), 杉浦, 眞野

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4



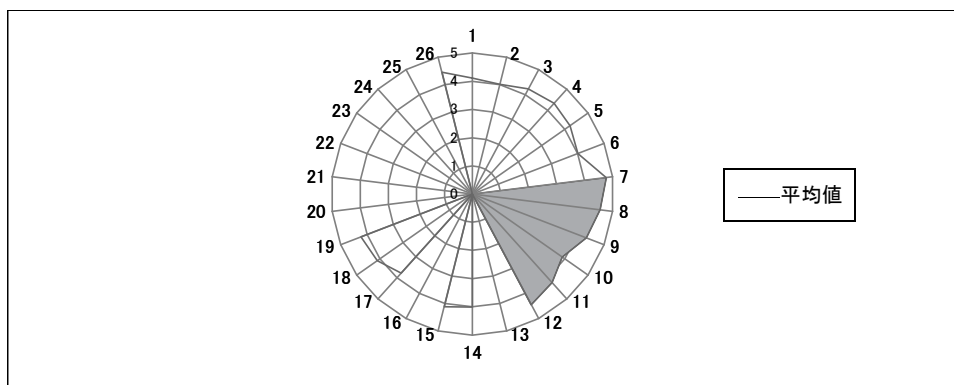
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 地学Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月25日
 担当教員名 村田 守, 香西 武

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

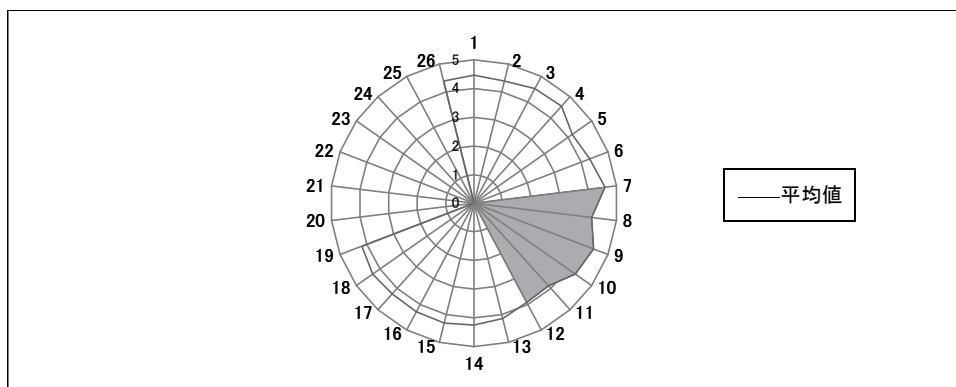


総合評価 4.1
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 図画工作 I A
 評価実施日 平成23年7月29日
 担当教員名 武市 勝

回答者数 50名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

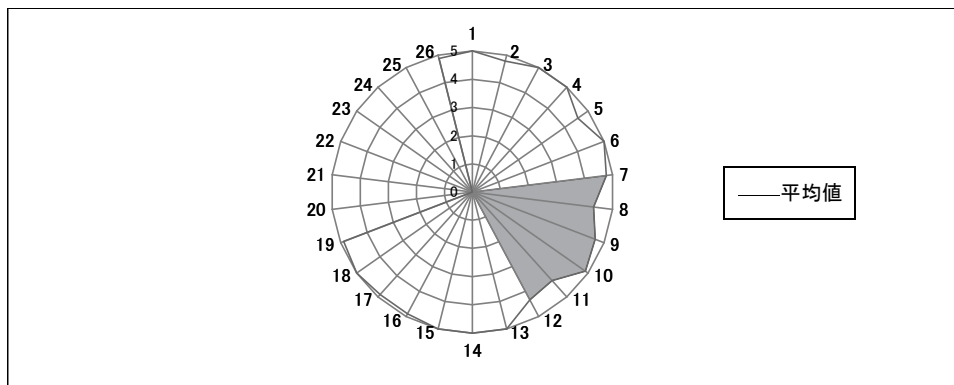


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 指揮法
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	4	0	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	0	1	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	4	1	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	3	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	1	0	0	0	4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	7	0	0	0	4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	6	0	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	9	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	9	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	1	0	0	0	4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	1	0	0	0	4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	1	0	0	0	4.9
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	1	0	0	0	4.9	

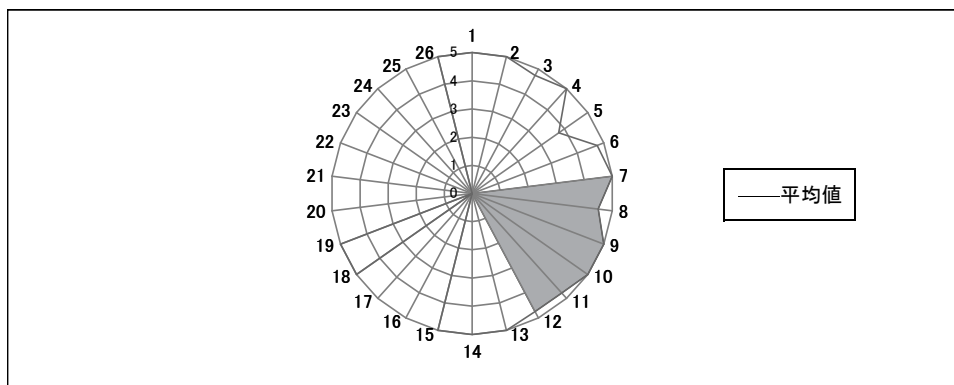


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 管弦打楽器Ⅱ
 評価実施日 平成23年7月28日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について							
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	4	0	0	0	0	0	5.0
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について							
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	0	0	0	0	4.8
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	0	0	0	0	0	5.0
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	0	0	1	0	3.8
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて							
(7)授業によく出席した。	4	0	0	0	0	0	5.0
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	2	0	0	0	0	4.5
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	0	0	0	0	0	5.0
(10)教員の説明をよく聞いた。	4	0	0	0	0	0	5.0
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	1	0	0	0	0	4.8
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	1	0	0	0	0	4.8
4 教員の授業の進め方について							
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	0	0	0	0	0	5.0
(14)熱心に指導した。	4	0	0	0	0	0	5.0
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	0	0	0	0	0	5.0
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。							
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。							
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	0	0	0	0	0	5.0
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	0	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)							
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度							
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	0	0	0	0	0	5.0



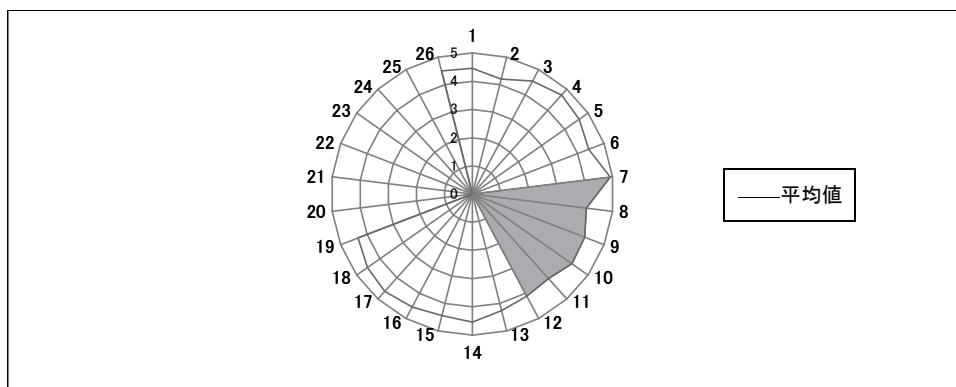
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 聴覚障害者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成23年8月26日
 担当教員名 宇高 二良

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

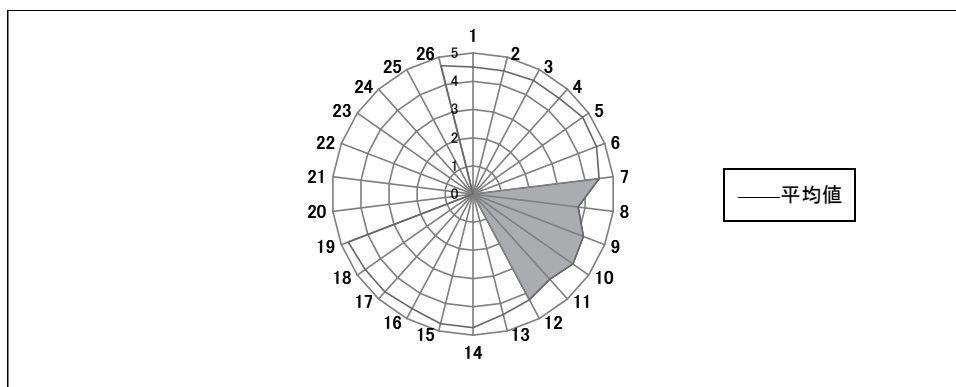


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学校と人間形成
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 梶井 一暁, 木内 陽一

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

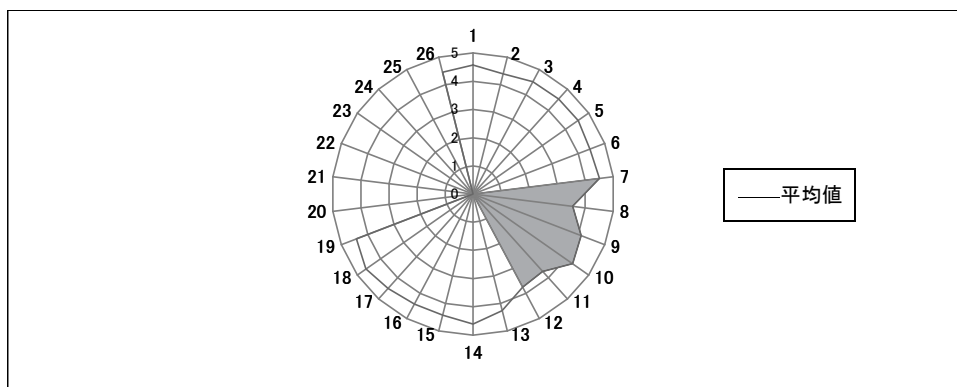


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学校の危機管理
 評価実施日 平成24年2月6日
 担当教員名 阪根 健二

回答者数 90名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名
評価実施日
担当教員名

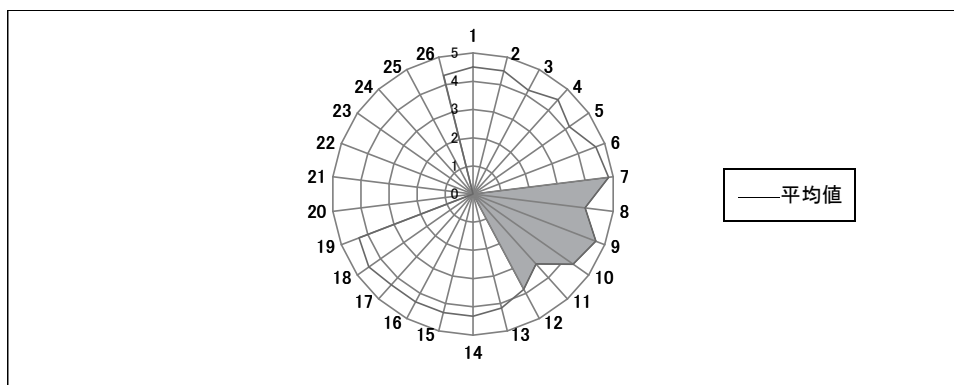
発達臨床心理アセスメント
平成24年2月17日

久米 禎子, 今田 雄三, 栗飯原 良造, 吉井 健治, 中津 郁子, 曾川 京子, 小倉 正義

回答者数

6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

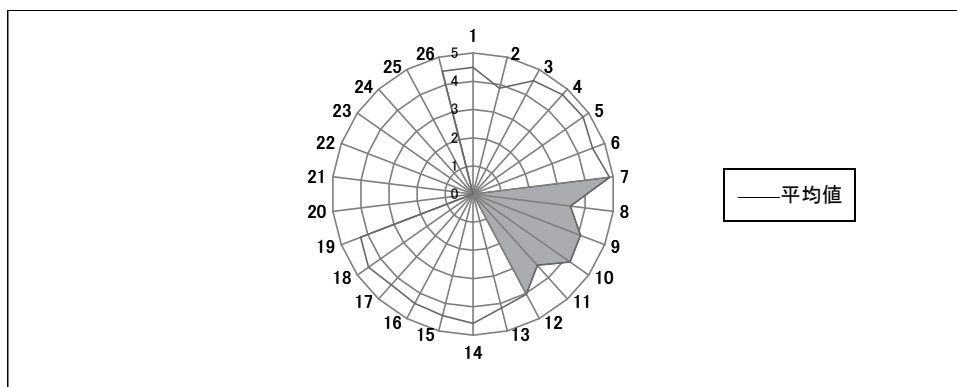


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 総合学習論
 評価実施日 平成23年12月20日
 担当教員名 村川 雅弘

回答者数 65名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



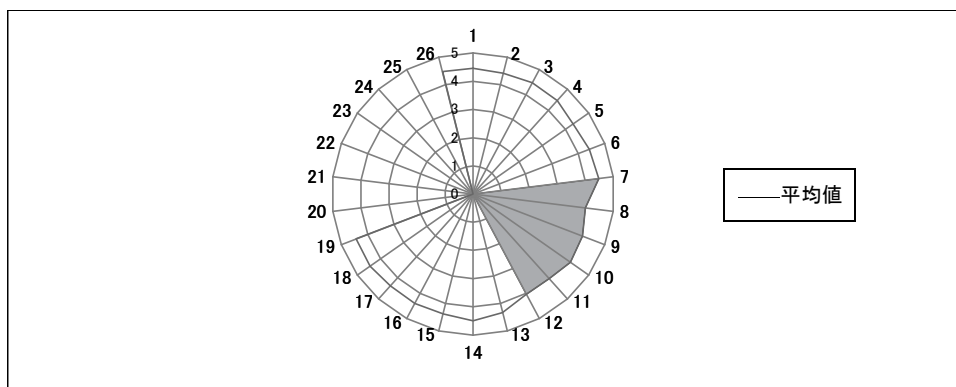
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等国語A
 評価実施日 平成24年2月27日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 111名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

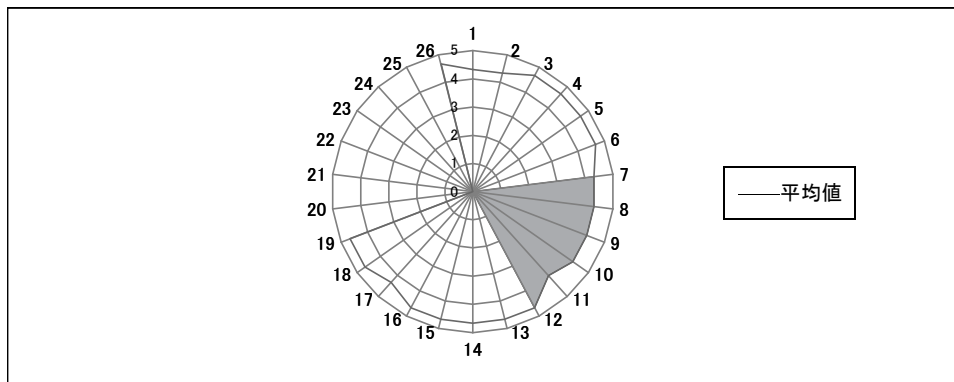


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等国語B
 評価実施日 平成24年2月27日
 担当教員名 村井 万里子

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	1	2	0	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	2	0	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	2	0	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	2	0	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	1	1	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	1	0	0	0	4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	1	0	0	0	4.7
	(14)熱心に指導した。	2	1	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	1	0	0	0	4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	2	0	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	1	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	1	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	1	0	0	0	4.7



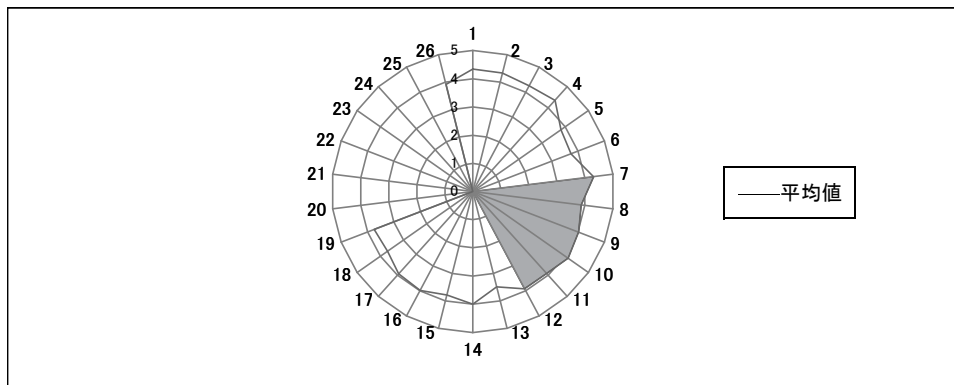
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 初等理科
 評価実施日 平成24年2月6日
 担当教員名 本田 亮, 米澤 義彦, 村田 守, 武田 清

回答者数 97名

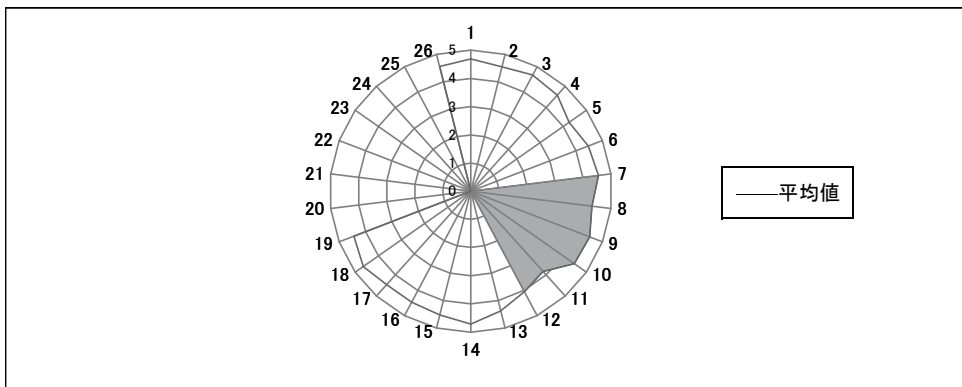
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.5
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9



総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等音楽 I
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 山田 啓明, 草下 寛, 松岡 貴史, 頃安 利秀, 森 正, 山根 秀憲 回答者数 103名

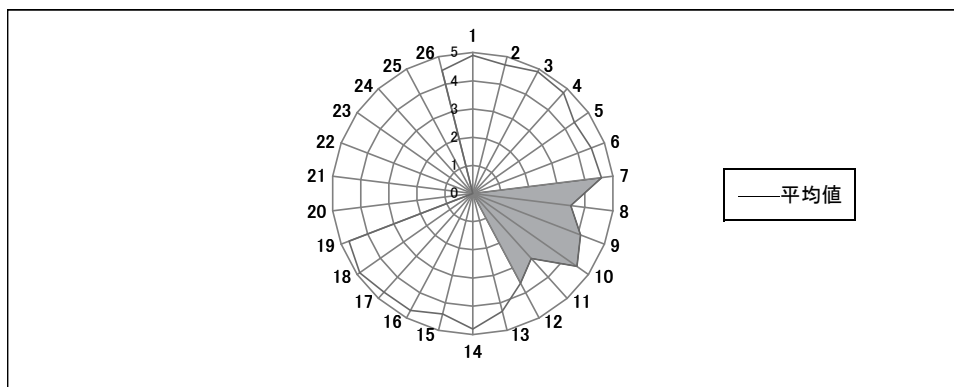
質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 初等音楽Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 山田 啓明, 草下 寛, 頃安 利秀, 森 正, 山根 秀憲, 松岡 貴史 回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	9	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	7	3	0	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	9	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	2	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	2	2	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	3	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	2	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	4	2	1	1	3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	5	2	0	0	4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	3	1	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	4	2	1	2	3.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	6	1	2	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	4	0	1	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	8	2	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	5	4	1	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	1	1	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	1	1	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	1	0	0	0	4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	1	1	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	5	0	0	0	4.5



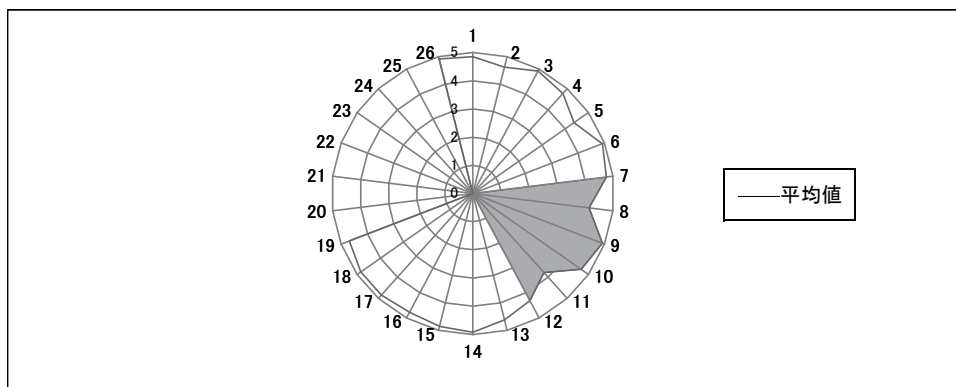
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 図画工作Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 野崎 窮, 内藤 隆

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数	平均値 (項目別)					
		5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	10	1	2	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	12	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	3	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	4	2	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	12	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	3	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	6	4	2	1	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	12	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	11	1	0	1	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	5	2	1	1	3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	7	3	3	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	9	3	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	12	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	12	0	1	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	11	1	1	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	11	2	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	11	2	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	11	1	0	1	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	12	1	0	0	0	4.9

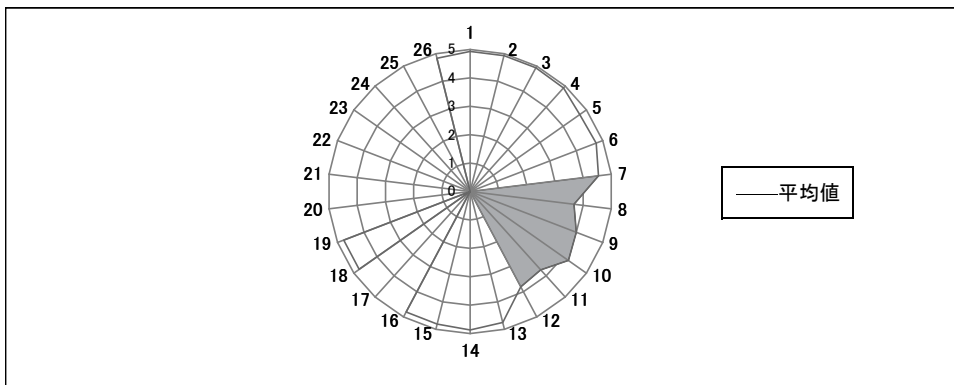


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国語学 I
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8

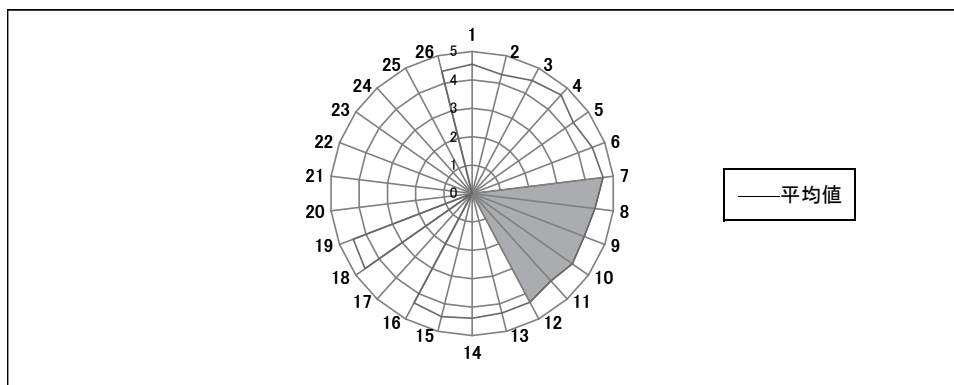


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国語学特論 I
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 原 卓志, 茂木 俊伸

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A.		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	20	16	0	0	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	15	18	2	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	20	14	2	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	25	10	1	0	0	0	4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	18	14	3	1	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	21	13	2	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	23	13	0	0	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	17	15	4	0	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	13	18	5	0	0	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	17	13	6	0	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	14	14	7	1	0	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	19	11	5	1	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	16	16	4	0	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	19	12	5	0	0	0	4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	19	15	2	0	0	0	4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	18	13	5	0	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。							
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	21	11	1	0	0	3	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	17	15	1	0	0	3	4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	15	20	0	0	0	1	4.4

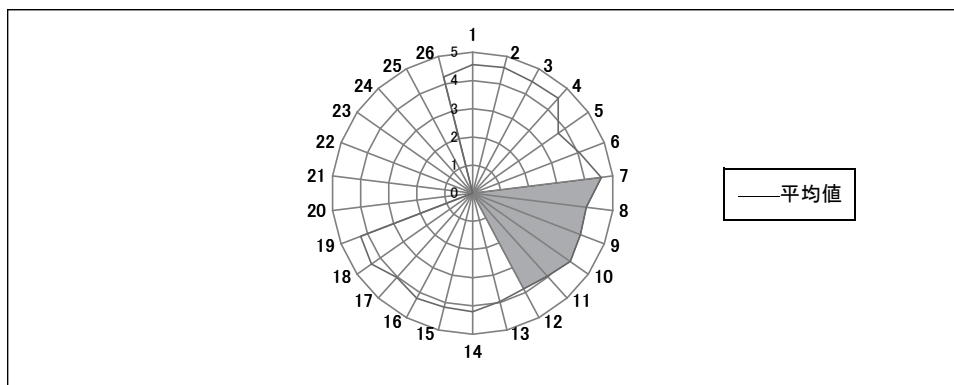


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国文学概論(国文学史を含む。)
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 野口 哲也

回答者数 50名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について						
(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	31	16	3	0	0	4.6
(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	33	14	3	0	0	4.6
2 授業の内容等について						
(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	28	18	4	0	0	4.5
(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	30	16	4	0	0	4.5
(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	17	12	12	7	2	3.7
(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	22	14	9	4	1	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて						
(7)授業によく出席した。	32	16	2	0	0	4.6
(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	20	20	4	5	1	4.1
(9)授業中に積極的に取り組んだ。	17	22	9	2	0	4.1
(10)教員の説明をよく聞いた。	22	19	7	2	0	4.2
(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	19	17	8	5	1	4.0
(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	16	20	6	6	2	3.8
4 教員の授業の進め方について						
(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	15	22	9	4	0	4.0
(14)熱心に指導した。	21	20	7	2	0	4.2
(15)授業内容を分かりやすく説明した。	21	18	8	1	1	4.2
(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	22	16	11	0	0	4.2
(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	19	14	12	3	0	4.0
(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	26	16	7	0	0	4.4
(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	22	19	6	2	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	21	21	5	2	0	4.2



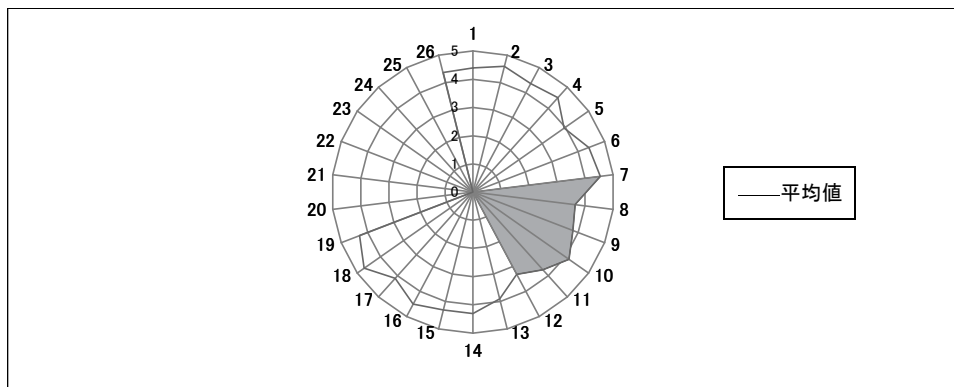
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 国文学 I
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 野口 哲也

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	12	4	4	0	0	4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	14	4	2	0	0	4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	11	5	4	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	12	6	2	0	0	4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	4	7	1	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	11	7	1	1	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	7	1	0	0	4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	8	5	3	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	6	8	2	4	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	9	6	4	1	0	4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	6	6	5	2	1	3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	5	7	1	3	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	7	7	3	3	0	3.9
	(14)熱心に指導した。	12	5	1	1	1	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	10	6	4	0	0	4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	13	4	3	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	8	1	1	1	4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	15	4	1	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	8	3	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	9	8	2	0	1	4.4

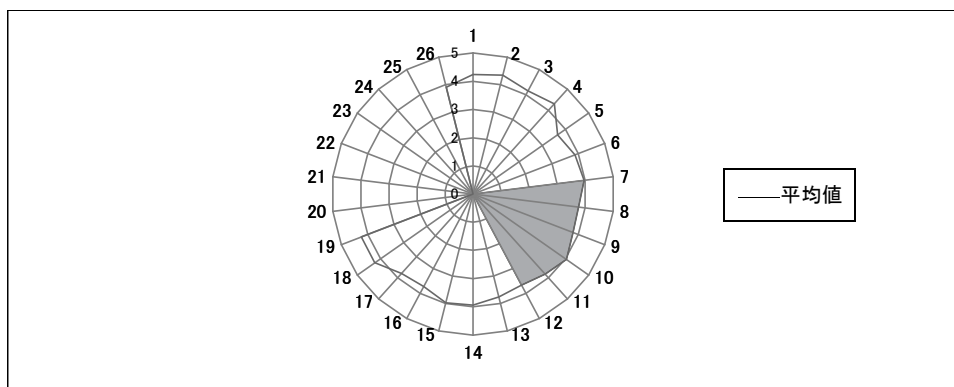


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 国文学特論 I
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 野口 哲也

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

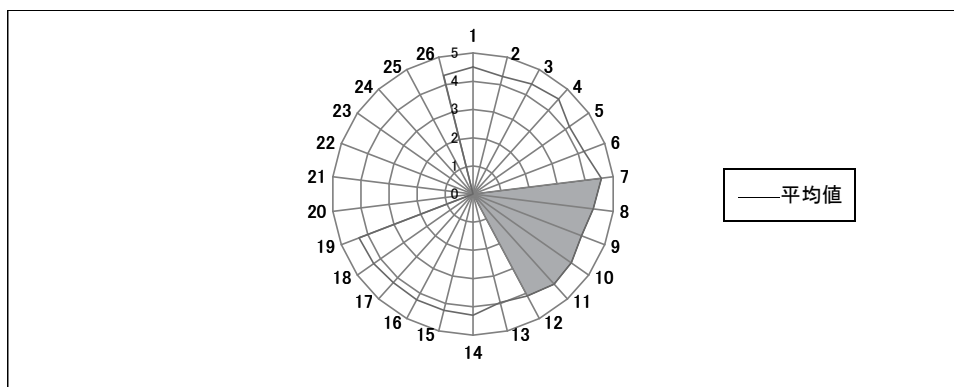


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 国文学特論Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月28日
 担当教員名 小島 明子

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3	

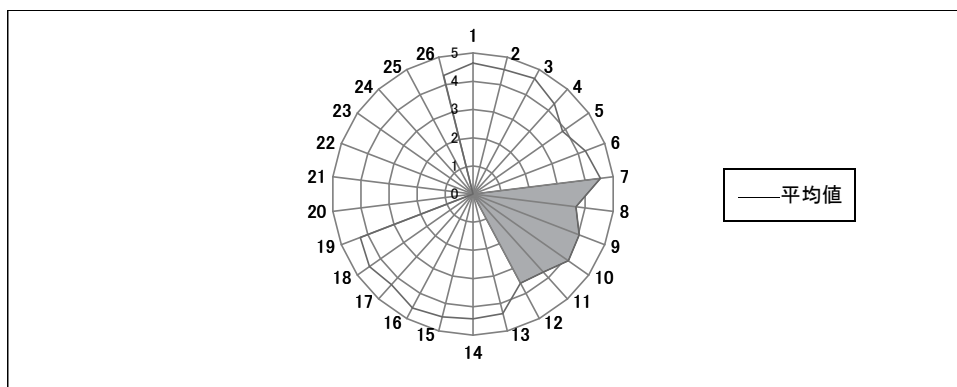


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 漢文学概論
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 佐伯 雅宣

回答者数 33名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.3	



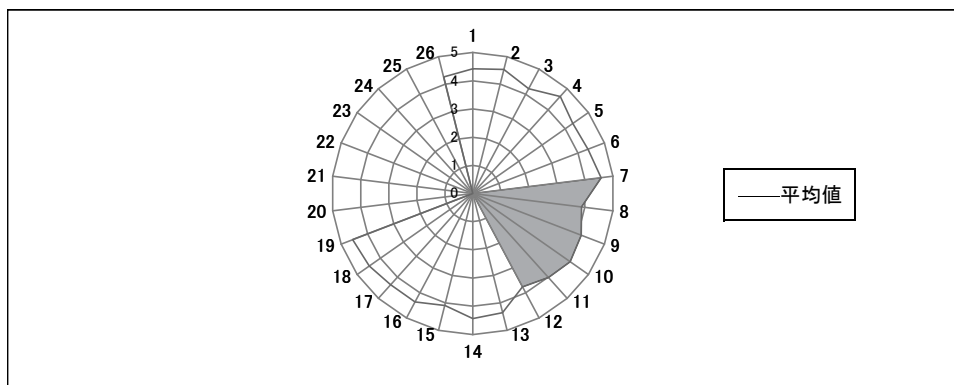
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語基礎研究
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 藪下 克彦, 杉浦 裕子, 眞野 美穂

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3



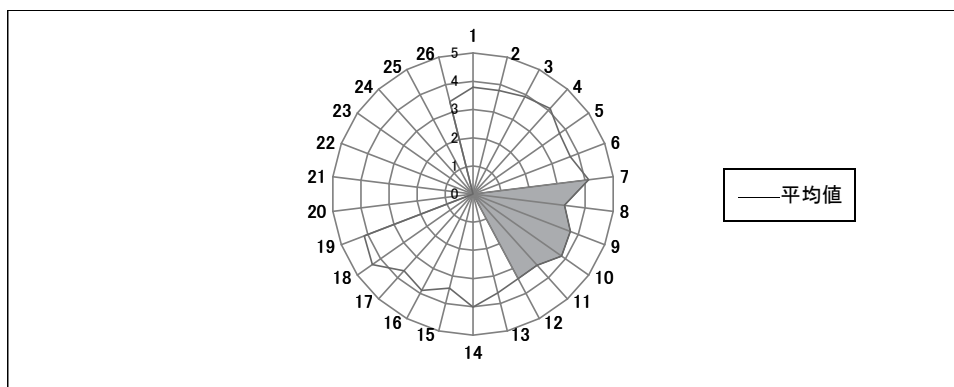
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語学概論
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.4



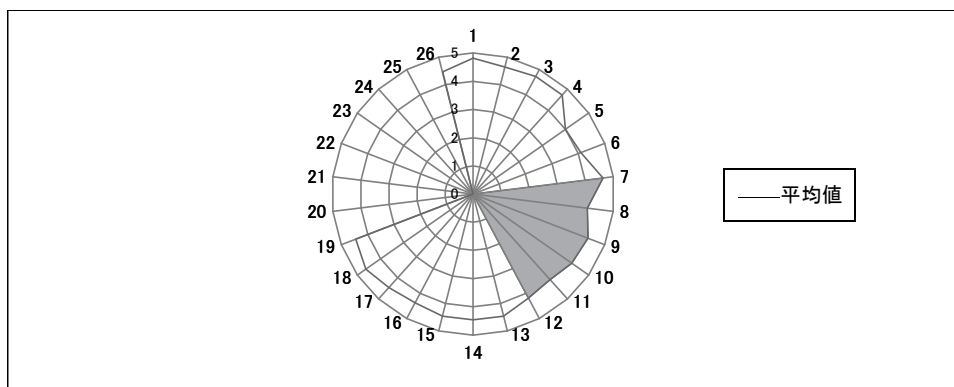
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語音声学
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5



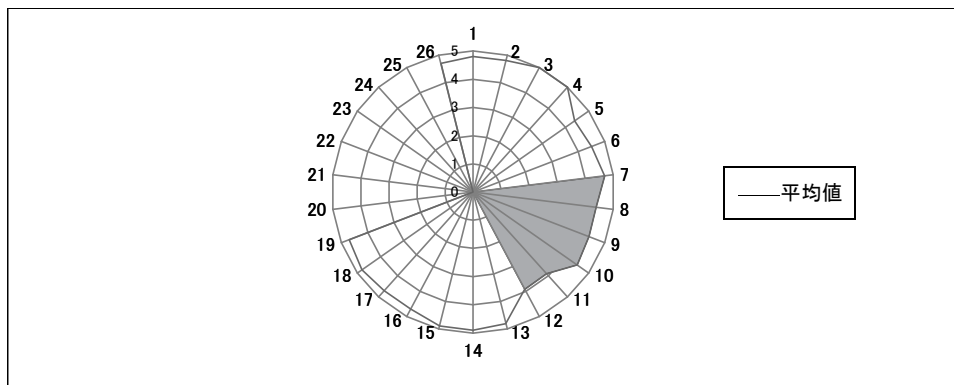
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 英語学研究Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	8	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	10	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	10	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	5	4	1	0	0	4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	3	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	3	0	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	6	0	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	6	0	0	0	4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	5	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	3	4	2	1	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	4	2	1	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	8	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	9	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	7	3	0	0	0	4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	7	3	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	2	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	7	3	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	7	3	0	0	0	4.7

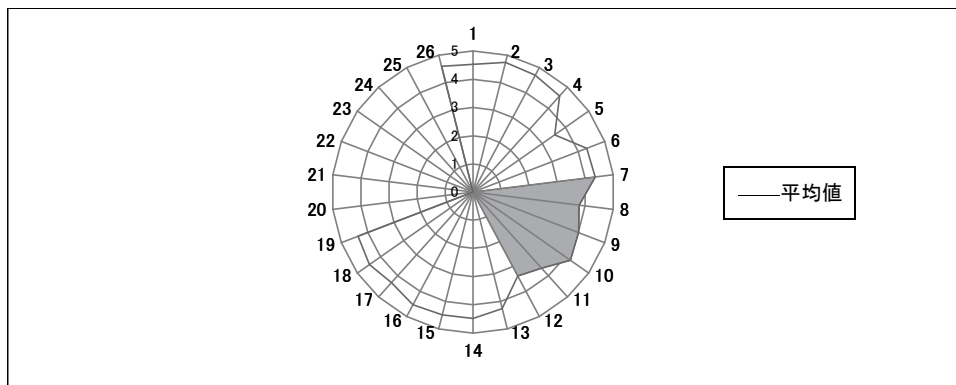


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英文学史
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

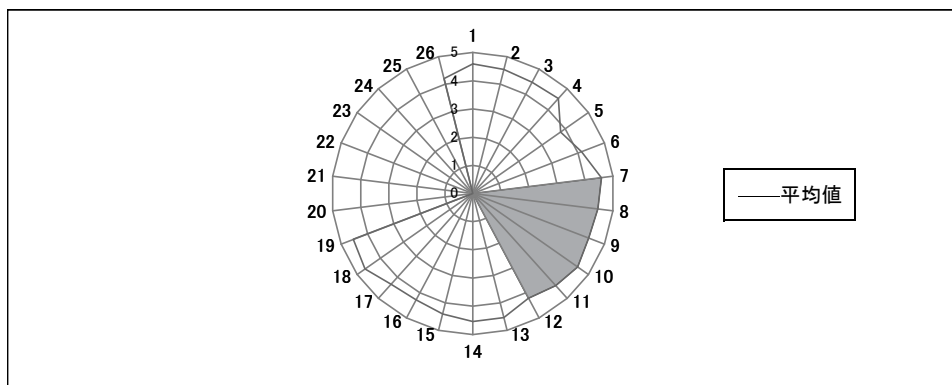


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英米文学研究 I
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2

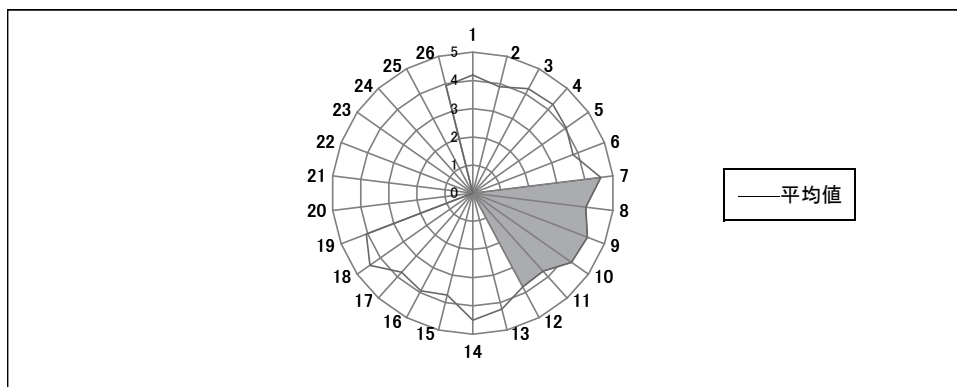


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 英語オーラルコミュニケーション I
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 山森 直人

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.9

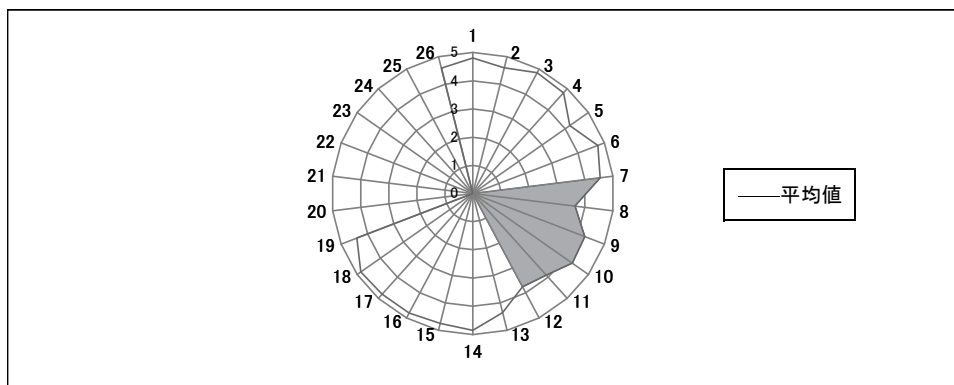


総合評価 4.1
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 外国史特論
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



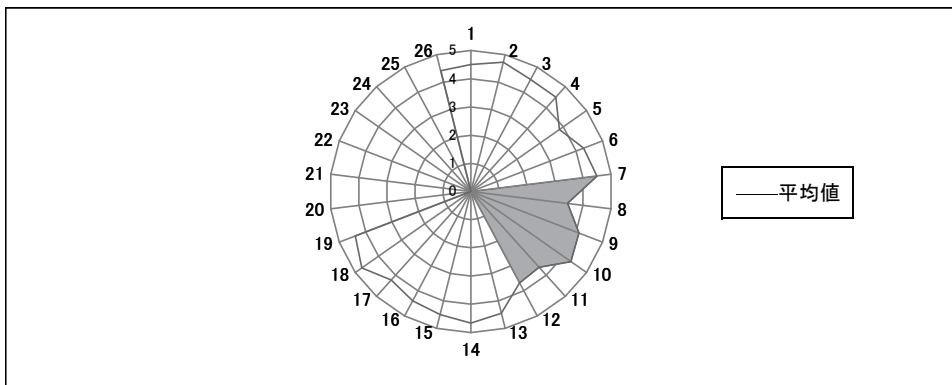
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 考古学
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 木原 克司

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4	

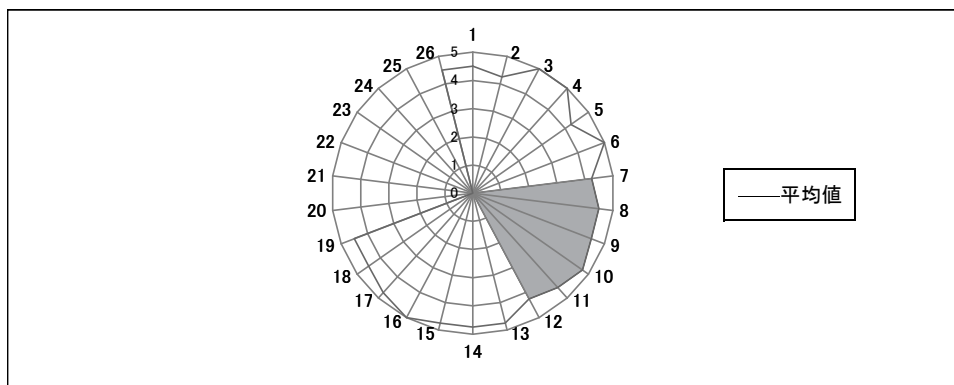


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 史料講読
 評価実施日 平成24年2月22日
 担当教員名 大石 雅章, 町田 哲, 原田 昌博

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5



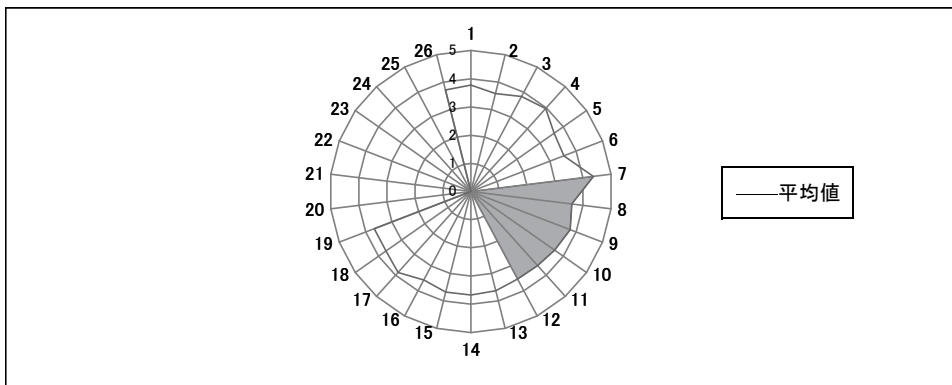
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 自然地理学特論
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 古田 昇

回答者数 43名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7	

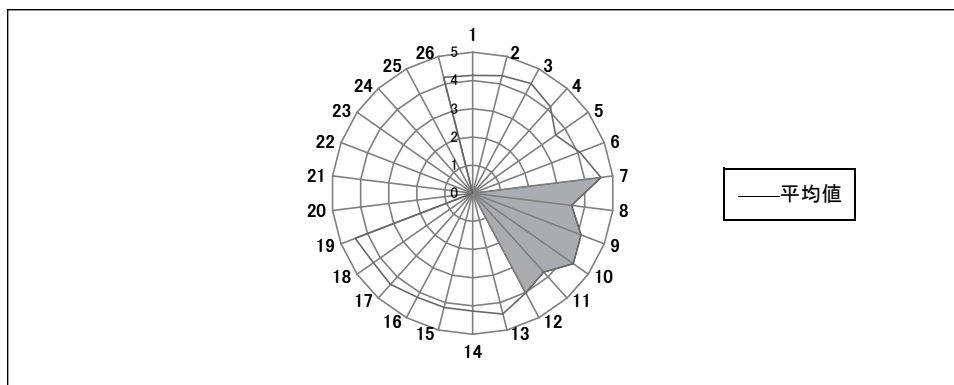


総合評価 **3.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地理学概論
 評価実施日 平成23年11月30日
 担当教員名 木原 克司

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



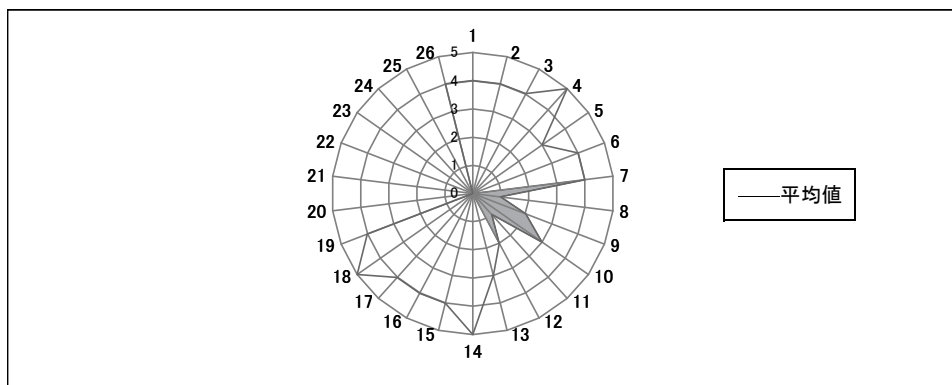
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 地理学実習
 評価実施日 平成24年2月19日
 担当教員名 木原 克司, 立岡 裕士

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	1	0	0	0	4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	0	1	0	0	0	4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	1	0	0	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	1	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	0	0	1	0	0	3.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	0	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	0	1	0	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	0	0	0	0	1	1.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	0	0	0	1	0	2.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	0	0	1	0	0	3.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	0	0	0	0	1	1.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	0	0	1	0	2.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	0	0	1	0	0	3.0
	(14)熱心に指導した。	1	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	1	0	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	1	0	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	1	0	0	0	4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	1	0	0	0	4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	0	1	0	0	0	4.0

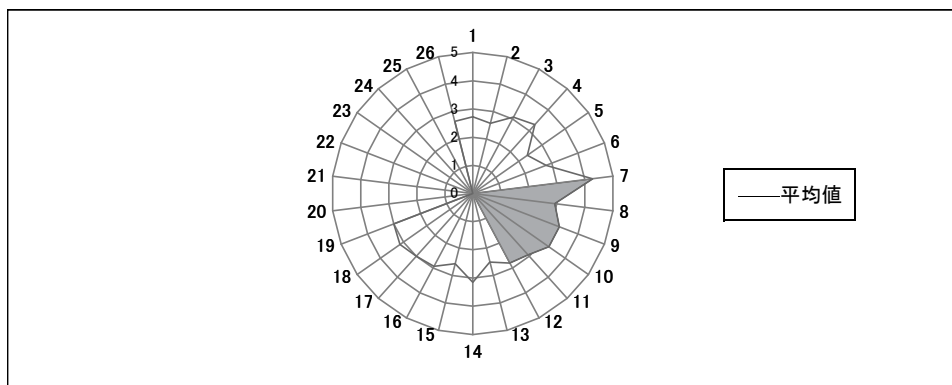


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地誌学概論
 評価実施日 平成24年2月29日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					2.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					2.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					2.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					2.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					2.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					2.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					2.5
	(14)熱心に指導した。					3.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					2.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					2.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					2.6

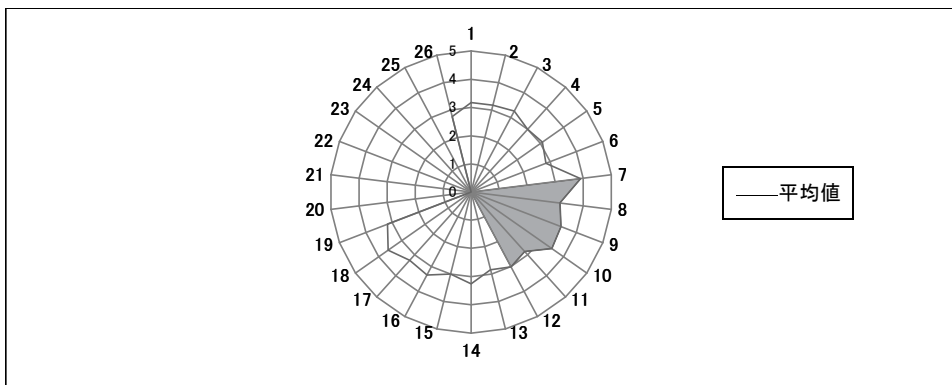


総合評価 2.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 地図学概論
 評価実施日 平成24年3月6日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					2.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					3.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					2.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					2.8
	(14)熱心に指導した。					3.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					2.8

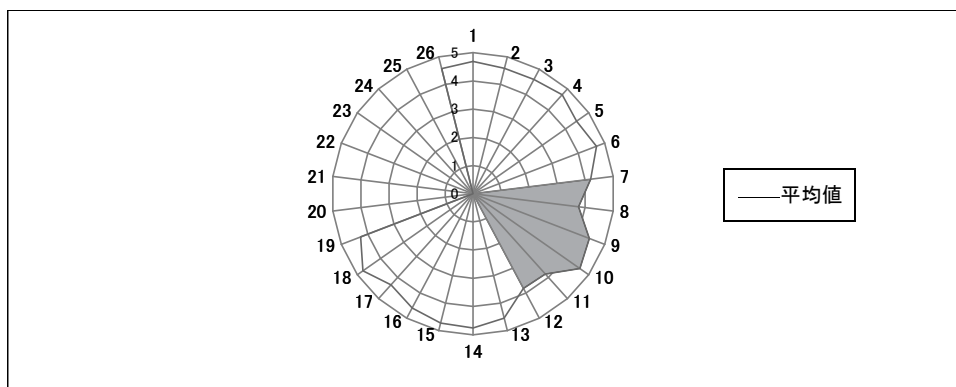


総合評価 **3.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 法律学概論(国際法を含む。)
 評価実施日 平成24年2月29日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



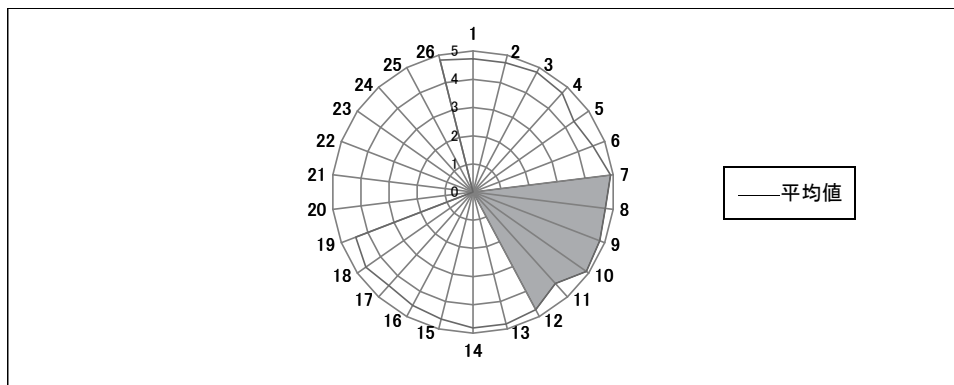
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 法律学演習
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

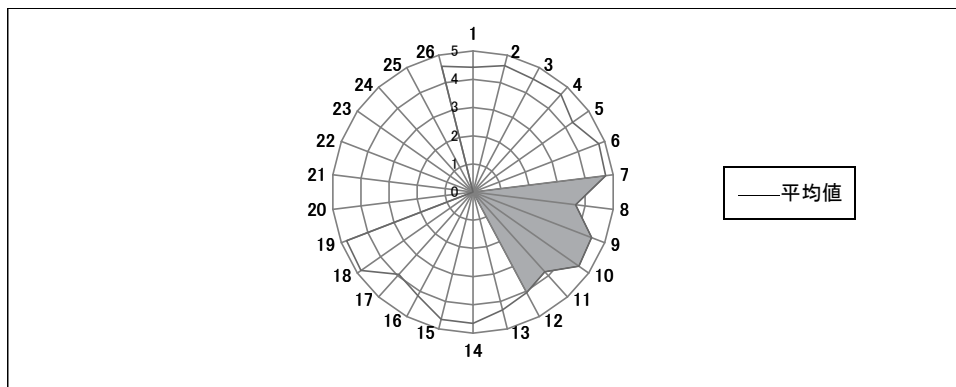


総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 社会学概論
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 山本 準

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

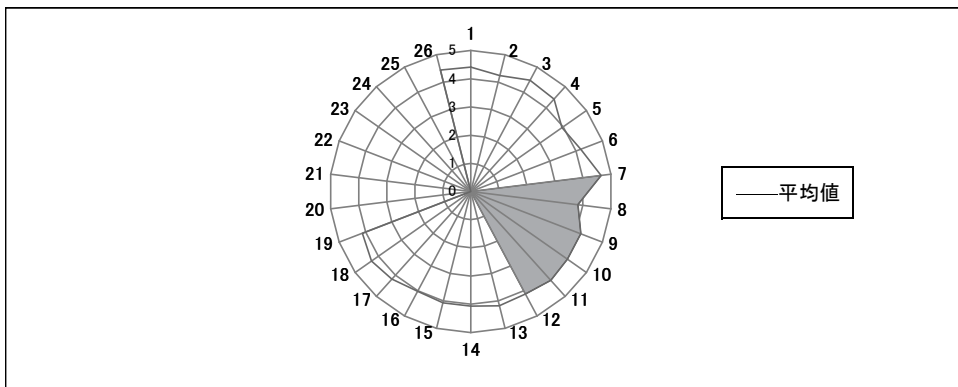


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 経済学概論
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.2
	(14)熱心に指導した。						4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

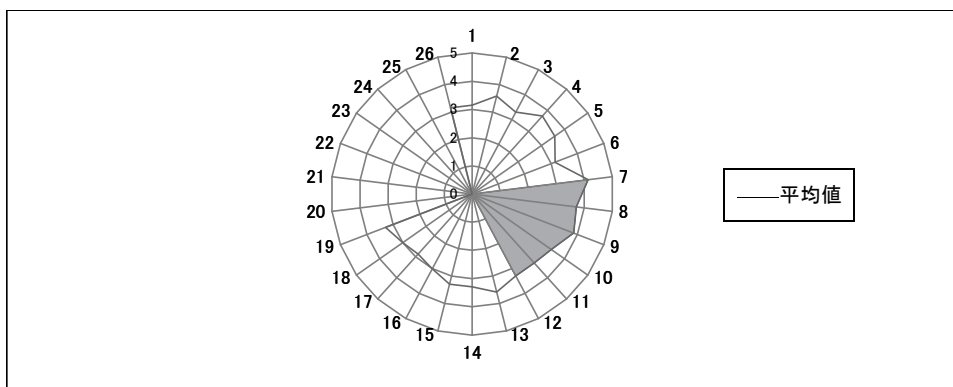


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 情報経済論
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 7名

質 問 項 目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	0	2	4	1	0	0	3.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	3	2	1	0	0	3.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	0	3	3	1	0	0	3.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	3	1	0	0	3.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	2	1	2	0	0	3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	1	1	3	2	0	0	3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	2	2	0	0	0	4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	3	0	0	0	3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	2	3	0	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	1	5	0	0	0	3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	2	3	0	1	0	3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	0	2	5	0	0	0	3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	2	1	2	0	0	3.6
	(14)熱心に指導した。	1	2	2	2	0	0	3.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	2	2	2	0	0	3.3
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	2	3	2	0	0	3.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	0	3	3	0	0	2.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	0	2	3	2	0	0	3.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	2	2	2	0	0	3.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	0	3	2	2	0	0	3.1

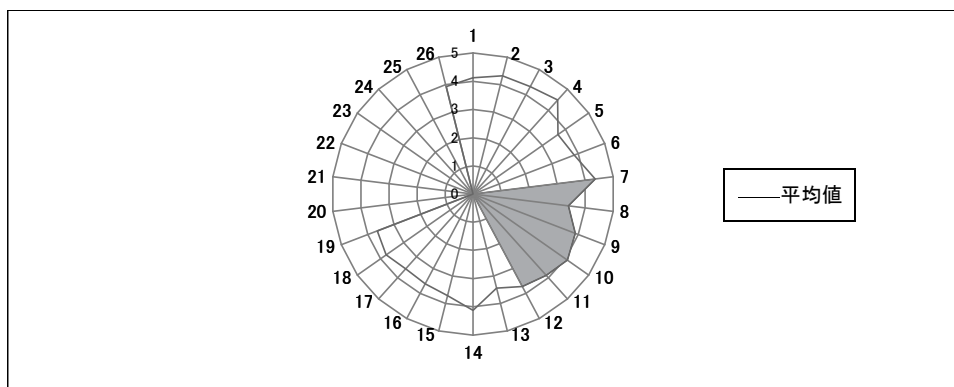


総合評価 3.3
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 代数学 I
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.4
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9



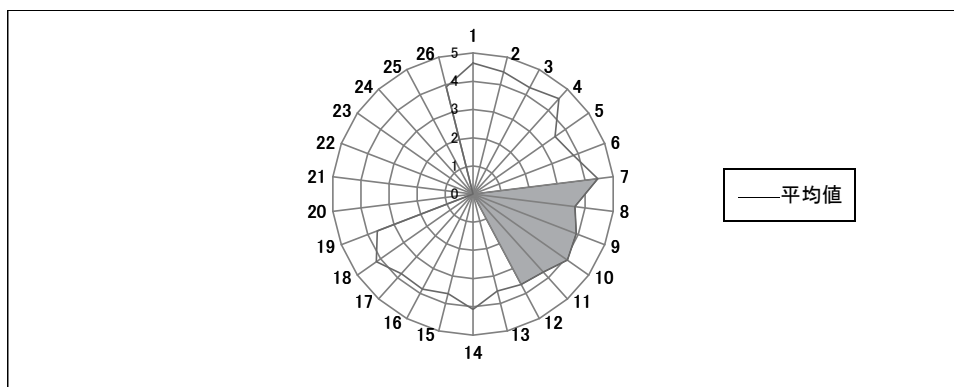
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 代数学特論
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.5
	(14)熱心に指導した。					4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

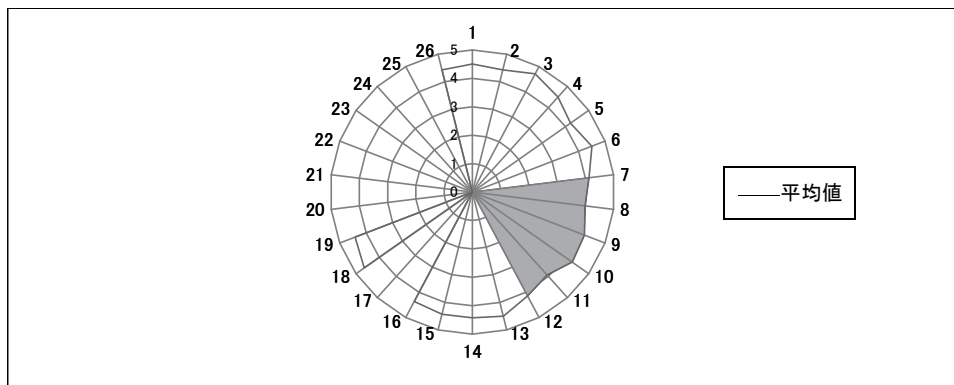


総合評価 4.0
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 幾何学Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

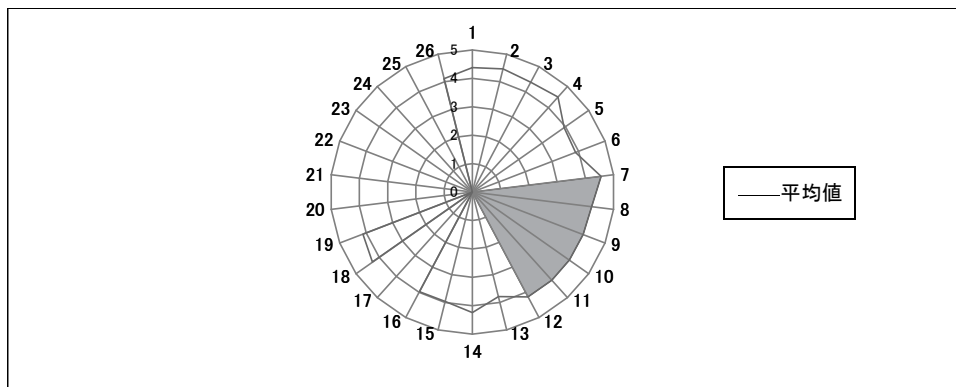


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 解析学 I
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 34名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

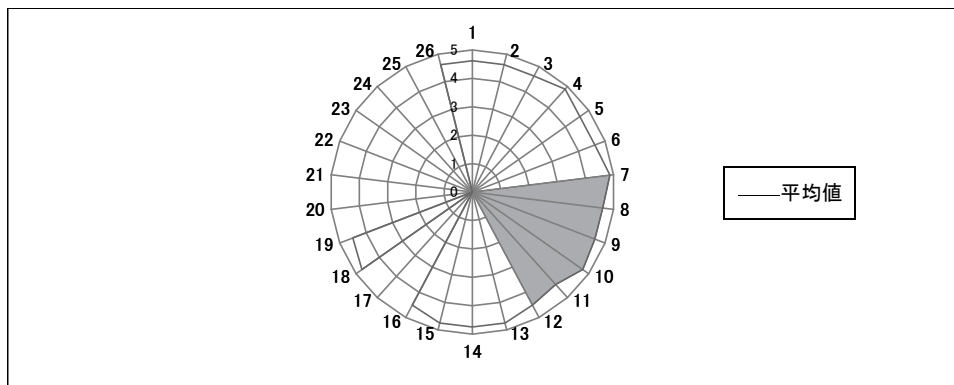


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 解析学Ⅲ
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

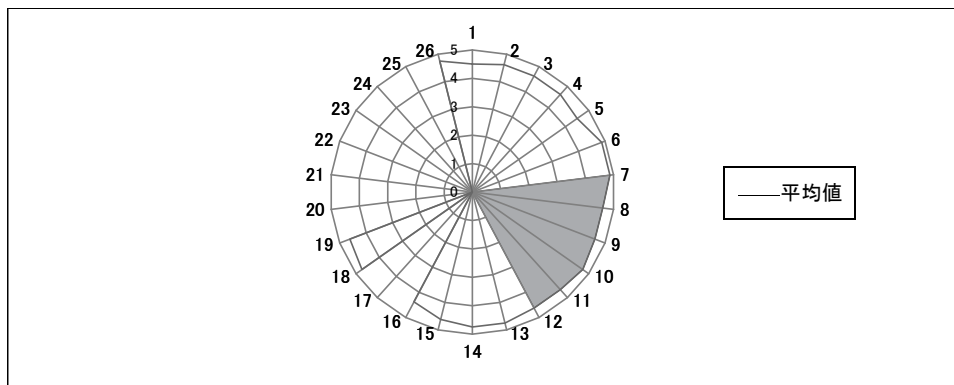


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 解析学特論
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	4	4	0	0	0	4.5
	5	3	0	0	0	4.6
2 授業の内容等について	5	3	0	0	0	4.6
	5	3	0	0	0	4.6
	5	2	1	0	0	4.5
	7	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	7	1	0	0	0	4.9
	5	3	0	0	0	4.6
	5	3	0	0	0	4.6
	6	2	0	0	0	4.8
	5	3	0	0	0	4.6
	5	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	6	2	0	0	0	4.8
	6	2	0	0	0	4.8
	5	3	0	0	0	4.6
	4	3	1	0	0	4.4
	6	2	0	0	0	4.8
	5	3	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	6	2	0	0	0	4.8

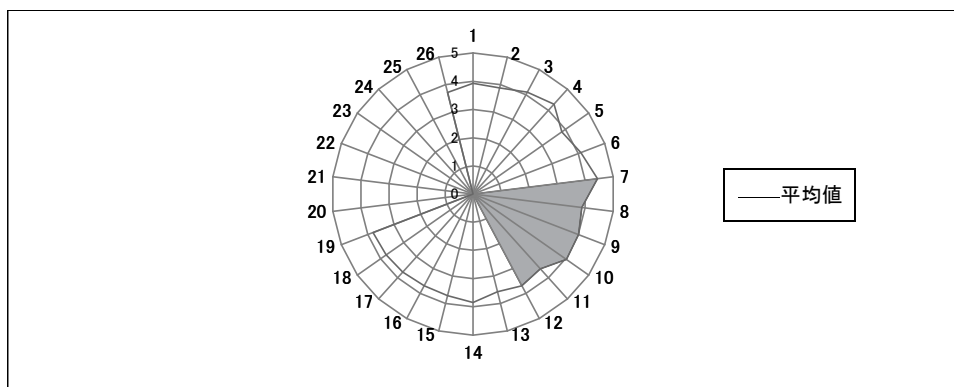


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 確率・統計学
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 宮口 智成

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.7



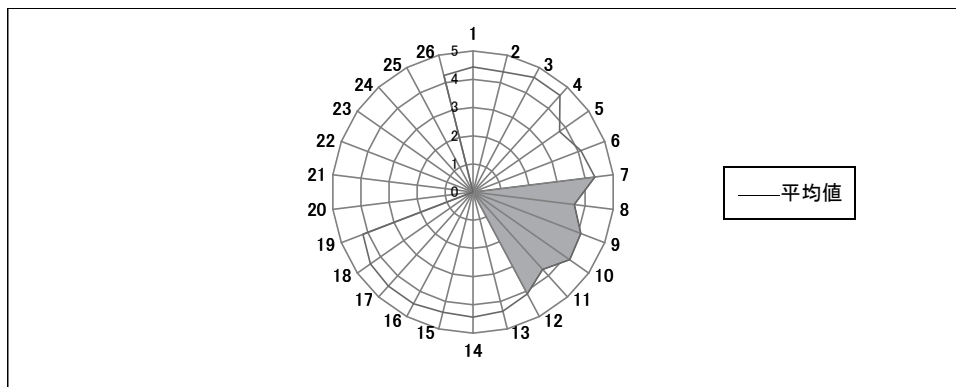
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 計算数学
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 宮口 智成

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

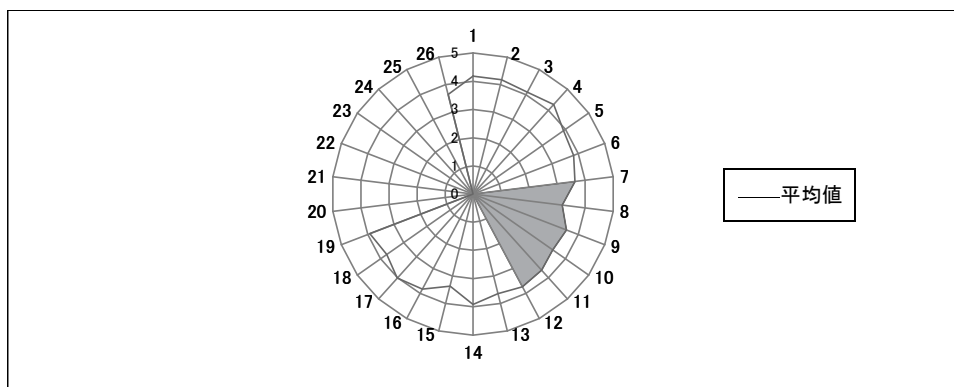


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 基礎数学 I
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					3.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.6



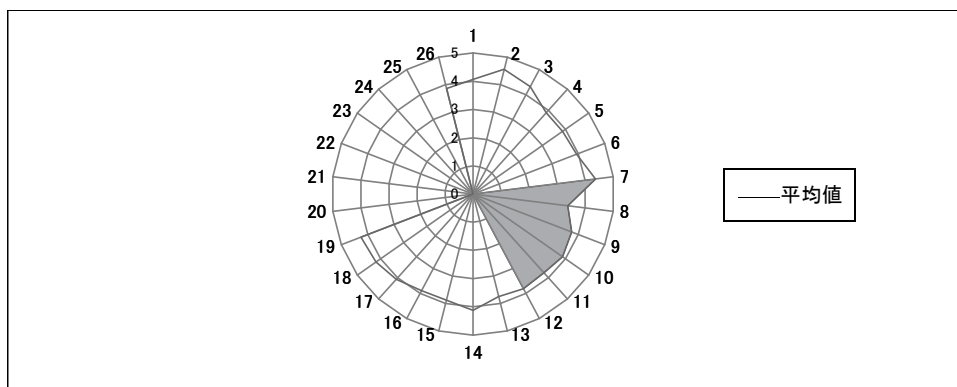
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 中等理科(物理学分野)
 評価実施日 平成23年11月21日
 担当教員名 粟田 高明

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	6	6	3	1	0	4.1
	10	5	1	0	0	4.6
2 授業の内容等について	8	5	3	0	0	4.3
	6	5	2	3	0	3.9
	5	6	4	0	1	3.9
	4	8	3	1	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	10	2	4	0	0	4.4
	3	4	7	0	2	3.4
	4	7	3	1	1	3.8
	4	8	3	0	1	3.9
	4	6	5	0	1	3.8
	4	7	4	0	1	3.8
4 教員の授業の進め方について	3	6	7	0	0	3.8
	6	6	4	0	0	4.1
	5	7	2	1	1	3.9
	5	6	4	0	1	3.9
	7	5	2	2	0	4.1
	8	4	3	1	0	4.2
	6	8	2	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	4	6	2	2	0	3.9

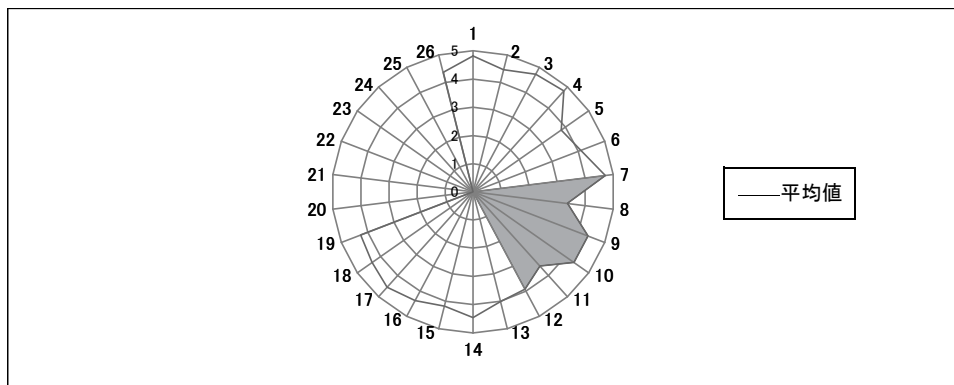


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 物理学実験Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 粟田 高明, 本田 亮, 松川 徳雄

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

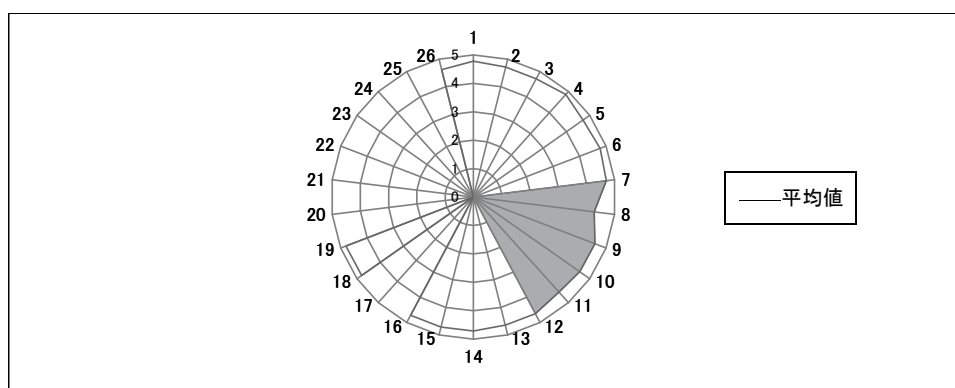


総合評価 **4.4**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 中等理科(化学分野)
 評価実施日 平成24年2月27日
 担当教員名 武田 清

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



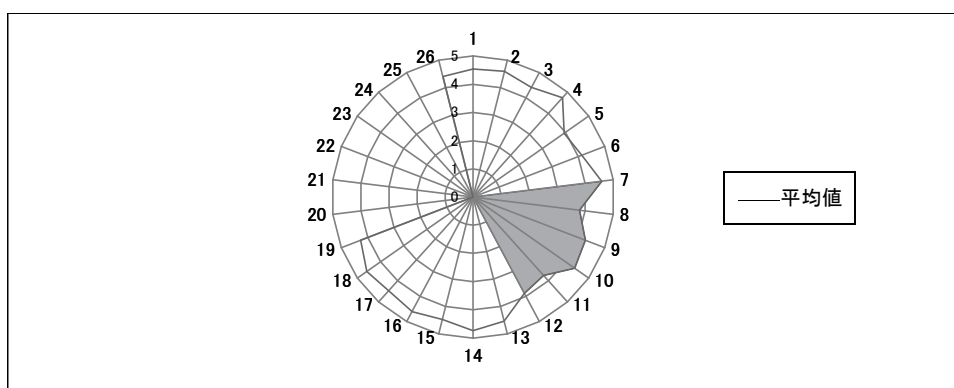
総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 化学 I
 評価実施日 平成24年2月27日
 担当教員名 早藤 幸隆, 今倉 康宏

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

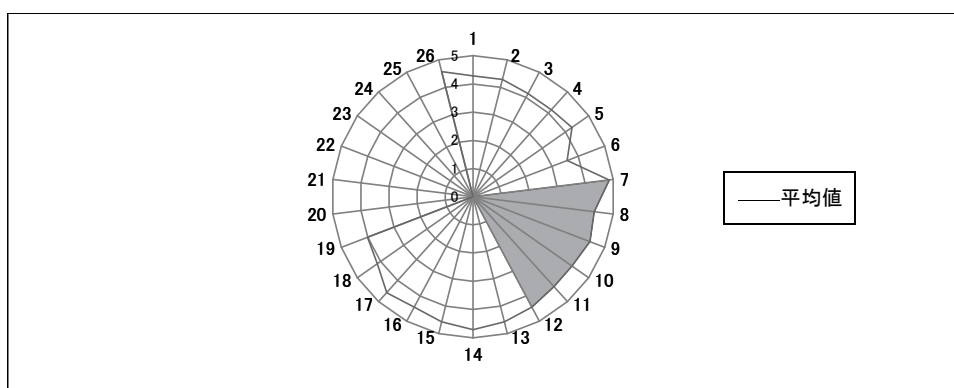


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 化学Ⅱ
 評価実施日 平成24年3月1日
 担当教員名 今倉 康宏, 早藤 幸隆

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6



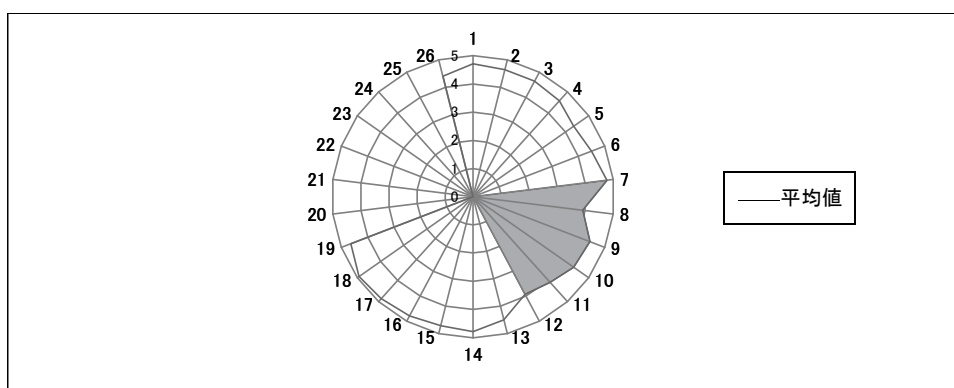
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 中等理科(生物学分野)
 評価実施日 平成23年11月21日
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

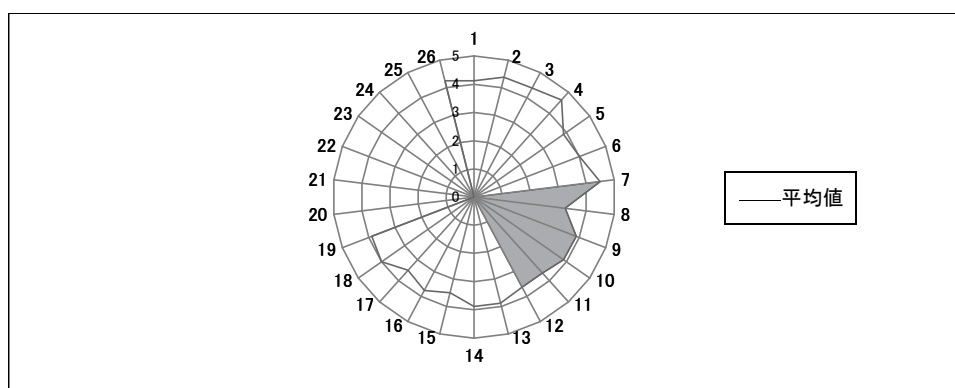


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 生物学Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月27日
 担当教員名 工藤 慎一

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	3	2	0	0	4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	3	1	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	5	0	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	3	0	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	4	1	1	0	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	4	2	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	5	2	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	2	1	1	3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	4	1	1	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	4	1	1	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	3	1	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	2	1	0	3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	6	0	1	0	3.9
	(14)熱心に指導した。	2	4	1	1	0	3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	0	5	2	1	0	3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	4	3	0	0	3.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	1	3	3	1	0	3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	1	6	1	0	0	4.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	1	5	2	0	0	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	4	1	0	0	4.3



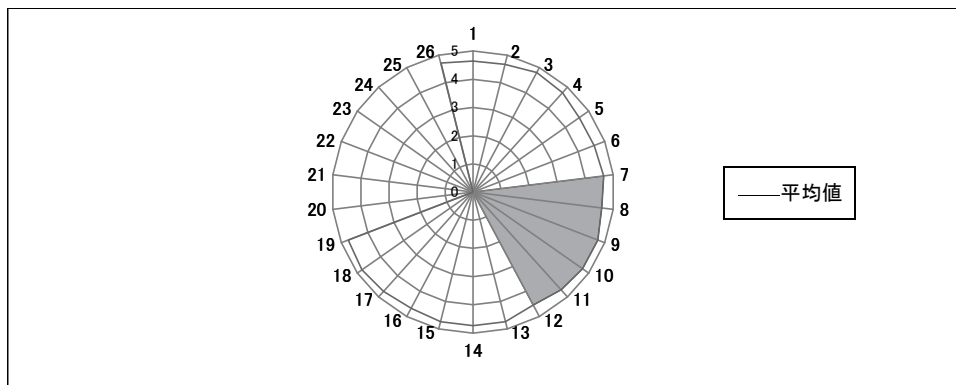
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 中等理科(地学分野)
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 西村 宏

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

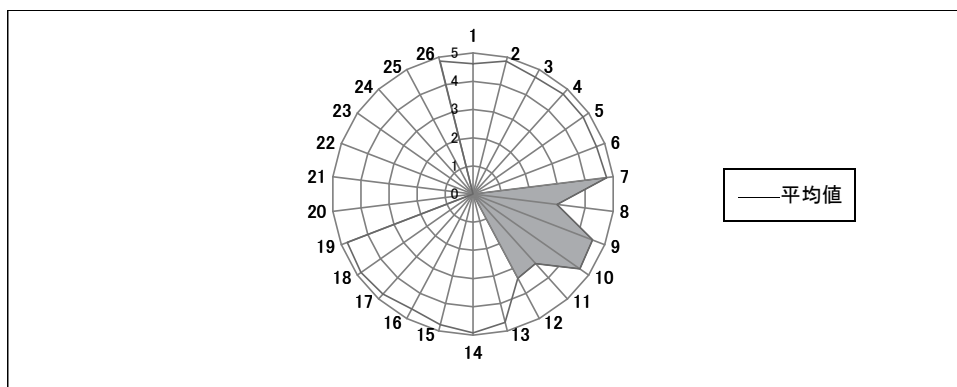


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を平均値

授業科目名 地学 I
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 香西 武, 村田 守

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	8	5	0	0	0	4.6
	11	2	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	9	4	0	0	0	4.7
	10	3	0	0	0	4.8
	10	3	0	0	0	4.8
	9	4	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	10	3	0	0	0	4.8
	1	3	5	3	1	3.0
	9	2	2	0	0	4.5
	10	1	2	0	0	4.6
	4	2	2	4	1	3.3
	2	5	3	2	1	3.4
4 教員の授業の進め方について	10	2	1	0	0	4.7
	12	1	0	0	0	4.9
	10	3	0	0	0	4.8
	8	5	0	0	0	4.6
	10	3	0	0	0	4.8
	11	2	0	0	0	4.8
	10	3	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	11	2	0	0	0	4.8



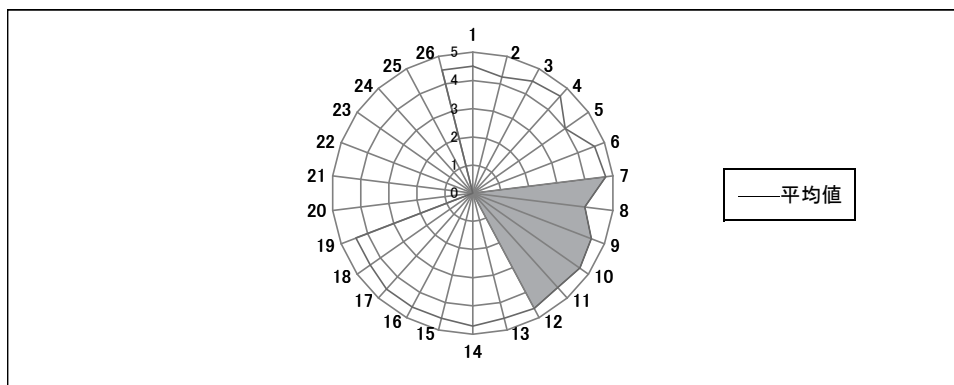
総合評価 4.8

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 地学実験 I (野外実習)
 評価実施日 平成23年12月1日
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 小澤 大成

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	2	1	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	2	2	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	2	1	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	3	0	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	4	2	1	0	1	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	5	3	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	6	2	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	4	2	1	0	1	4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	2	1	0	0	4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	3	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	2	1	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	3	0	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	3	0	0	1	4.6
	(14)熱心に指導した。	5	2	0	0	1	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	3	0	0	1	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	4	3	0	0	1	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	0	0	1	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	2	1	0	1	4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	2	1	0	1	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	2	1	0	0	4.5



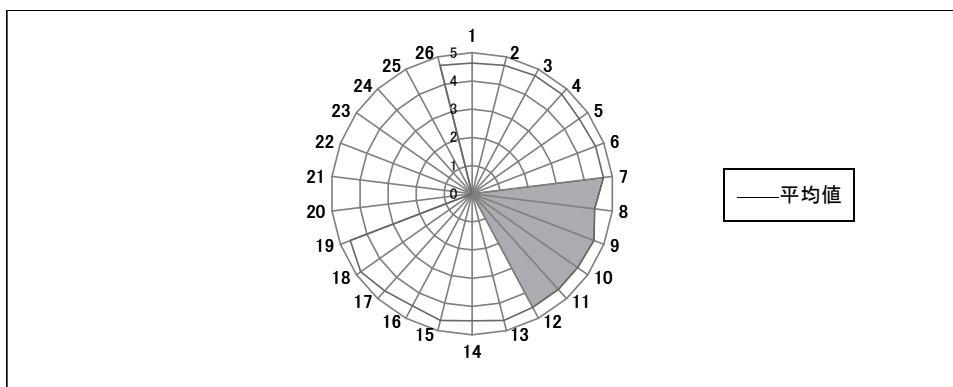
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 地学実験Ⅱ
 評価実施日 平成24年1月26日
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 小澤 大成

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	11	4	1	0	0	4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	12	3	1	0	0	4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	13	2	1	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	13	2	1	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	11	4	1	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	12	3	1	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	12	3	1	0	0	4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	9	4	3	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	11	4	1	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	11	3	2	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	11	3	2	0	0	4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	11	3	2	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	11	4	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	10	4	2	0	0	4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	11	4	1	0	0	4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	10	4	2	0	0	4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	11	4	1	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	14	1	1	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	12	2	2	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	12	3	1	0	0	4.7

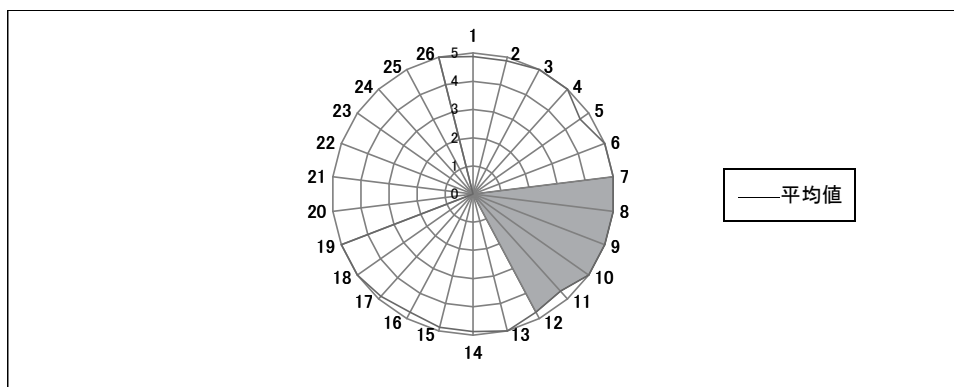


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 声楽基礎 I
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



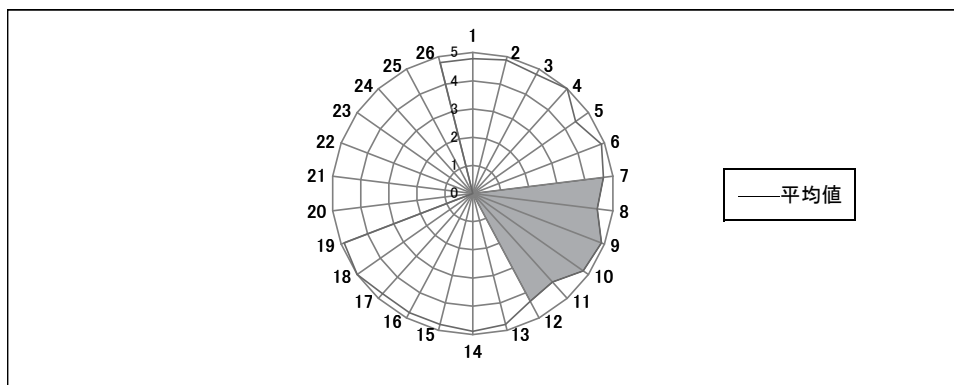
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 歌唱法 I
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 草下 實, 頃安 利秀

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

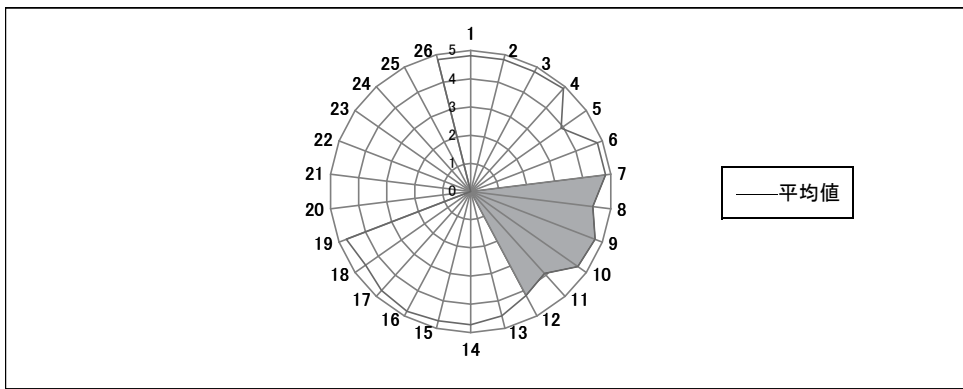


総合評価 4.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 日本の伝統音楽(和楽器)
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 横山 佳世子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

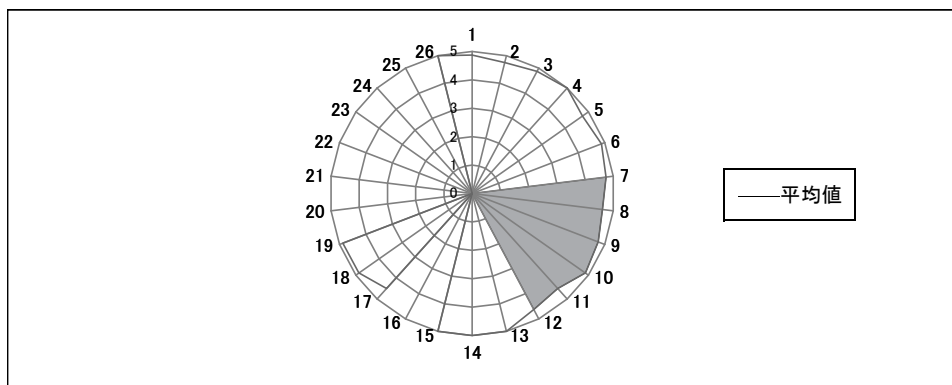


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 ピアノ基礎 I
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 森 正, 加藤 佳子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

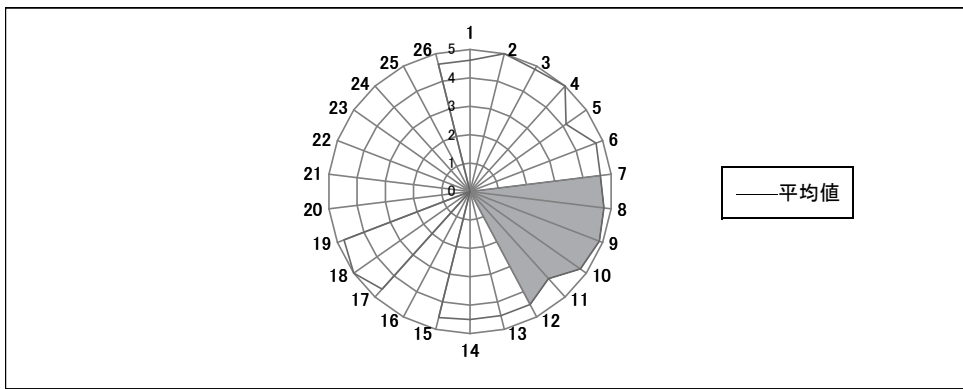


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 ピアノ I
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 森 正, 田中 巳穂

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

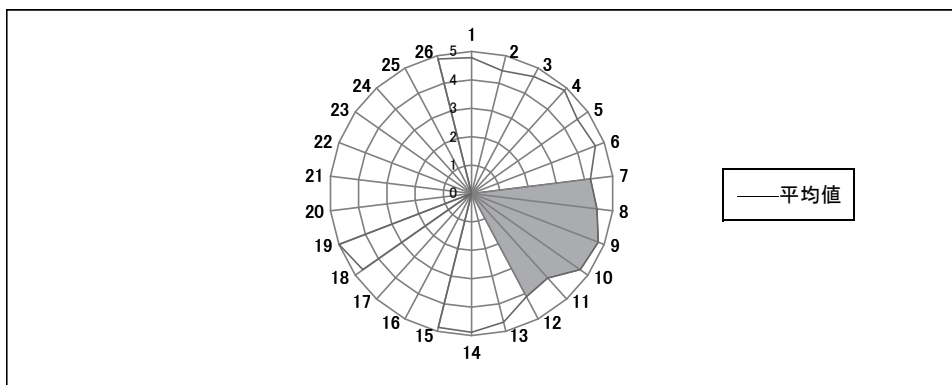


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 管弦打楽器基礎 I
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.2
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

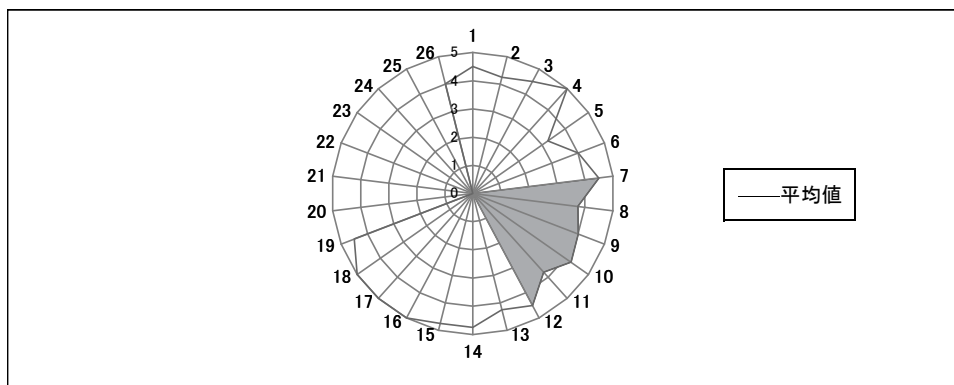


総合評価 **4.7**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 指揮Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.3
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.0



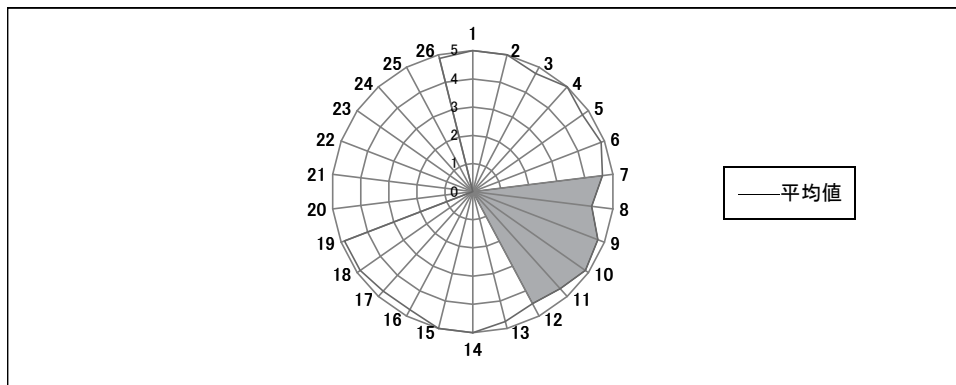
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 音楽通論 I
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 長島 真人, 松岡 貴史

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9



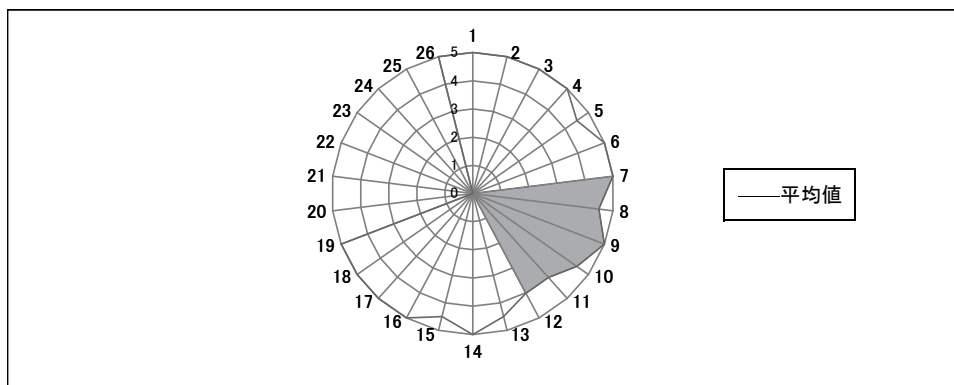
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 作曲法Ⅱ
 評価実施日 平成24年3月1日
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0



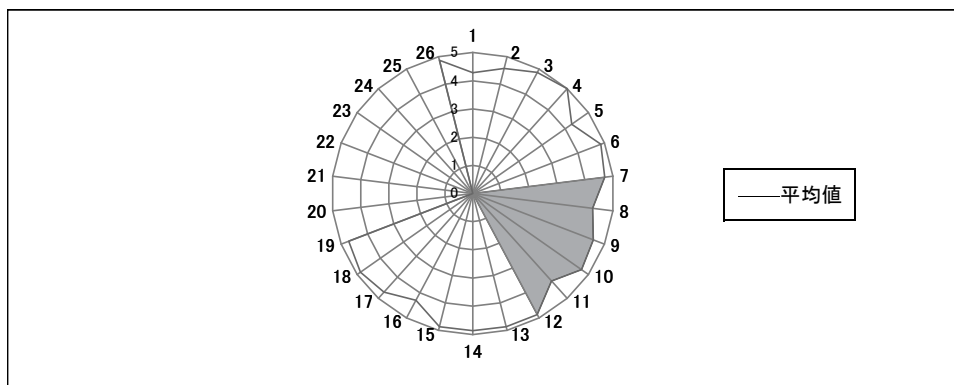
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 絵画Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 鈴木 久人, 西田 威汎

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.9
	(14)熱心に指導した。						4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.9



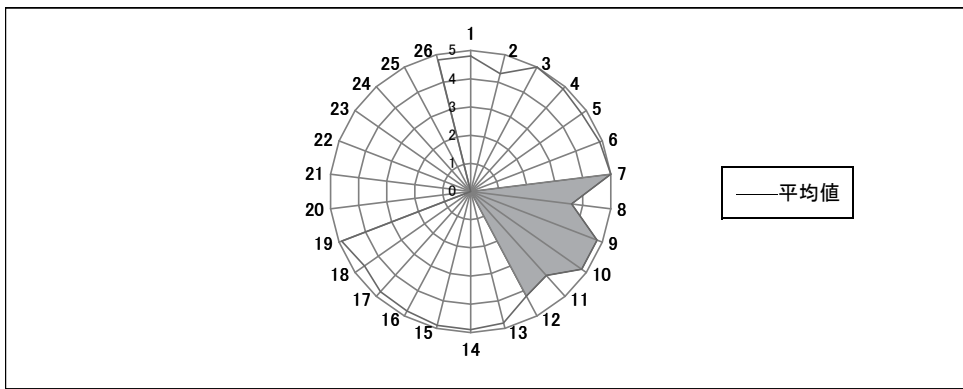
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 絵画材料研究
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	2	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	5	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	10	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	8	2	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	9	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	10	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	3	4	1	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	2	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	8	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	6	2	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	4	2	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	8	2	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	9	1	0	0	0	4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	1	0	0	0	4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	8	2	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	0	1	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	7	2	1	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	9	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	2	0	0	0	4.8

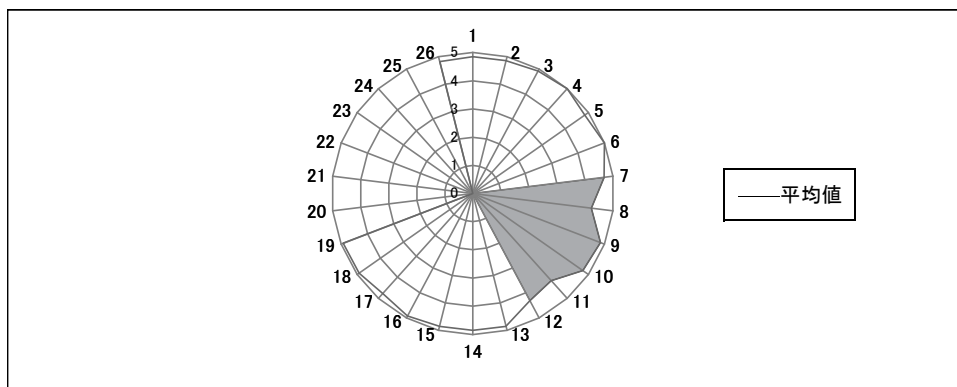


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 彫刻 I
 評価実施日 平成24年2月6日
 担当教員名 長岡 強

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8

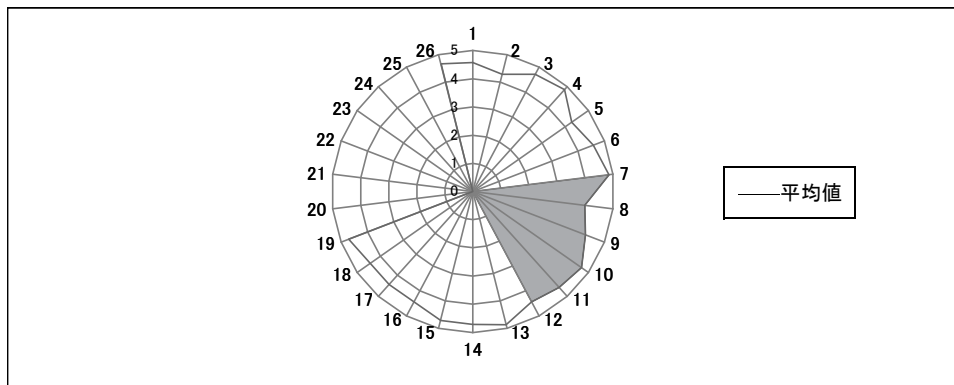


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 構成・デザインⅡ
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 松島 正矩

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.9
	(14)熱心に指導した。						4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7

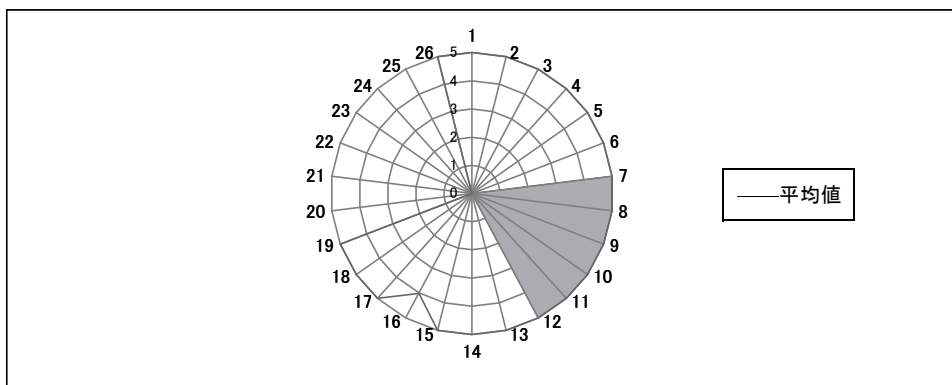


総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 構成・デザイン特別演習
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	2	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	0	0	0	0	5.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	2	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	0	1	0	0	4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	0	0	0	0	5.0

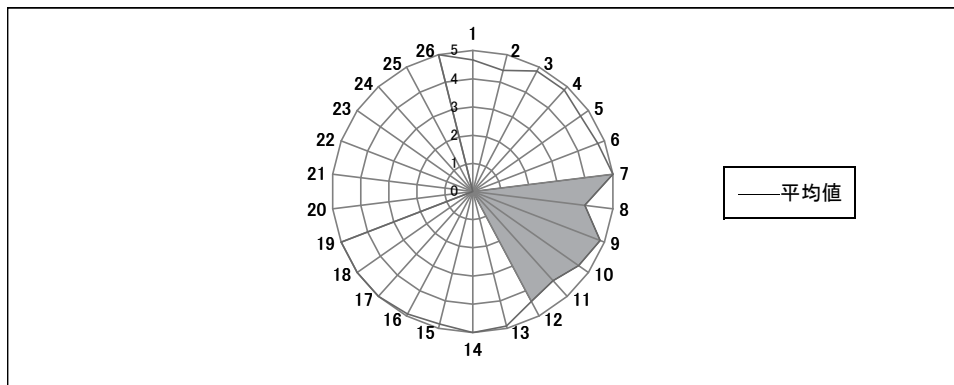


総合評価 **4.9**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 工芸
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 上田 敦子

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.9
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						5.0

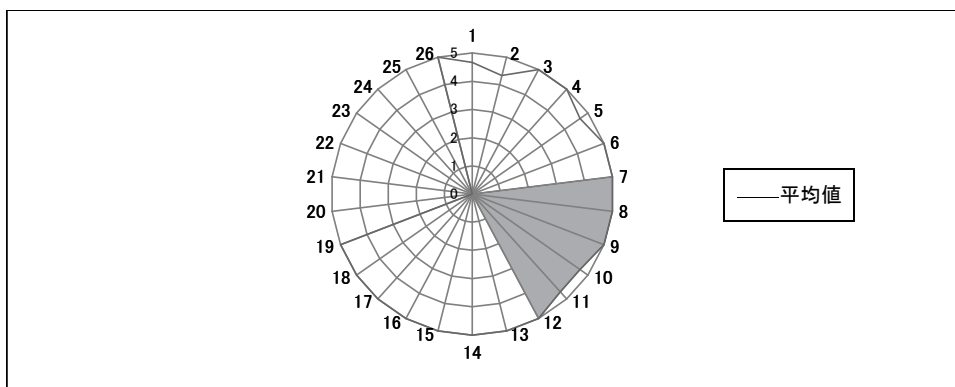


総合評価 **4.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 工芸材料研究
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 上田 敦子

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	1	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	1	2	0	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	0	0	0	0	5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	1	0	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	0	0	0	0	5.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	0	0	0	4.7
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	0	0	0	0	5.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	3	0	0	0	0	5.0
	(14)熱心に指導した。	3	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	0	0	0	0	5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	0	0	0	0	5.0

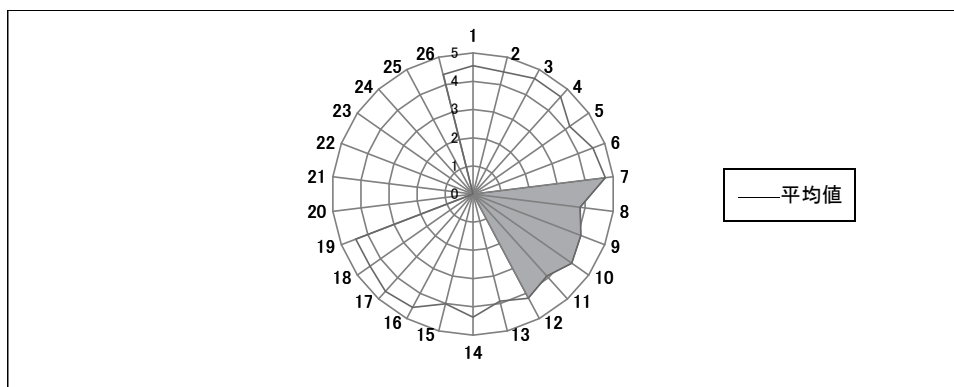


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 美術理論・美術史 I
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 小川 勝

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.5
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



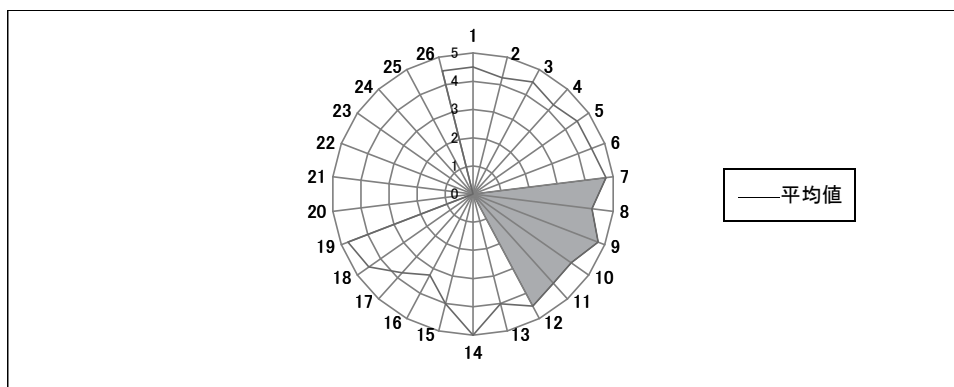
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 美術理論・美術史Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 小川 勝

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	2	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	2	1	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	2	0	0	0	4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	1	1	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	0	1	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	2	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	0	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	2	1	1	0	0	4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	1	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	2	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	2	1	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	4	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	2	1	0	0	4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	0	1	3	0	0	3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	0	3	1	0	0	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	2	2	0	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	2	0	0	0	4.5

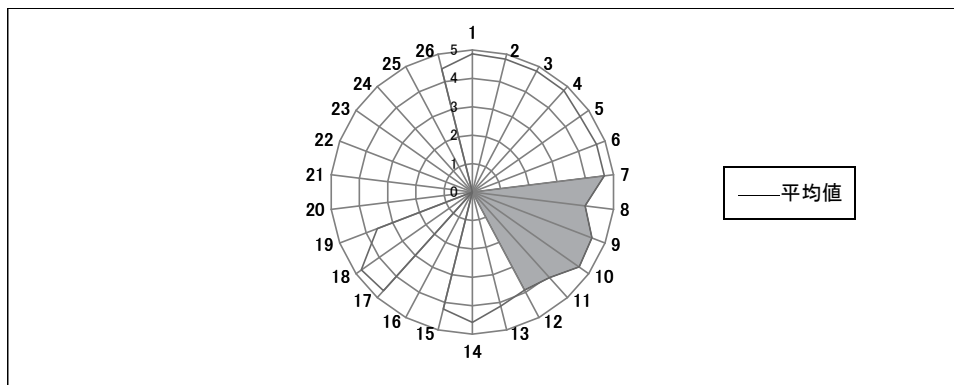


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 生理学 I・II
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 田中 弘之

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

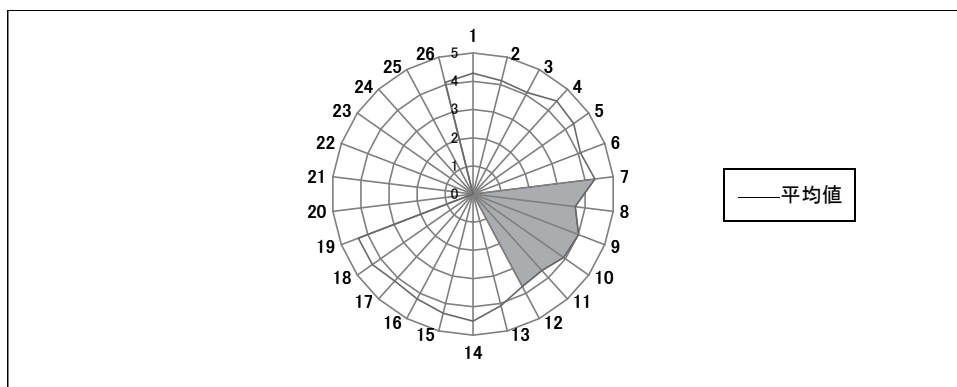


総合評価 4.5
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 衛生学・公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	6	6	2	0	0	4.3
	4	8	2	0	0	4.1
2 授業の内容等について	4	7	3	0	0	4.1
	7	6	1	0	0	4.4
	6	7	1	0	0	4.4
	4	8	1	1	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	7	5	2	0	0	4.4
	2	6	5	1	0	3.6
	4	7	2	1	0	4.0
	3	8	2	1	0	3.9
	1	8	4	1	0	3.6
	2	7	4	1	0	3.7
4 教員の授業の進め方について	4	7	3	0	0	4.1
	8	5	1	0	0	4.5
	5	9	0	0	0	4.4
	5	7	2	0	0	4.2
	6	4	4	0	0	4.1
	7	5	2	0	0	4.4
	5	9	0	0	0	4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	4	7	3	0	0	4.1



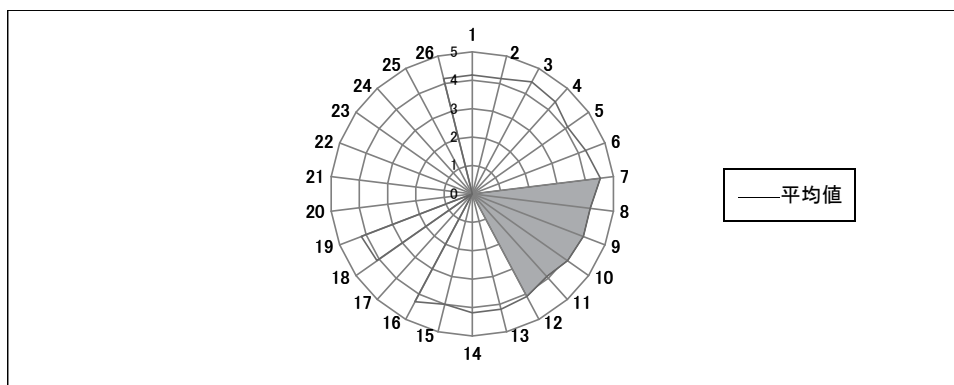
総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 学校保健Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.1
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



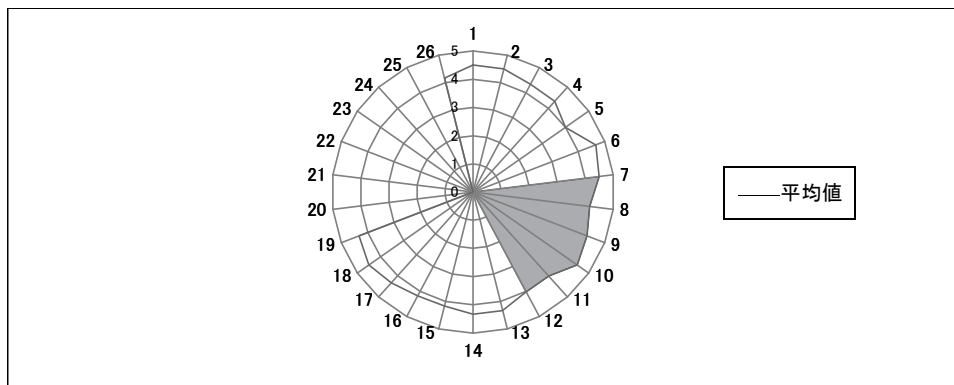
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 木材及び木質材料学
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	3	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	3	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	2	4	0	0	0	4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	4	0	0	0	4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	2	2	0	0	4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	1	1	0	0	4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	1	2	0	0	4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	3	2	1	0	0	4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。	3	3	0	0	0	4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	4	1	0	0	4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	4	1	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	2	4	0	0	0	4.3
	(14)熱心に指導した。	2	4	0	0	0	4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	2	3	1	0	0	4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	2	3	1	0	0	4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	4	0	0	0	4.3
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	3	0	0	0	4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	2	4	0	0	0	4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	3	1	0	0	4.2

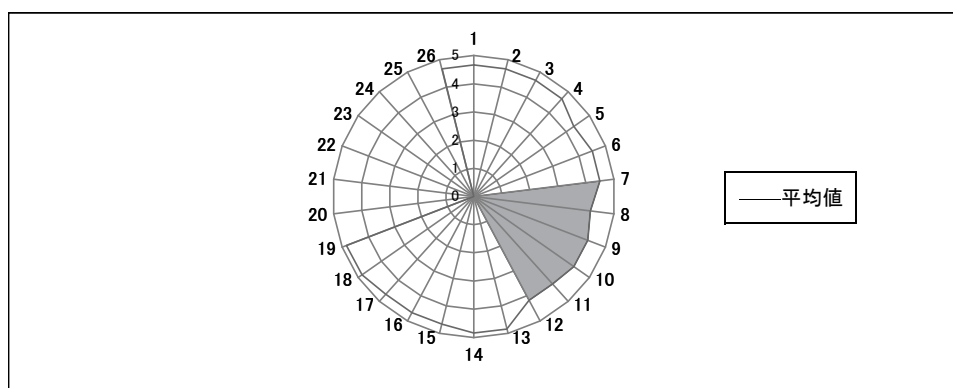


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」）を除く平均値

授業科目名 工業材料概論
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.2
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.8
	(14)熱心に指導した。						4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.7



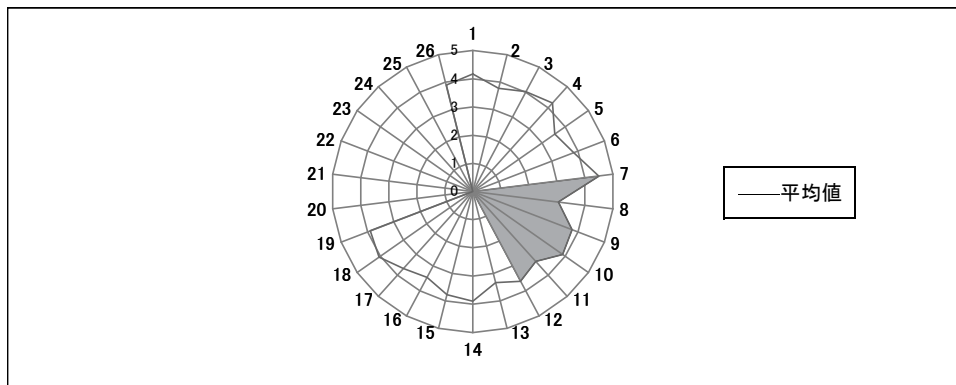
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 機械基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成24年1月19日
 担当教員名 宮下 晃一

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.3
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

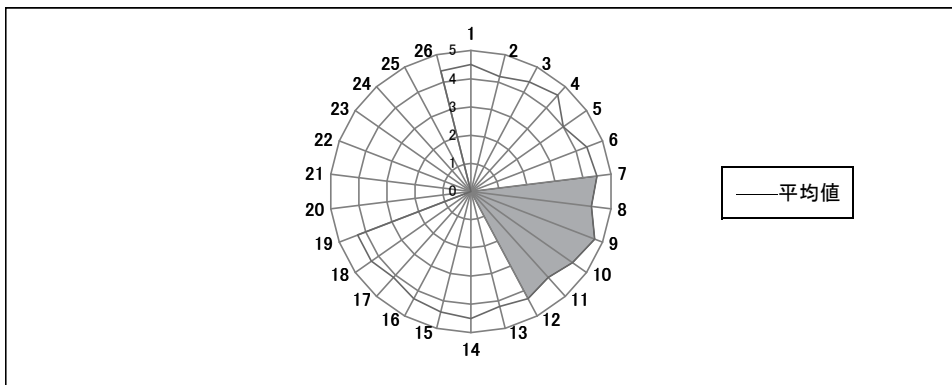


総合評価 3.8
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 設計製図
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.5
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4



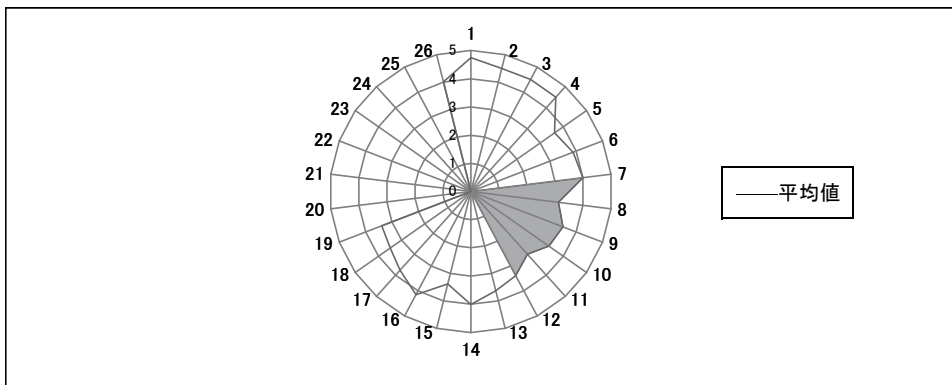
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 数値流体力学
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.6
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.0



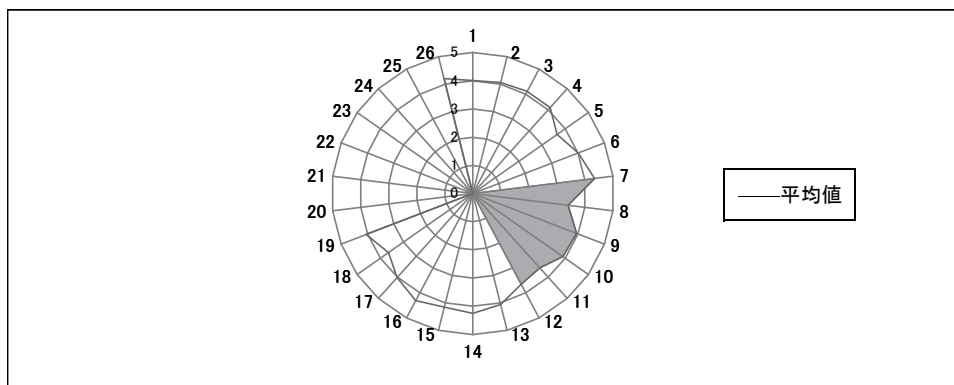
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 電気基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.1
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.2

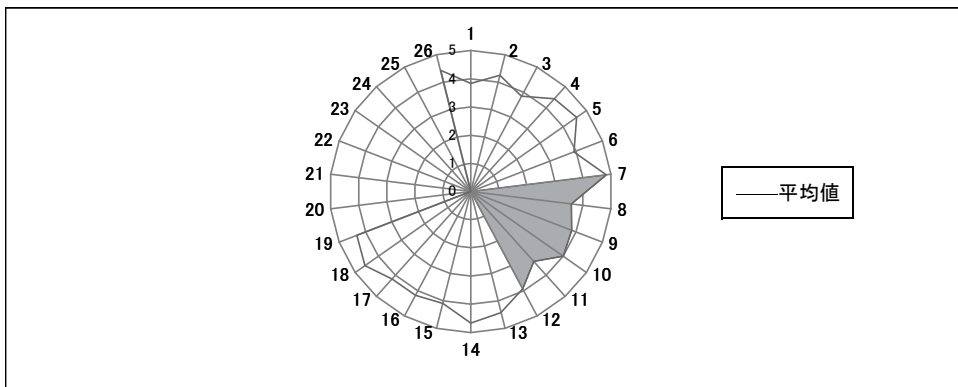


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 職業指導
 評価実施日 平成23年12月20日
 担当教員名 城 仁士

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.4

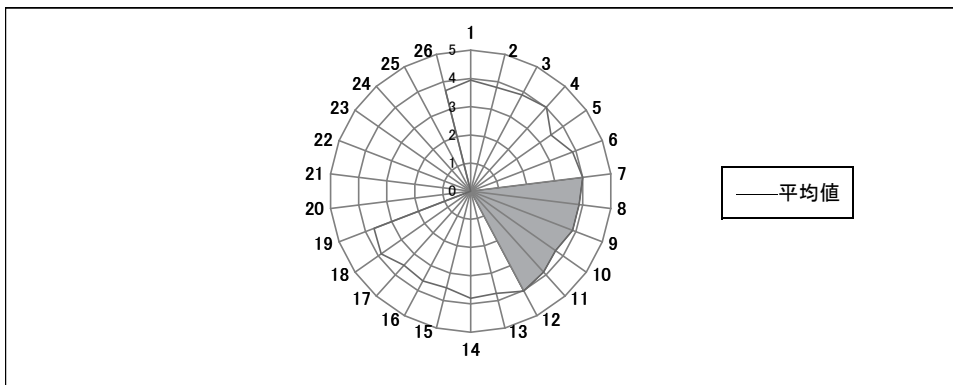


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 ソフトウェア演習(実習を含む。)
 評価実施日 平成24年3月2日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	10	3	0	0	3.9	
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	7	4	1	0	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	7	5	0	0	0	3.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	5	5	5	0	0	0	4.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	7	3	2	1	0	3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	6	4	1	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	8	2	1	0	0	4.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	5	6	2	1	1	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	5	3	2	0	0	3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	4	5	2	0	0	3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	5	3	2	0	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	5	6	3	1	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	2	8	4	1	0	0	3.7
	(14)熱心に指導した。	4	5	5	1	0	0	3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	4	4	2	1	0	3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	5	6	0	1	0	3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	6	3	2	1	0	3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	5	4	5	1	0	0	3.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	4	5	2	0	0	3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	6	4	2	0	0	3.7

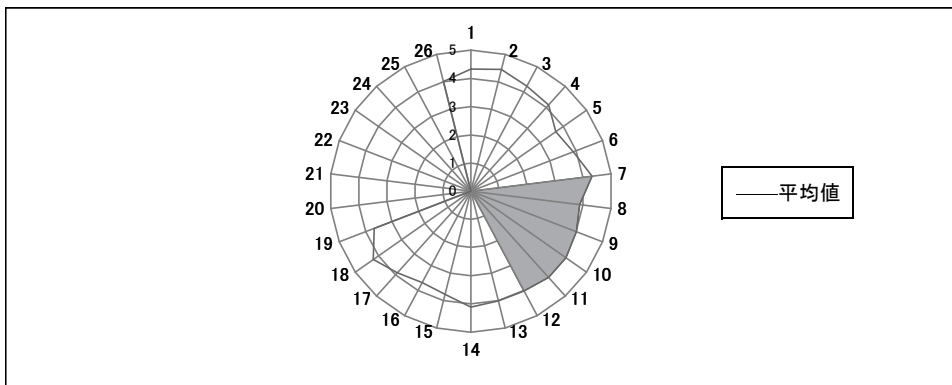


総合評価 **3.7**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 制御情報処理(実習を含む。)
 評価実施日 平成24年2月14日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 9名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	6	0	0	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	5	0	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	5	1	0	0	4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	2	6	1	0	0	4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	1	5	2	1	0	3.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	2	4	3	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	4	1	0	0	4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	6	2	0	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	1	7	1	0	0	4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	1	8	0	0	0	4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	1	8	0	0	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	7	1	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	1	7	1	0	0	4.0
	(14)熱心に指導した。	2	6	1	0	0	4.1
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	1	5	3	0	0	3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	1	5	2	1	0	3.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	2	5	1	1	0	3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	5	1	0	0	4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	0	6	3	0	0	3.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	3	3	3	0	0	4.0

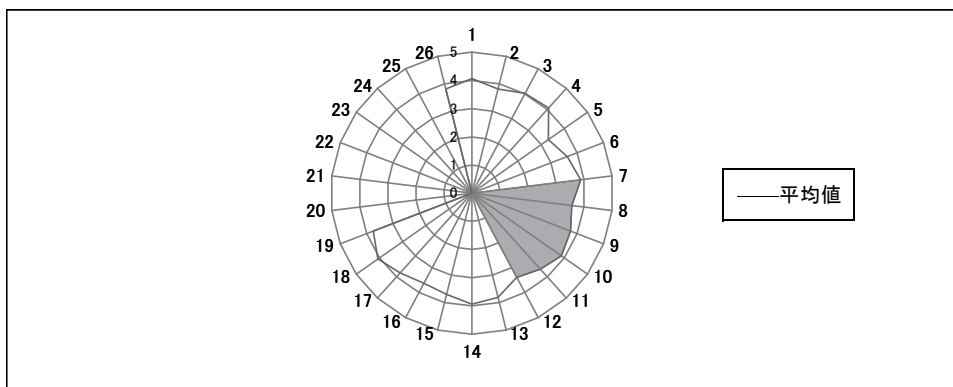


総合評価 **4.0**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 情報システム(実習を含む。)
 評価実施日 平成24年3月2日
 担当教員名 伊藤 陽介, 宮本 賢治

回答者数 16名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)		
	5	4	3	2	1			
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	7	5	3	0	1	0	4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	6	5	2	2	1	0	3.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	5	8	2	0	1	0	4.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	6	3	1	0	0	4.1
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	5	3	4	1	0	3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	7	3	3	0	0	3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	8	2	2	0	0	3.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	3	6	4	3	0	0	3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	6	2	2	1	0	3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	5	2	3	0	0	3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	9	2	3	0	0	3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	8	2	2	2	0	3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	5	5	5	0	1	0	3.8
	(14)熱心に指導した。	7	3	5	0	1	0	3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	7	4	2	0	0	3.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	6	6	0	1	0	3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	6	5	1	0	0	3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	8	3	4	0	1	0	4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	6	3	0	2	0	3.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。							
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。							
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。							
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。							
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。							
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。								
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	6	5	1	0	0	3.8

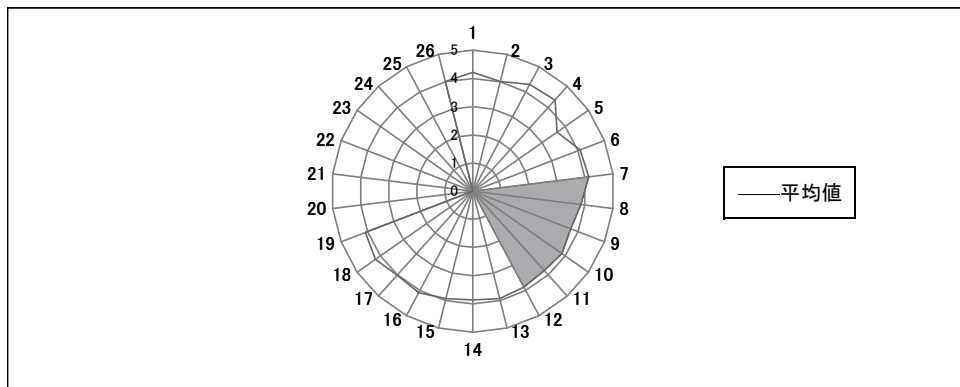


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 情報ネットワーク演習(実習を含む。)
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 曾根 直人

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					3.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.0

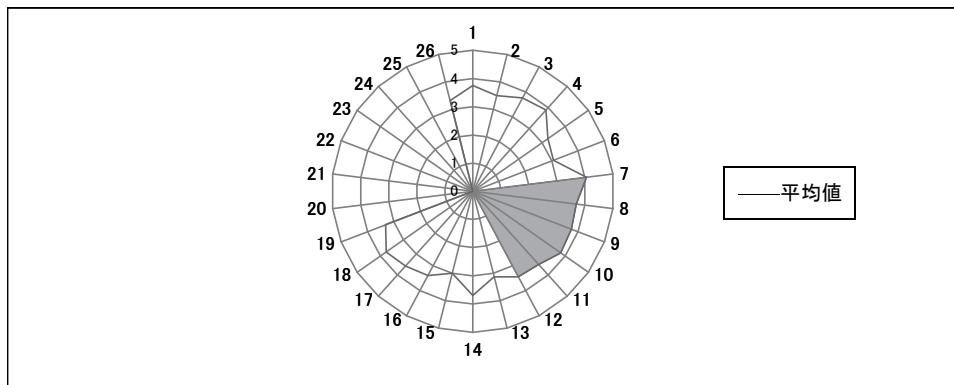


総合評価 4.0
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 マルチメディアとシミュレーション
 評価実施日 平成24年2月6日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.1
	(14)熱心に指導した。					3.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.3



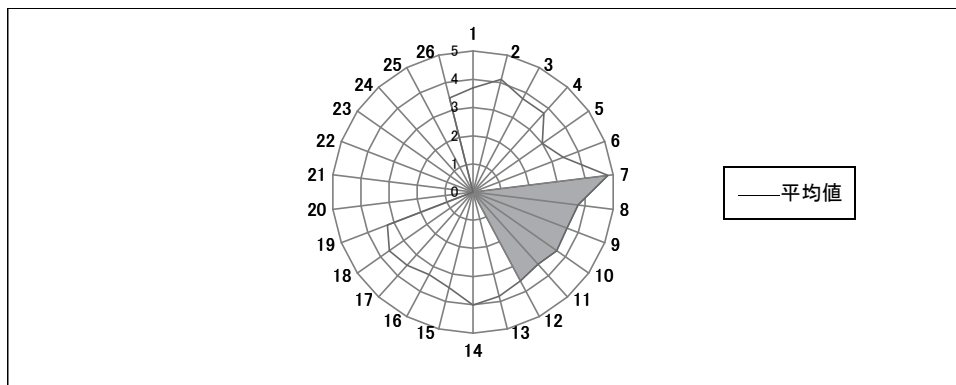
総合評価 3.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 情報と職業
 評価実施日 平成23年12月24日
 担当教員名 豊永 昌彦

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.8
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.4

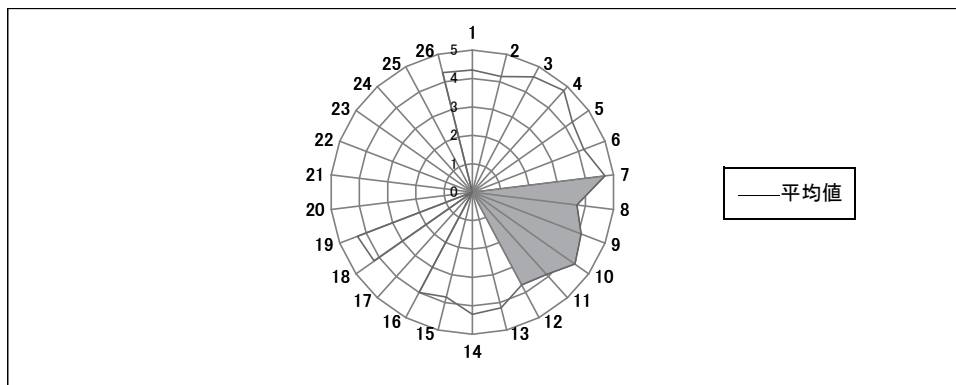


総合評価 **3.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 家庭経営学概論
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 黒川 衣代, 渡邊 廣二

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.2
	(14)熱心に指導した。					4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

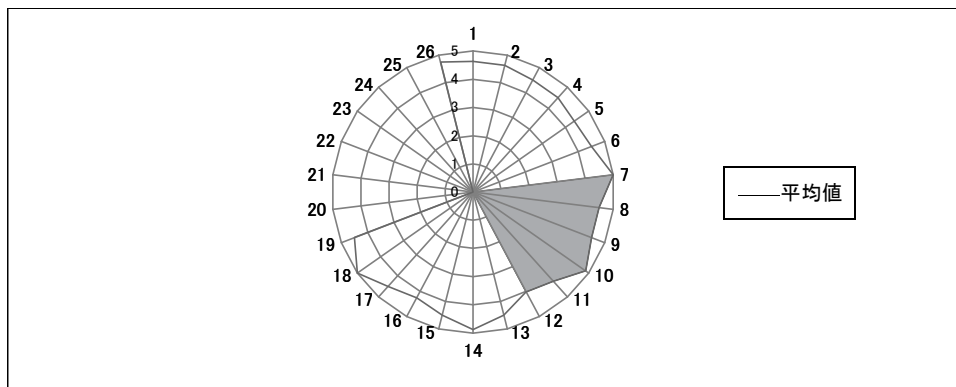


総合評価 **4.3**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 衣生活学
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

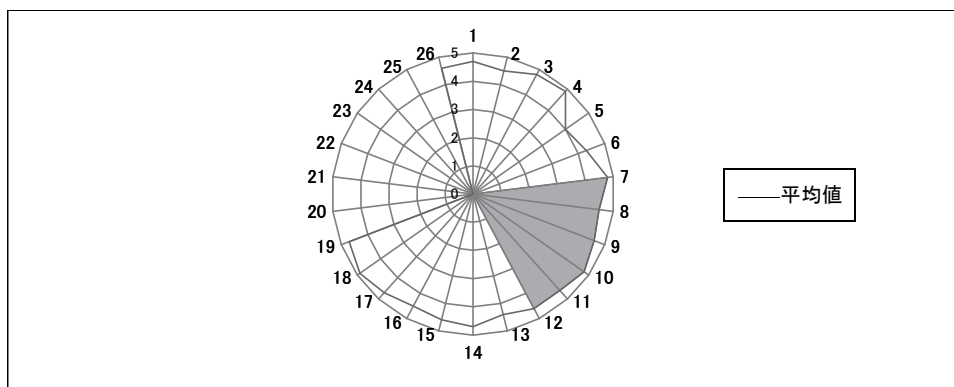


総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 被服学実験
 評価実施日 平成23年12月15日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	7	3	0	0	0	4.7
	5	5	0	0	0	4.5
2 授業の内容等について	8	2	0	0	0	4.8
	9	1	0	0	0	4.9
	5	0	5	0	0	4.0
	4	5	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	8	2	0	0	0	4.8
	6	3	1	0	0	4.5
	7	2	1	0	0	4.6
	8	2	0	0	0	4.8
	6	4	0	0	0	4.6
	7	2	1	0	0	4.6
4 教員の授業の進め方について	5	4	1	0	0	4.4
	8	1	1	0	0	4.7
	7	2	1	0	0	4.6
	6	3	1	0	0	4.5
	7	3	0	0	0	4.7
	9	1	0	0	0	4.9
	8	1	1	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	6	4	0	0	0	4.6



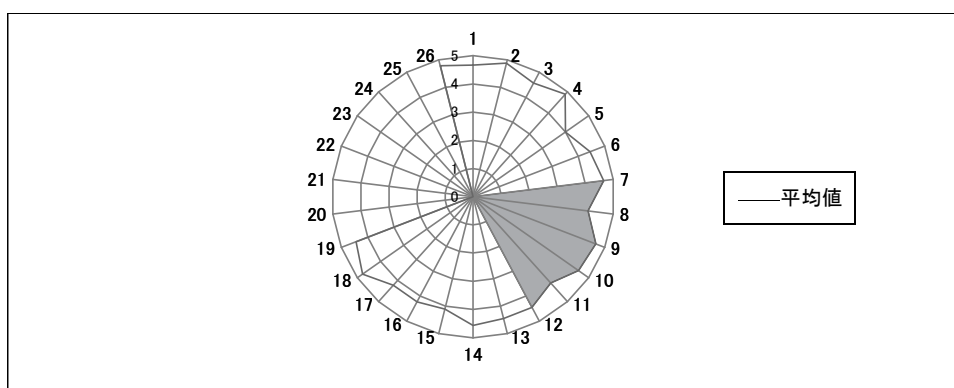
総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 栄養学(小児栄養学を含む。)
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.4
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



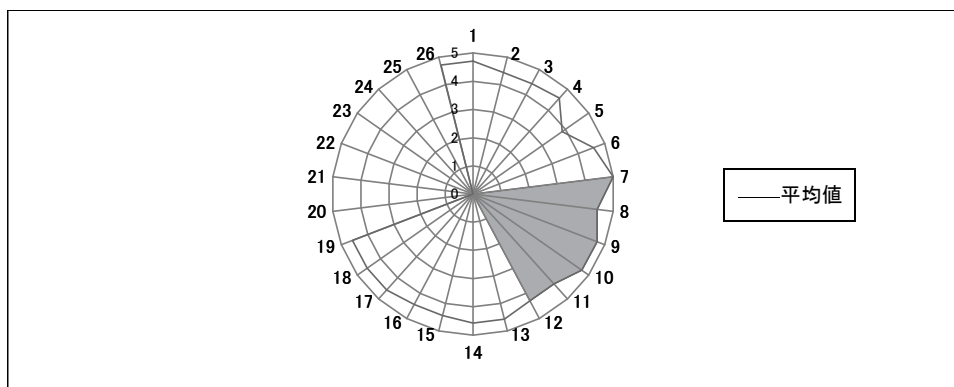
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 食物学実験
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 西川 和孝, 前田 英雄

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	2	0	0	0	4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	4	0	0	0	4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	4	0	0	0	4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	3	0	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	2	2	3	0	0	3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	3	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	7	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	4	0	0	0	4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	0	4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	2	0	0	0	4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	0	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	5	0	0	0	4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	4	3	0	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	4	3	0	0	0	4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	4	0	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	4	0	0	0	4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	4	3	0	0	0	4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	4	3	0	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	4	3	0	0	0	4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	2	0	0	0	4.7

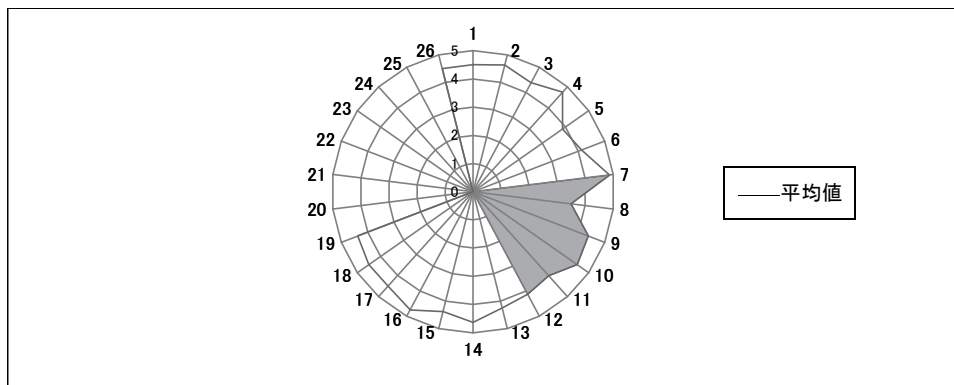


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 住居学概論(製図を含む。)
 評価実施日 平成24年2月23日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.5

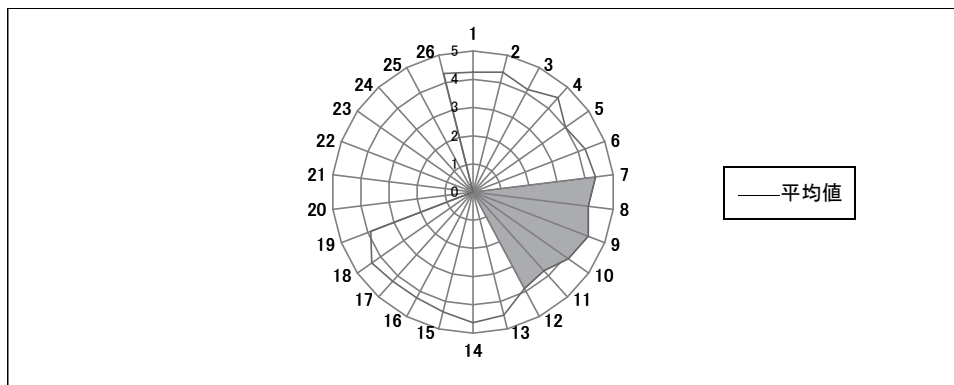


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 住居設計・製図
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	3	4	1	0	0	4.3
2 授業の内容等について	3	5	0	0	0	4.4
	2	5	1	0	0	4.1
	4	4	0	0	0	4.5
	2	4	2	0	0	4.0
	3	4	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	3	5	0	0	0	4.4
	2	5	1	0	0	4.1
	3	5	0	0	0	4.4
	3	3	2	0	0	4.1
	1	4	3	0	0	3.8
	1	5	2	0	0	3.9
4 教員の授業の進め方について	4	4	0	0	0	4.5
	5	3	0	0	0	4.6
	4	3	1	0	0	4.4
	3	4	1	0	0	4.3
	3	4	1	0	0	4.3
	3	5	0	0	0	4.4
	2	4	1	1	0	3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)						
6 授業に対する満足度	2	4	0	0	2	4.3

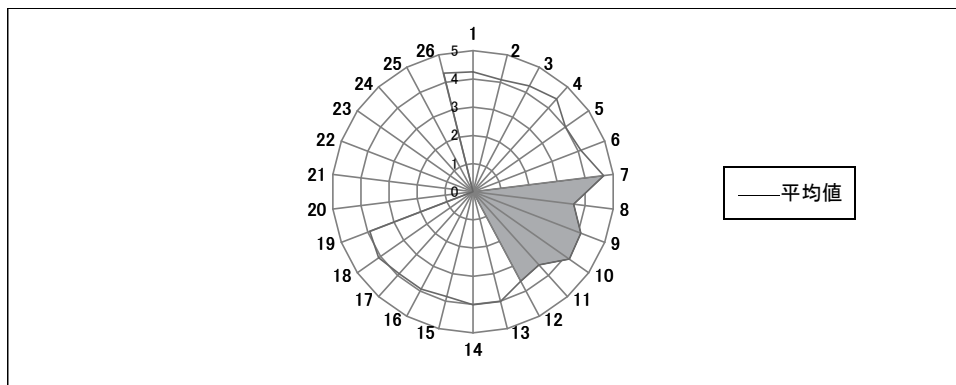


総合評価 4.3
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 保育学(実習及び家庭看護を含む。)
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 黒川 衣代

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.3
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.0
	(14)熱心に指導した。					4.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					3.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

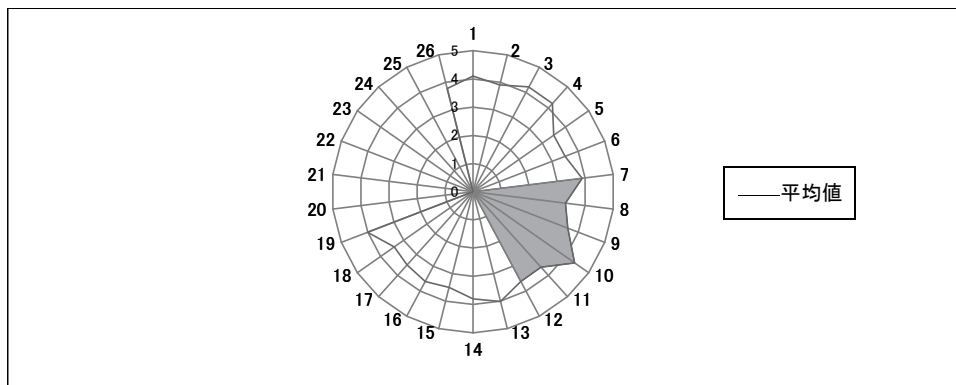


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 家庭電気・機械及び情報処理
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 山本 耕司

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.2
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						3.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.0
	(14)熱心に指導した。						3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						3.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.5
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.4
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.8

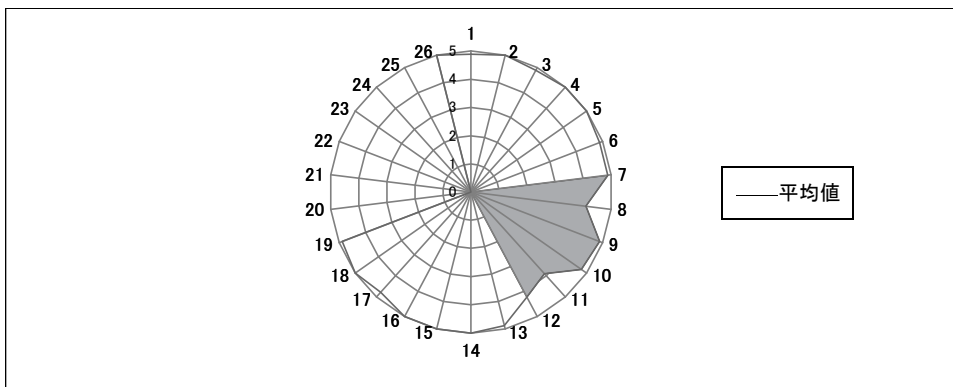


総合評価 **3.8**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 保育原論
 評価実施日 平成23年12月18日
 担当教員名 橋川 喜美代

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	8	1	0	0	0	4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	9	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	9	0	0	0	0	5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	8	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	4	2	0	0	4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	8	1	0	0	0	4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。	7	2	0	0	0	4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	5	1	1	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	3	5	1	0	0	4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	8	1	0	0	0	4.9
	(14)熱心に指導した。	9	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	9	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	9	0	0	0	0	5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	8	0	1	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	9	0	0	0	0	5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	8	1	0	0	0	4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	8	0	0	0	1	5.0

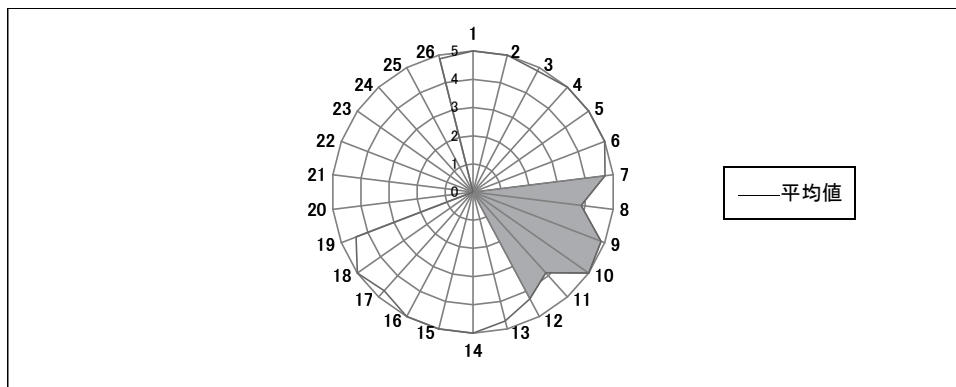


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 相談援助 保育相談支援
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

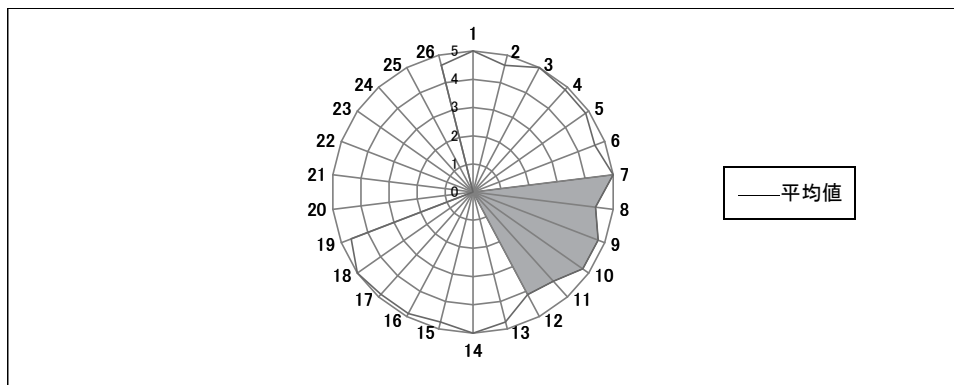


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 子どもの保健 I
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

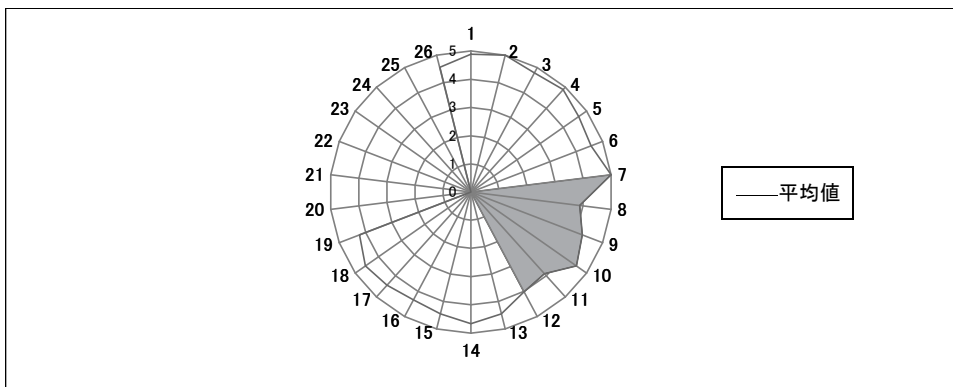


総合評価 4.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 養護原理
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	8	1	0	0	0	4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	9	0	0	0	0	5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	7	2	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	8	1	0	0	0	4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	7	1	1	0	0	4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	2	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	9	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	3	3	2	1	0	3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	2	1	1	0	4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。	6	2	1	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	4	1	3	1	0	3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	4	2	2	1	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	6	2	0	1	0	4.4
	(14)熱心に指導した。	6	3	0	0	0	4.7
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	6	1	2	0	0	4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	0	3	0	0	4.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	1	2	0	0	4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	2	1	0	0	4.6
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	5	2	1	1	0	4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	6	2	1	0	0	4.6

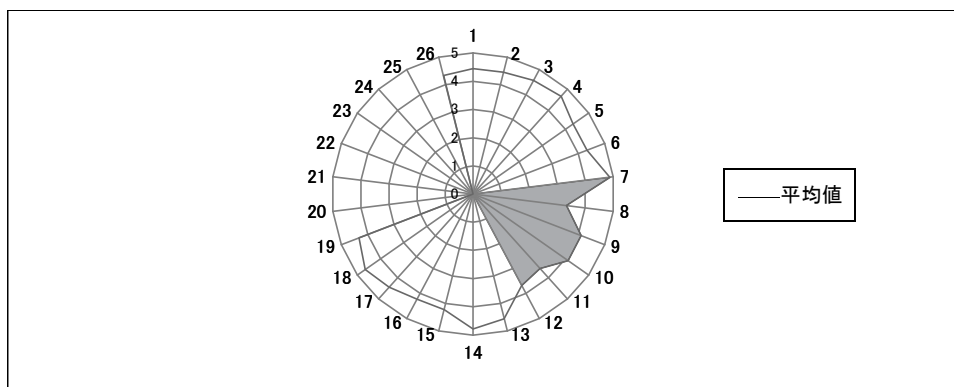


総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 小児地域保健
 評価実施日 平成24年2月21日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.7
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.3
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.3

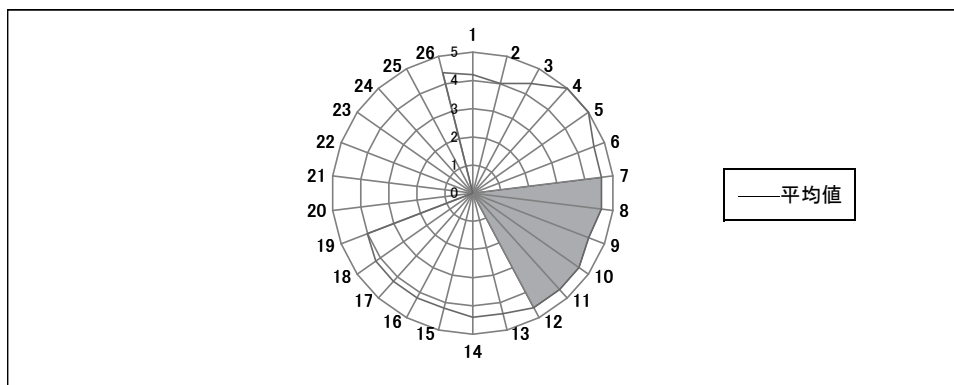


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 乳幼児教育研究法 I
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.4
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.6
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						4.4
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

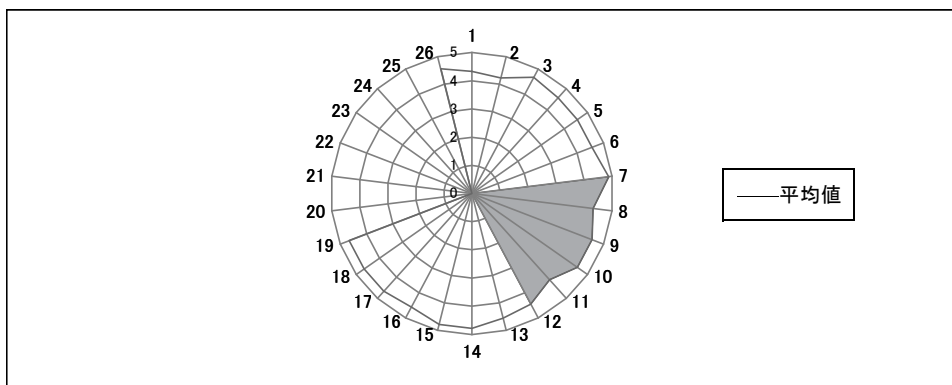


総合評価 4.4
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 家族論(幼児クラス)
 評価実施日 平成23年12月24日
 担当教員名 木脇 奈智子

回答者数 9名

質 問 項 目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	5	3	0	1	0	4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	4	4	0	1	0	4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	6	3	0	0	0	4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	6	2	1	0	0	4.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	6	2	1	0	0	4.6
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	6	2	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	8	1	0	0	0	4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。	5	2	2	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	5	4	0	0	0	4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。	5	4	0	0	0	4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	5	0	4	0	0	4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	6	1	2	0	0	4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。	6	2	1	0	0	4.6
	(14)熱心に指導した。	7	2	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	7	2	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	6	2	1	0	0	4.6
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	6	3	0	0	0	4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	6	3	0	0	0	4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	6	3	0	0	0	4.7
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。							
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	5	4	0	0	0	4.6

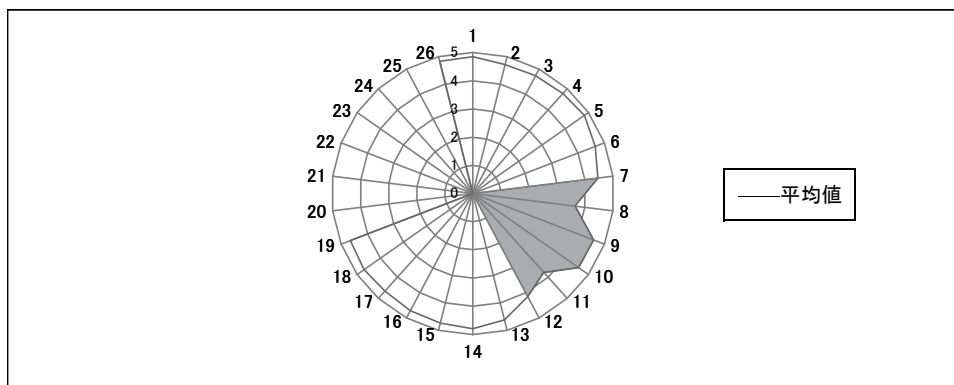


総合評価 4.6
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 障害児教育概説 I
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 八幡 ゆかり

回答者数 34名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.6
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.6
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



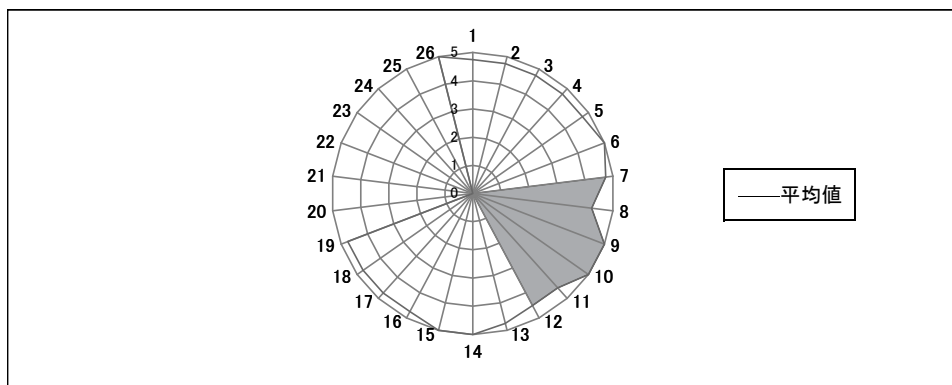
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 障害児教育概説Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月16日
 担当教員名 大谷 博俊

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	3	1	0	0	0	4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	1	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	1	0	0	0	4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	4	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	3	1	0	0	0	4.8
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	1	3	0	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	2	0	0	0	4.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	2	2	0	0	0	4.5
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	1	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	4	0	0	0	0	5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	4	0	0	0	0	5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	4	0	0	0	0	5.0

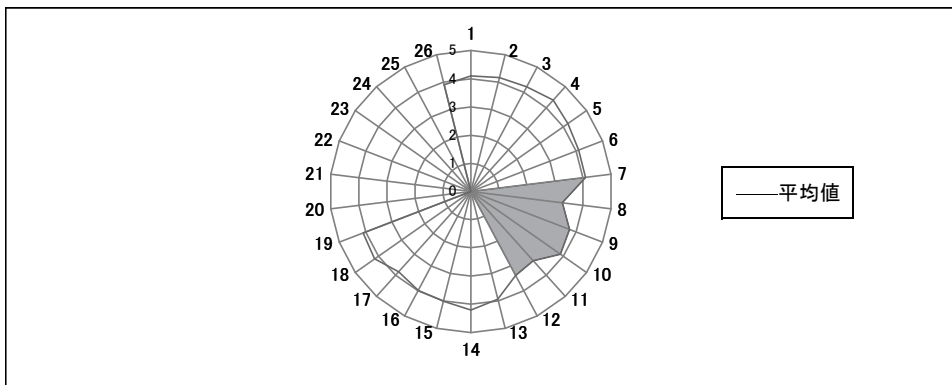


総合評価 4.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 知的障害者の心理
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.1
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.2
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.2
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.1
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.9
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.1
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.9

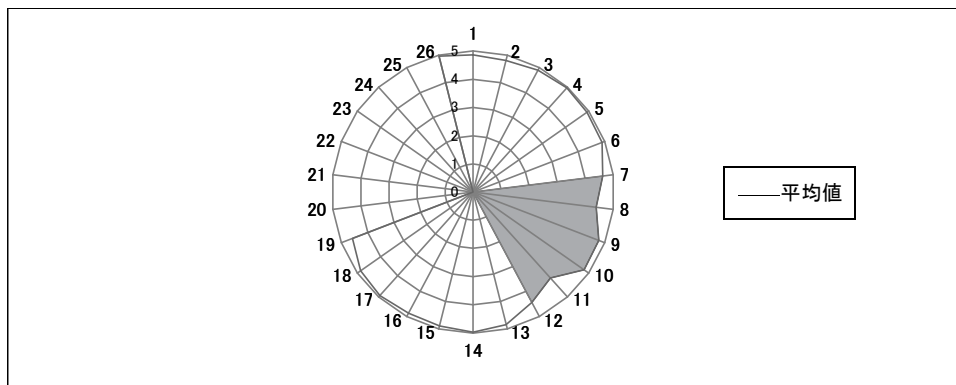


総合評価 **4.1**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 知的障害教育 I
 評価実施日 平成24年2月24日
 担当教員名 大谷 博俊

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.9
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.9
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.4
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.1
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.9
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					5.0

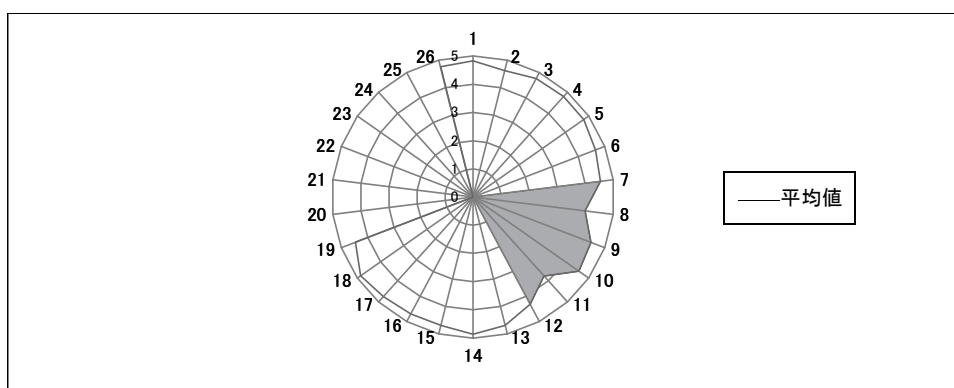


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 知的障害教育Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月9日
 担当教員名 八幡 ゆかり

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.7
	(14)熱心に指導した。					4.9
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.7
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8



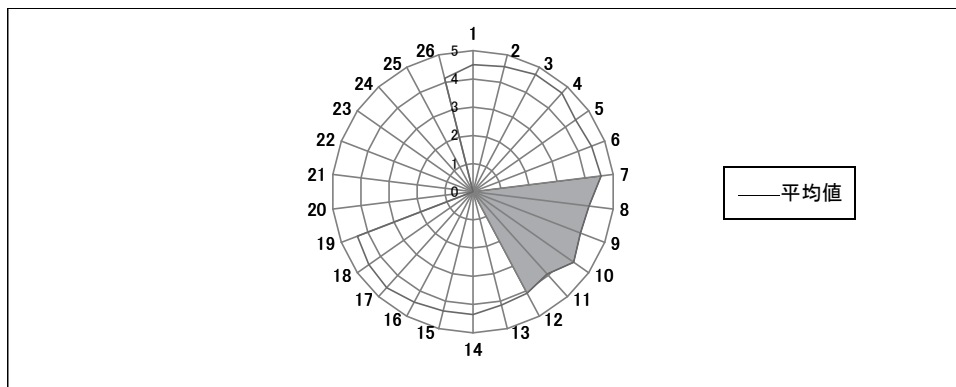
総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)を除外平均値

授業科目名 肢体不自由者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 高原 光恵, 津田 芳見

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.7
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					4.1
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.4
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.4
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.6
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.5
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.4
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

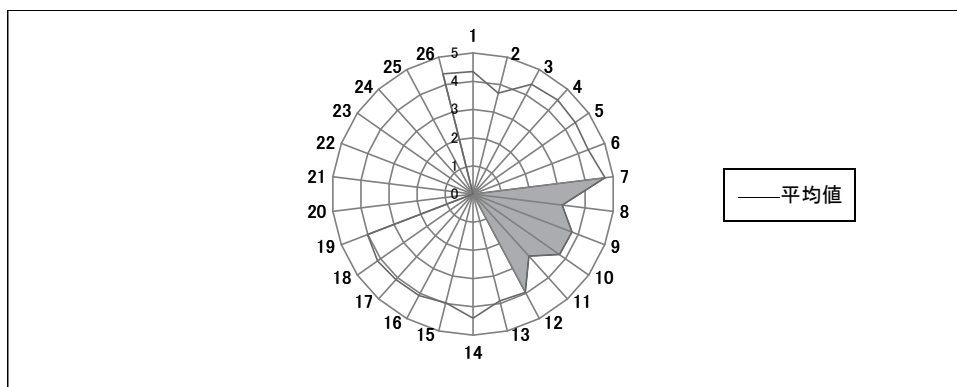


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」)を除く平均値

授業科目名 肢体不自由教育
 評価実施日 平成23年12月24日
 担当教員名 安好 博光

回答者数 38名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.3
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.4
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						2.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						3.9
	(14)熱心に指導した。						4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						4.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.1
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.4

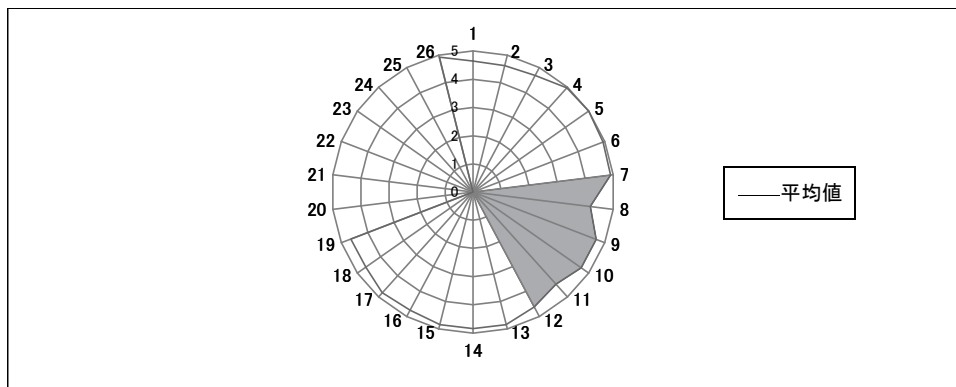


総合評価 4.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 病弱教育
 評価実施日 平成23年12月20日
 担当教員名 武田 鉄郎

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.6
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.6
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					5.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.9
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.2
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.7
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.8
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.6
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.6
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.9

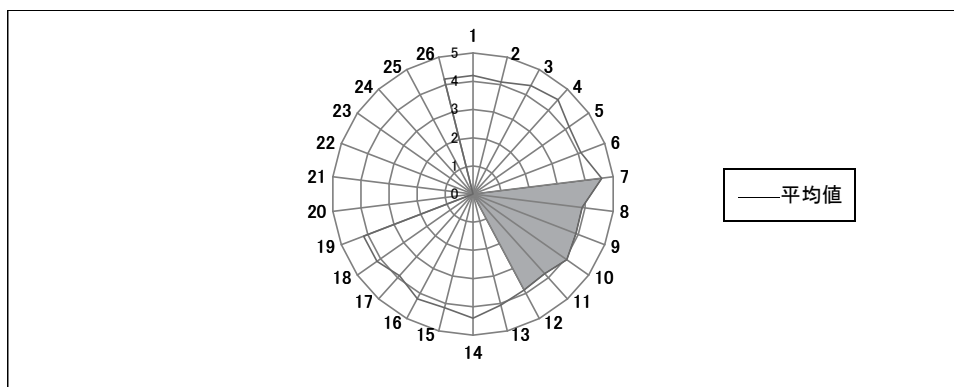


総合評価 4.8
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 重複・LD等の特性
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.1
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.4
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.5
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.6
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.9
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.9
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.1
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.8
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.9
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.1
	(14)熱心に指導した。					4.4
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.2
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.2
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.9
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.2
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.2
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.2



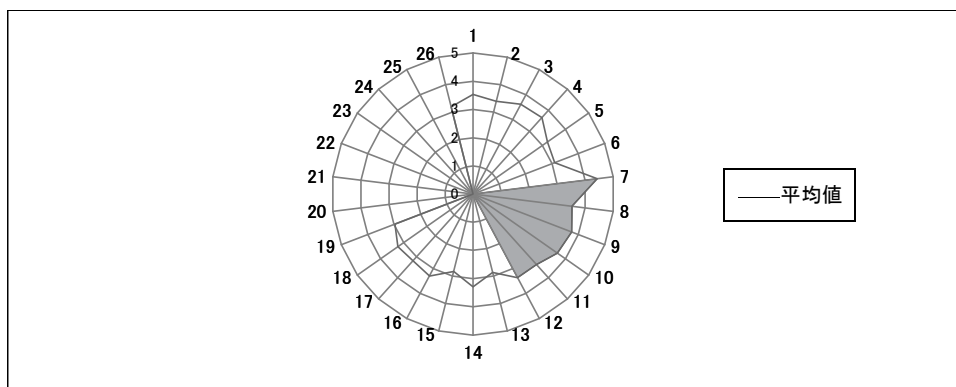
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学校図書館メディアの構成
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 28名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						3.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						3.4
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						3.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						3.6
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.5
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						3.8
	(10)教員の説明をよく聞いた。						3.6
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.4
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						2.9
	(14)熱心に指導した。						3.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						2.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						3.3
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						3.2
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						3.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						3.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						3.2	

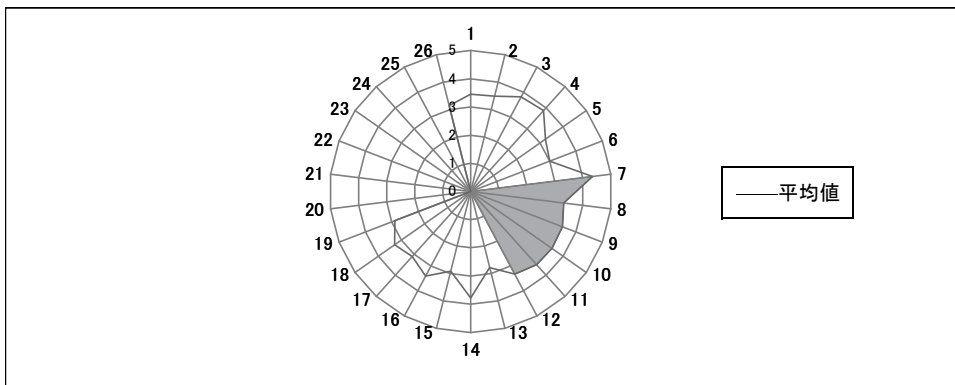


総合評価 3.2
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 学習指導と学校図書館
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					3.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					3.5
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					3.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					3.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					3.2
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.4
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習(または、準備やまとめ)をした。					3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					3.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					3.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.3
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					2.8
	(14)熱心に指導した。					3.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					2.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					3.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					3.1
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					3.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					2.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					3.1

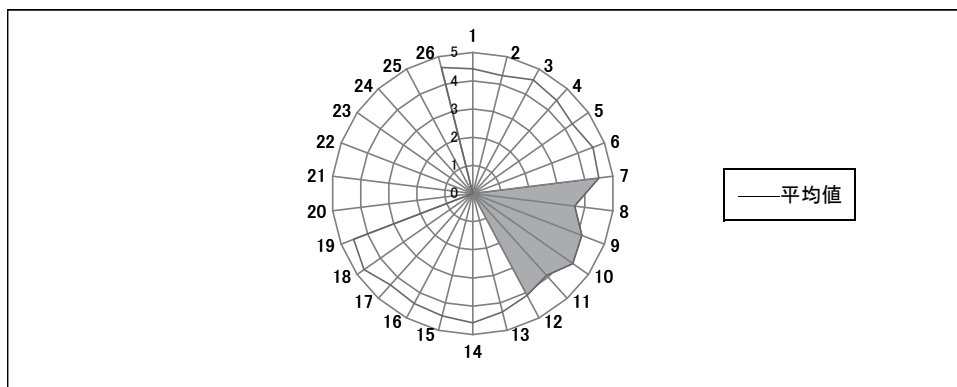


総合評価 **3.3**
 ※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値)

授業科目名 読書と豊かな人間性
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.4
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.3
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.6
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.4
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.3
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.6
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.1
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.3
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.9
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.1
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					4.3
	(14)熱心に指導した。					4.6
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.4
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.4
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.7
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.6

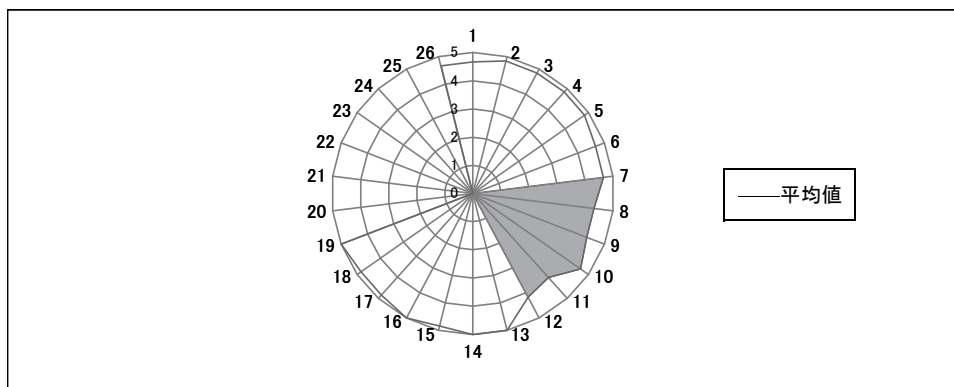


総合評価 **4.5**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 博物館概論
 評価実施日 平成24年2月10日
 担当教員名 町田 哲

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.8
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.3
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.7
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.2
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7



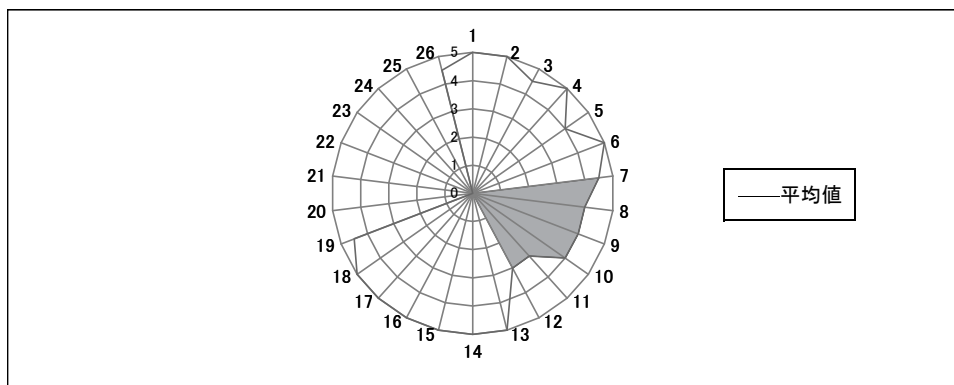
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 博物館特論
 評価実施日 平成24年2月20日
 担当教員名 長谷川 賢二

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A.	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						5.0
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						5.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.5
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.5
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						4.0
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						3.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						3.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確認しながら授業を行った。						5.0
	(14)熱心に指導した。						5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						5.0
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						5.0
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						5.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.5
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.5



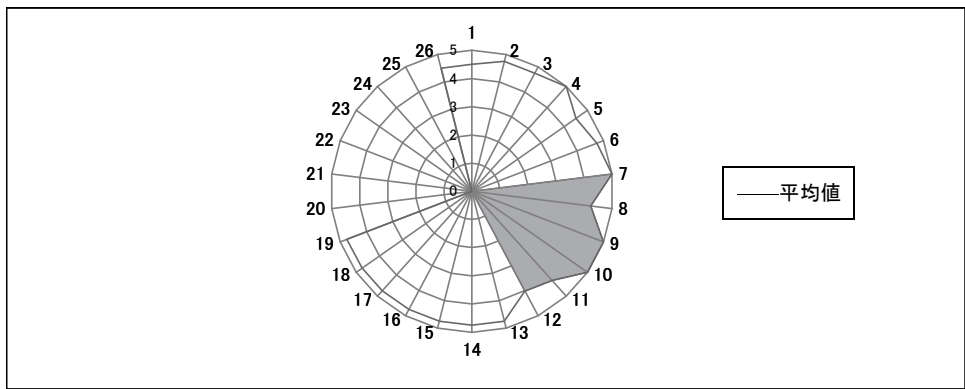
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値

授業科目名 博物館資料論
 評価実施日 平成24年2月17日
 担当教員名 木原 克司, 大石 雅章, 小川 勝

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。	2	2	0	0	0	4.5
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。	3	1	0	0	0	4.8
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。	3	1	0	0	0	4.8
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。	4	0	0	0	0	5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。	3	0	1	0	0	4.5
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。	3	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。	4	0	0	0	0	5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。	2	1	1	0	0	4.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。	4	0	0	0	0	5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。	4	0	0	0	0	5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。	2	1	1	0	0	4.3
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。	1	2	1	0	0	4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。	3	1	0	0	0	4.8
	(14)熱心に指導した。	3	1	0	0	0	4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。	3	1	0	0	0	4.8
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。	3	1	0	0	0	4.8
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。	3	1	0	0	0	4.8
	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。	2	2	0	0	0	4.5



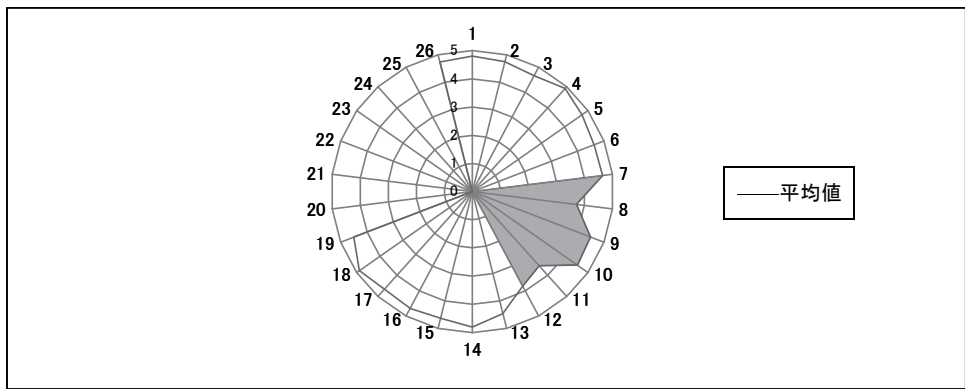
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 書写 I
 評価実施日 平成24年2月15日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.8
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.9
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.7
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.5
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.5
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.8
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					4.5
	(14)熱心に指導した。					4.8
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.6
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.7
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.7
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.9
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					4.5
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.7

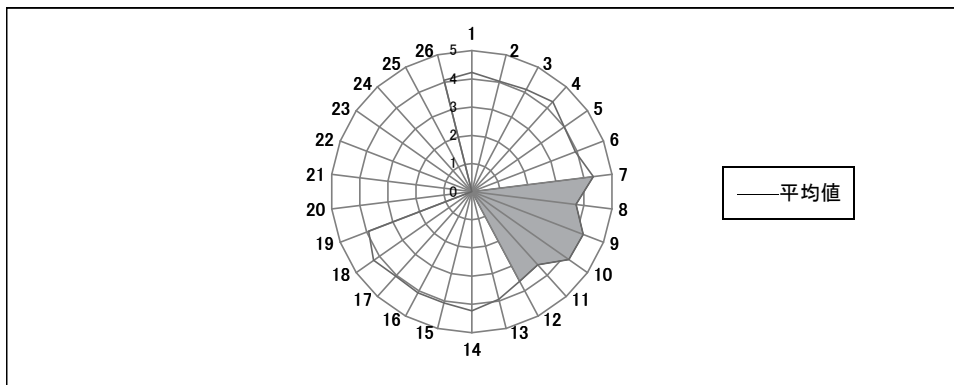


総合評価 4.7
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 書写Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月8日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.2
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.0
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					4.1
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					4.3
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.0
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					4.3
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					3.7
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					4.2
	(10)教員の説明をよく聞いた。					4.2
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					3.5
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					3.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					3.9
	(14)熱心に指導した。					4.2
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.1
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.1
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.0
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					3.9
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(25)教科の目標・内容・指導方法が深く結びつき、授業実践されていることが理解できる授業内容であった。					
	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.1

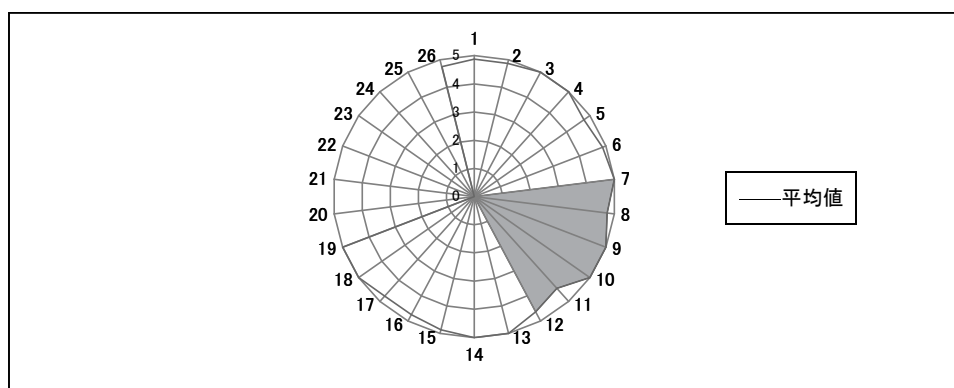


総合評価 4.1
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 素描
 評価実施日 平成24年1月31日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。					4.9
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。					4.9
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。					5.0
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。					5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。					4.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。					4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。					5.0
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。					4.8
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。					5.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。					5.0
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。					4.4
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。					4.6
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。					5.0
	(14)熱心に指導した。					5.0
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。					4.9
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。					4.8
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。					4.8
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。					5.0
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。					5.0
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。					
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。					
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。					
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。					
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。					
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。					4.8

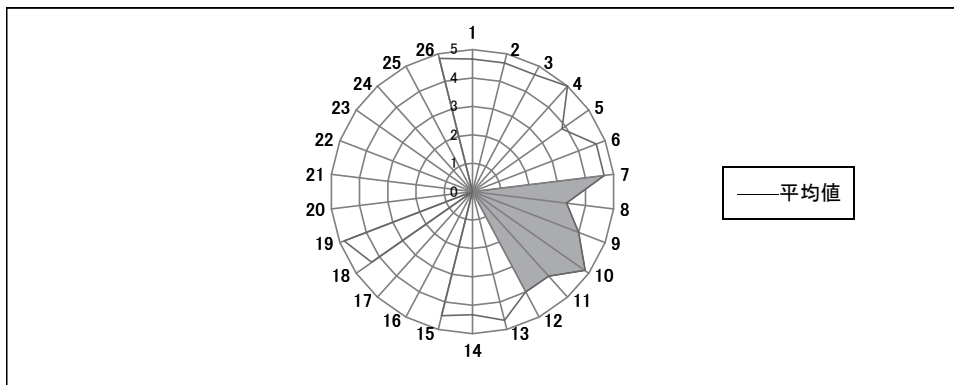


総合評価 4.9
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

授業科目名 管弦打楽器Ⅱ
 評価実施日 平成24年2月13日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業概要について	(1)目標・授業計画・内容は、明確に示されていた。						4.7
	(2)成績評価の方法は、明確に示されていた。						4.7
2 授業の内容等について	(3)授業内容は、授業概要に沿っていた。						4.7
	(4)授業内容は、教養や専門性を高めるものだった。						5.0
	(5)授業内容は、教育に対する見方や考え方を学べるものだった。						3.8
	(6)授業内容は、興味・関心を引くものだった。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(7)授業によく出席した。						4.7
	(8)授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした。						3.3
	(9)授業中に積極的に取り組んだ。						4.0
	(10)教員の説明をよく聞いた。						4.8
	(11)分からないことや疑問に思ったことは調べた。						4.0
	(12)授業に関連した内容について友人や教員と話し合った。						4.0
4 教員の授業の進め方について	(13)学生の理解状況を確かめながら授業を行った。						4.7
	(14)熱心に指導した。						4.3
	(15)授業内容を分かりやすく説明した。						4.5
	(16)教科書や配布資料等の教材は、内容を理解する上で適切だった。						
	(17)教育用機器や設備など教具の利用は、適切だった。						
	(18)教員の声は、聞き取りやすかった。						4.3
	(19)授業の進む速さは、適切だった。または、与えられた課題のレベルや分量は適切だった。						4.8
5 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(26)へ)	(20)教職への意欲が持てる課題を含んだ授業内容であった。						
	(21)関連した授業で学んだことや体験をふまえ、各教科等における内容が理解できる授業であった。						
	(22)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容であった。						
	(23)授業実践を観察する視点が示された授業内容であった。						
	(24)授業実践に必要な指導力について理解できる授業内容であった。						
6 授業に対する満足度	(26)この授業は、自分自身にとって満足できるものであった。						4.8



総合評価 **4.6**
 ※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く平均値）

あとがき

本学における「学生による授業評価」の結果をふまえると、例年同じような傾向を読み取ることができる。すなわち、①学生はよく授業に出席し、概ねまじめな授業態度である、②本学教員の学生による授業評価は概ね高評価である、③しかし、学生の主体的な学習への取組や学習意欲という点では、まだまだ課題が残る。平成 23 年度授業評価においても、この傾向は踏襲されていることが言えよう。

学生による授業評価は、本学カリキュラム及び授業の反省と改善のために行われるという本義に立ち返れば、授業評価における総合評価の平均値が高く維持されていたとしても、教員がそこから自己の授業の構成と実践について、そして本学全体のカリキュラムの構成とその有効性について、常に省察し、課題を見出し、具体的な改善策を講じてゆくことが大切であろう。本報告書の「I 学生による授業評価の意義」のところでも述べたが、大学は、提供するカリキュラムや授業が、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーをふまえて学生にいかなる知識・能力・態度を育てたか、その質保証をエビデンス・ベースで社会に説明していくことが求められている。

本学における授業評価が高い平均値を維持していることは、本学の教員養成教育の質の高さを示すひとつの指標として大切にしていきたい。その一方で、カリキュラム・授業のあり方については、次のような考え方により常にブラッシュ・アップしていく必要があると考える。学生の主体的な学習への取組が不十分である、学生が学習した内容を教育実習等の場で活用できないといった反省があるならば、カリキュラム・授業を通して、学生が習得した教育実践力に関する知識・技能・態度を実際に活用する活動を具体的かつ実践的に組み込んでゆく。授業者は、シラバスに書き込んだ「到達目標」が実際に学生に達成されたかを確実に見取るために、到達目標と結んで知識・能力・技能を実際に活用することを迫る「作業課題」を構想し授業を実践する。そして作業課題の遂行を評価するための「評価基準」を設定し、学生の学習評価を実施するとともに、カリキュラム・授業の組み立て自体の評価と改善を行う。こうした授業における目標・内容・方法・評価の一貫性をふまえた不断の授業改善が、教員養成の目的大学である本学には求められよう。本学の教員養成教育の質と意義を広く社会に発信し、ステークホルダーに認知してもらうためには、「学生による授業評価」が決してマンネリに陥ってはならない。

平成 23 年度学校教育学部教務委員会
学生による授業評価専門部会主査
梅津 正美

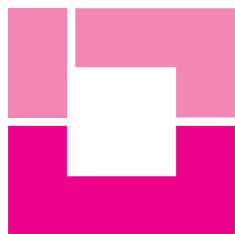
鳴門教育大学学校教育学部教務委員会 委員名簿
(平成23年度)

委員長	西 園 芳 信	副学長	
副委員長	綿 引 勝 美	生活・健康系コース (保健体育)	准教授
		(学生による授業評価専門部会委員)	
委 員	皆 川 直 凡	人間形成コース	准教授
〃	木 下 光 二	教員養成特別コース	教授
		(学生による授業評価専門部会委員)	
〃	木 村 直 子	幼年発達支援コース	講師
〃	井 上 とも子	特別支援教育専攻	准教授
〃	野 口 哲 也	言語系コース (国語)	准教授
〃	杉 浦 裕 子	言語系コース (英語)	講師
〃	梅 津 正 美	社会系コース	教授
		(学生による授業評価専門部会委員)	
〃	佐 伯 昭 彦	自然系コース (数学)	准教授
〃	佐 藤 勝 幸	自然系コース (理科)	教授
		(学生による授業評価専門部会委員)	
〃	林 秀 彦	生活・健康系コース (技術・工業・情報)	准教授
〃	黒 川 衣 代	生活・健康系コース (家庭)	教授
〃	森 正 正	芸術系コース (音楽)	准教授
〃	西 田 威 汎	芸術系コース (美術)	教授
〃	前 田 英 雄	教職キャリア支援センター	所長
〃	清 水 茂	教職キャリア支援センター	准教授
〃	此 枝 昇	教務課長	
〃	太 田 直 也	現代教育課題総合コース	教授

平成23年度 学生による授業評価実施報告書

平成24年12月発行

編 集 鳴門教育大学学校教育学部教務委員会
 発 行 鳴門教育大学
 〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748
 電 話 088-687-6093
 F A X 088-687-6107



国立大学法人
鳴門教育大学

〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748番地
<http://www.naruto-u.ac.jp/>